

2025年の交通事故統計分析結果 【 確定版(車籍別)死亡・重傷事故編 】

2026年8月



公益社団法人

全日本トラック協会

Japan Trucking Association

目 次

I.	調査の目的等	2
II.	死亡・重傷事故データの傾向	4
III.	2025年死亡・重傷事故データ(車籍)	24
IV.	2025年死亡・重傷事故データ(発生地)	44
V.	2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)	64
VI.	2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)	76
VII.	2025年死亡・重傷事故データ(車両総重量)	90
VIII.	2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)	94
IX.	2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別) ..	100
X.	2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く)) ...	108
XI.	2025年死亡・重傷事故データ (1万台人当たり死者数・重傷者数)	118
XII.	2025年死亡・重傷事故データ (対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))	120
XIII.	2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)	134

I. 調査の目的等

1. 調査の目的

国土交通省が5か年計画で進めてきた「事業用自動車の総合安全プラン2025」では、重傷者数を除き目標値を達成できなかったことから、同省は、令和12年度（2030年度）までに達成すべき目標値（表1を参照）を盛り込んだ「事業用自動車の総合安全プラン2030」を令和8年3月に策定・公表しました。

これを受け、全ト協では、「トラック事業における総合安全プラン2030」の目標値（表2を参照）を令和12年度までに達成するため、PDCAサイクルに沿って事業用トラックの交通事故による死傷者数等の削減を図ることとしました。

一方、運転免許区分別でみた事業用トラックの保有台数は、表3のとおり、大型トラックが4割、中型トラックが2割強、合わせて6割強を占めている状況下での事業用トラックが引き起こす交通事故では、車両の大きさ・重量などによる一定の交通事故の特徴がみられるところです。

こうした事故実態を踏まえ、本資料では、警察庁が公表した2025年までの全国の交通事故データ（※）を基に、車籍別、道路区分別、車両総重量別等多角的な視点から、統計・分析しています。

事業用トラックによる交通事故実態に即した実効性ある交通事故防止対策を樹立するためにも、トラック運送事業関係者の皆様に本資料が活用されることを期待します。

※出所：公益財団法人交通事故総合分析センター

<ご参考>

表1 総合安全プラン2030【国土交通省 事業用トラック】 ※軽自動車を除く

① 令和12年までに死者数	175人以下
② 令和12年までに重傷者数	820人以下
③ 令和12年までに人身事故件数	5,800件以下
④ 飲酒運転ゼロ	
⑤ 令和12年までに追突事故件数	2,380件以下

表2 トラック事業における総合安全プラン2030【全ト協：令和12年目標値】 ※軽自動車を含まない

- 死者数+重傷者数 995人以下
※令和12(2030)年までに死者数+重傷者数を「995人以下」とする目標値達成のためには、車両台数1万台あたりの死者数と重傷者数の合計を「7.5人以下」とする。
- 飲酒運転 ゼロ
- 人身事故件数 5,800件以下
※令和12(2030)年までに人身事故件数を「5,800件以下」とする目標値達成のためには、車両台数1万台あたりの人身事故件数を「43.7件以下」とする。
- 追突事故件数 2,380件以下
※令和12(2030)年までに追突事故件数を「2,380件以下」とする目標値達成のためには、車両台数1万台あたりの人身事故件数を「17.9件以下」とする。

表3 運転免許区分別事業用トラックの保有台数（令和6年3月末現在）

自動車の種類			営業用	構成比
大型自動車	車両総重量11トン以上 または最大積載量6.5トン以上	貨物自動車	481,996	40.8%
		特種（殊）用途車	129,301	
		小計	611,297	
中型自動車	車両総重量7.5トン以上11トン未満 または最大積載量4.5トン以上 6.5トン未満	貨物自動車	225,347	21.2%
		特種（殊）用途車	91,904	
		小計	317,251	
準中型自動車	車両総重量3.5トン以上7.5トン未満 または最大積載量2トン以上 4.5トン未満	貨物自動車	238,214	20.6%
		特種（殊）用途車	69,466	
		小計	307,680	
普通自動車	車両総重量3.5トン未満 または最大積載量2トン未満	貨物自動車	54,619	5.8%
		特種（殊）用途車	32,696	
		小計	87,315	
トレーラ（道路運送車両による分類と同じ）			173,388	11.6%
合 計			1,496,931	100.0%

資料：自動車検査登録情報協会データより独自作成（注）：軽自動車を含まない

2. データの概要

調査対象：交通事故統計（2025年の1～12月）のうち事業用貨物自動車（軽貨物を除く）が第1当事者となった死亡・重傷事故

メ モ

Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

1. 事故件数
2. 発生地別
3. 車籍別
4. 車籍別使用の本拠別
5. 道路区分別
6. 車両区分別
7. 車両総重量別
8. 事故類型別
9. 行動類型別
10. 時間帯別
11. 運転者の危険認知速度別
12. 運転者の年齢層別
13. 運転者の免許取得年数別

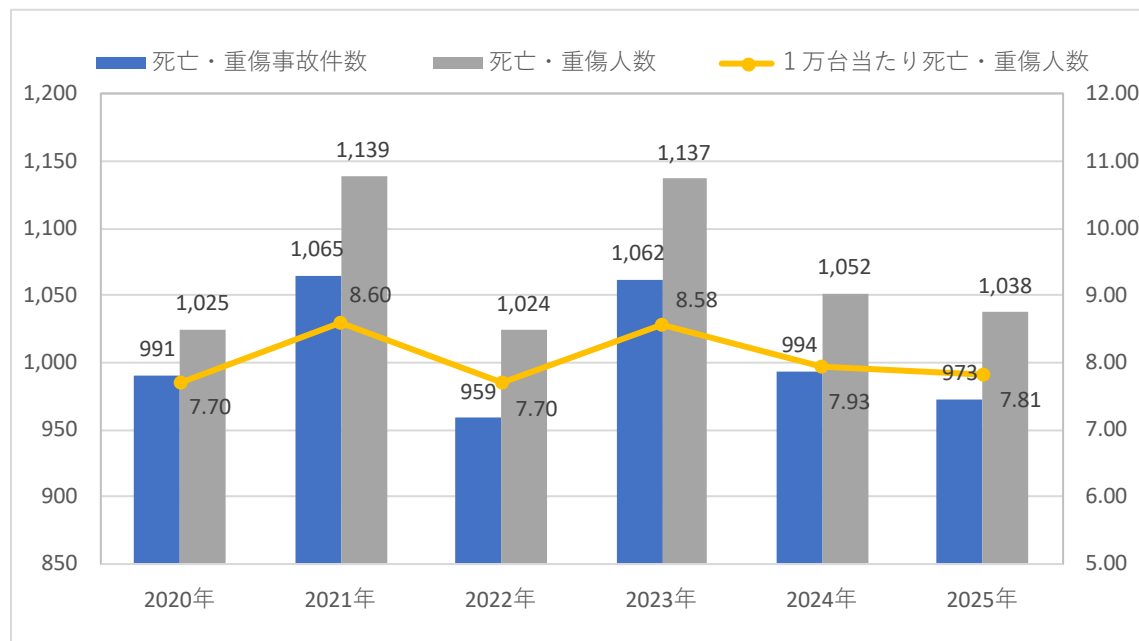
Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

1. 事故件数

- ・2025年1～12月の死亡・重傷事故件数は973件（死者・重傷者の合計人数は1,038人）となっている（営業用トラック1万台当たりの死者数と重傷者数の合計は7.81人）。

※営業用トラック1,329,261台（2025年12月末現在、トレーラ及び軽自動車を除く）

- ・令和12年までに死者数と重傷者数の合計を995人（営業用トラック1万台当たりの死者数と重傷者数の合計を「7.5人」とするという「トラック事業における総合安全プラン2030」の目標を達成するためにも、死亡・重傷事故を減少させる具体的な対策の構築が急務である。

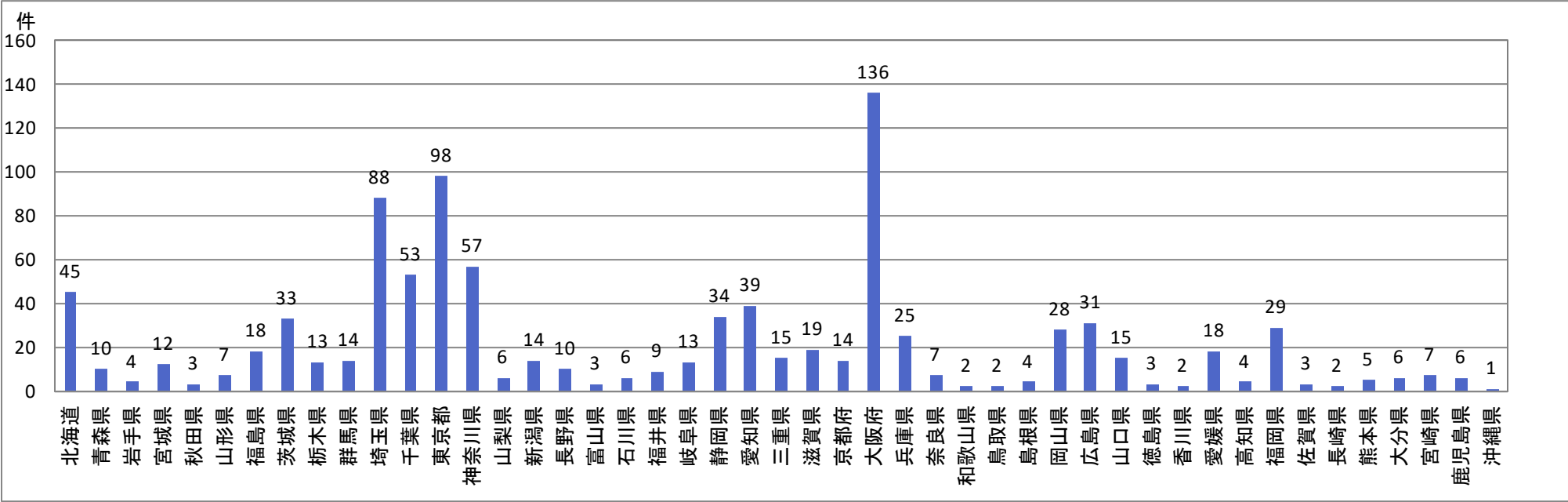


Ⅱ. 死亡・重傷事故データの傾向

2. 発生地別

- ・2025年1～12月の発生地別死亡・重傷事故件数の多い県をみると、「大阪府」が最も多く136件、次いで「東京都」98件、「埼玉県」88件、「神奈川県」57件、「千葉県」53件、「北海道」45件、「愛知県」39件、「静岡県」34件、「茨城県」33件、「広島県」31件と続いている。
- ・2025年の発生地別死亡・重傷事故件数の多いトップ10について、2024年比をみると、「大阪府」、「東京都」、「北海道」、「愛知県」、「静岡県」、「茨城県」、「広島県」が増加している。

発生地	2020	2021	2022	2023	2024	2025	前年比
1 大阪	0	131	127	145	120	136	1.13
2 東京	0	65	59	93	84	98	1.17
3 埼玉	0	103	84	101	104	88	0.85
4 神奈川	0	53	59	53	63	57	0.90
5 千葉	0	57	62	59	65	53	0.82
6 北海道	0	34	32	39	32	45	1.41
7 愛知	0	24	35	52	36	39	1.08
8 静岡	0	33	29	24	24	34	1.42
9 茨城	0	36	41	30	24	33	1.38
10 広島	0	31	26	34	24	31	1.29

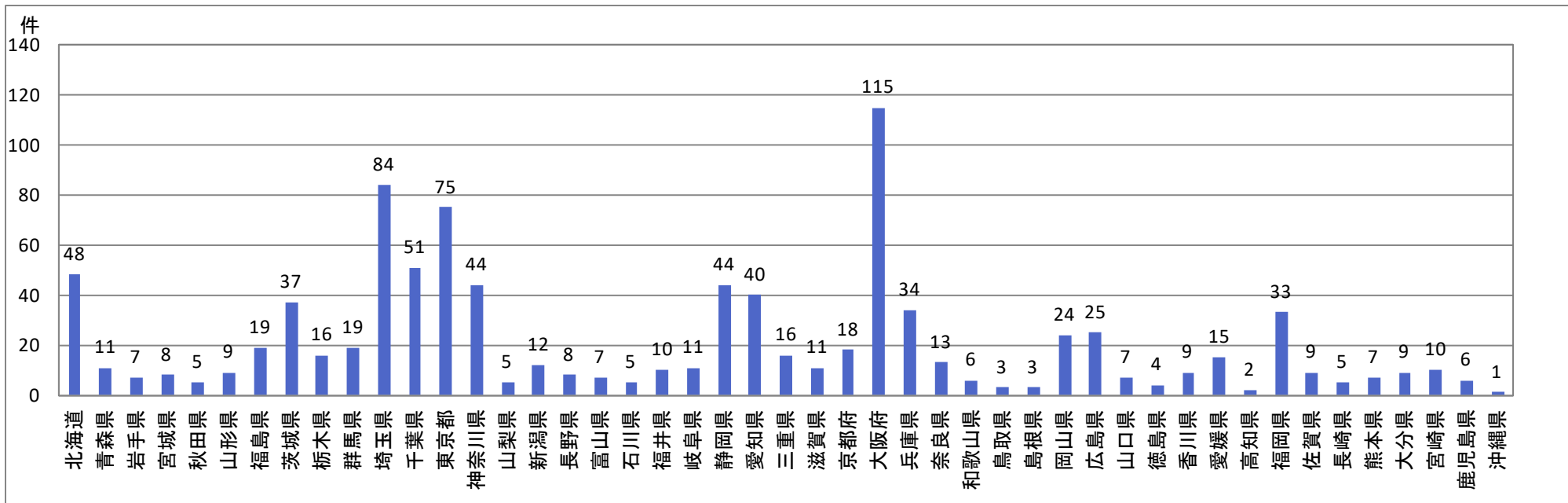


Ⅱ. 死亡・重傷事故データの傾向

3. 車籍別

- ・2025年の車籍別死亡・重傷事故件数の多い県をみると、「大阪府」が最も多く115件、次いで「埼玉県」84件、「東京都」75件、「千葉県」51件、「北海道」48件、「神奈川県」、「静岡県」がそれぞれ44件、「愛知県」40件、「茨城県」37件、「兵庫県」34件と続いている。
- ・2025年の車籍別死亡・重傷事故件数の多いトップ10について、2024年比をみると、「東京都」、「北海道」、「静岡県」、「愛知県」、「茨城県」、「兵庫県」が増加している。

車籍	2020	2021	2022	2023	2024	2025	前年比
1 大阪	124	132	129	130	116	115	0.99
2 埼玉	58	87	74	94	94	84	0.89
3 東京	51	59	50	67	68	75	1.10
4 千葉	58	50	60	56	56	51	0.91
5 北海道	50	37	37	38	35	48	1.37
6 神奈川	33	43	51	47	60	44	0.73
6 静岡	26	31	24	28	20	44	2.20
8 愛知	33	37	36	49	37	40	1.08
9 茨城	41	50	45	38	30	37	1.23
10 兵庫	36	47	39	33	33	34	1.03



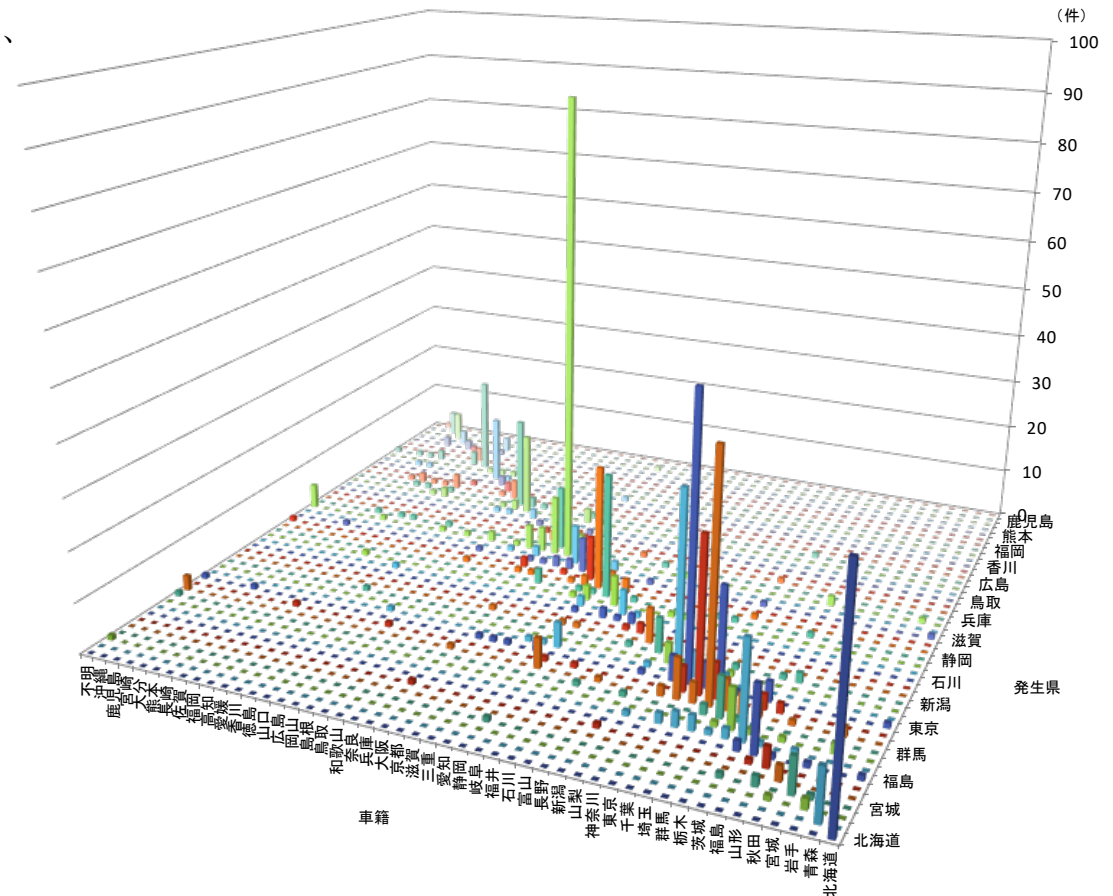
Ⅱ. 死亡・重傷事故データの傾向

4. 車籍別使用の本拠別

- ・車籍別の発生状況では、車籍地（県内）での事故は604件、他県での事故は369件となっている。
- ・車籍地以外の他県での事故が37.9%と4割近くを占めている。
- ・2025年の車籍別死亡・重傷事故件数の多いワースト17について
県内／他県比をみると、「埼玉県」、「千葉県」、
「静岡県」、「茨城県」、「兵庫県」、
「群馬県」、「京都府」、「栃木県」、
「三重県」は40%以上が他県で発生している。

ワースト 順位	車籍	件数	割合	内訳		他県 発生率
				県内	他県	
1	大阪	115	11.8%	92	23	20.0%
2	埼玉	84	8.6%	47	37	44.0%
3	東京	75	7.7%	54	21	28.0%
4	千葉	51	5.2%	30	21	41.2%
5	北海道	48	4.9%	45	3	6.3%
6	神奈川	44	4.5%	35	9	20.5%
6	静岡	44	4.5%	25	19	43.2%
8	愛知	40	4.1%	25	15	37.5%
9	茨城	37	3.8%	19	18	48.6%
10	兵庫	34	3.5%	13	21	61.8%
11	福岡	33	3.4%	20	13	39.4%
12	広島	25	2.6%	19	6	24.0%
13	岡山	24	2.5%	17	7	29.2%
14	福島	19	2.0%	13	6	31.6%
14	群馬	19	2.0%	8	11	57.9%
16	京都	18	1.8%	8	10	55.6%
17	栃木	16	1.6%	8	8	50.0%
17	三重	16	1.6%	9	7	43.8%
	その他	231	23.7%	117	114	49.4%
	合計	973	100.0%	604	369	37.9%

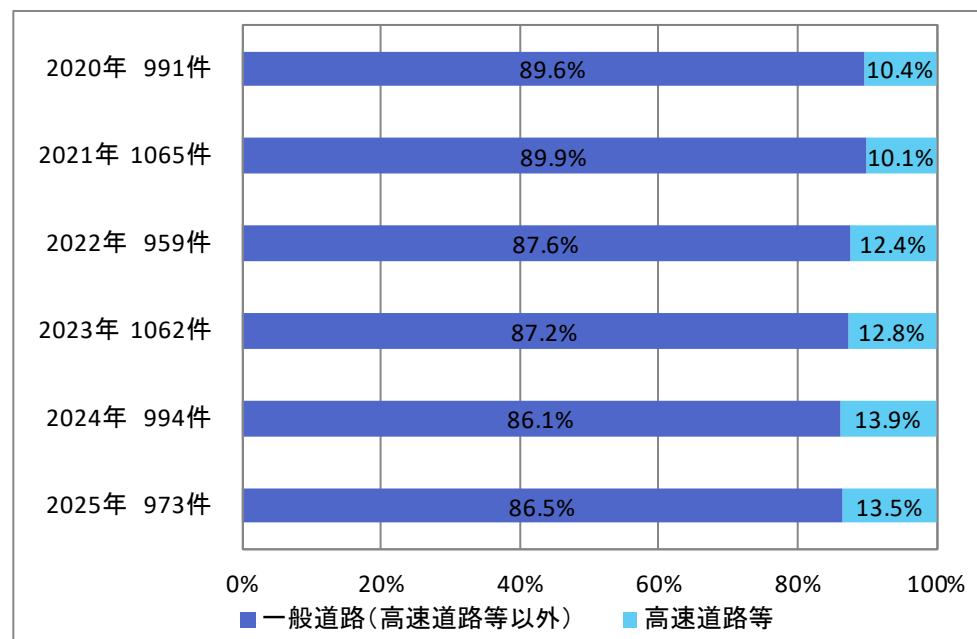
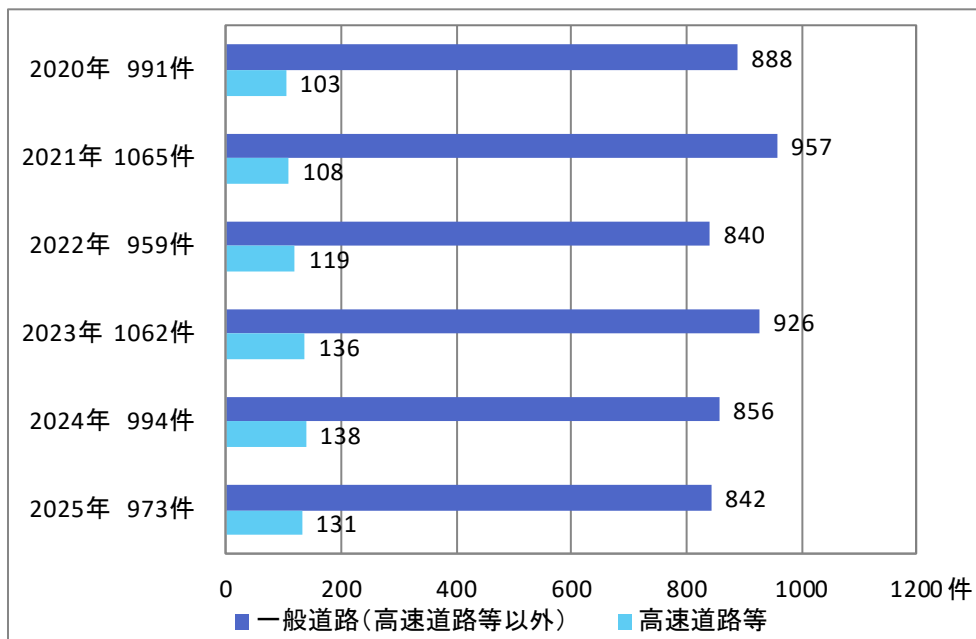
※他県には不明を含む



Ⅱ. 死亡・重傷事故データの傾向

5. 道路区分別

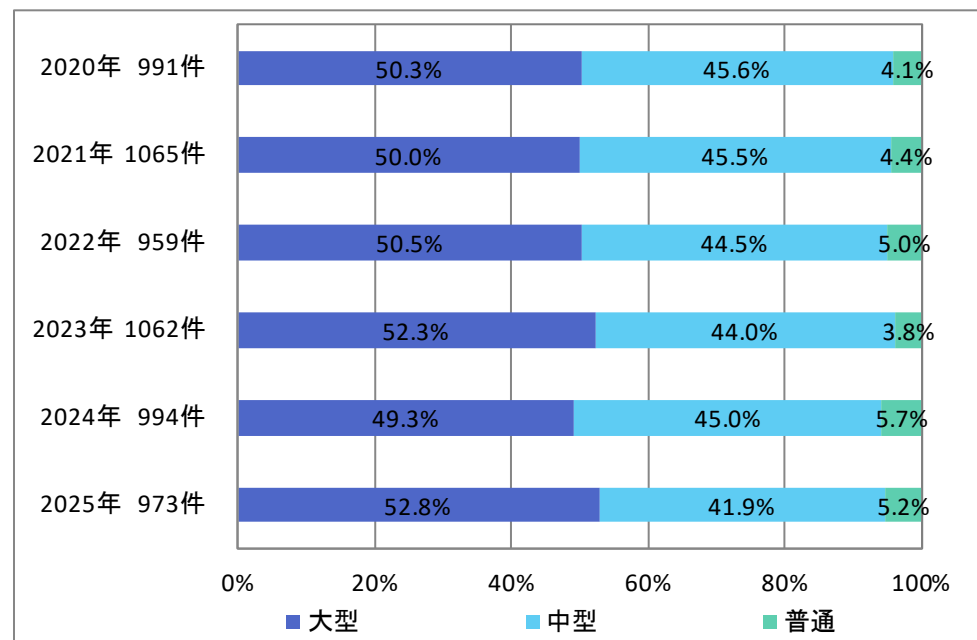
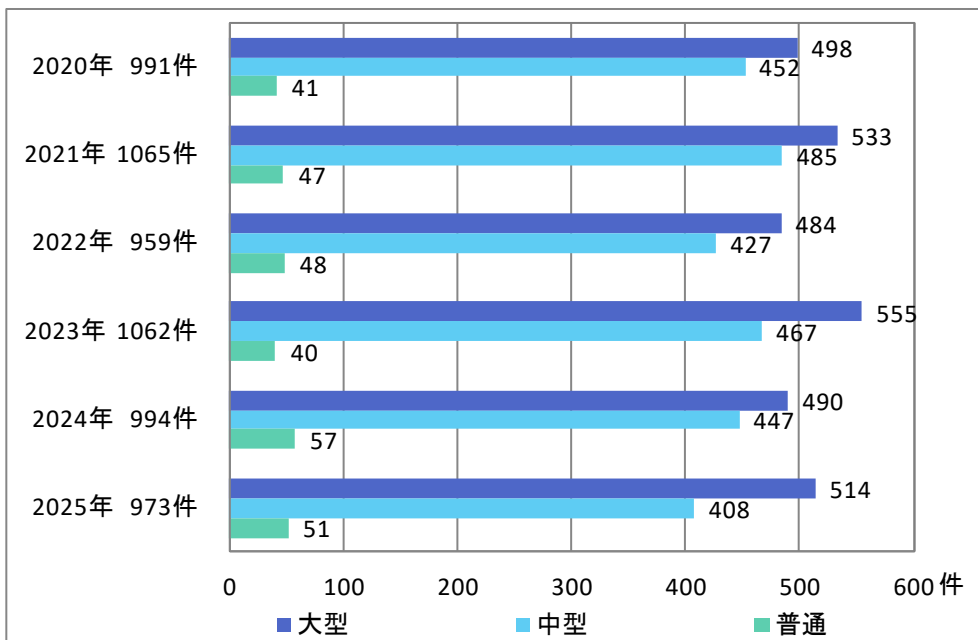
- ・2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「一般道路（高速道路等以外）」が多く、概ね9割程度となっている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

6. 車両区分別

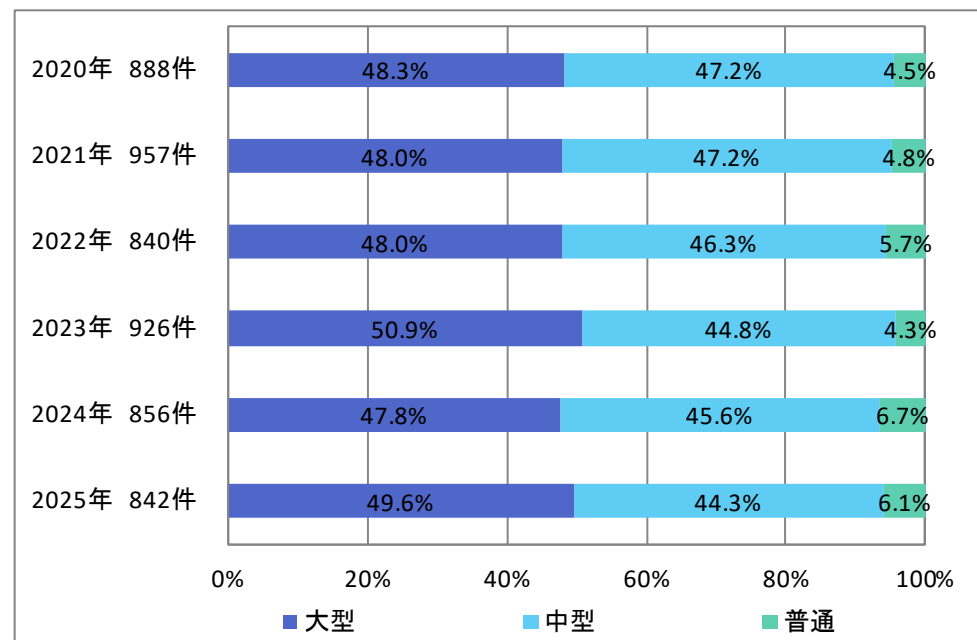
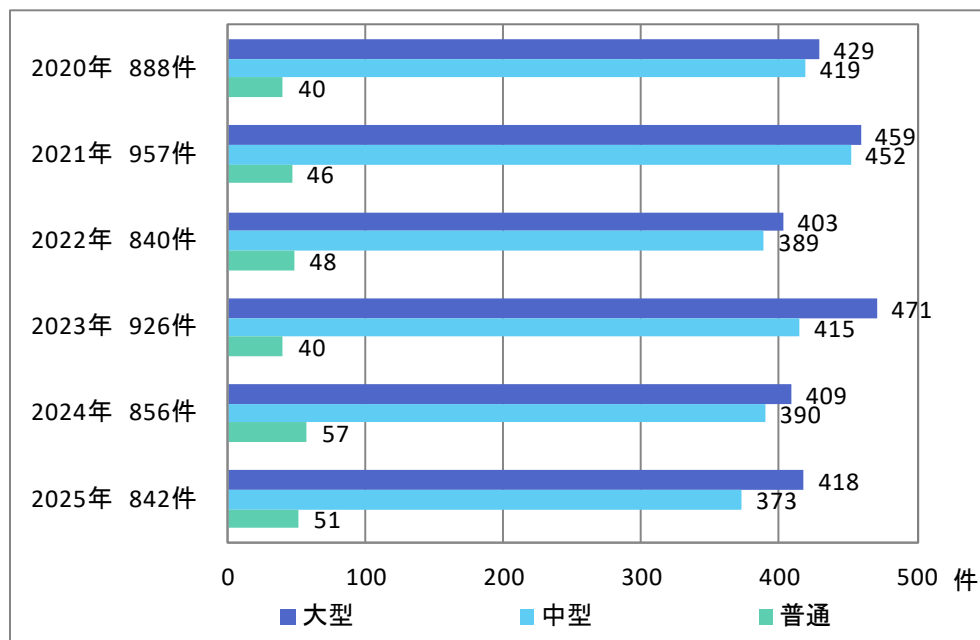
- ・2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「大型」が多く、概ね5割以上を占めており、「中型」との差は5～10%程度となっている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

(1)一般道路上での車両区分

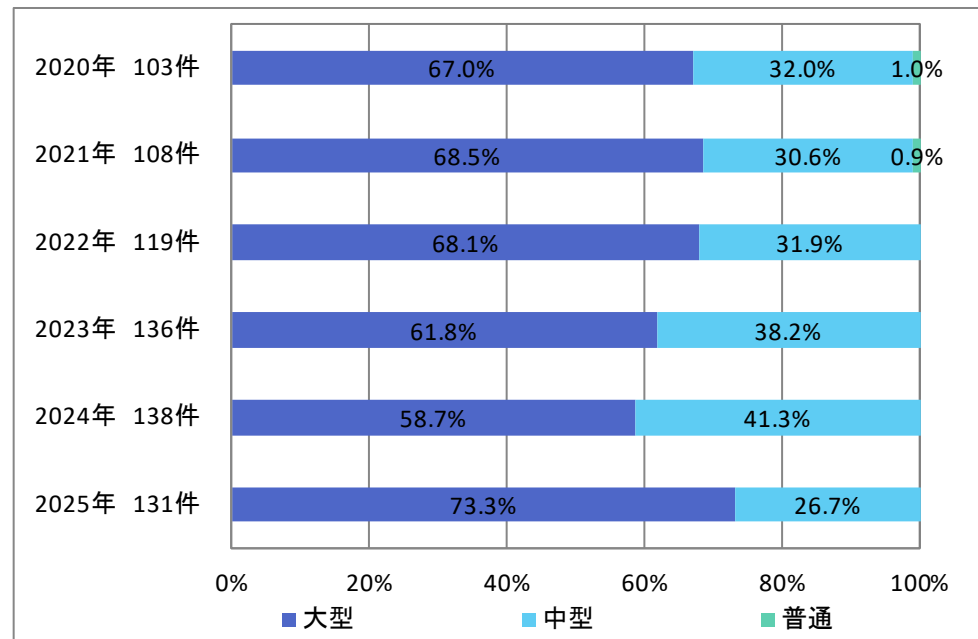
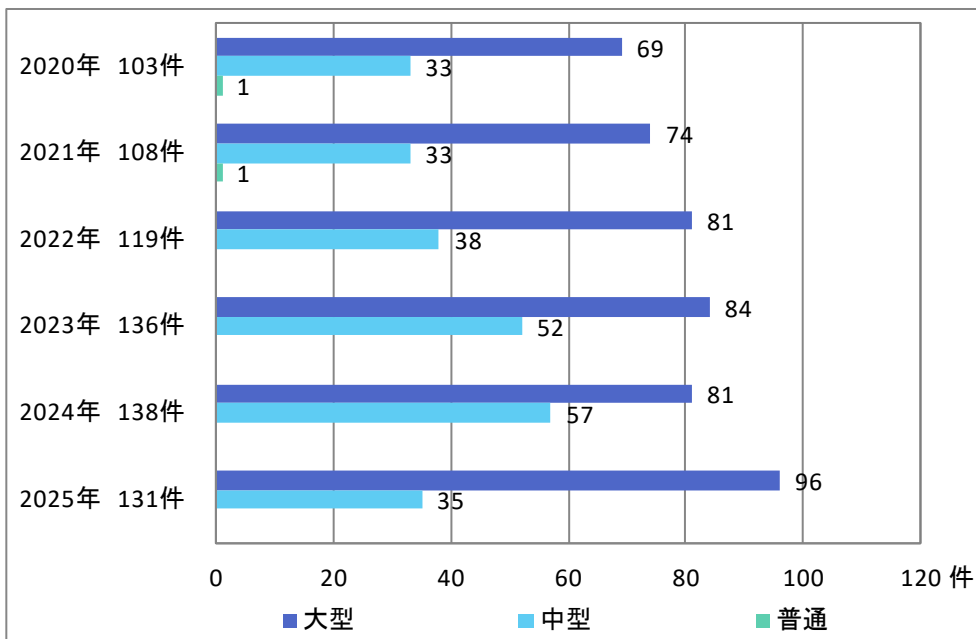
- ・2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「大型」が多く、概ね5割程度を占めているが、「中型」との差は僅かとなっている。



Ⅱ. 死亡・重傷事故データの傾向

(2) 高速道路上での車両区分

- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「大型」が多く、概ね6～7割程度を占めている。
- ・ 近年「大型」の割合が減少傾向にあったが、2025年は2024年に比べて増加している。



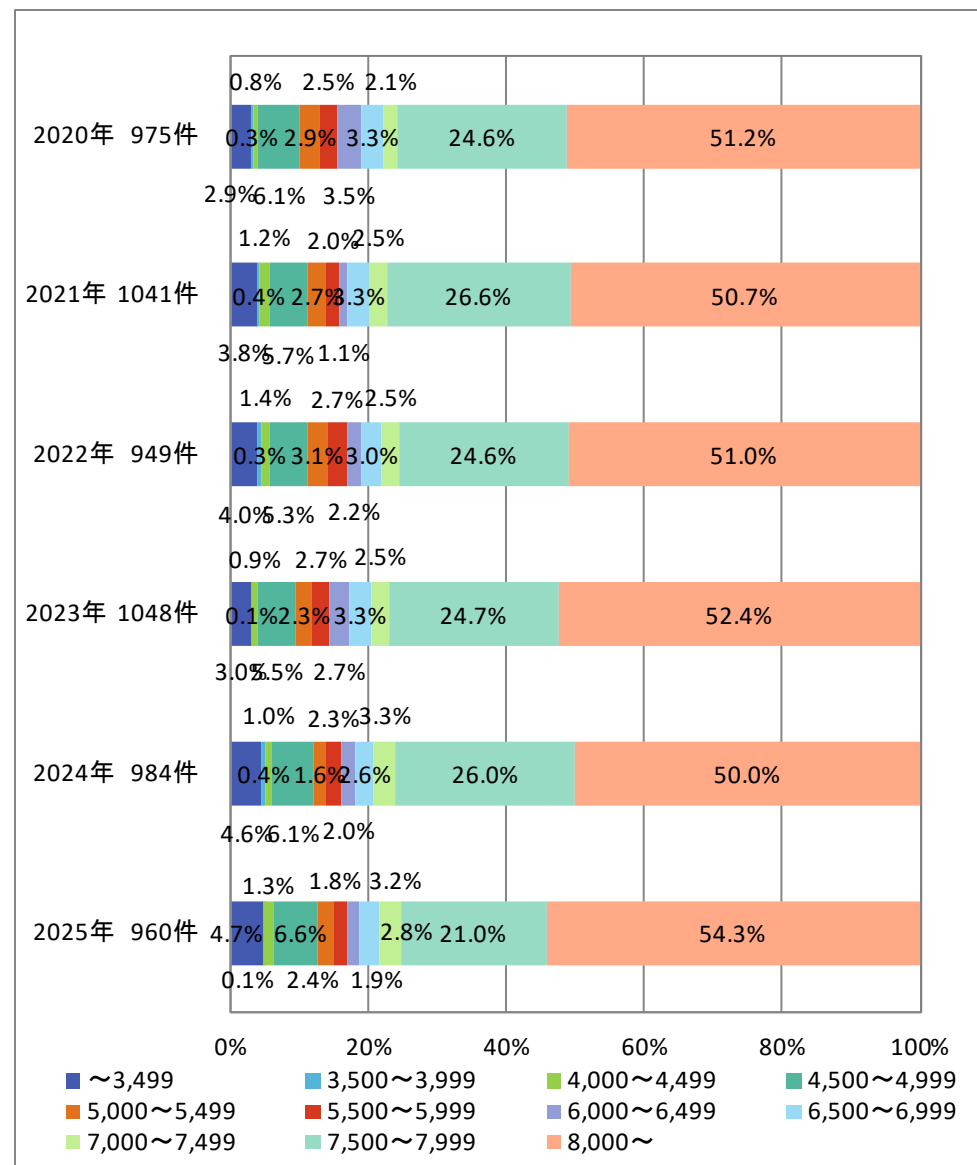
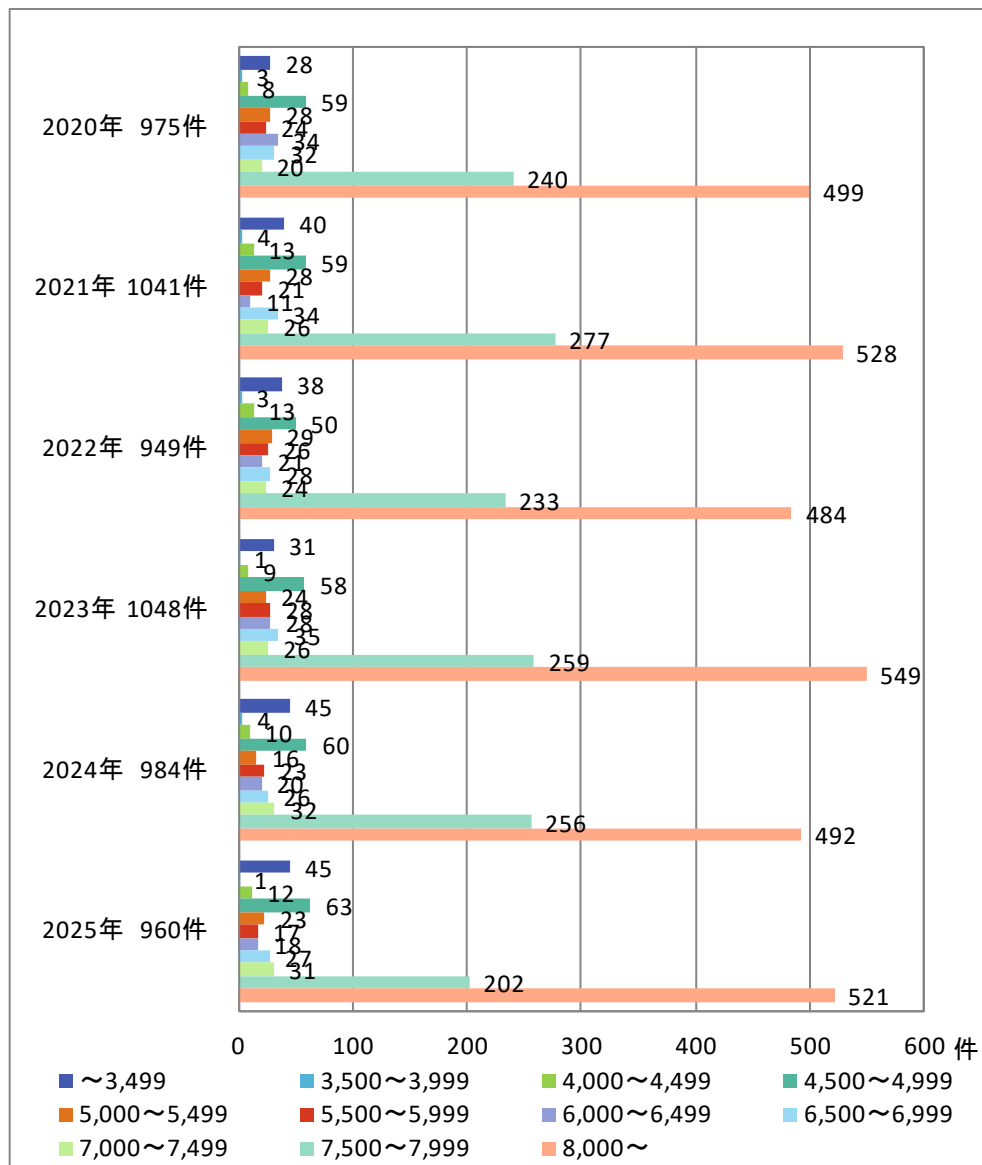
Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

7. 車両総重量別

- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「8,000～」が多く、5割程度を占めている。
- ・ 「7,500～7,999」は2～3割程度を占めている。

※車両総重量別に係る集計については、軽を含む960件で集計した。以下同じ。

Ⅱ. 死亡・重傷事故データの傾向

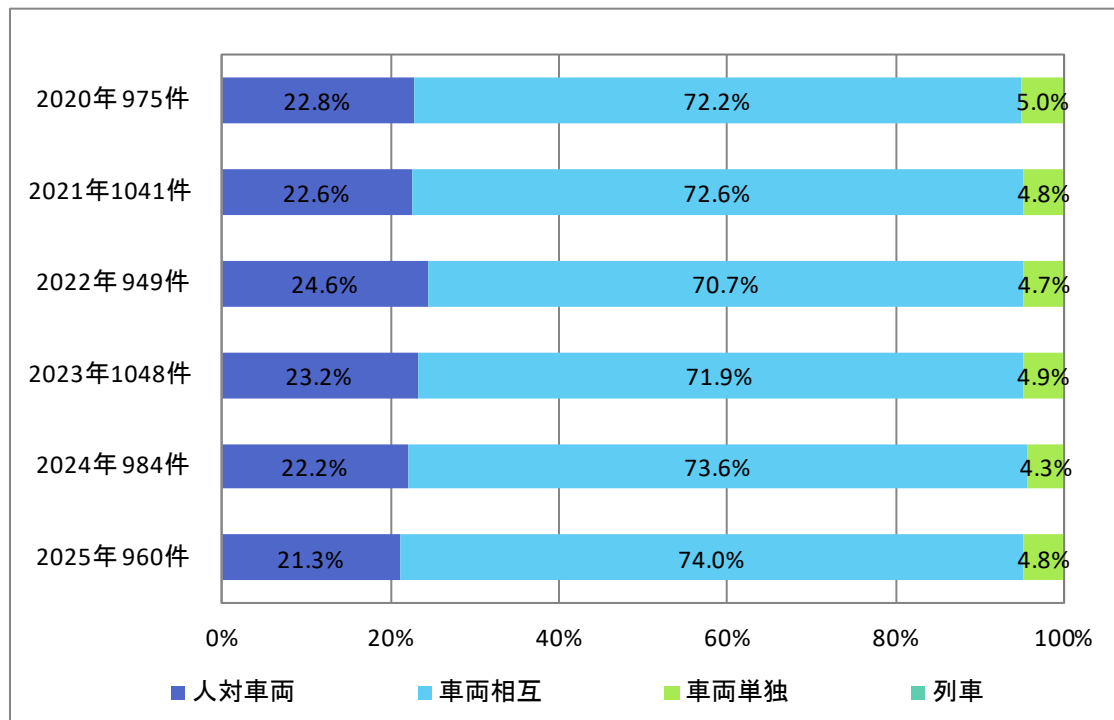


Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

8. 事故類型別

- ・2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「車両相互」が多く、7割以上を占めている。

※事故類型別、行動類型別、時間帯別、危険認知速度別、年齢層別、運転免許取得年数別に係る集計については、車籍不明13件を除く960件（2025年）で集計した。以下同じ。

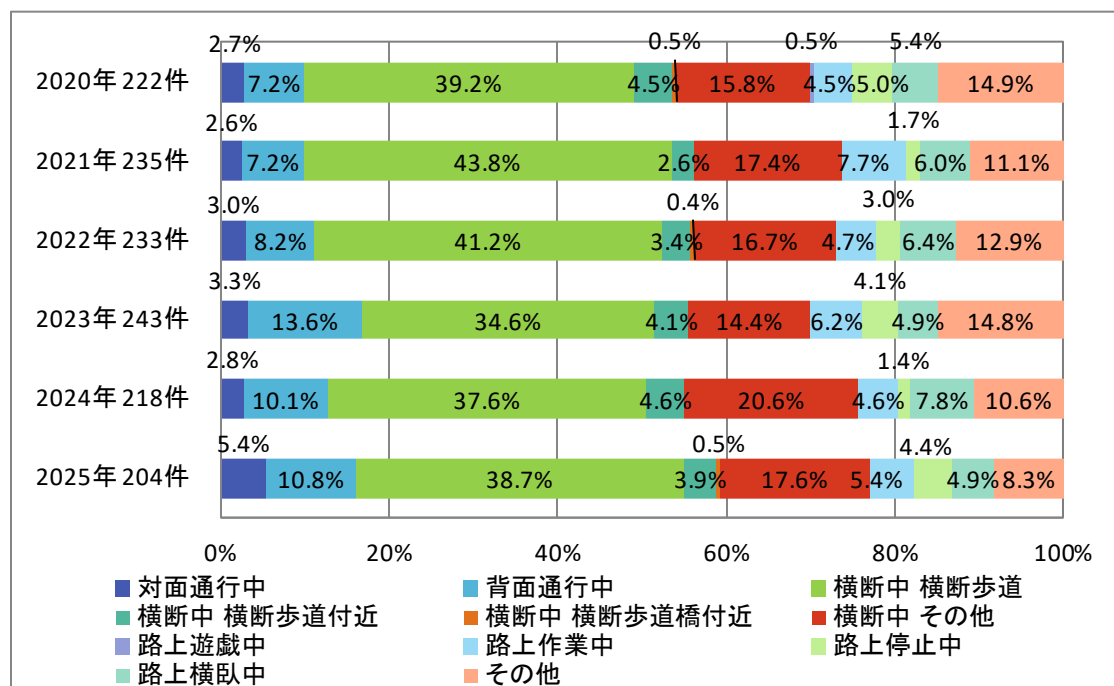


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

(1) 人対車両

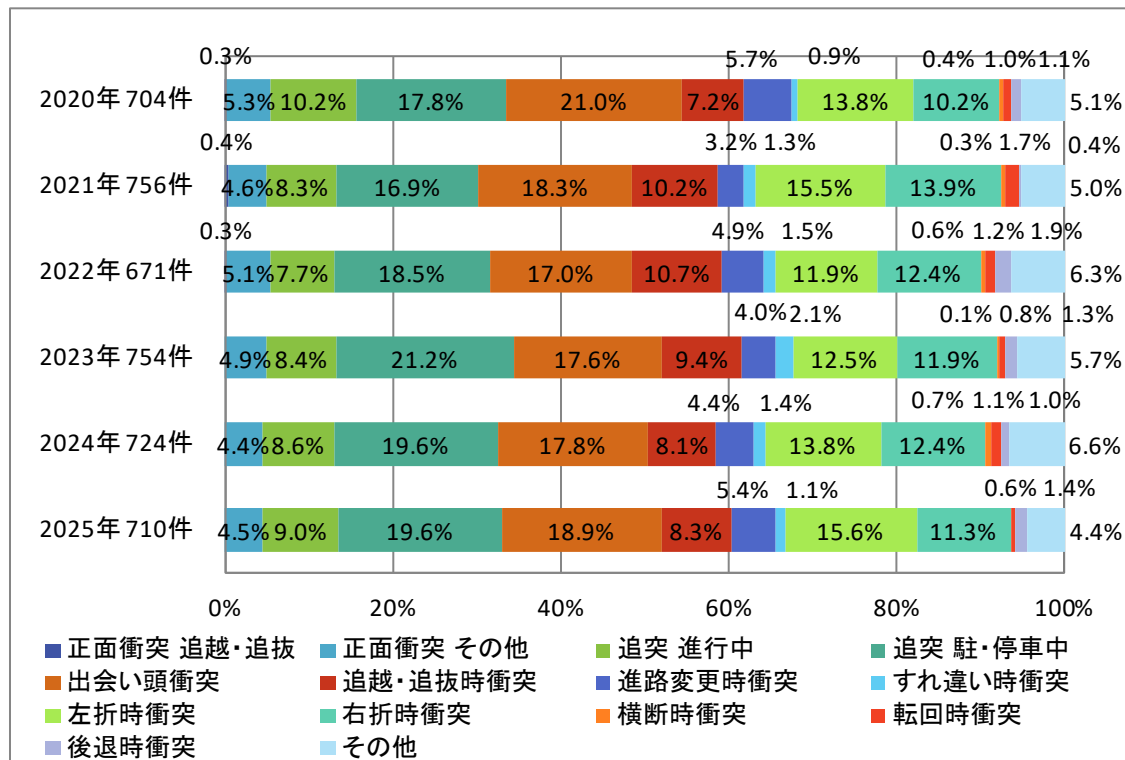
- 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「横断中 横断歩道」及び「横断中 その他」の割合が多く、両者を併せて概ね5～6割程度を占めている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

(2) 車両相互

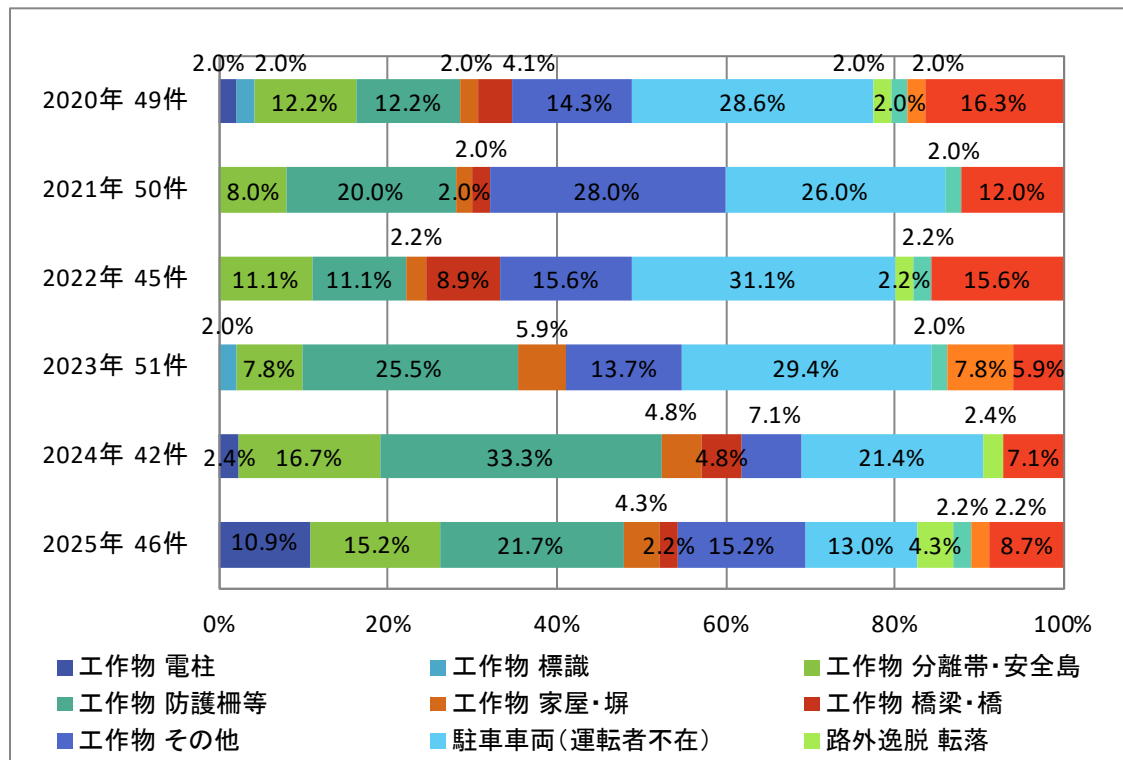
- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「追突 駐・停車中」、「出会い頭衝突」の割合が多く、それぞれ概ね2割程度を占めている。
- ・ 次いで、「左折時衝突」、「右折時衝突」が続いている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

(3) 車両単独

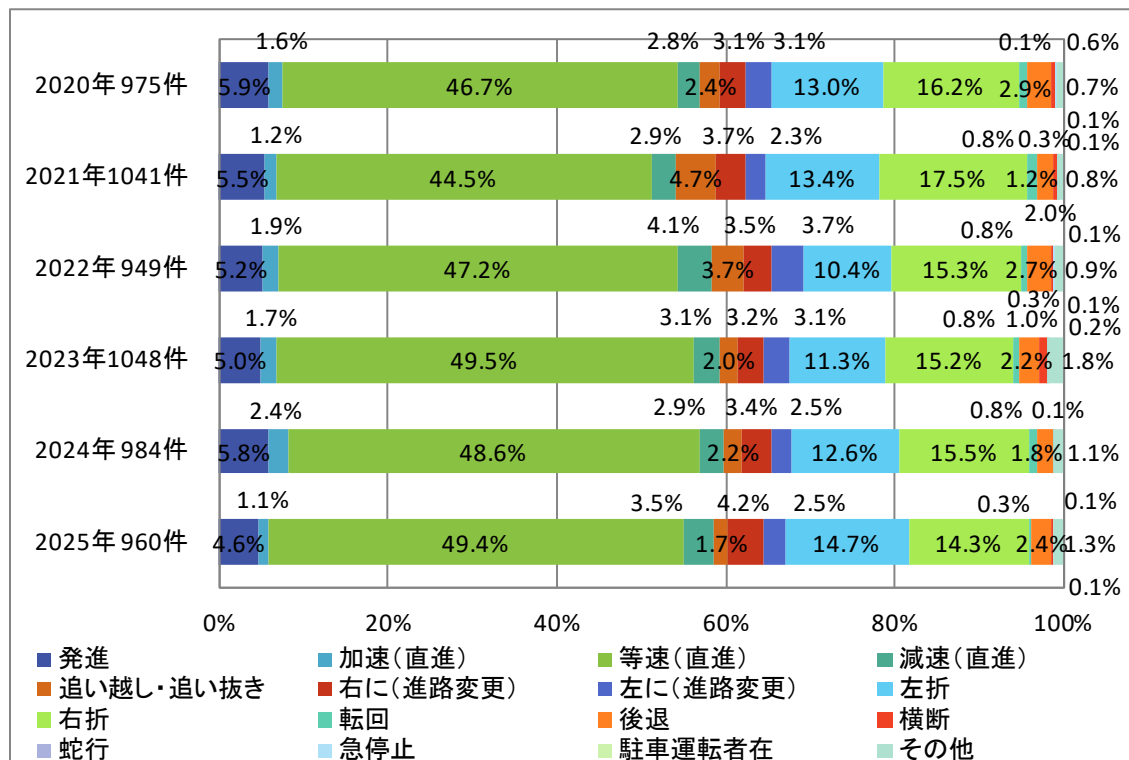
- ・2020年～2025年の傾向をみると、「工作物 分離帯・安全島」、「工作物 防護柵等」、「工作物 その他」、「駐車車両（運転者不在）」の割合が多い。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

9. 行動類型別

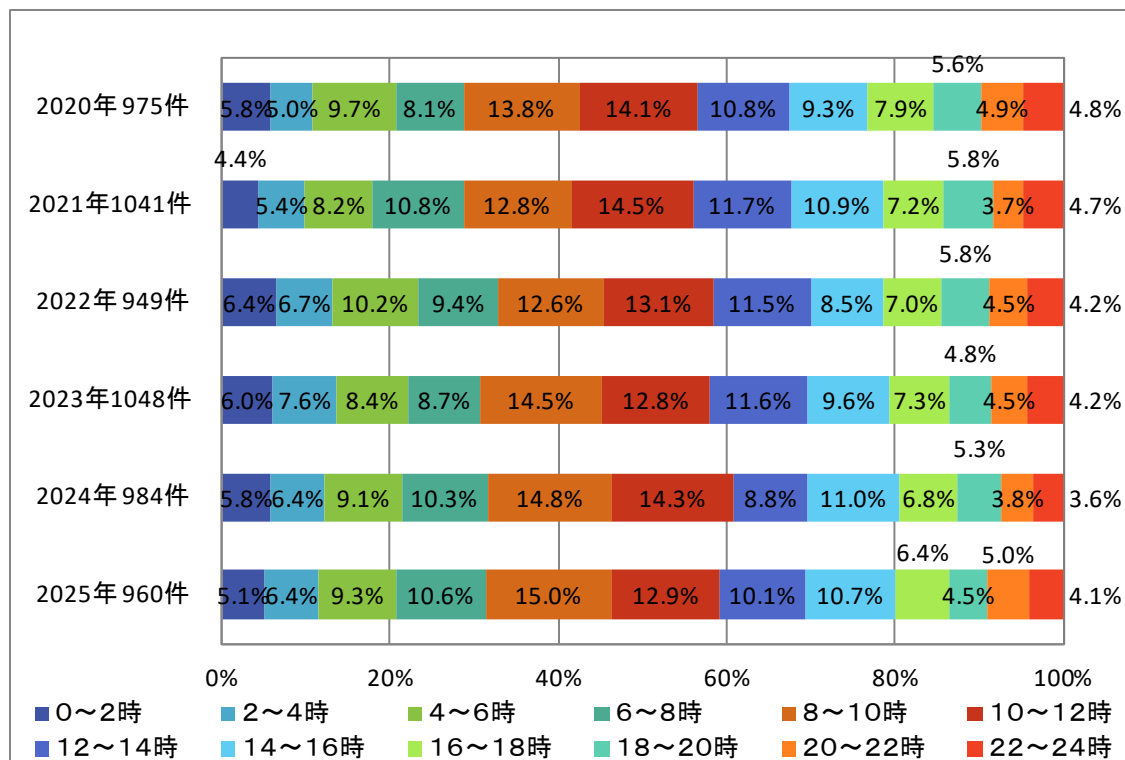
- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「等速（直進）」が多く、4～5割程度を占めている。
- ・ 次いで、「右折」、「左折」と続いている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

10. 時間帯別

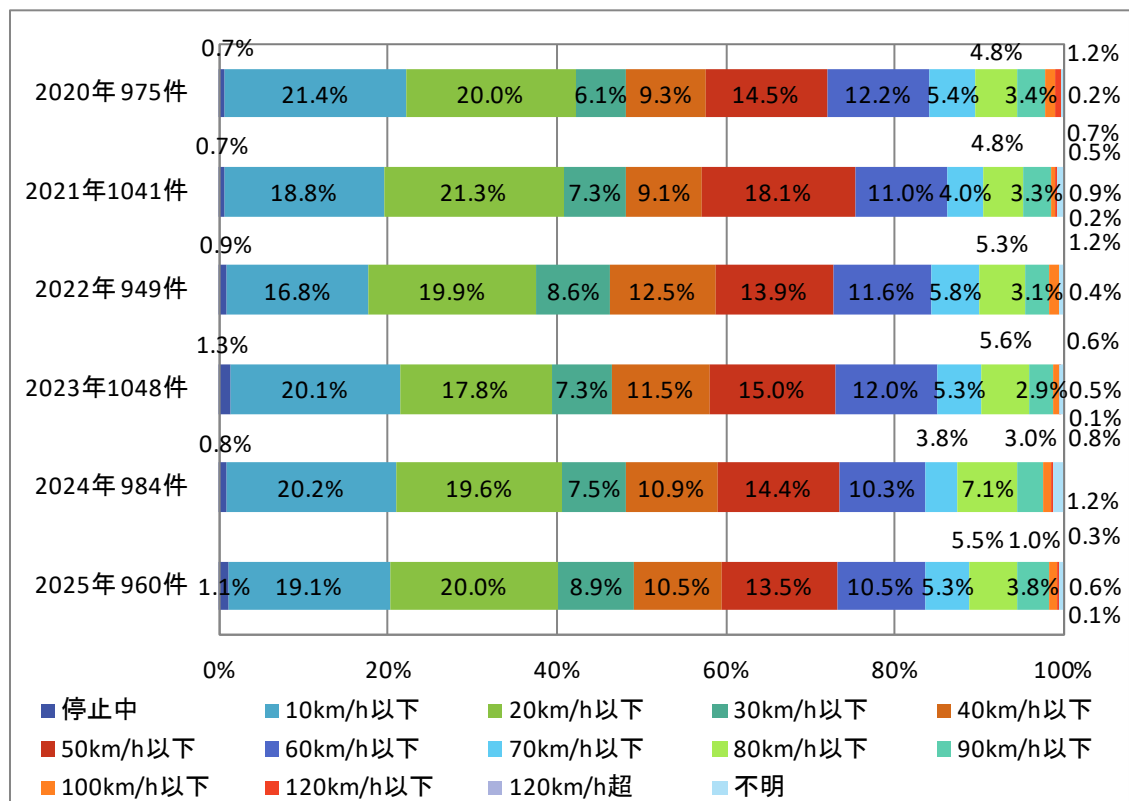
- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、「8～10時」及び「10～12時」で3割近くを占めている。
- ・ 次いで、2023年までは「12～14時」、2024年、2025年は「14～16時」と続いている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

11. 運転者の危険認知速度別

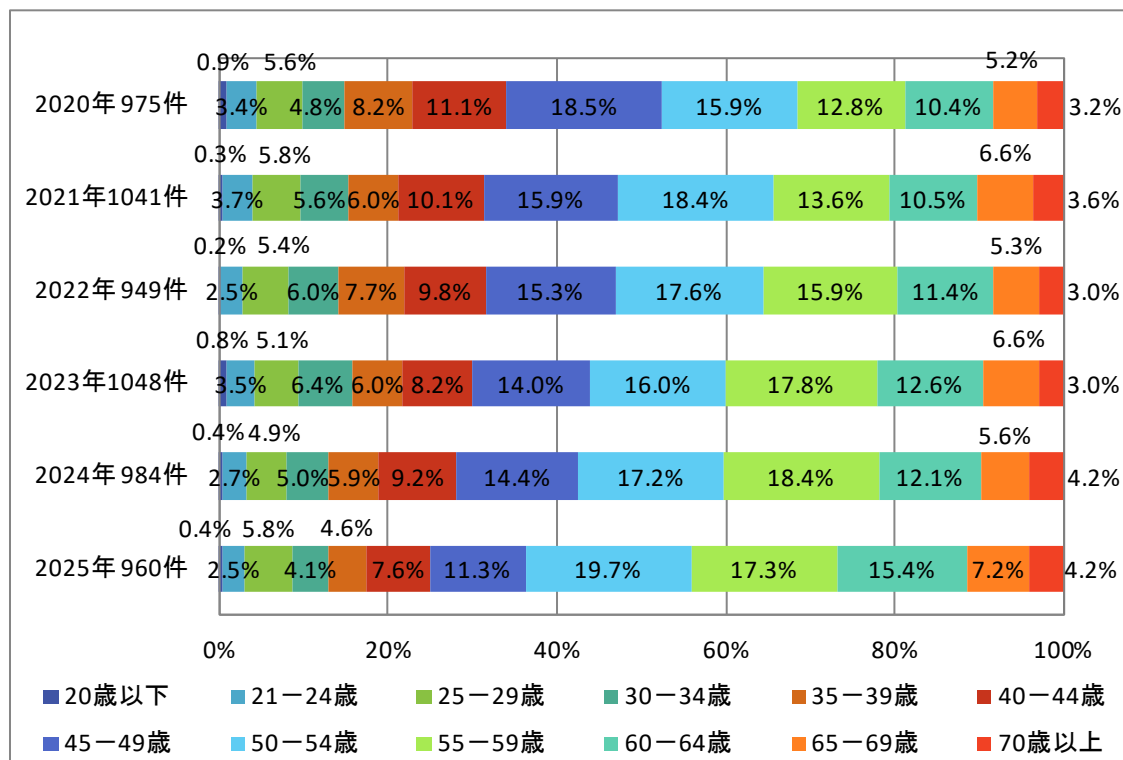
- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「10km/h以下」及び「20km/h以下」を併せて4割程度を占めている。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

12. 運転者の年齢層別

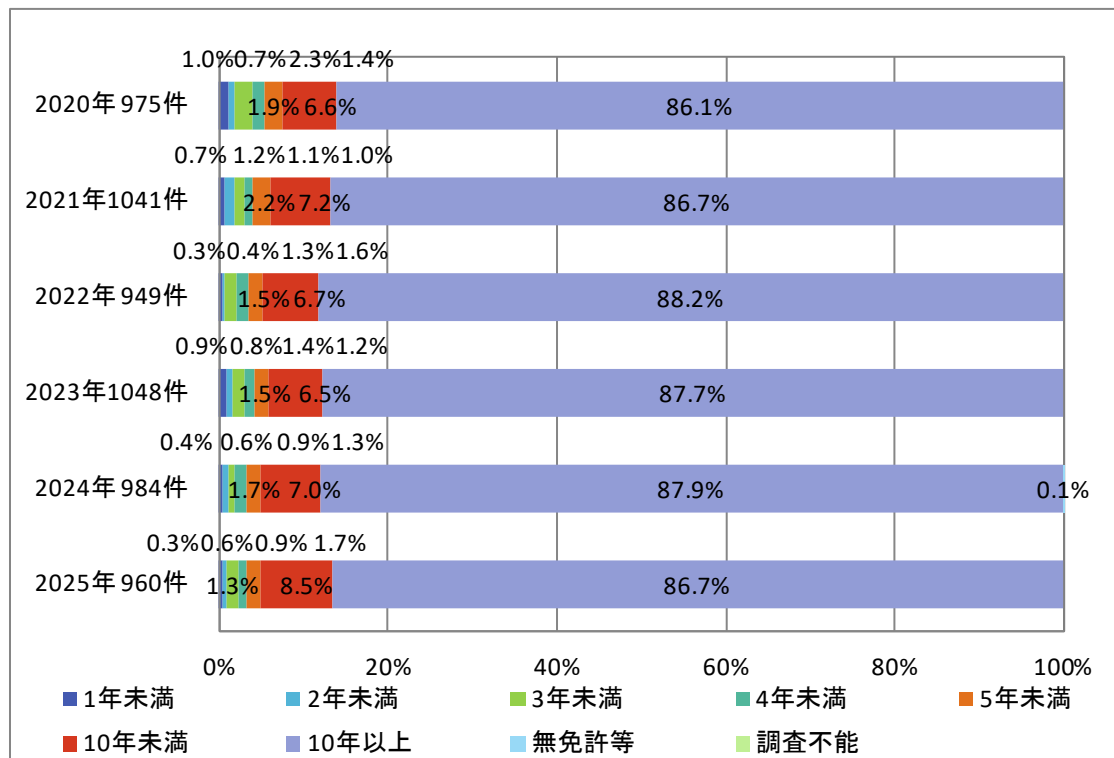
- ・ 2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も50歳以上の割合が5～6割程度を占めている。
- ・ 50歳以上の割合が増加傾向にある。



Ⅱ．死亡・重傷事故データの傾向

13. 運転者の免許取得年数別

- ・2020年～2025年の傾向をみると、いずれの年も「10年以上」の割合が9割近くを占めている。



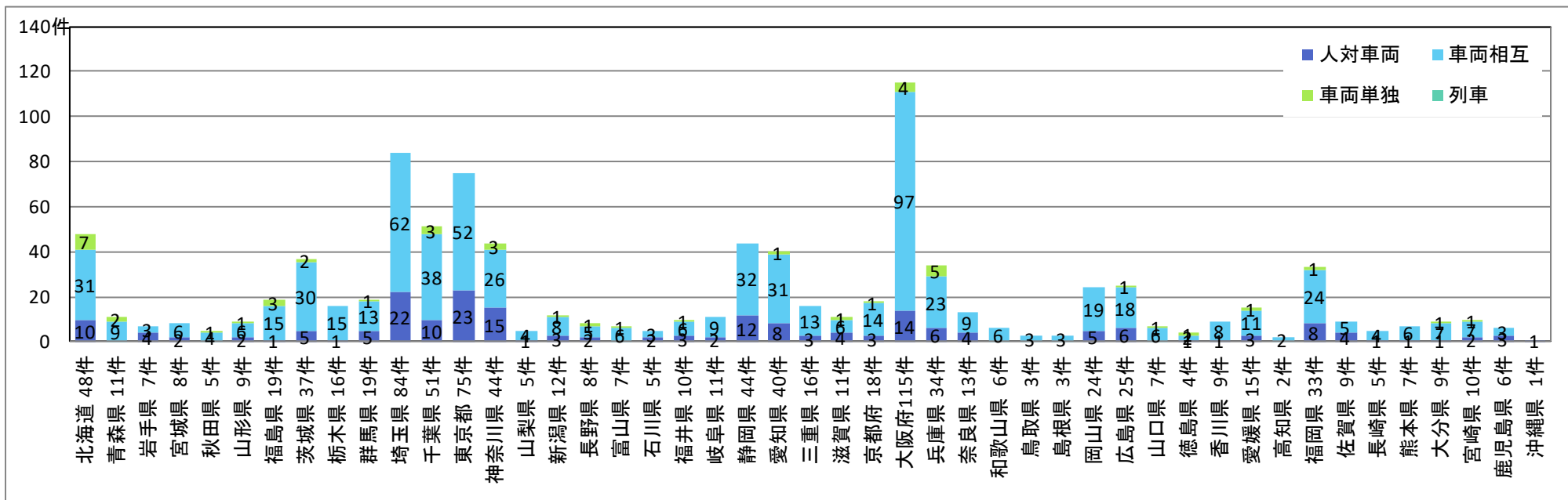
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

1. 車籍別の事故類型別
2. 車籍別の行動類型別
3. 車籍別の時間帯別
4. 車籍別の運転者の危険認知速度別
5. 車籍別の運転者の年齢層別
6. 車籍別の運転者の免許取得年数別

Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

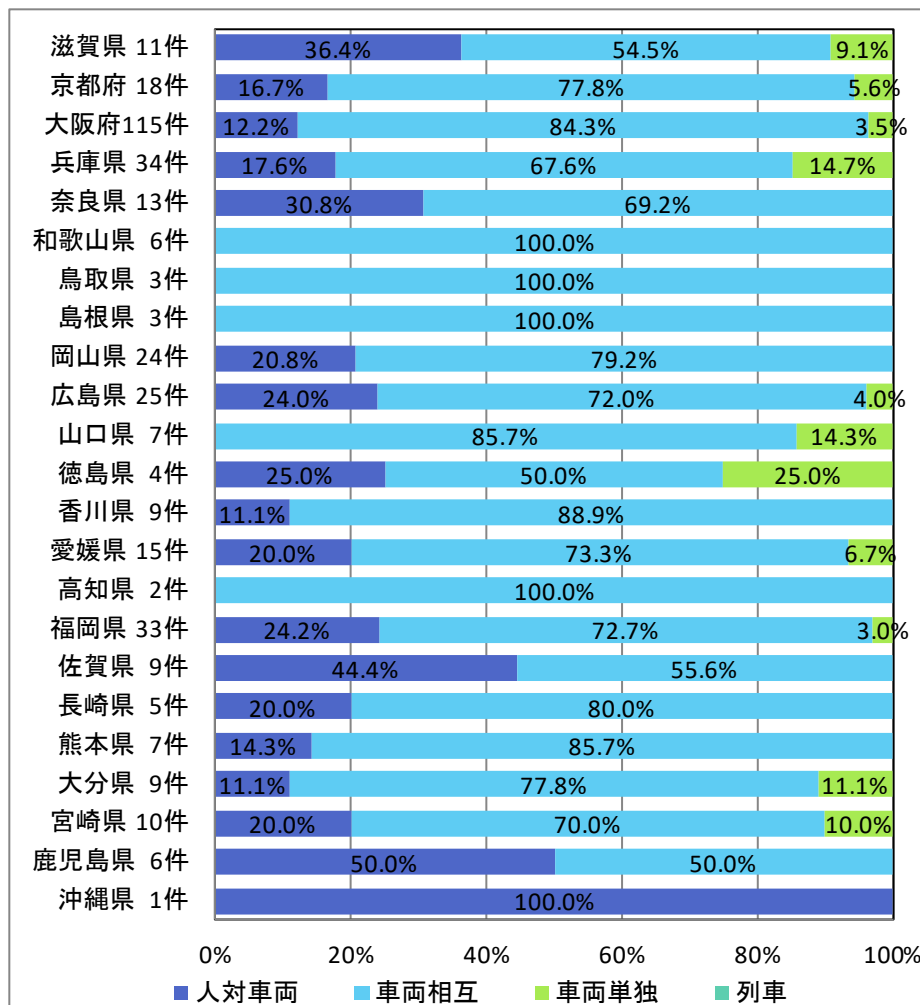
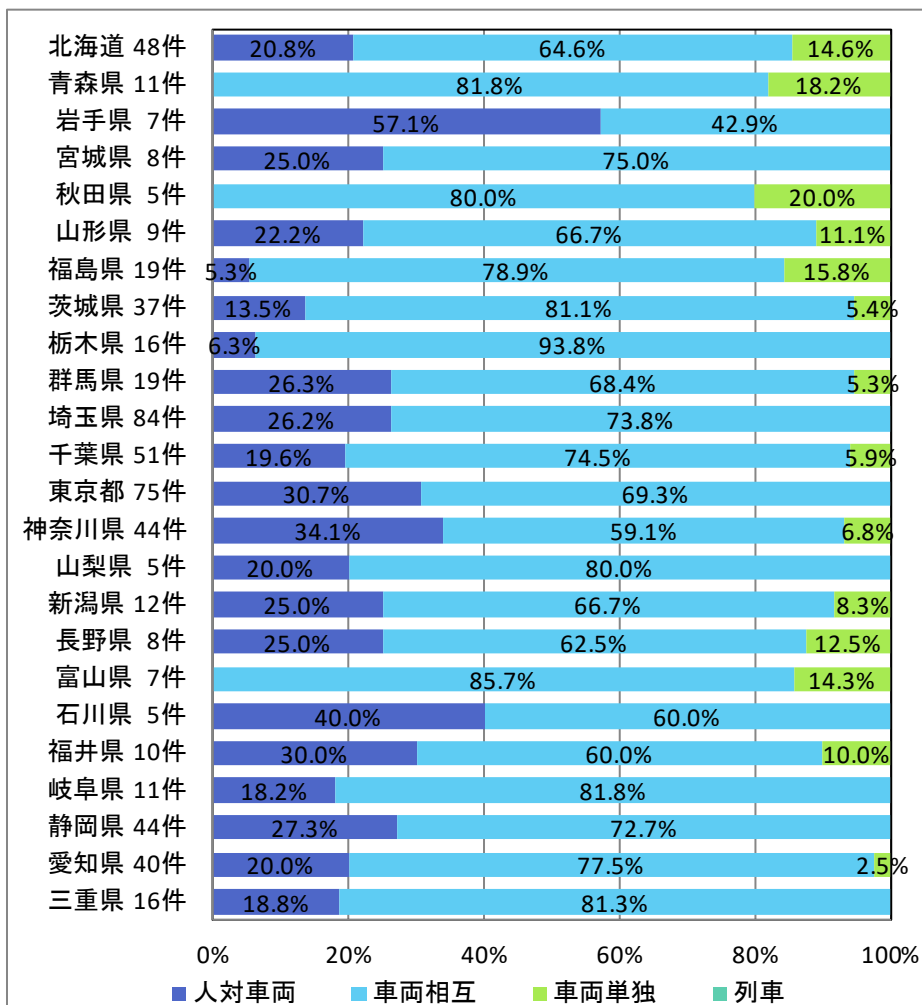
1. 車籍別の事故類型別

- ・車籍別の事故類型別にみると、一部の県を除き、「車両相互」が多くなっている。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「埼玉県」、「東京都」、「千葉県」、「北海道」、「神奈川県」、「静岡県道」、「愛知県」、「茨城県」、「兵庫県」、「福岡県」は「車両相互」が多い。



※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

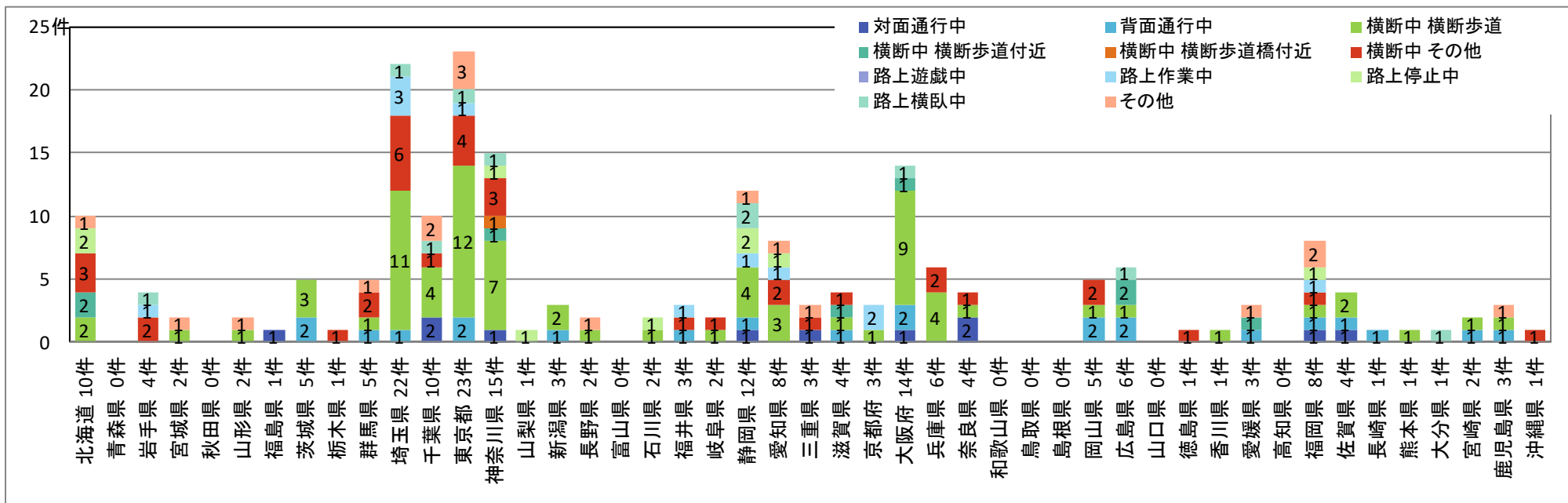


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

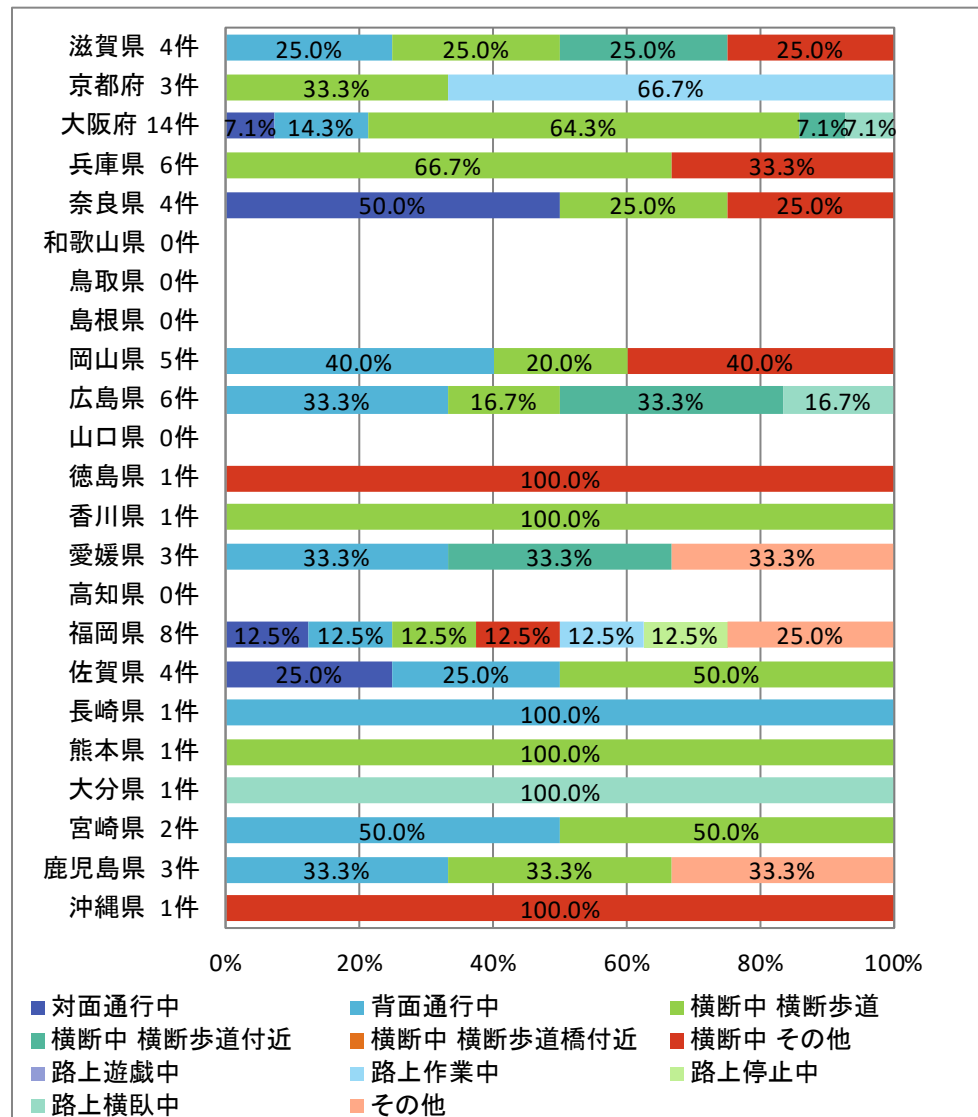
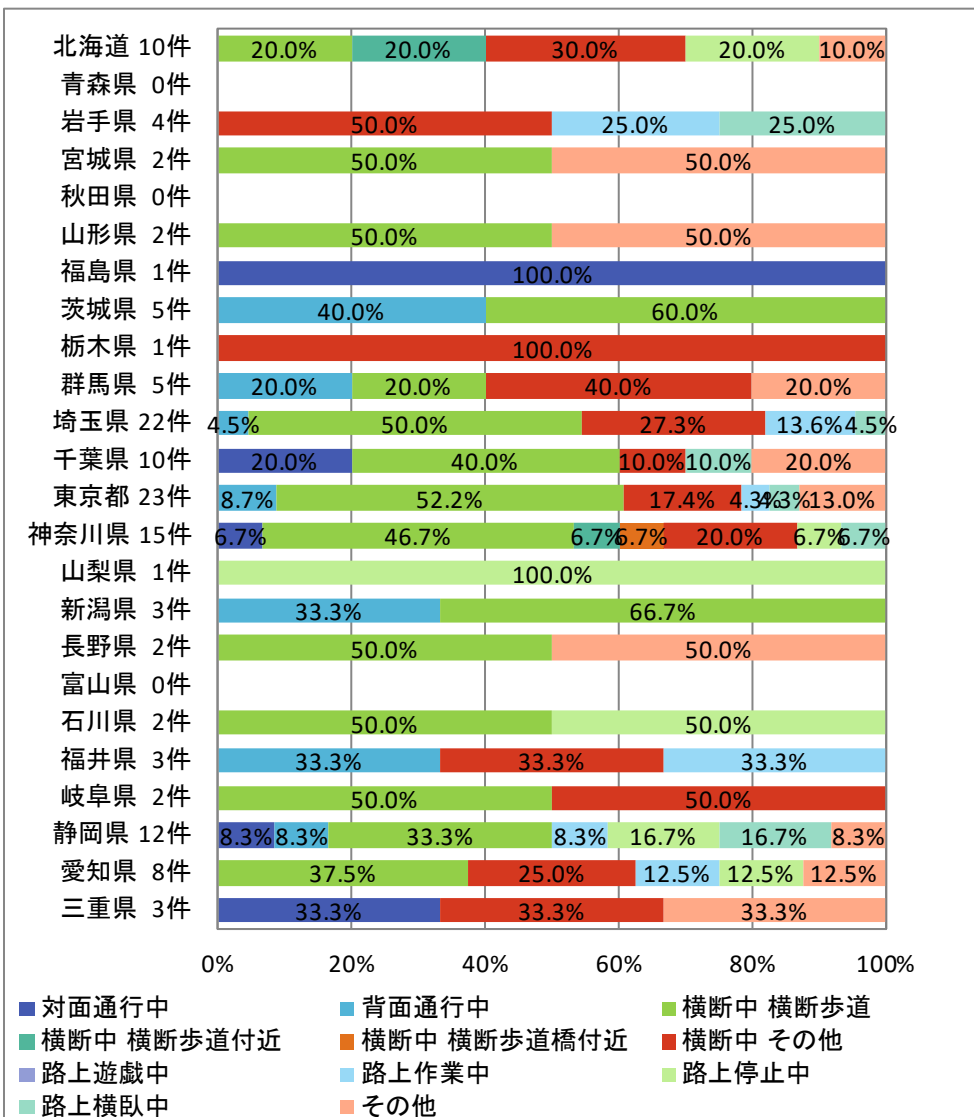
(1) 人対車両

- ・車籍別の事故類型(人対車両)別にみると、一部の道府県を除き、概ね「横断中 横断歩道」が多くなっている。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「東京都」、「埼玉県」、「神奈川県」、「大阪府」、「静岡県」、「千葉県」では「横断中 横断歩道」が多い。
- ・「北海道」では「横断中 その他」が多い。



※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

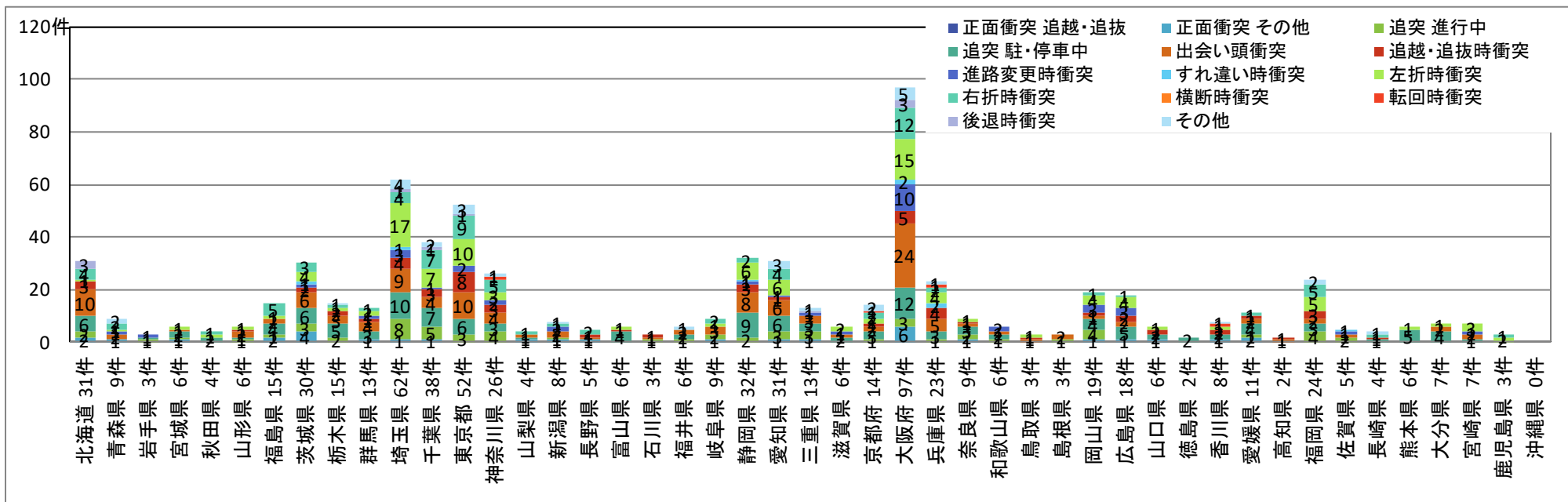


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

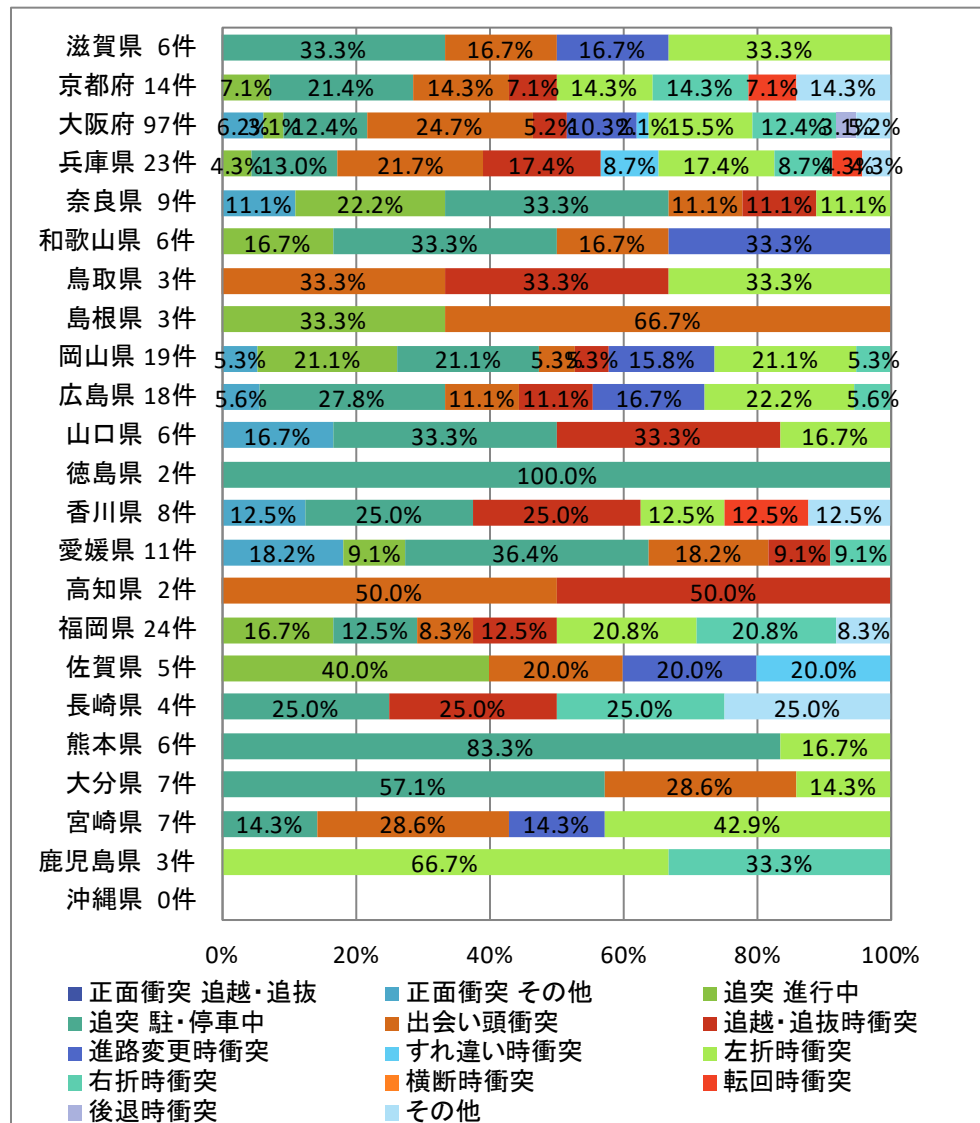
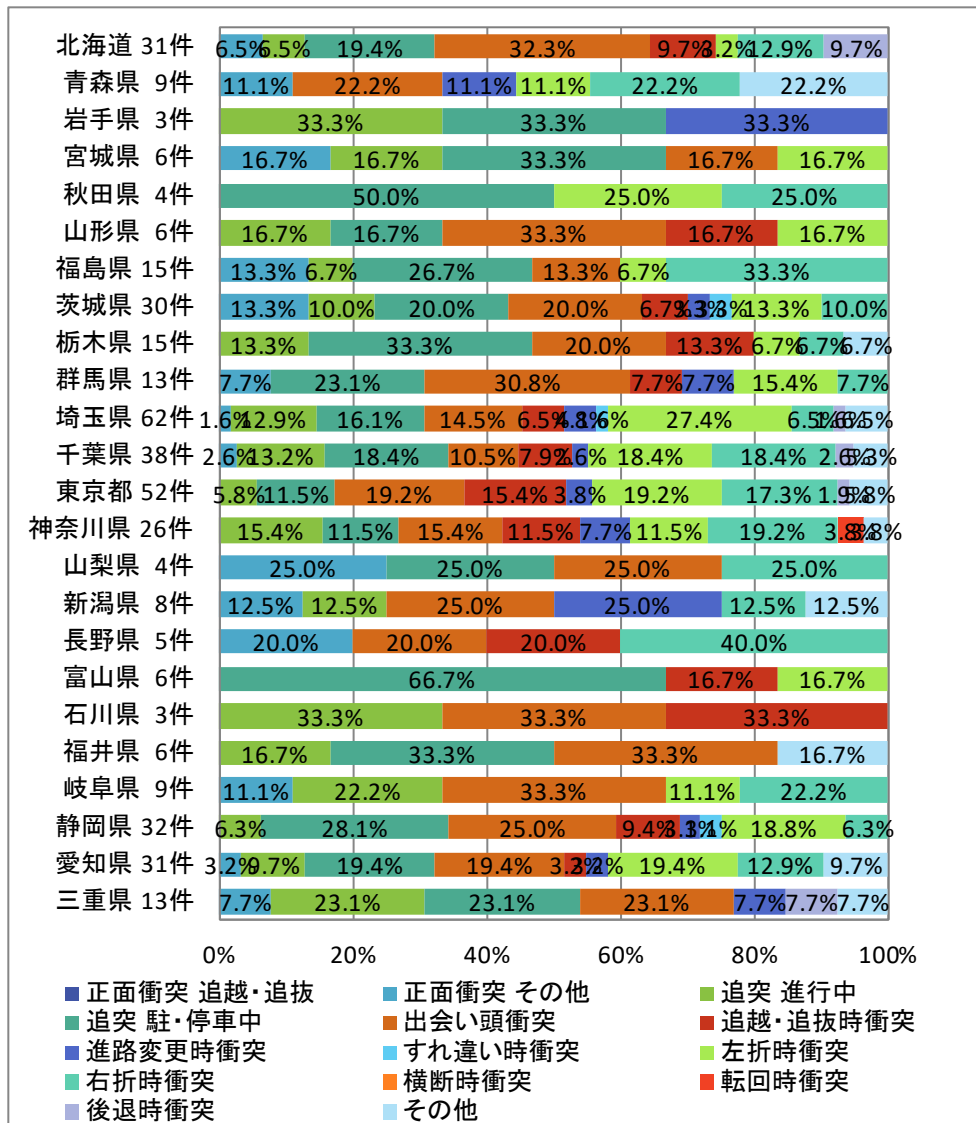
(2) 車両相互

- ・車籍別の事故類型(車両相互)別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「北海道」では「出会い頭衝突」が多い。
- ・「埼玉県」では「左折時衝突」が多い。
- ・「東京都」では「出会い頭衝突」、「左折時衝突」が多い。
- ・「千葉県」では「追突 駐・停車中」、「左折時衝突」、「右折時衝突」が多い。
- ・「静岡県」では「追突 駐・停車中」が多い。
- ・「愛知県」では「追突 駐・停車中」、「出会い頭衝突」、「左折時衝突」が多い。



※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

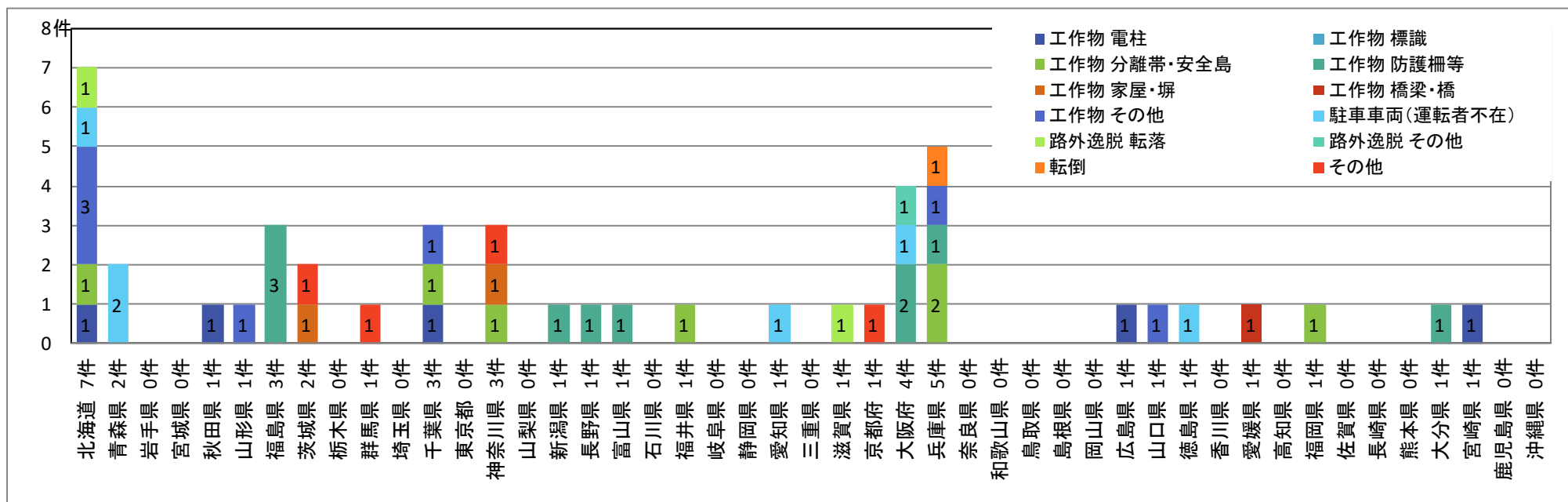


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

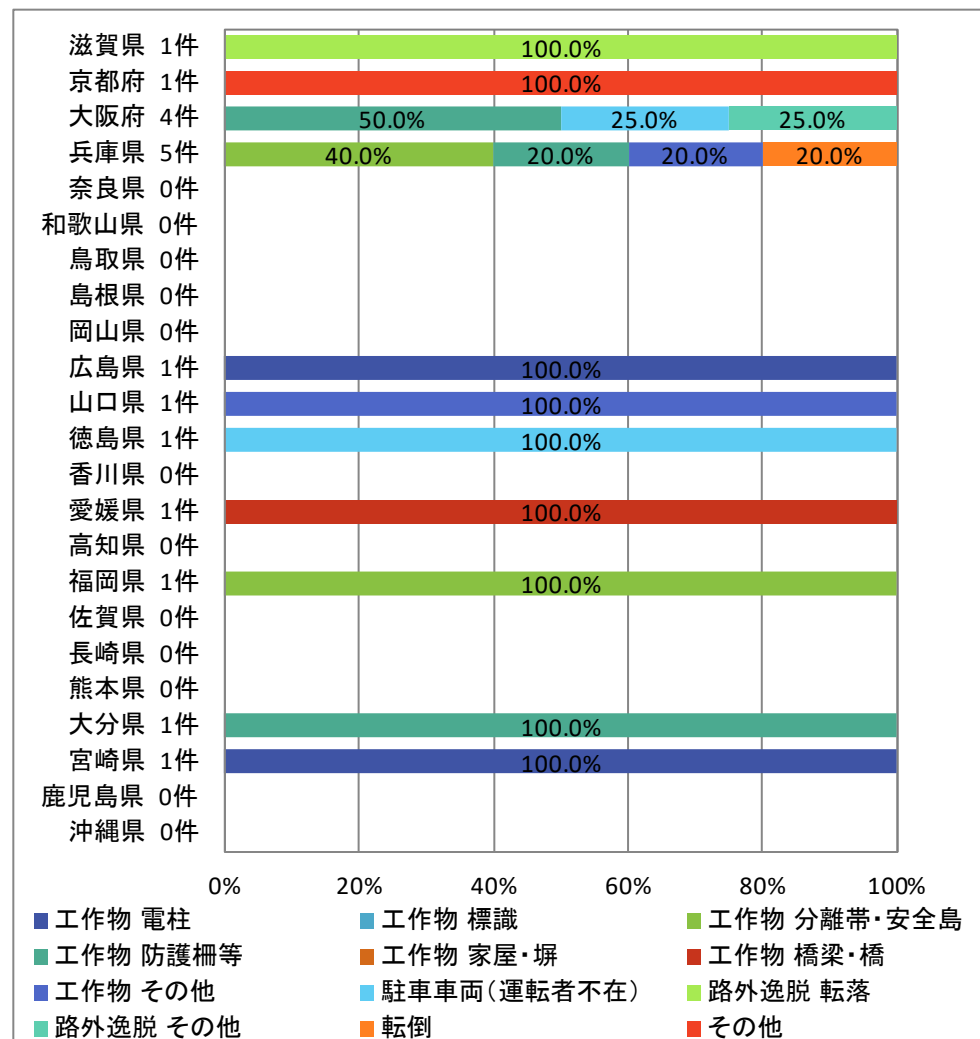
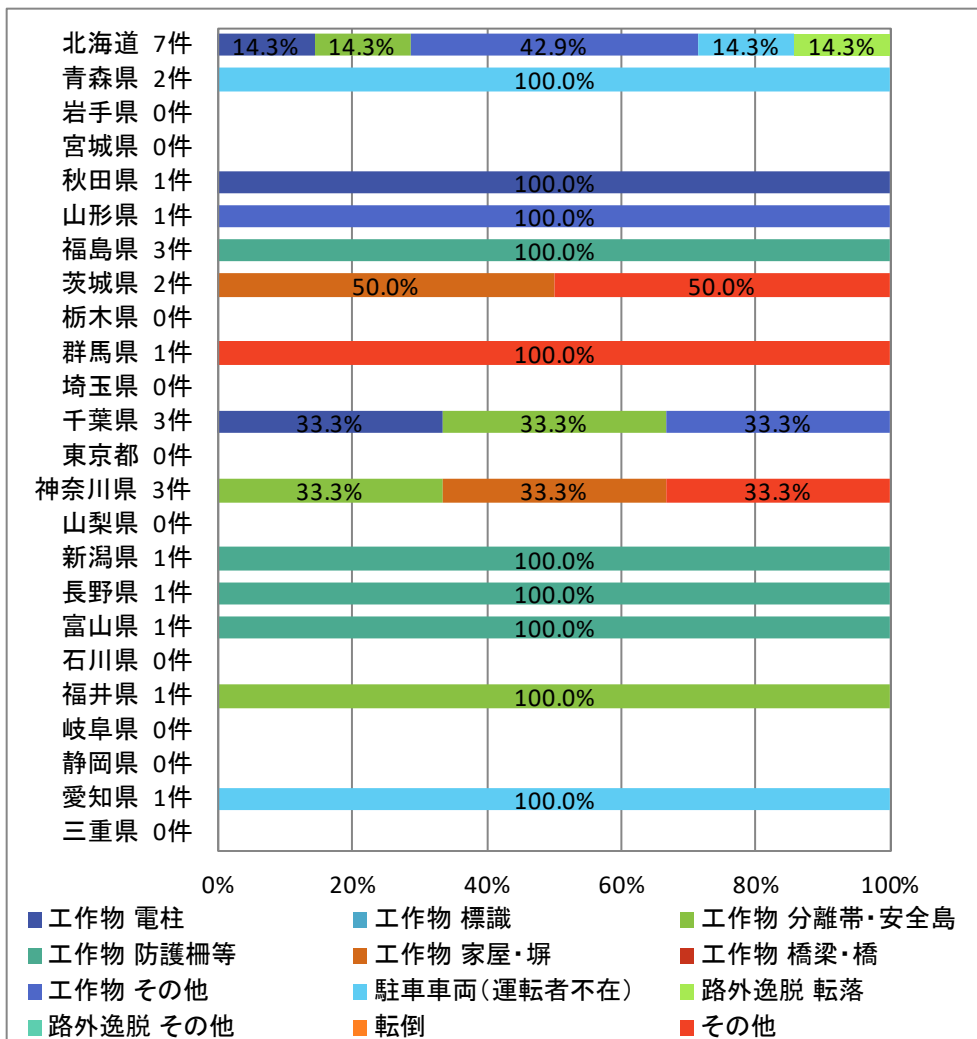
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

(3)車両単独

- ・車籍別の事故類型（車両単独）別について事故発生件数の多い県をみると、各県によって傾向は異なる。
- ・「北海道」では「工作物 その他」が多い。
- ・「兵庫県」では「工作物 分離帯・安全島」が多い。
- ・「大阪府」、「福島県」では「工作物 防護柵等」が多い。
- ・「神奈川県」では「工作物 分離帯・安全島」、「工作物 家屋・塀」、「その他」となっている。
- ・「千葉県」では「工作物 電柱」、「工作物 分離帯・安全島」、「工作物 その他」となっている。



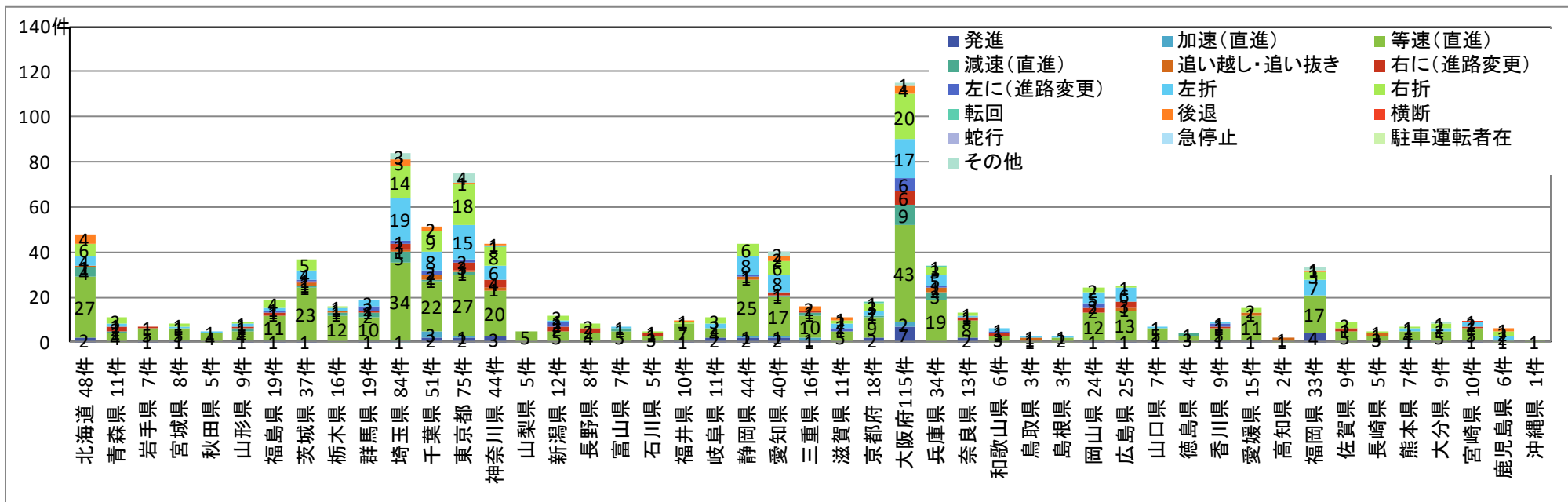
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)



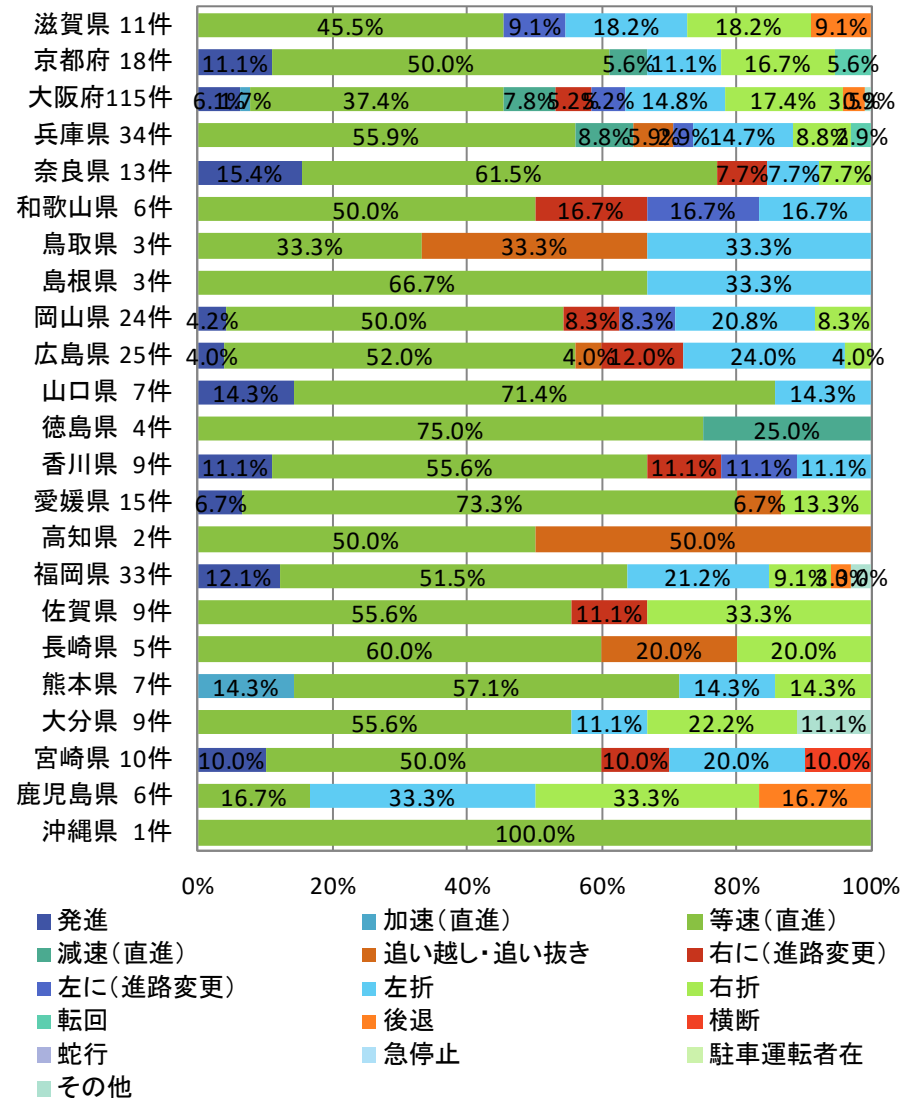
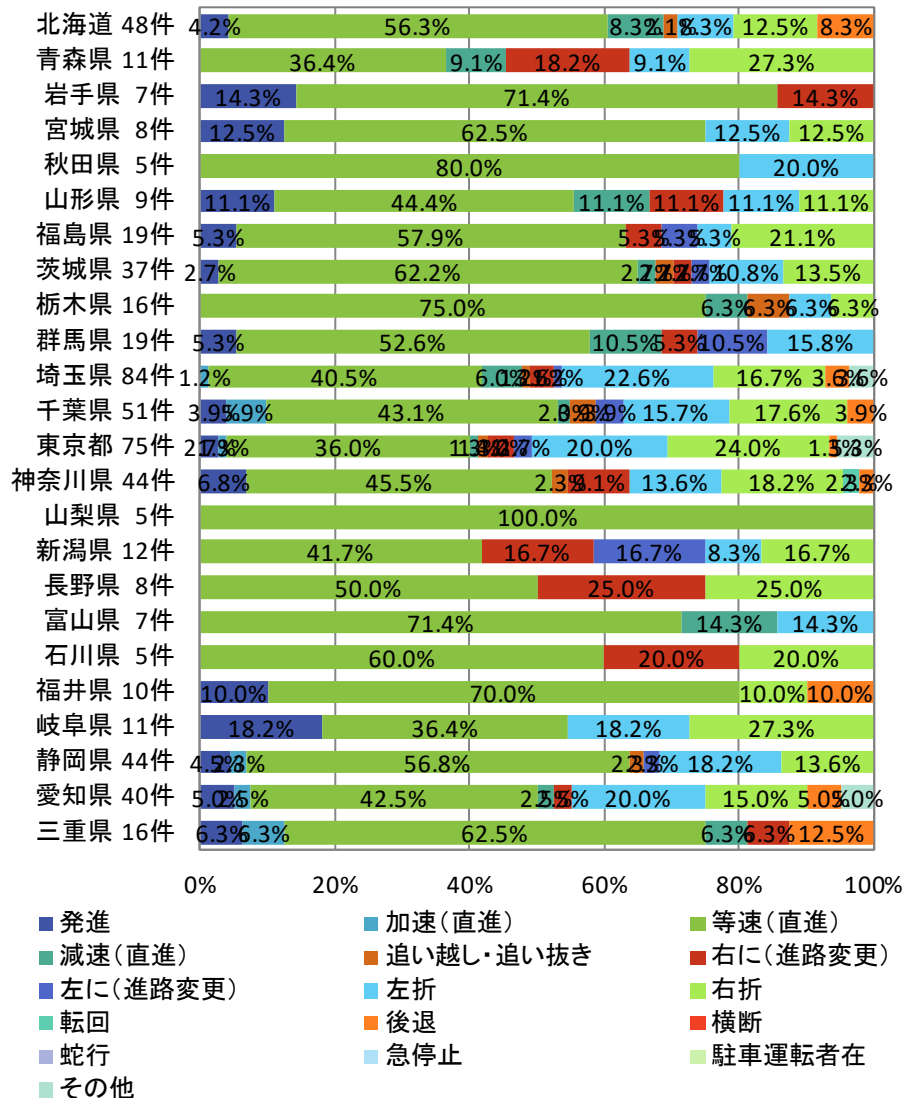
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

2. 車籍別の行動類型別

- ・車籍別の行動類型別にみると、一部の県を除き「等速（直進）」が多くなっている。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「埼玉県」、「東京都」、「千葉県」、「北海道」、「神奈川県」、「静岡県」、「愛知県」、「茨城県」、「兵庫県」は「等速（直進）」が多い。



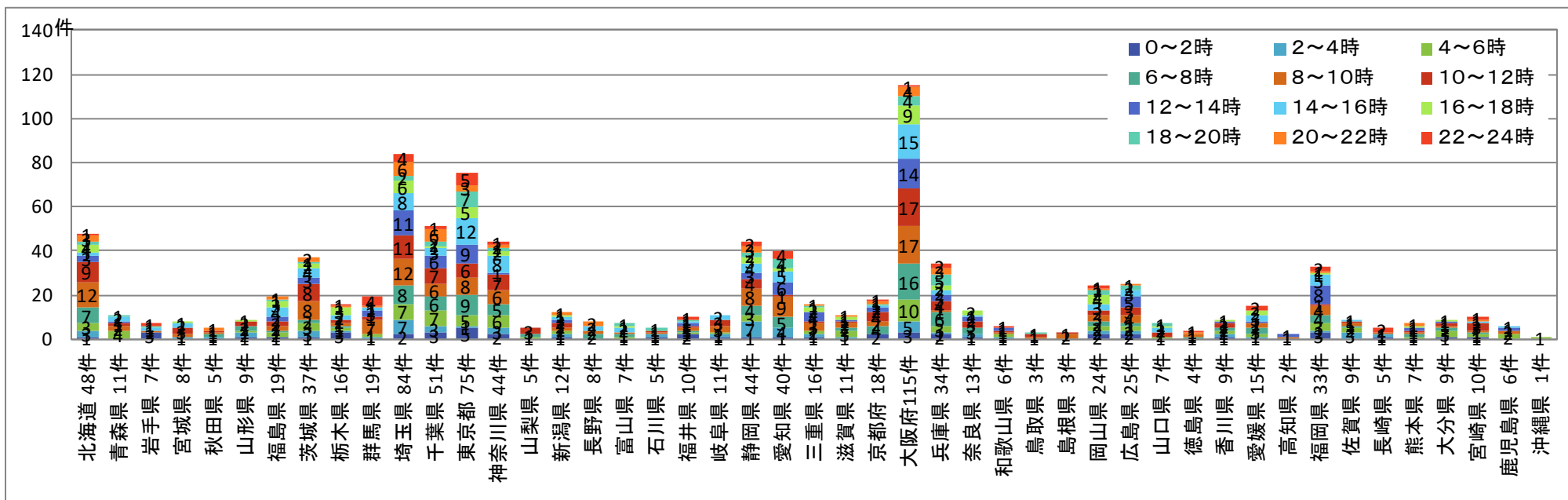
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)



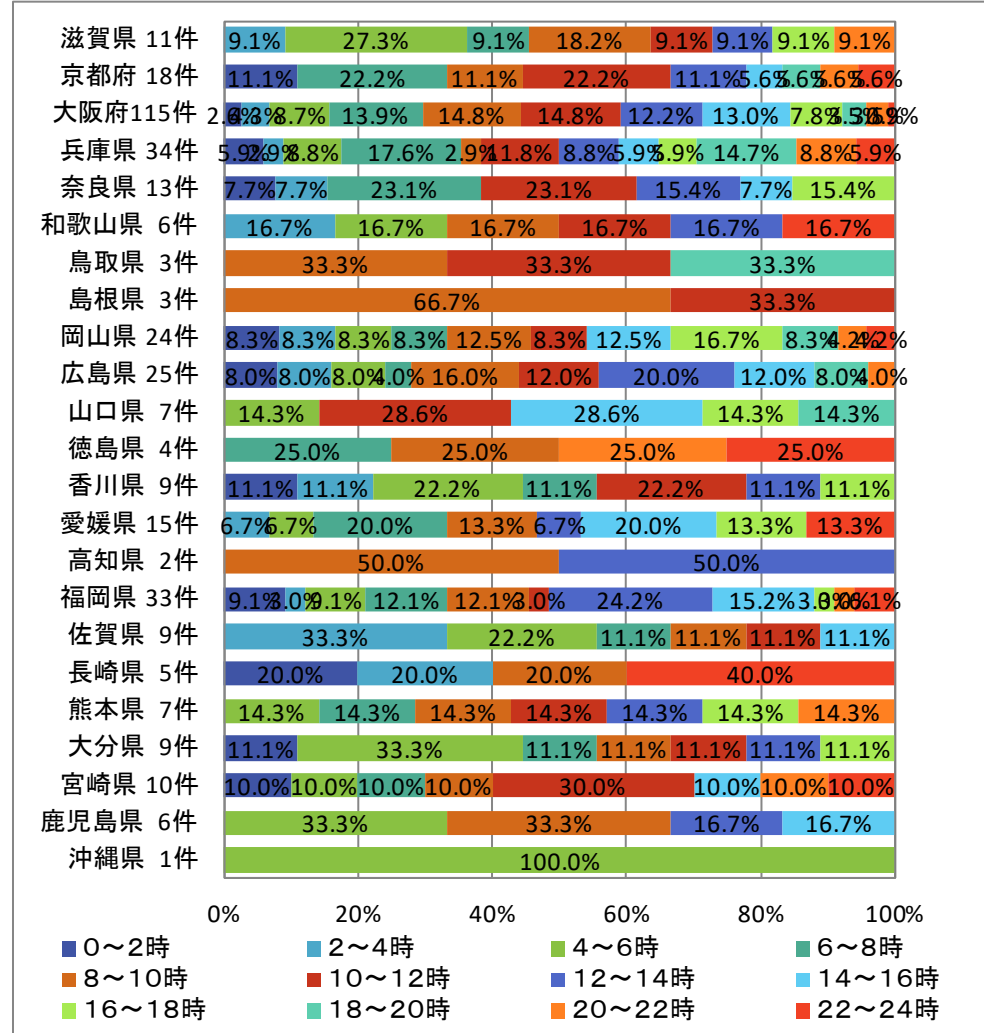
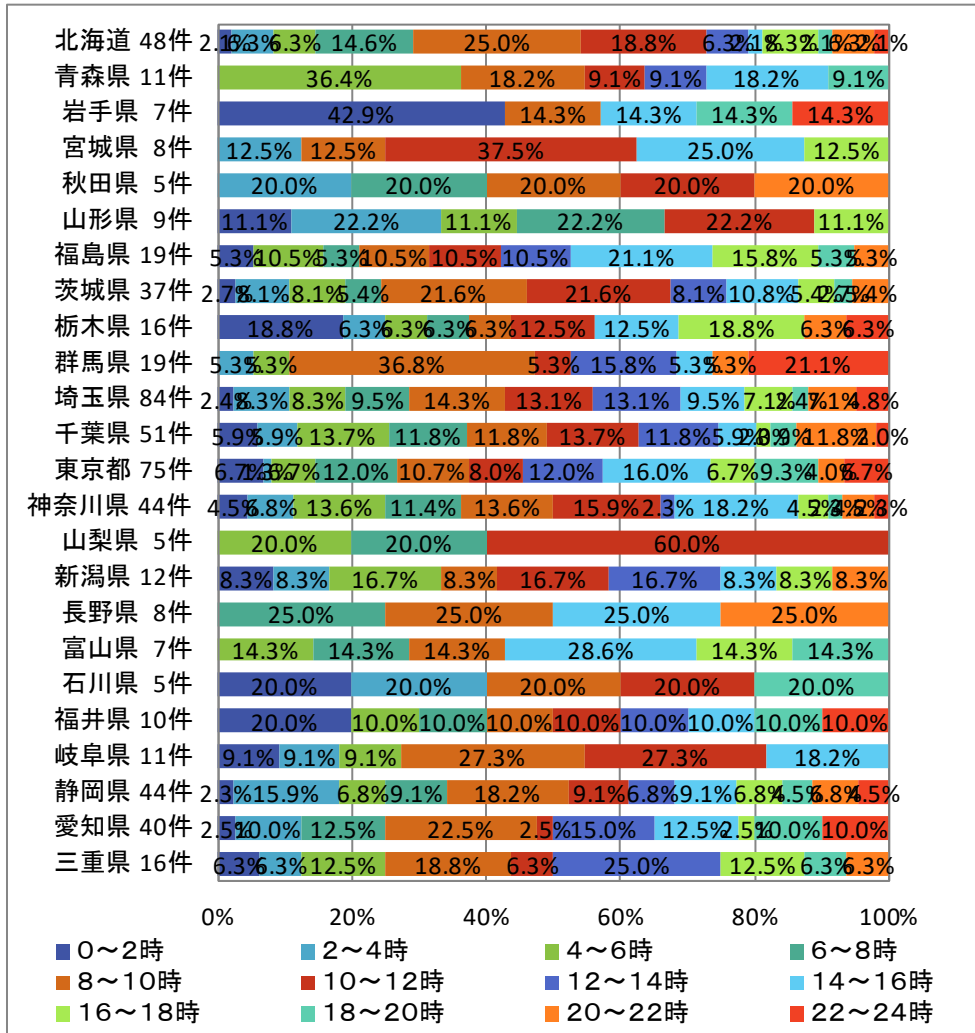
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

3. 車籍別の時間帯別

- ・車籍別の時間帯別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「茨城県」では「8～10時」、「10～12時」が多い。
- ・「埼玉県」、「北海道」、「静岡県」、「愛知県」では「8～10時」が多い。
- ・「東京都」、「神奈川県」では「14～16時」が多い。
- ・「千葉県」では「4～6時」、「10～12時」が多い。
- ・「兵庫県」では「6～8時」が多い。



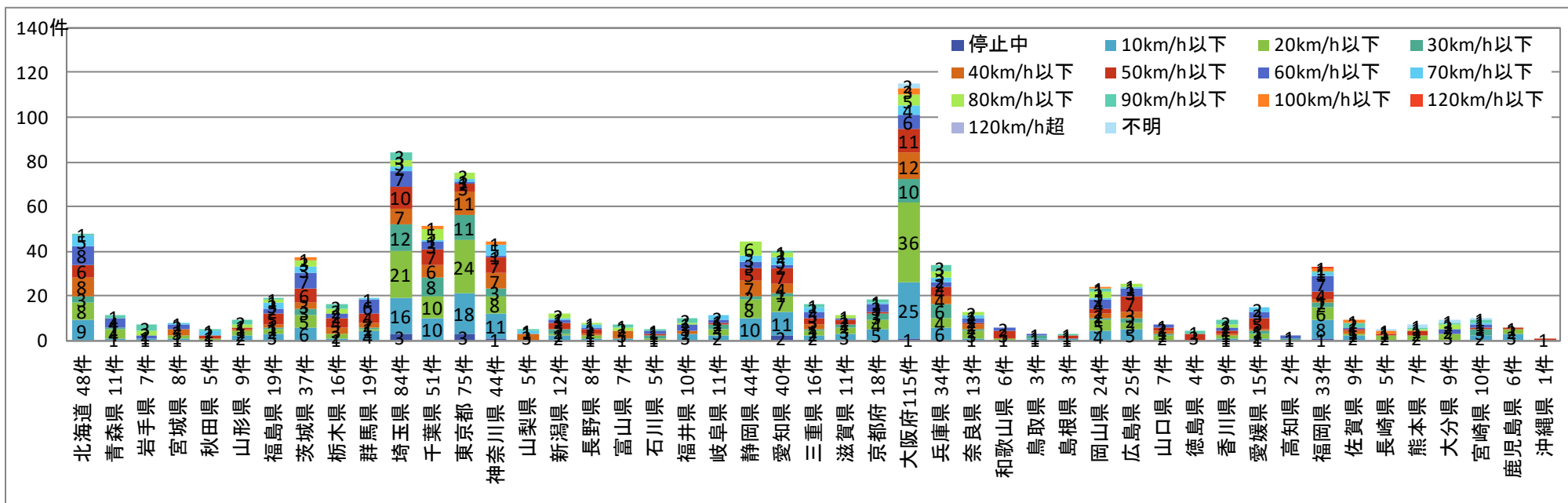
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)



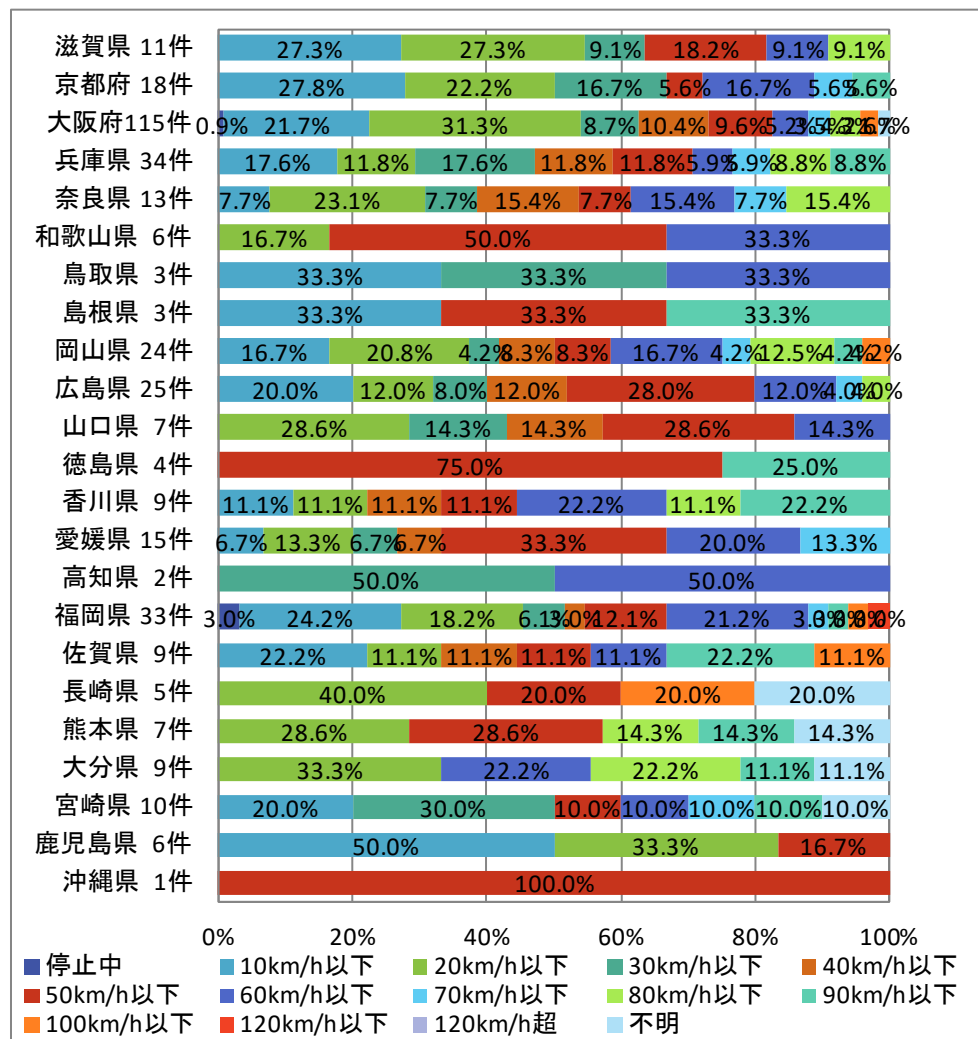
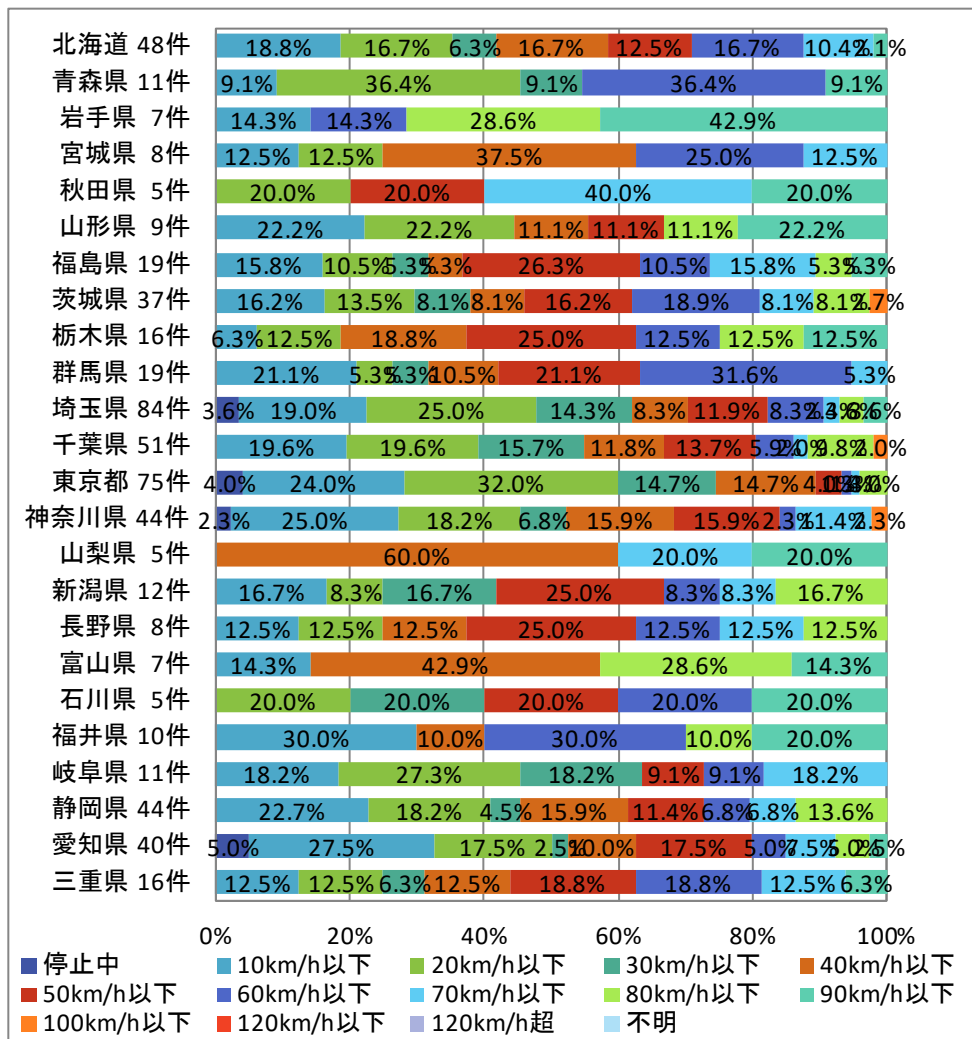
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

4. 車籍別の運転者の危険認知速度別

- ・車籍別の危険認知速度別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「埼玉県」、「東京都」では「20km/h以下」が多い。
- ・「千葉県」では「10km/h以下」、「20km/h以下」が多い。
- ・「北海道」、「神奈川県」、「静岡県」、「愛知県」では「10km/h以下」が多い。
- ・「茨城県」では「60km/h以下」が多い。
- ・「兵庫県」では「10km/h以下」、「30km/h以下」が多い。



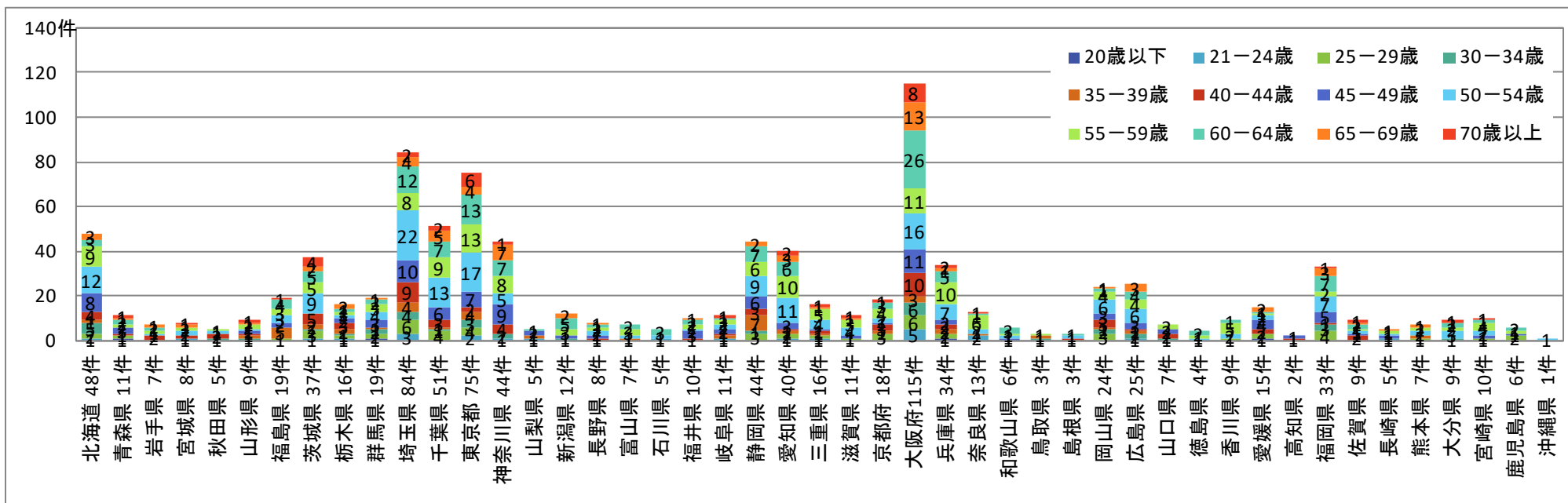
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)



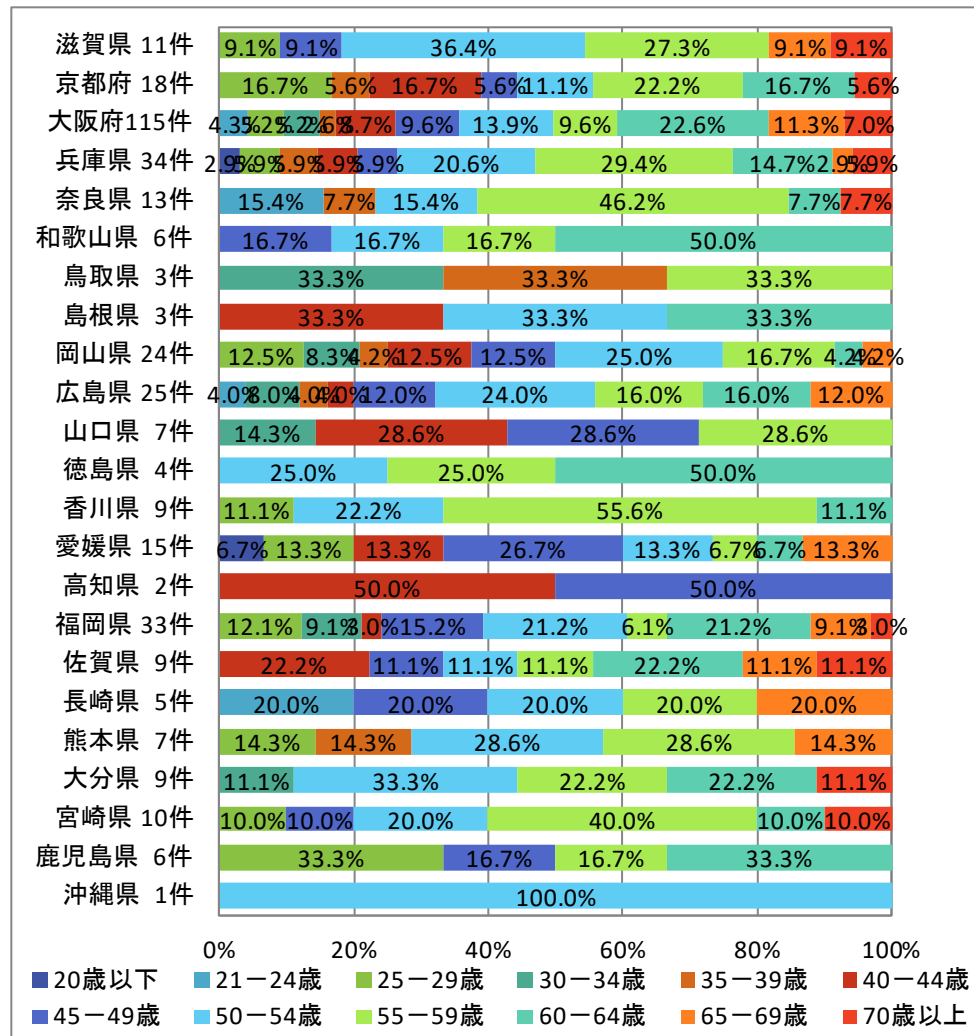
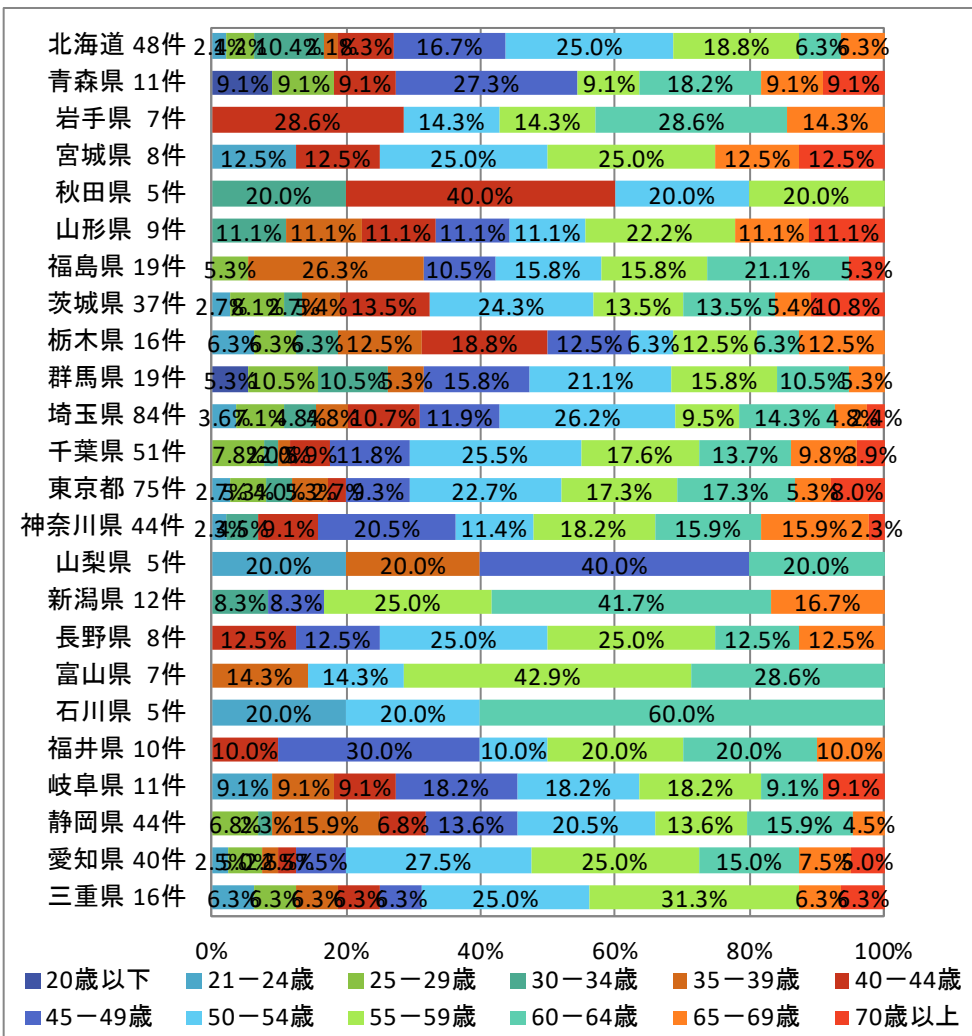
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

5. 車籍別の運転者の年齢層別

- ・車籍別の年齢層別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」では「60-64歳」が多い。
- ・「埼玉県」、「東京都」、「千葉県」、「北海道」、「静岡県」、「愛知県」、「茨城県」では「50-54歳」が多い。
- ・「神奈川県」では「45-49歳」が多い。
- ・「兵庫県」では「55-59歳」が多い。



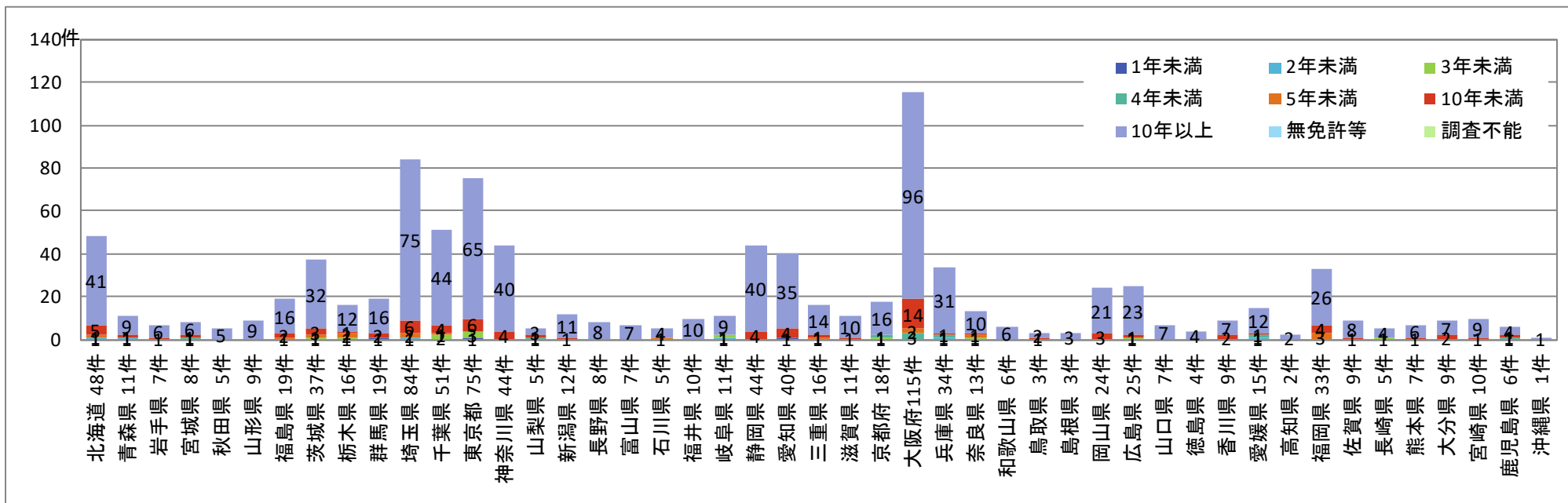
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)



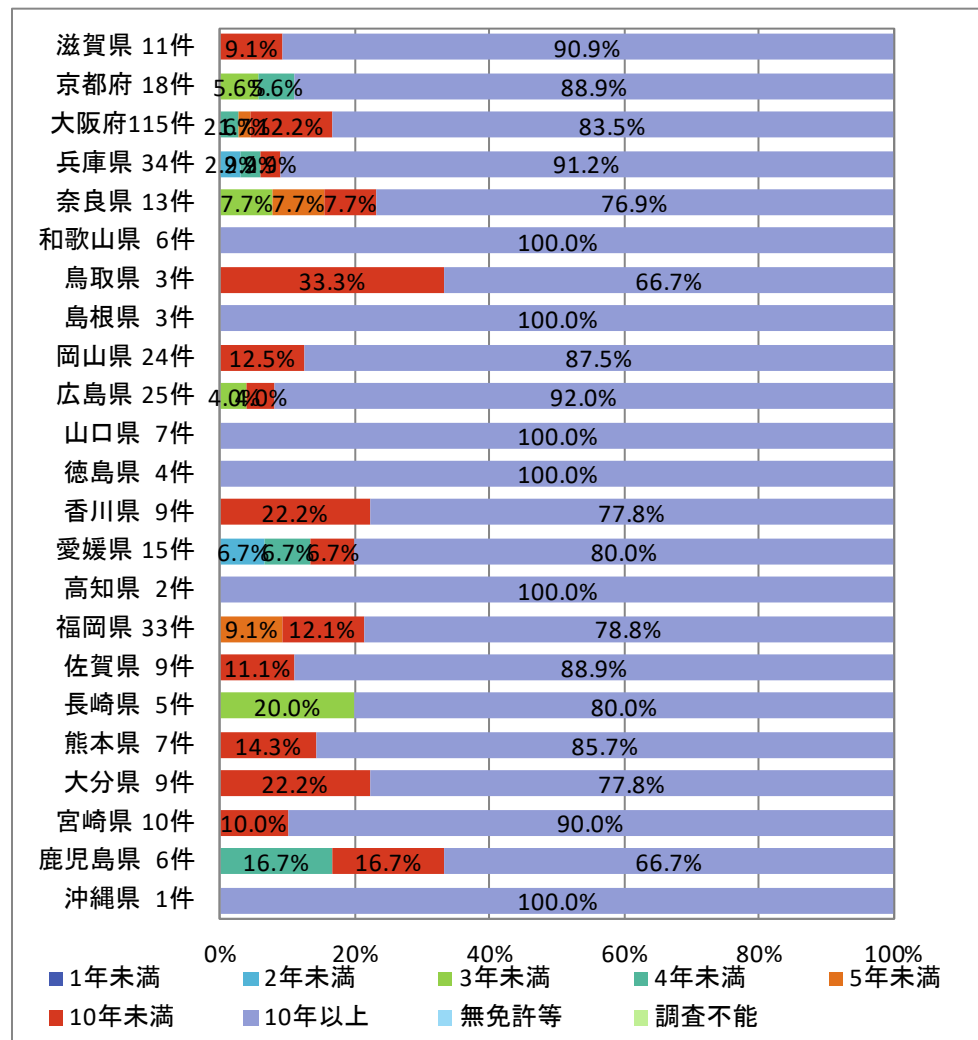
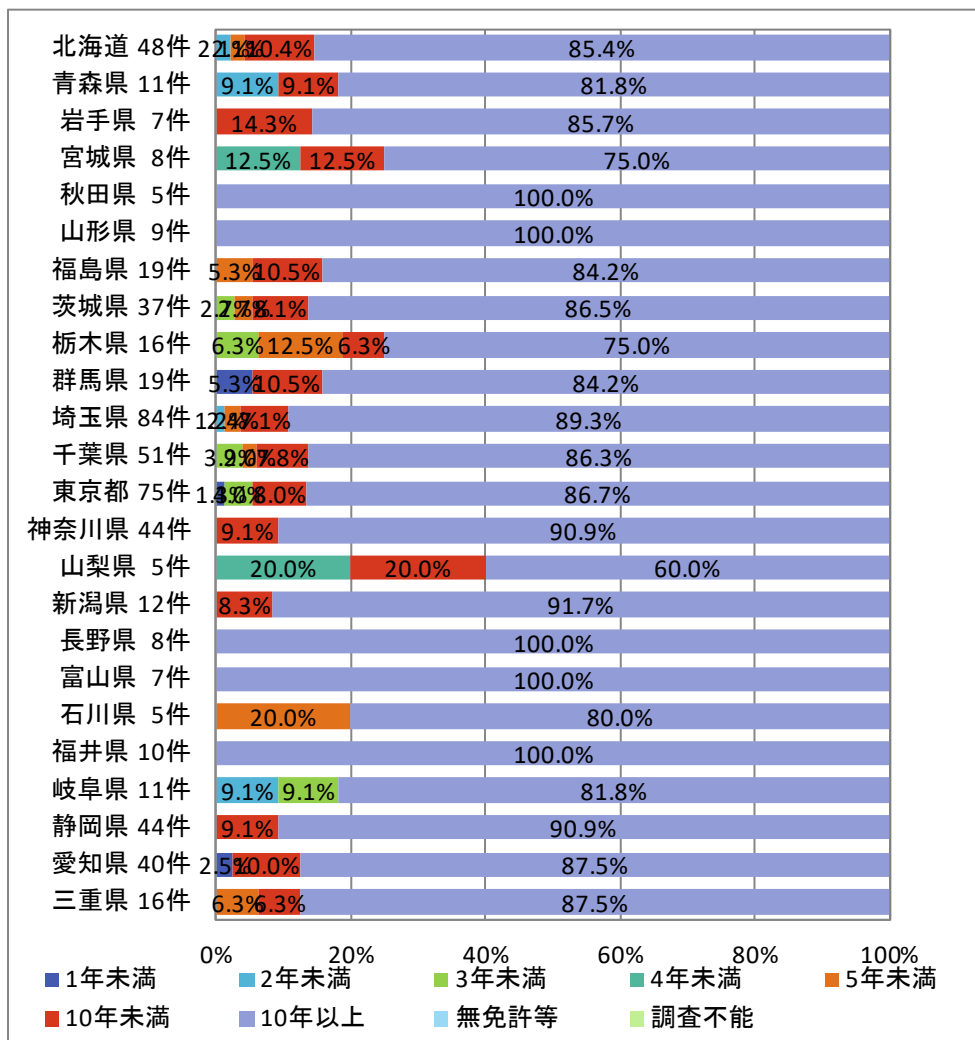
Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)

6. 車籍別の運転者の免許取得年数別

・車籍別の免許取得年別にみると、全ての県で「10年以上」が多い。



Ⅲ. 2025年死亡・重傷事故データ(車籍)



メ モ

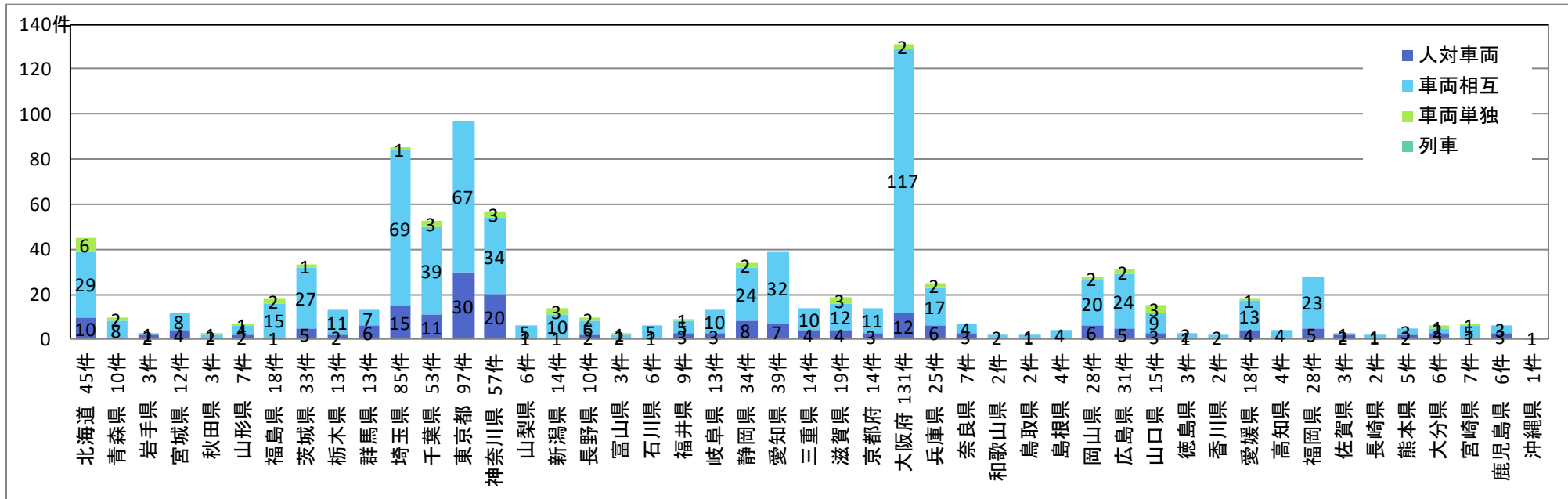
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

1. 発生地別の事故類型別
2. 発生地別の行動類型別
3. 発生地別の時間帯別
4. 発生地別の運転者の危険認知速度別
5. 発生地別の運転者の年齢層別
6. 発生地別の運転者の免許取得年数別

IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

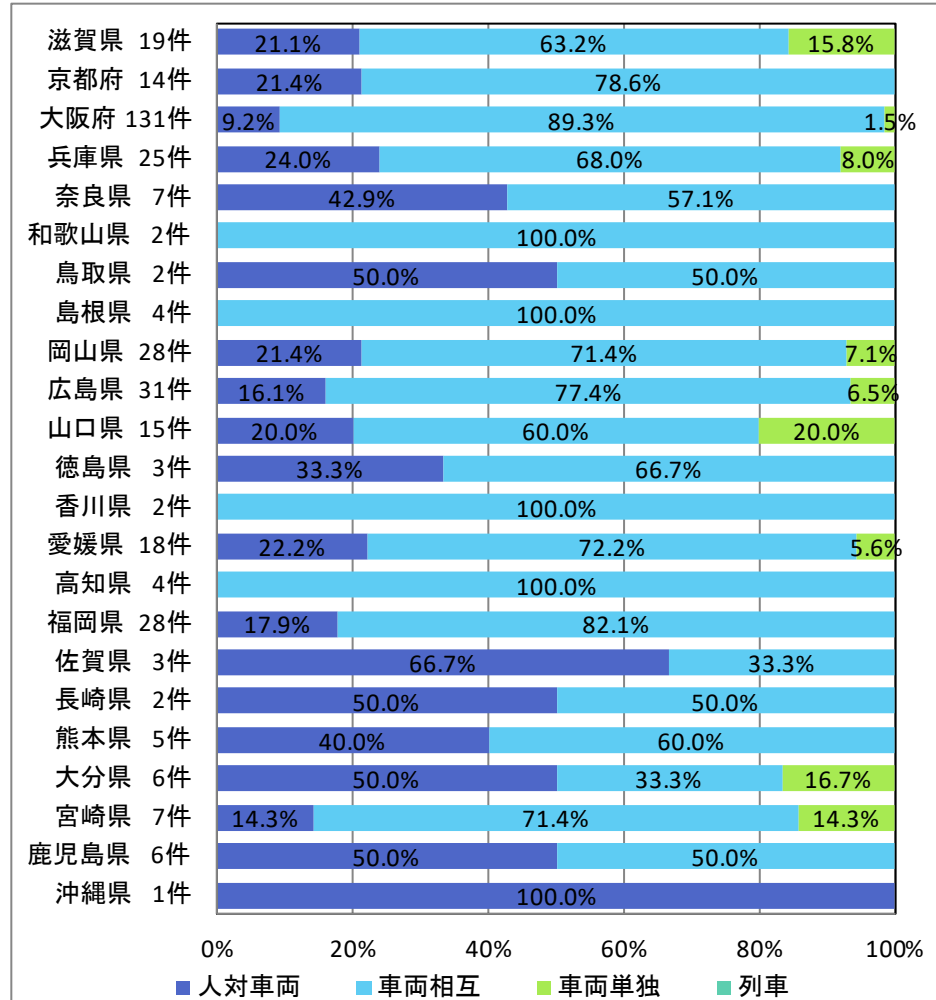
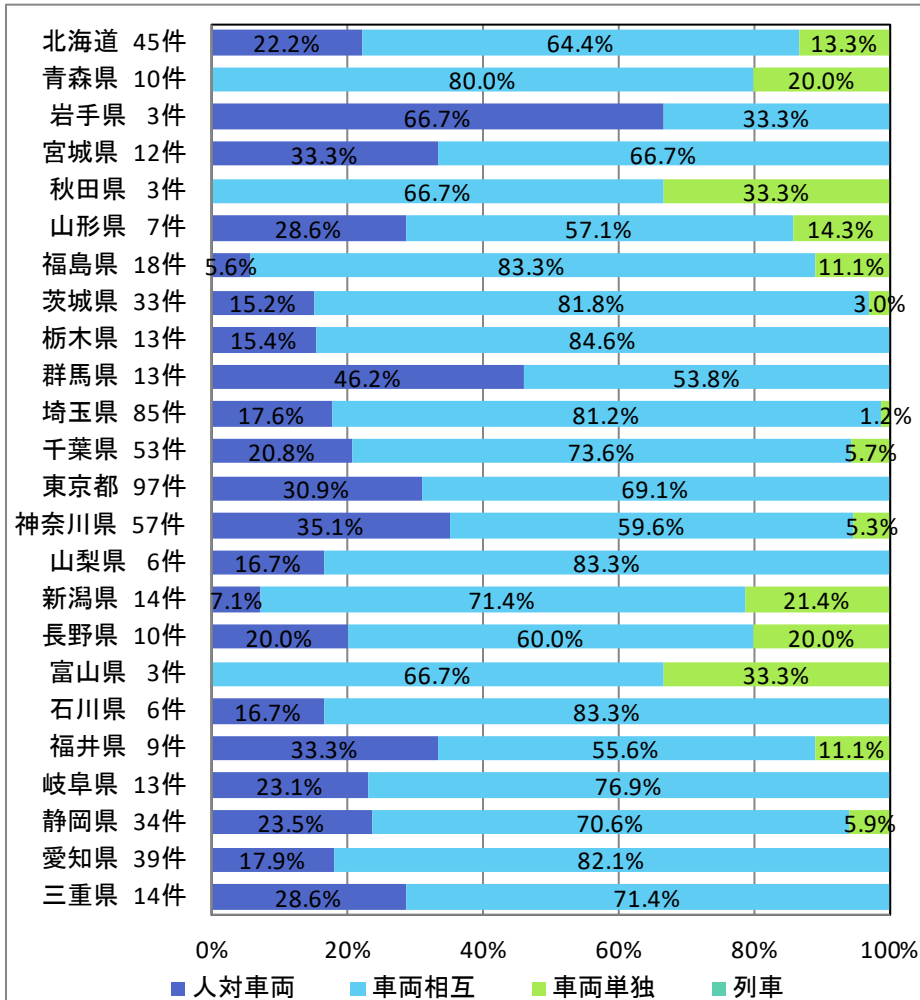
1. 発生地別の事故類型別

- ・発生地別の事故類型別にみると、一部の県を除き「車両相互」が多い。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「東京都」、「埼玉県」、「神奈川県」、「千葉県」、「北海道」、「愛知県」、「静岡県」、「茨城県」、「広島県」では「車両相互」が多い。



※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

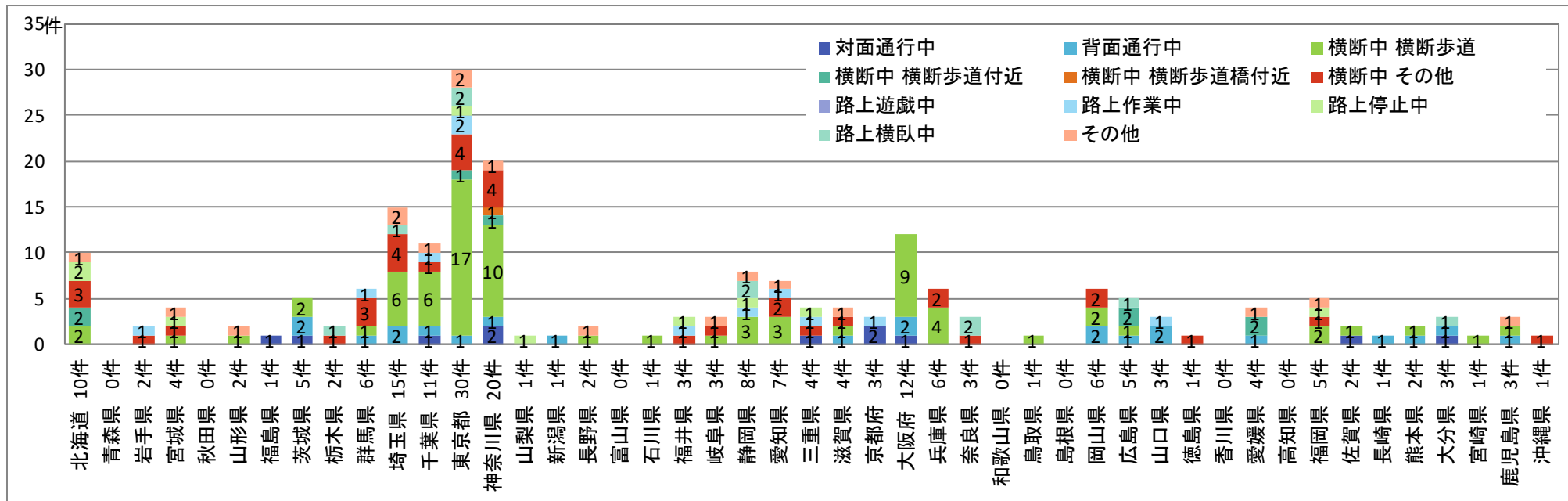


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

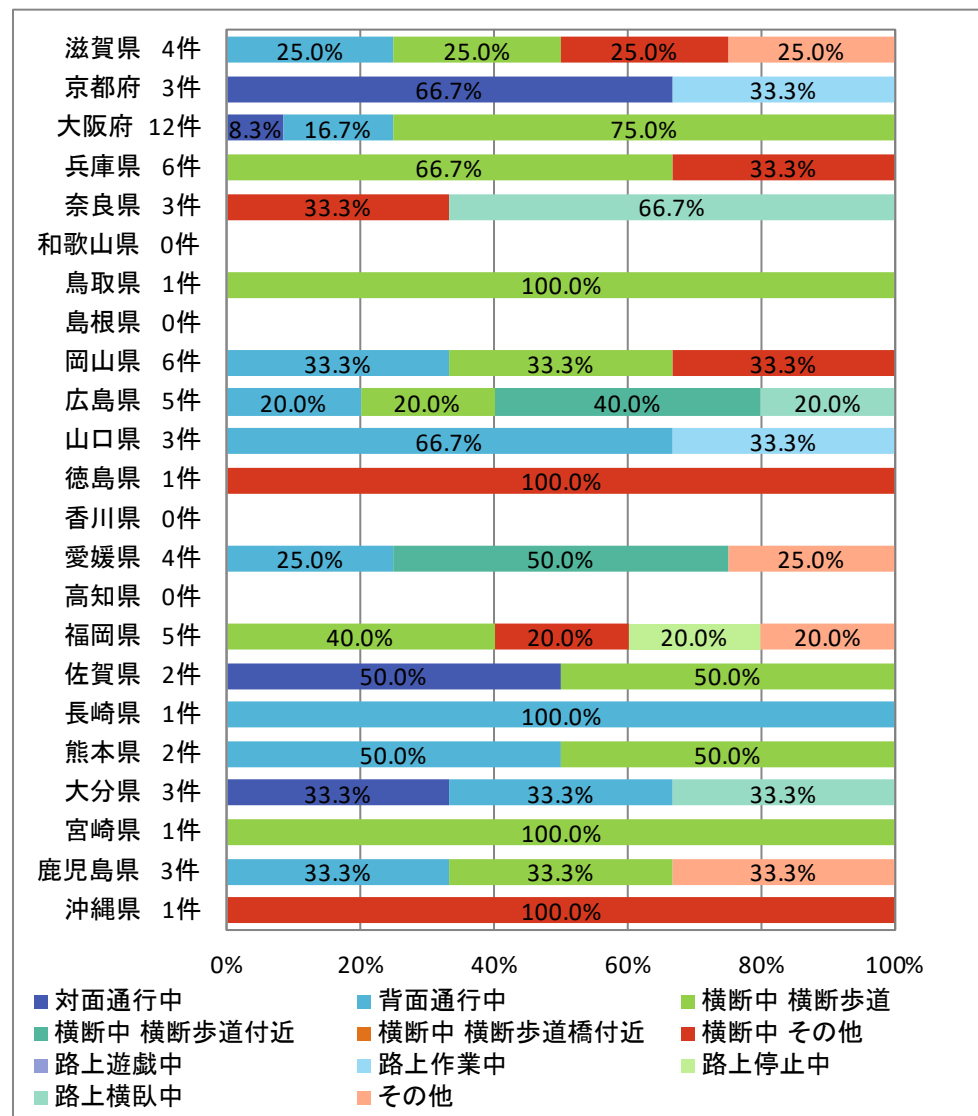
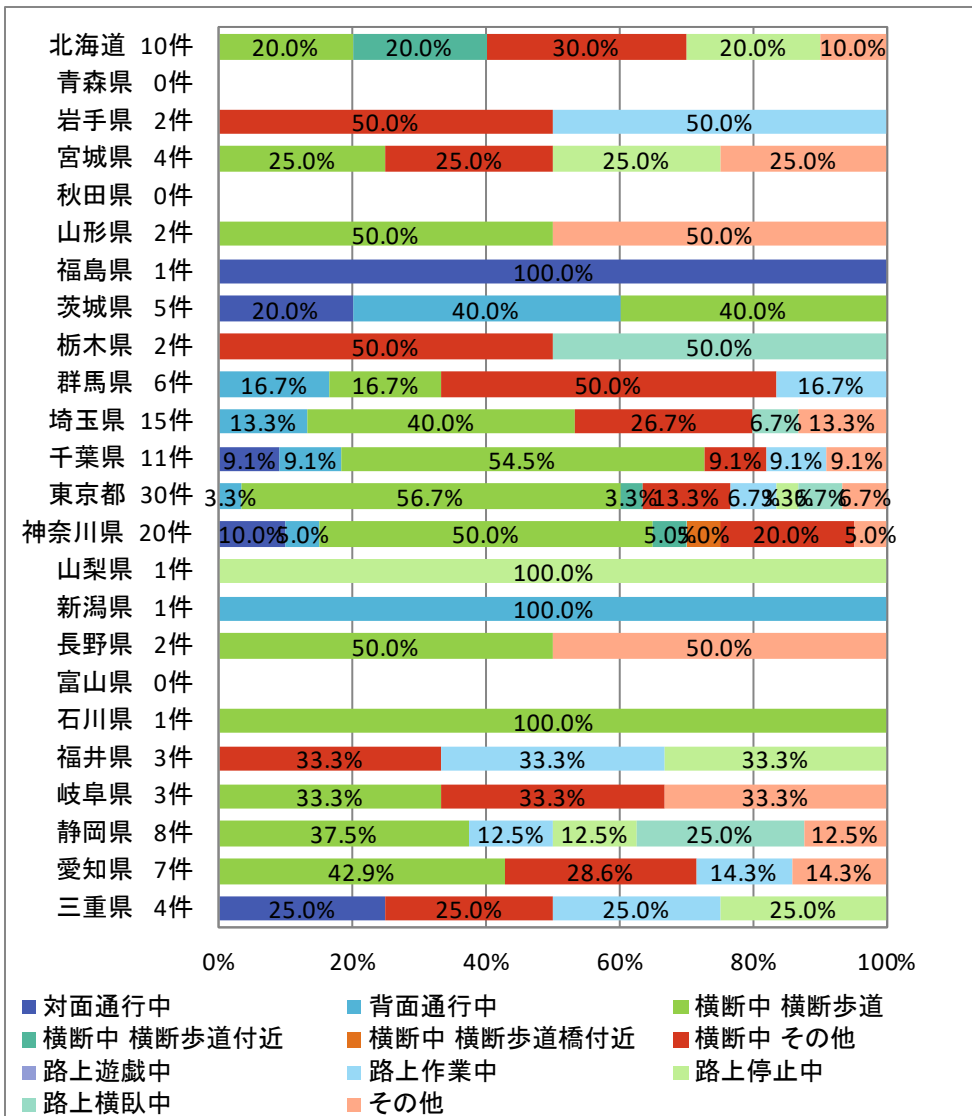
(1) 人対車両

- ・発生地別の事故類型（人対車両）別にみると、一部の県を除き「横断中 横断歩道」、「横断中 その他」が多い。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「東京都」、「神奈川県」、「埼玉県」、「大阪府」、「千葉県」、「静岡県」では「横断中 横断歩道」が多い。
- ・「北海道」では「横断中 その他」が多い。



※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

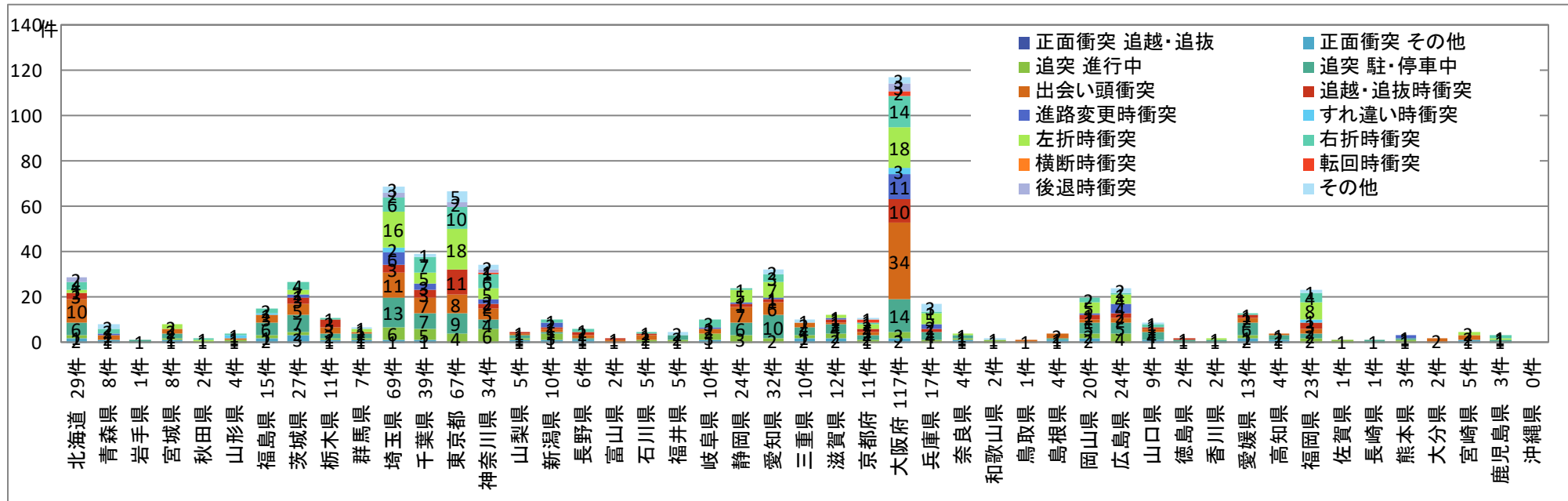


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

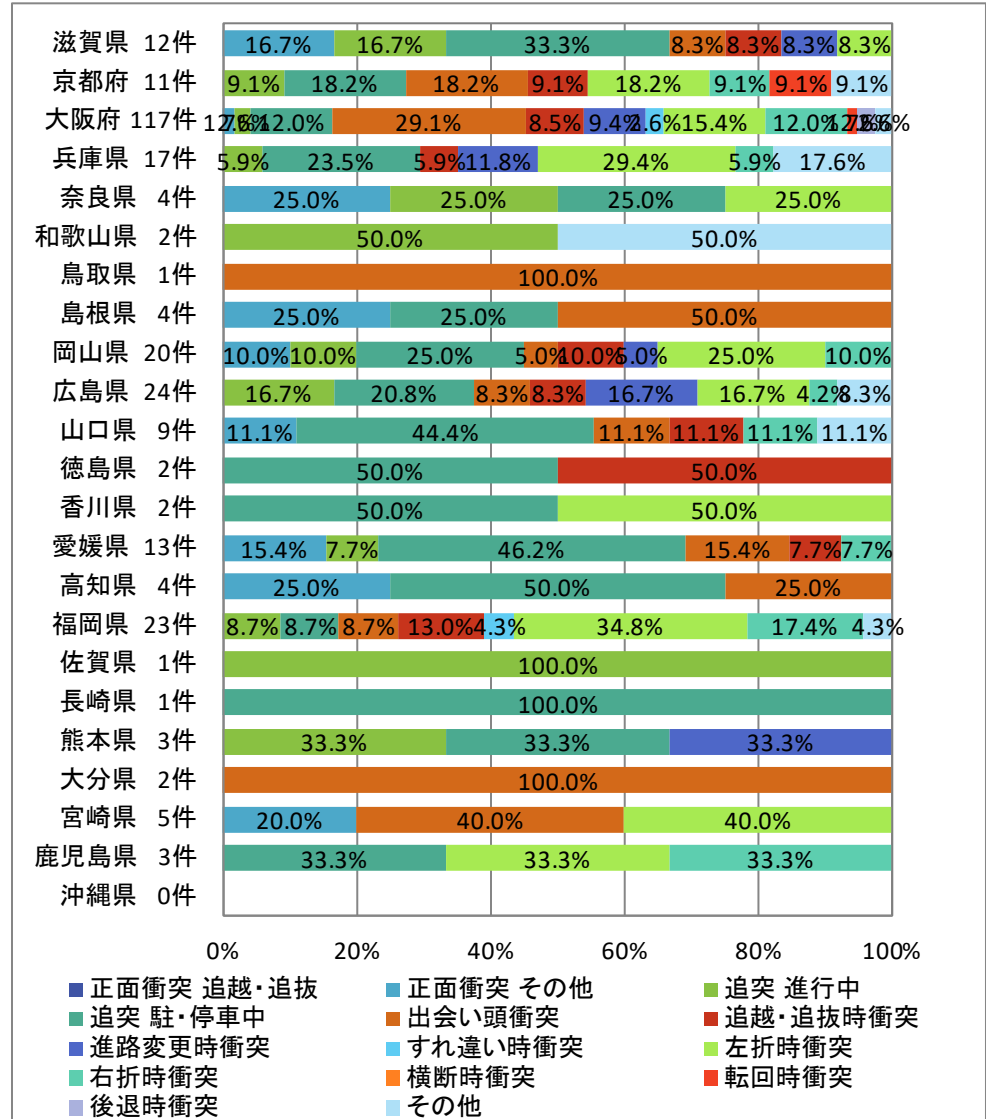
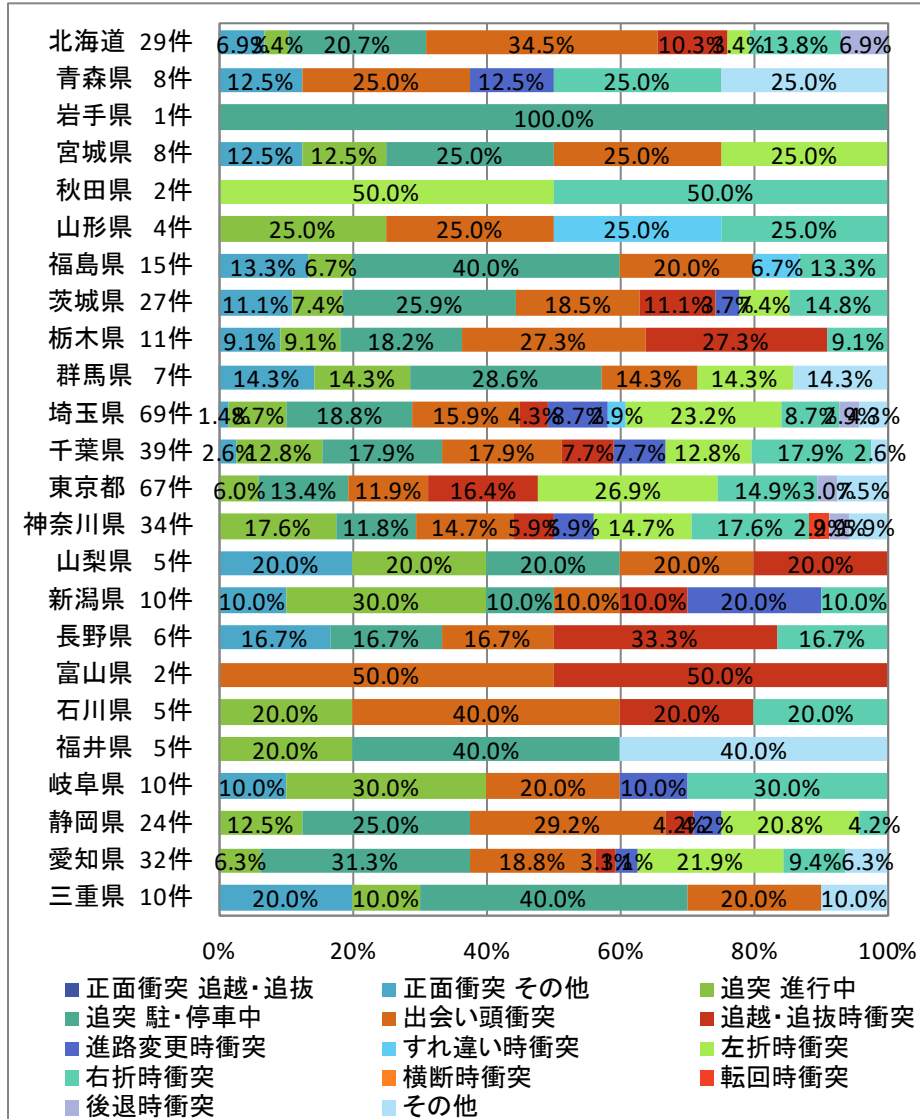
(2) 車両相互

- ・発生地別の事故類型(車両相互)別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「北海道」では「出会い頭衝突」が多い。
- ・「埼玉県」、「東京都」では「左折時衝突」が多い。
- ・「千葉県」では「追突 駐・停車中」、「出会い頭衝突」、「右折時衝突」が多い。
- ・「神奈川県」では「追突 進行中」、「右折時衝突」が多い。
- ・「愛知県」では「追突 駐・停車中」が多い。



※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

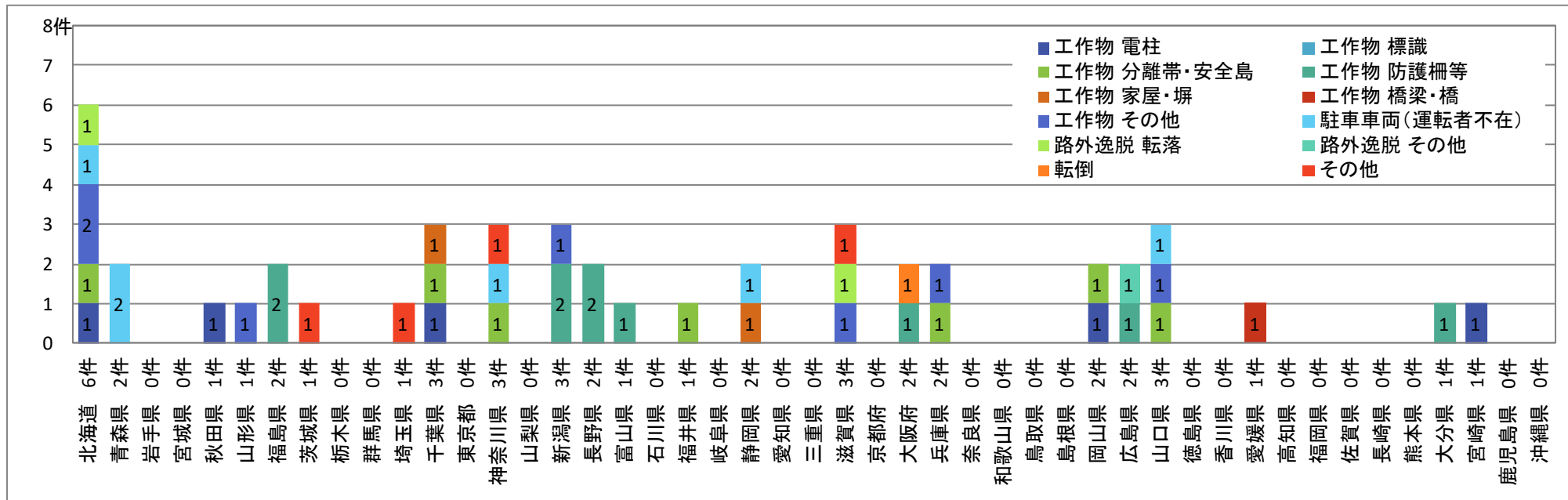


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

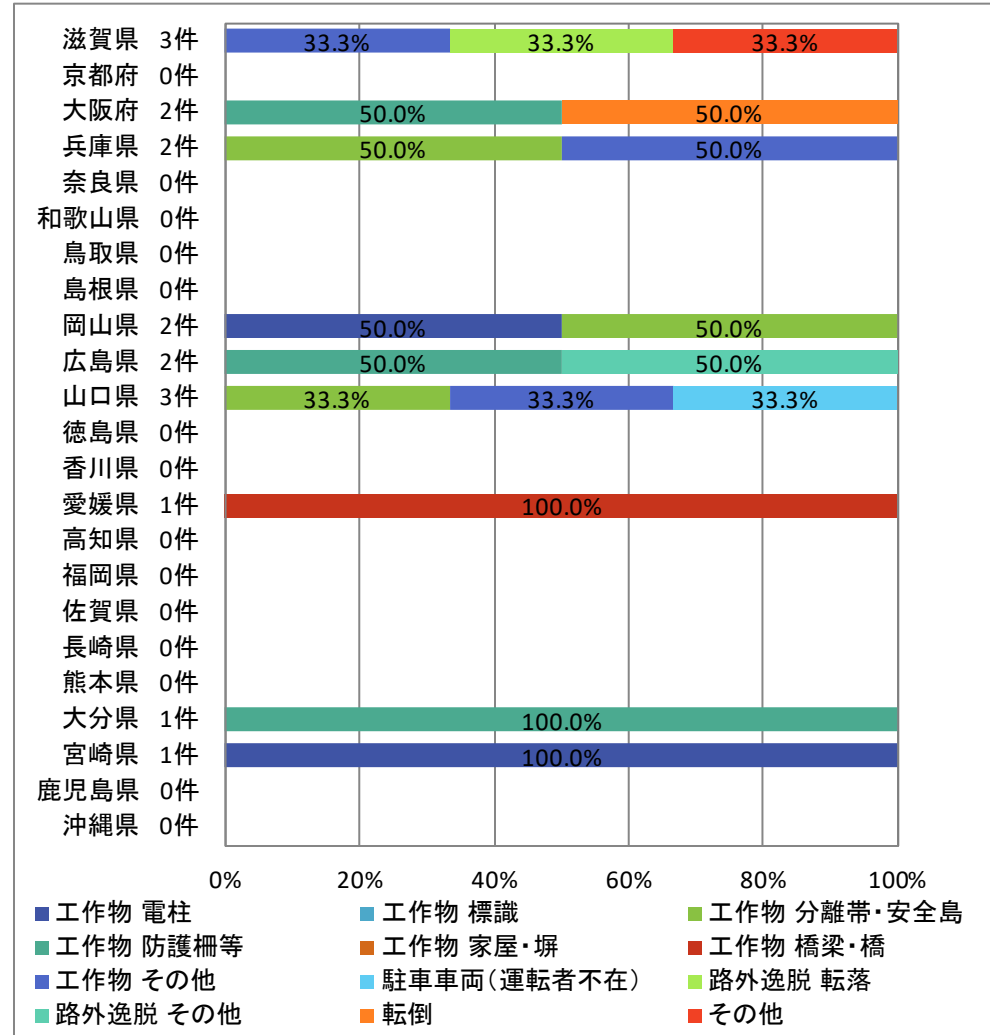
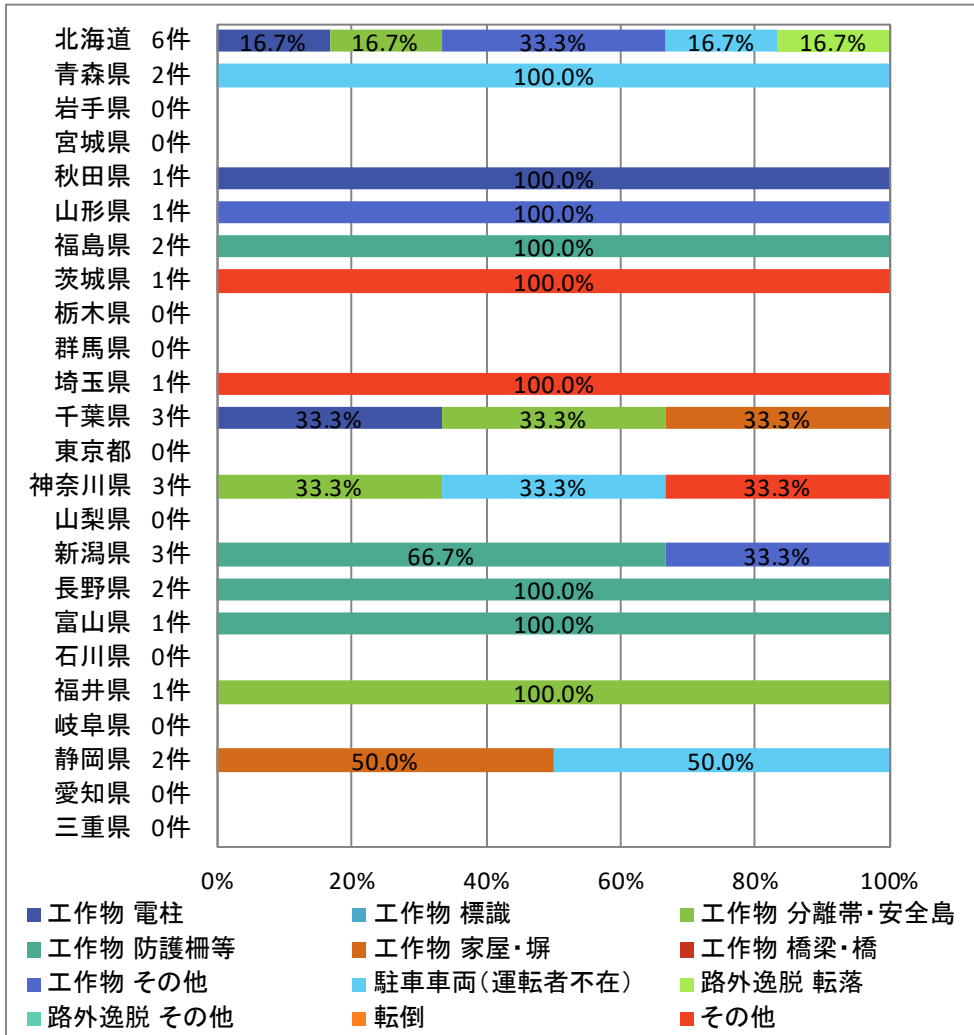
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

(3)車両単独

- ・発生地別の事故類型（車両単独）別について事故発生件数の多い県をみると、各県によって傾向は異なる。
- ・「北海道」では「工作物 その他」が多い。
- ・「千葉県」では「工作物 電柱」、「工作物 分離帯・安全島」、「工作物 家屋・塀」となっている。
- ・「神奈川県」では「工作物 分離帯・安全島」、「駐車車両（運転者不在）」、「その他」となっている。
- ・「新潟県」では「工作物 防護柵等」が多い。
- ・「滋賀県」では「工作物 その他」、「路外逸脱 転落」、「その他」となっている。
- ・「山口県」では「工作物 分離帯・安全島」、「工作物 その他」、「駐車車両（運転者不在）」となっている。



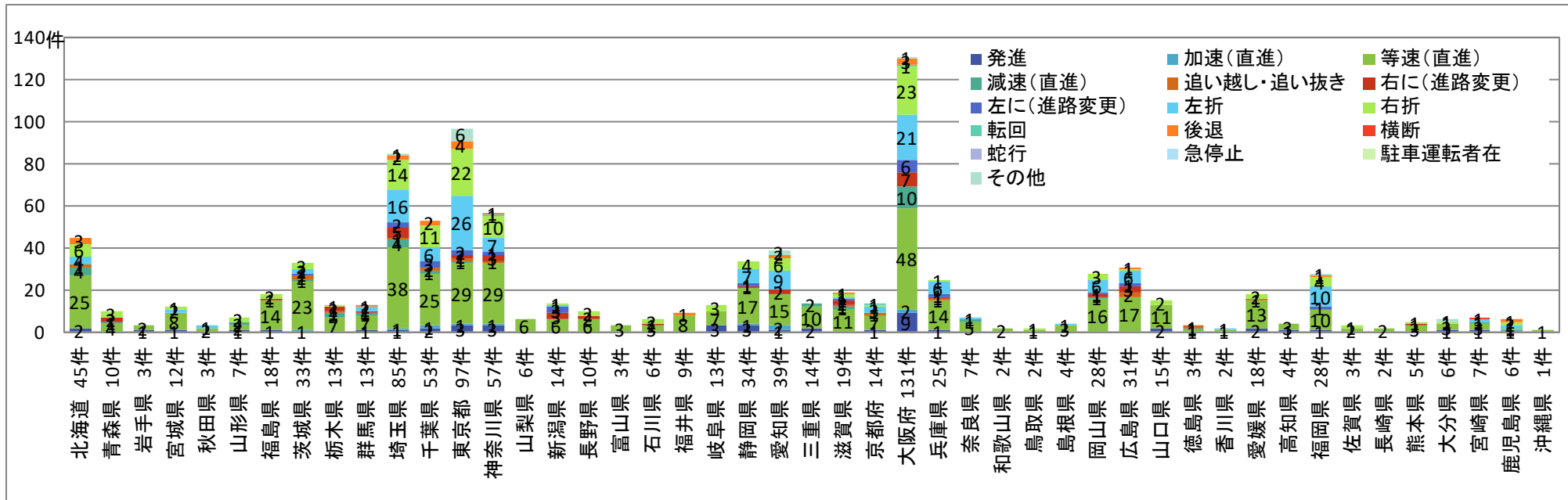
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)



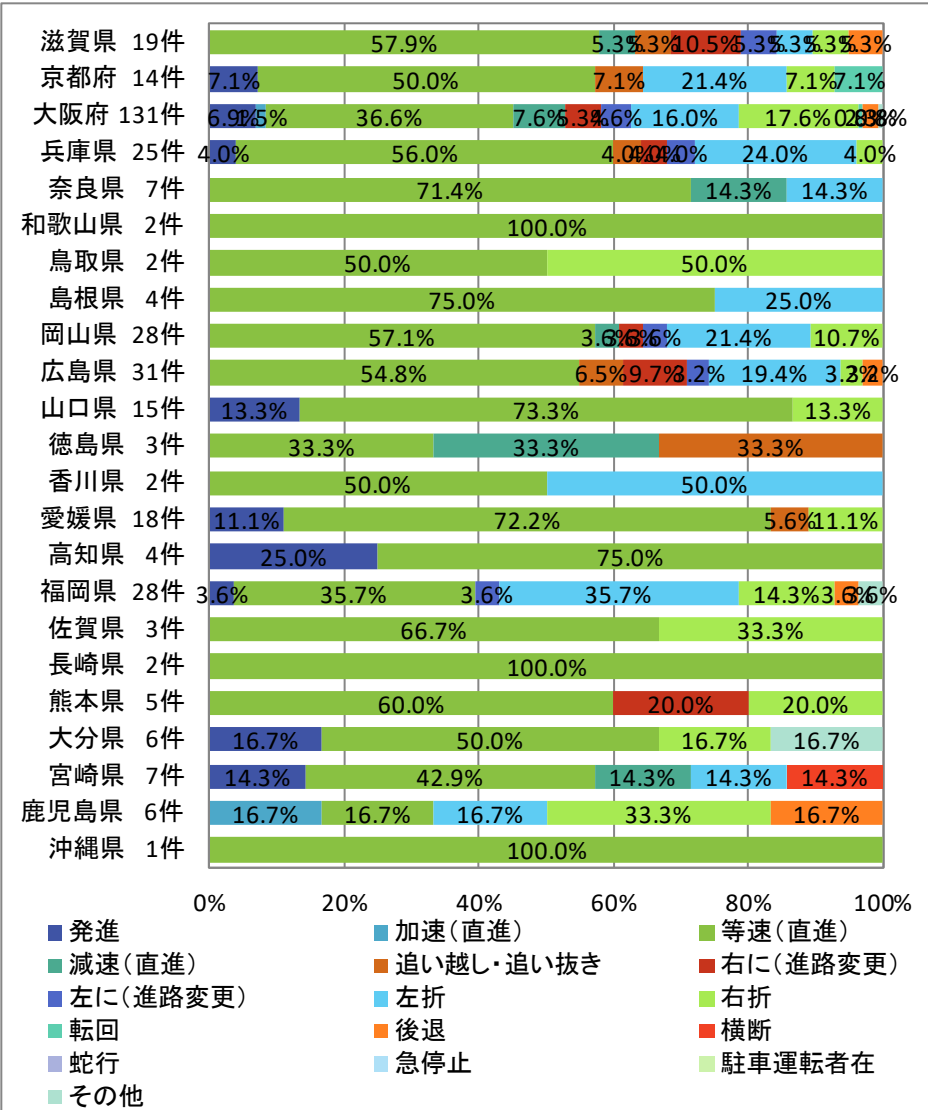
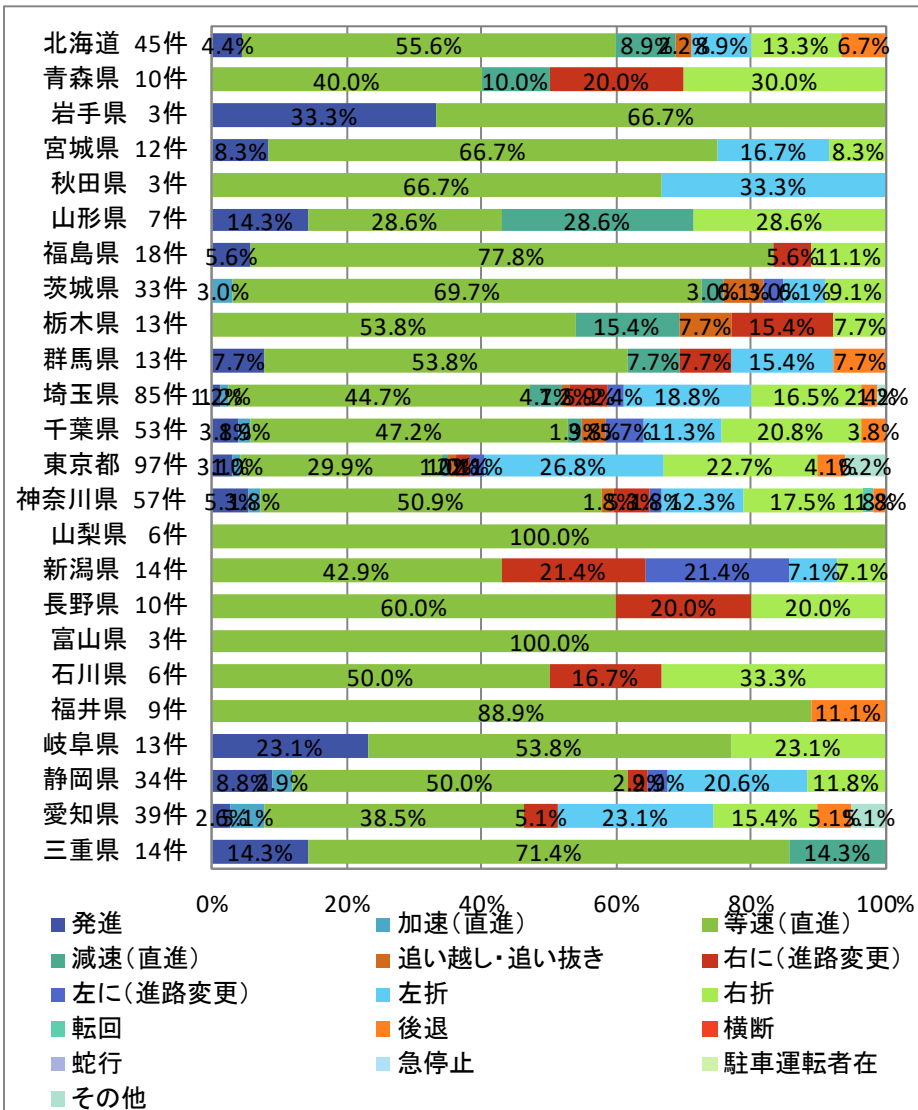
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

2. 発生地別の行動類型別

- ・発生地別の行動類型別にみると、一部の県を除き「等速（直進）」が多くなっている。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「東京都」、「埼玉県」、「神奈川県」、「千葉県」、「北海道」、「愛知県」、「静岡県」、「茨城県」、「広島県」では「等速（直進）」が多い。
- ・「等速（直進）」に次いで「左折」、「右折」が多い。



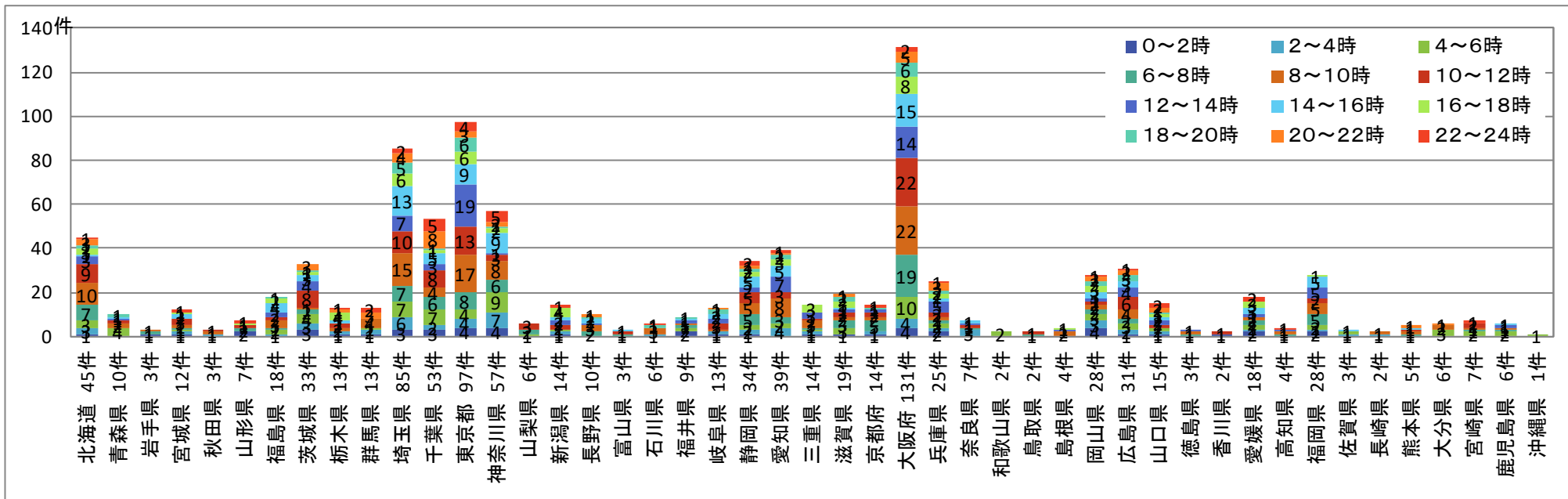
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)



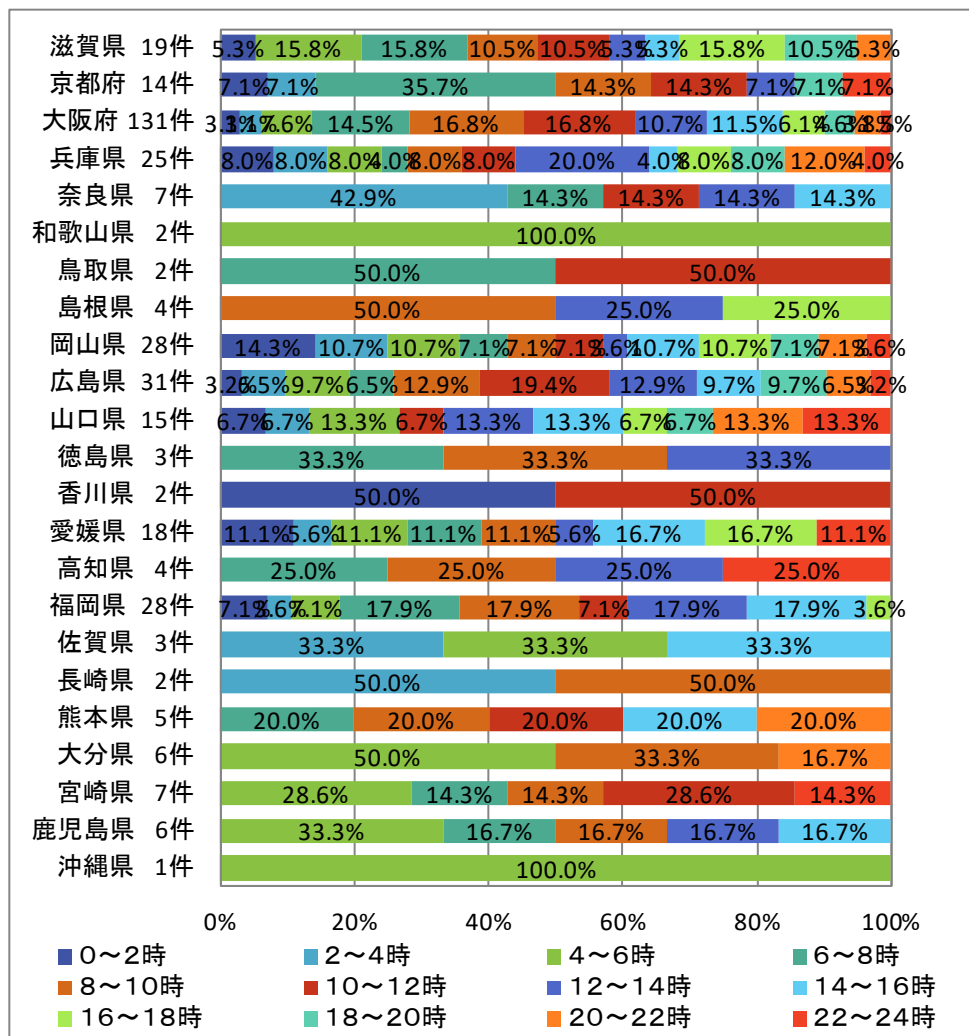
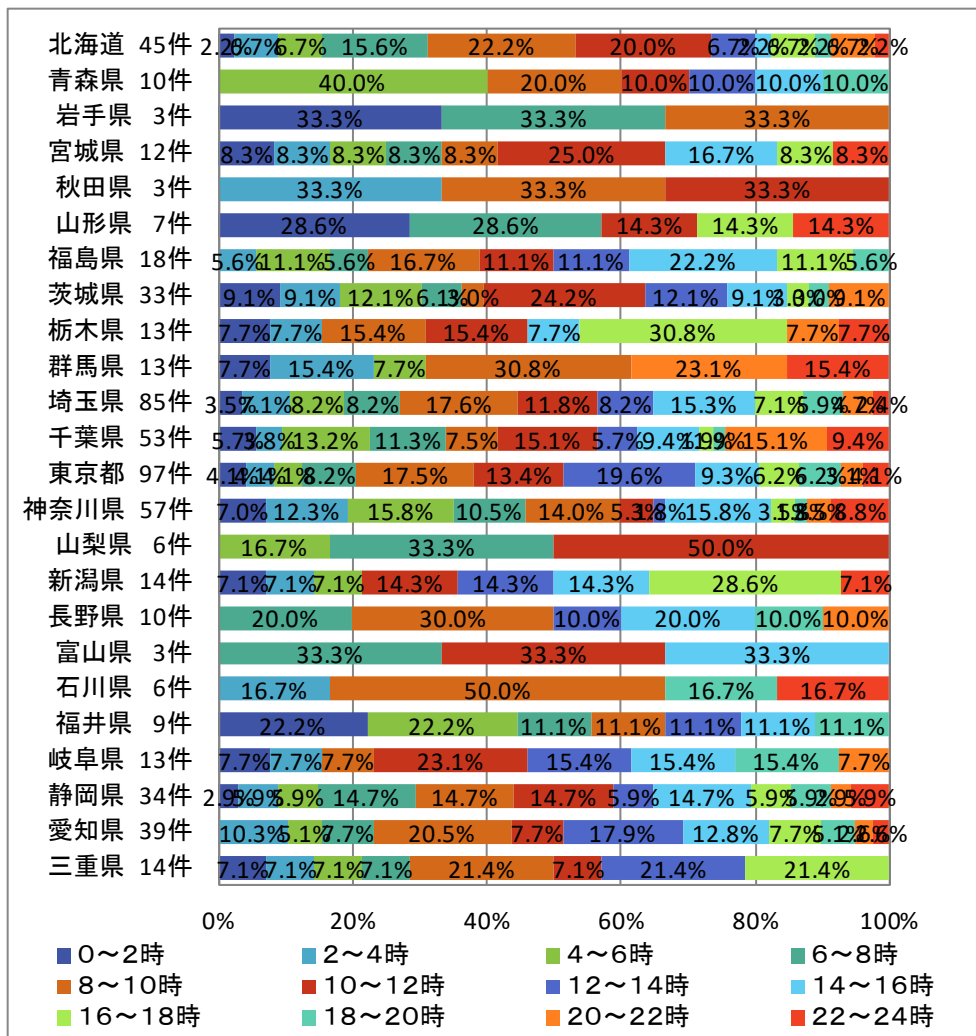
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

3. 発生地別の時間帯別

- ・発生地別の時間帯別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」では「8～10時」、「10～12時」が多い。
- ・「東京都」では「12～14時」が多い。
- ・「埼玉県」、「北海道」、「愛知県」では「8～10時」が多い。
- ・「神奈川県」では「4～6時」、「14～16時」が多い。
- ・「千葉県」では「10～12時」、「20～22時」が多い。
- ・「静岡県」では「6～8時」、「8～10時」、「10～12時」、「14～16時」が多い。
- ・「茨城県」、「広島県」では「10～12時」が多い。



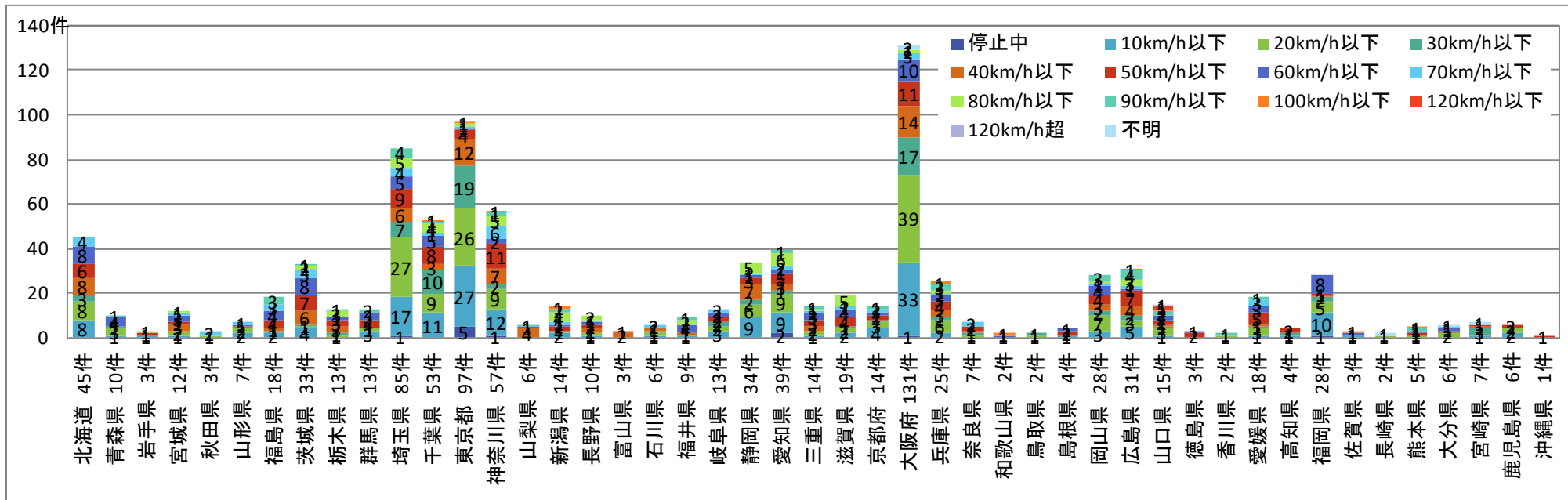
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)



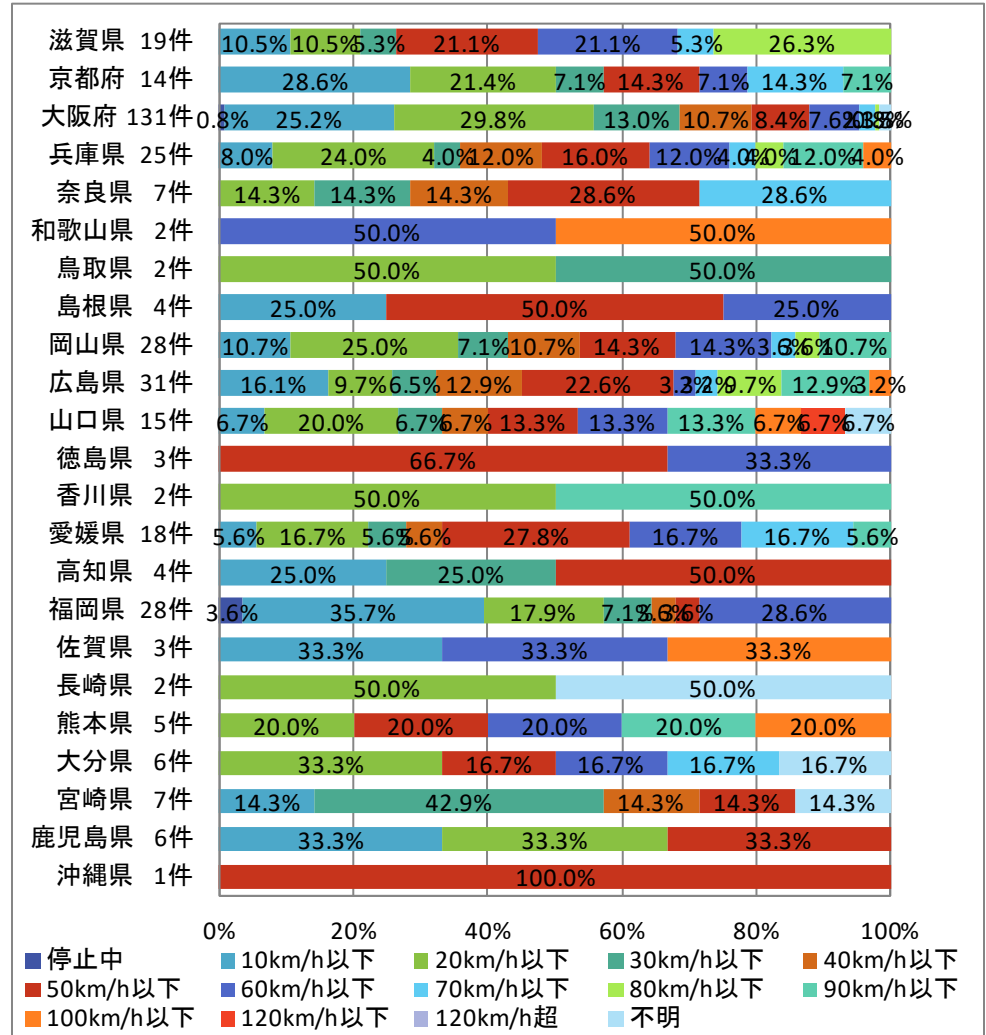
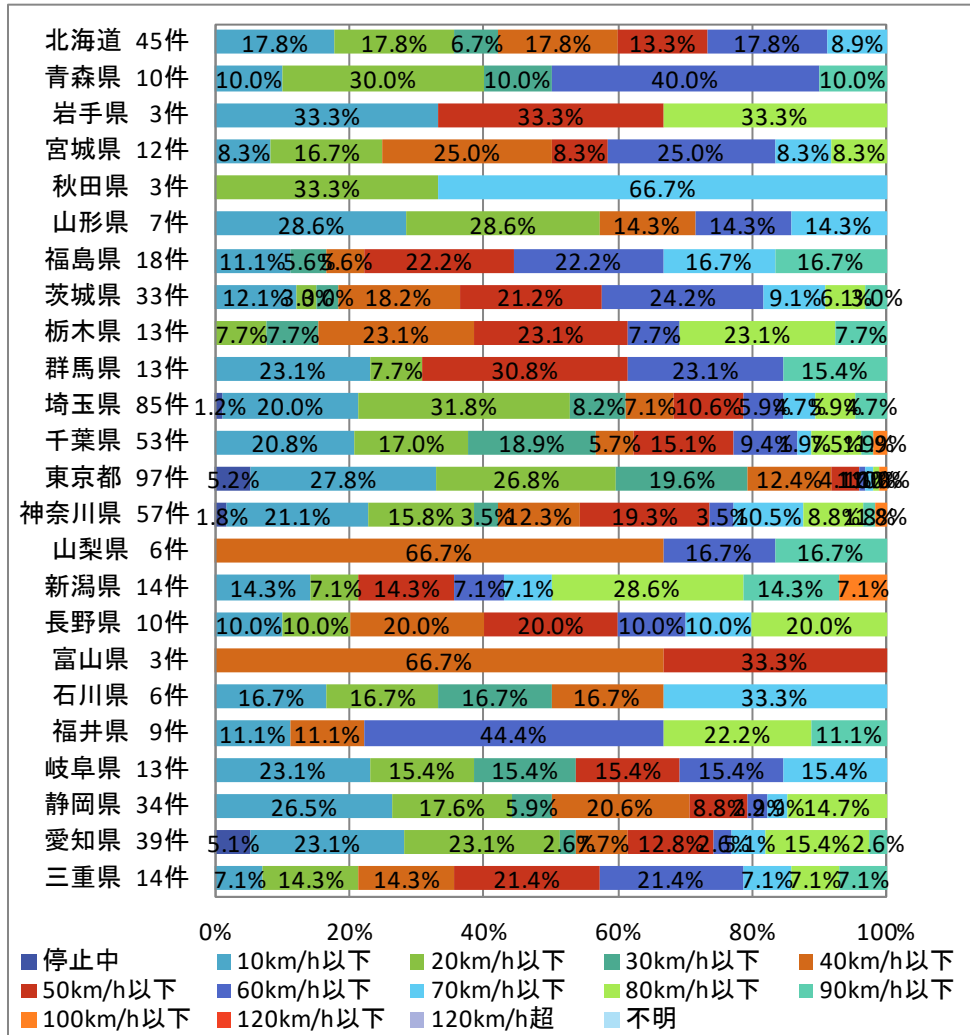
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

4. 発生地別の運転者の危険認知速度別

- ・発生地別の危険認知速度別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」、「埼玉県」では「20km/h以下」が多い。
- ・「東京都」、「神奈川県」、「千葉県」、「静岡県」では「10km/h以下」が多い。
- ・「北海道」では「10km/h以下」、「20km/h以下」、「40km/h以下」、「60km/h以下」が多い。
- ・「愛知県」では「10km/h以下」、「20km/h以下」が多い。
- ・「茨城県」では「60km/h以下」が多い。
- ・「広島県」では「50km/h以下」が多い。



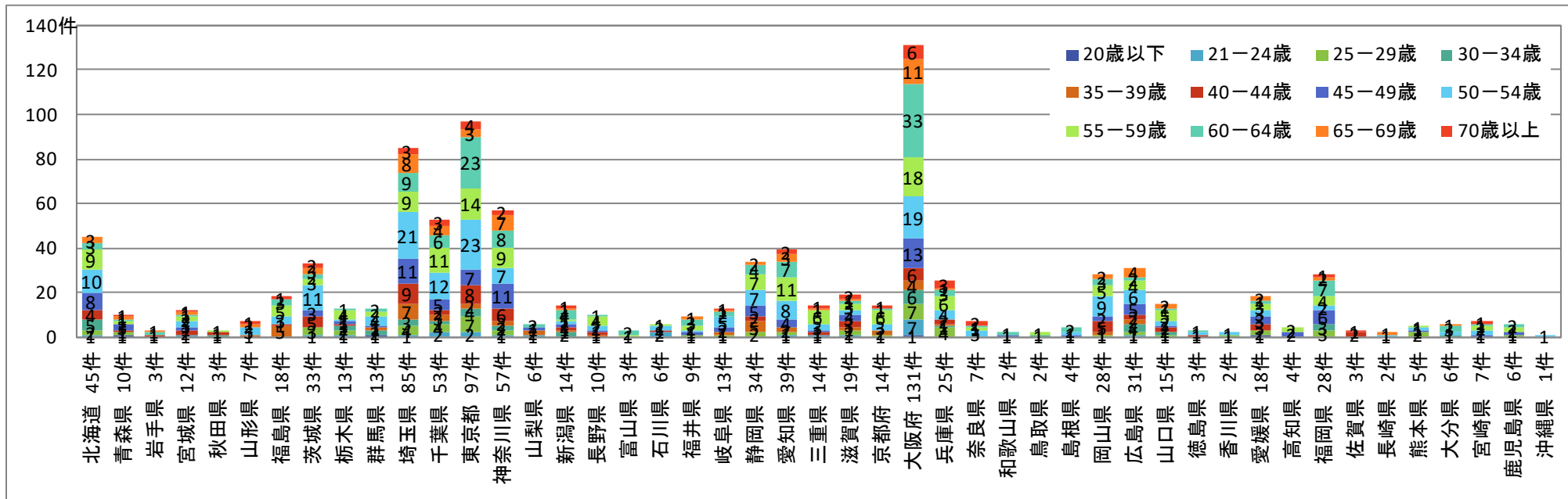
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)



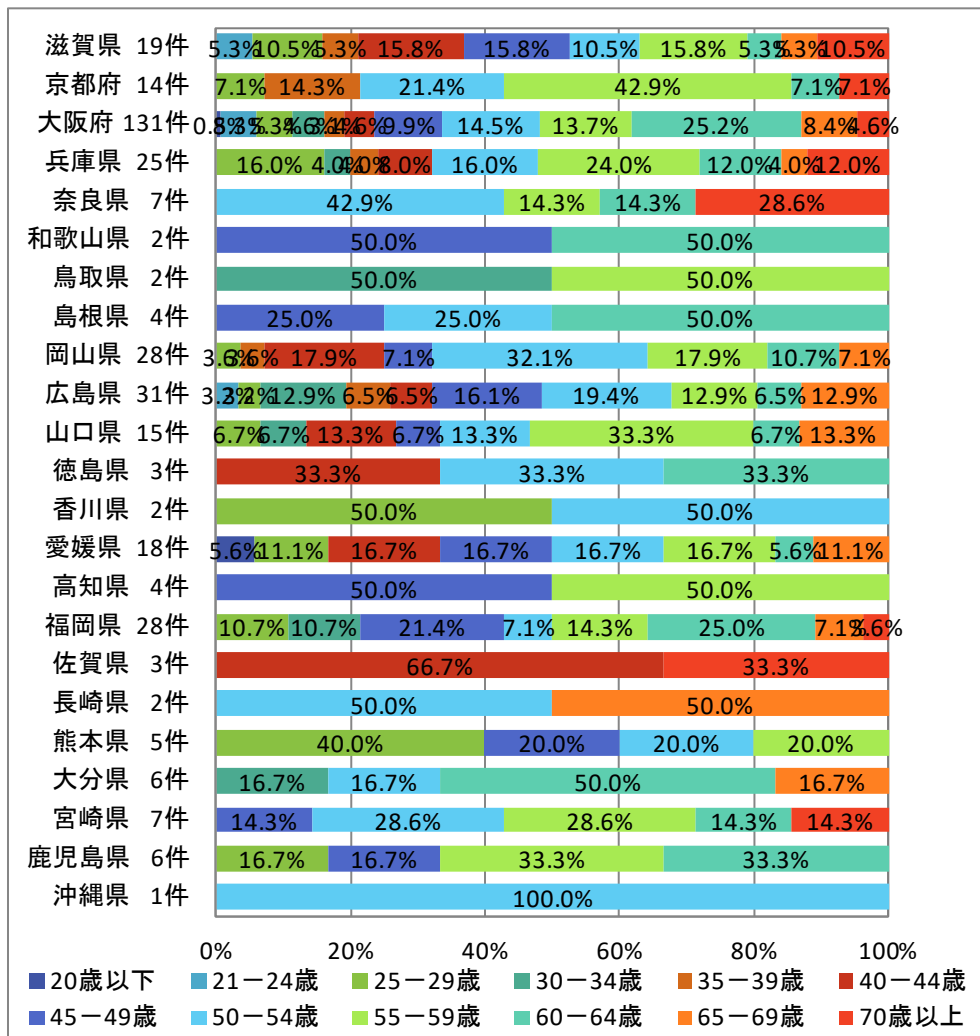
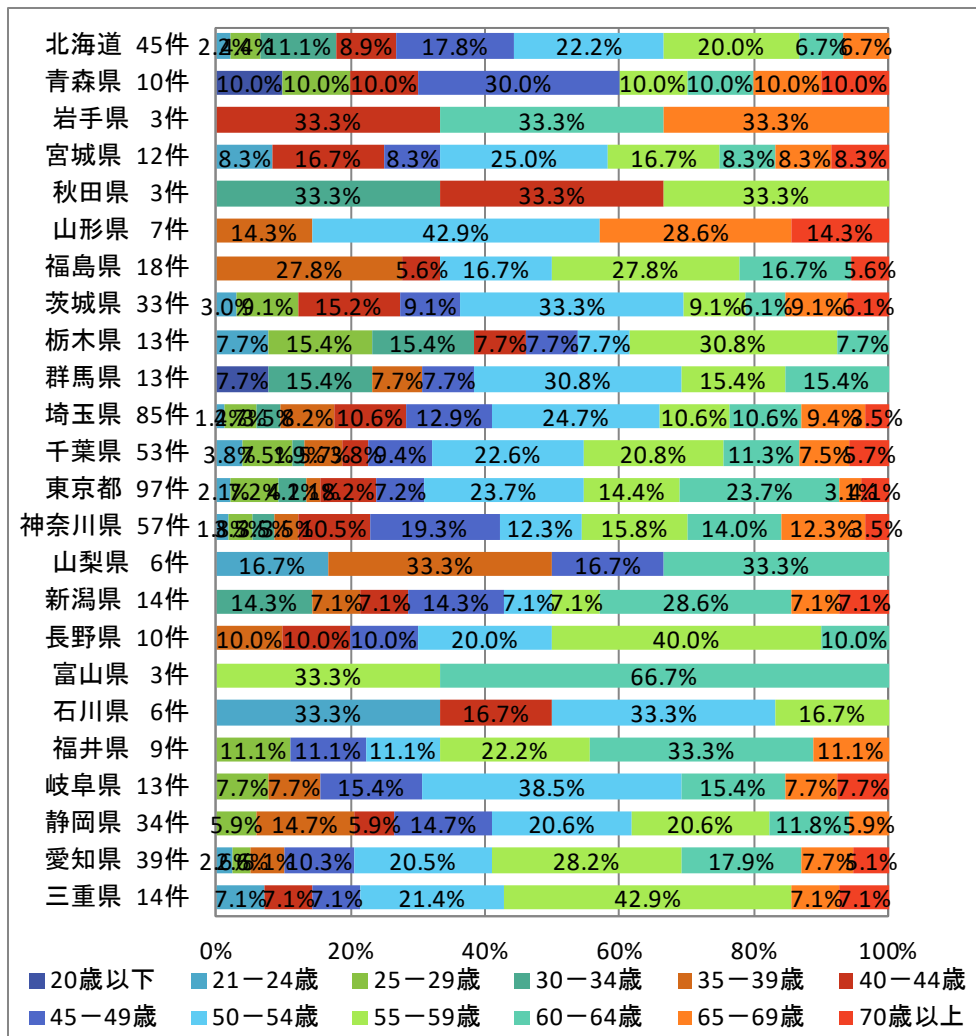
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

5. 発生地別の運転者の年齢層別

- ・発生地別の年齢層別にみると、各県によって傾向は異なる。
- ・事故発生件数の多い県をみると、「大阪府」では「60-64歳」が多い。
- ・「東京都」では「50-54歳」、「60-64歳」が多い。
- ・「埼玉県」、「千葉県」、「北海道」、「茨城県」、「広島県」では「50-54歳」が多い。
- ・「神奈川県」では「45-49歳」が多い。
- ・「愛知県」では「55-59歳」が多い。
- ・「静岡県」では「50-54歳」、「55-59歳」が多い。



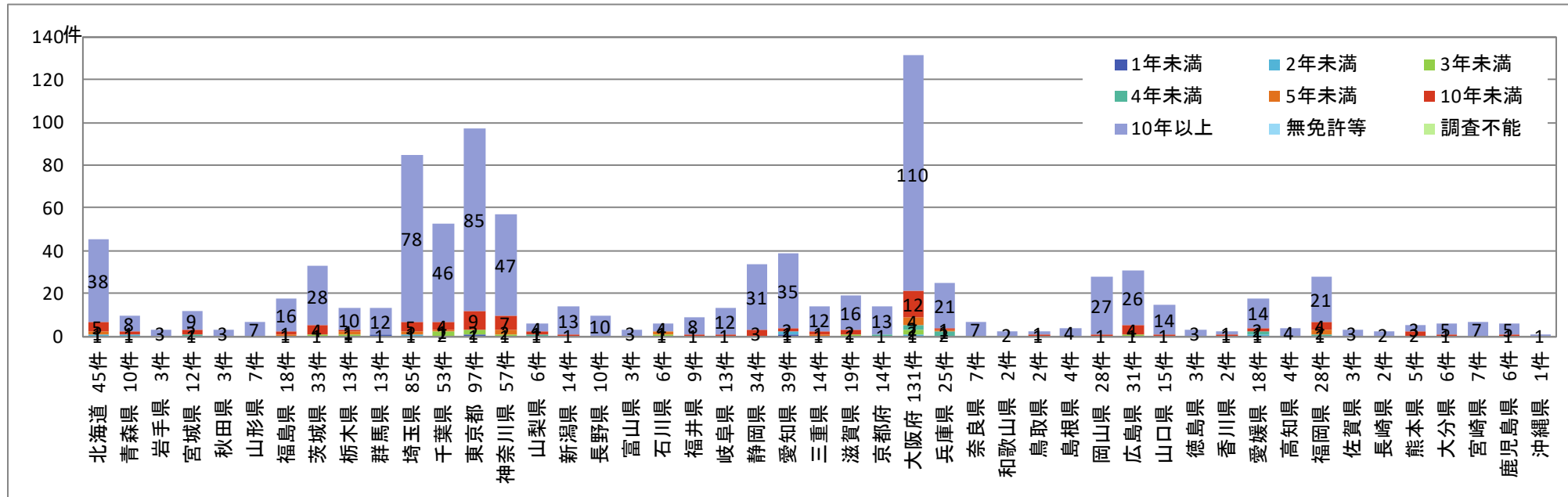
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)



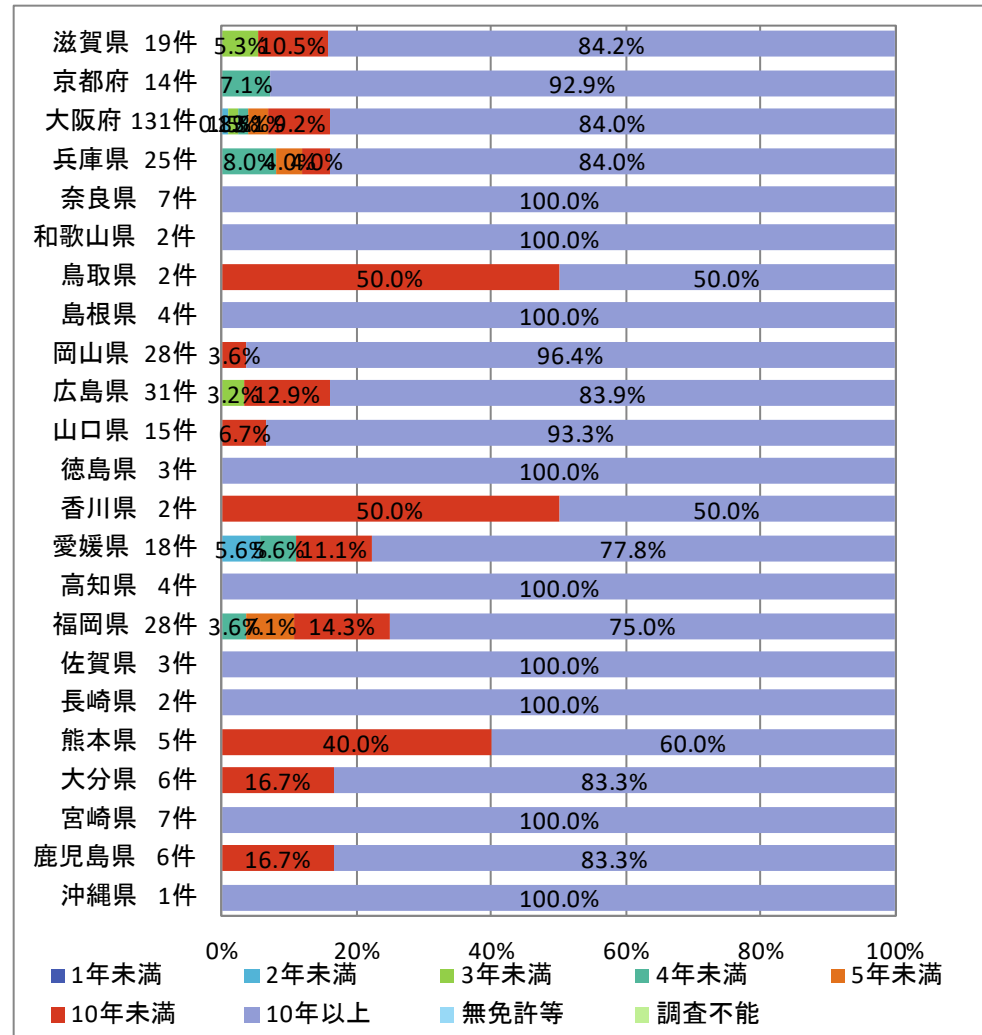
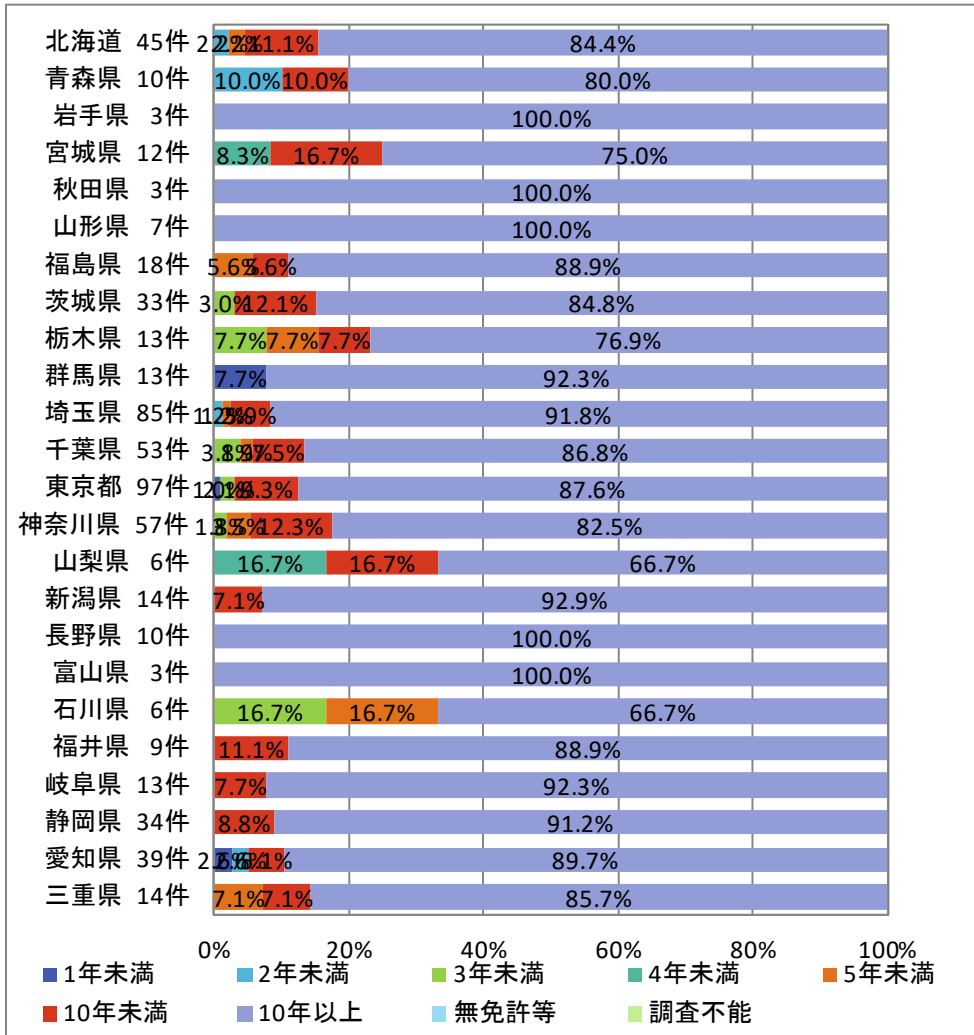
IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)

6. 発生地別の運転者の免許取得年数別

・発生地別の免許取得年別にみると、いずれの県も「10年以上」が多い。



IV. 2025年死亡・重傷事故データ(発生地)



メ モ

V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

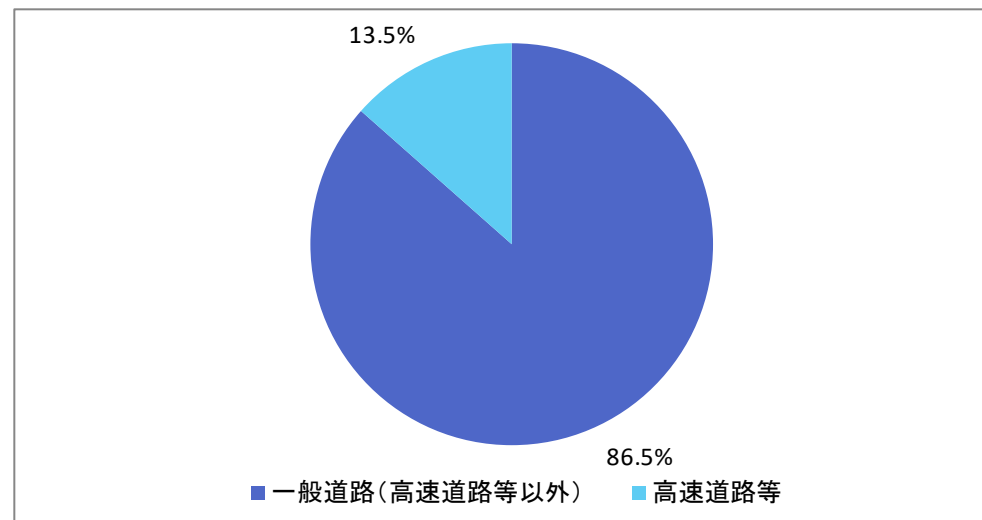
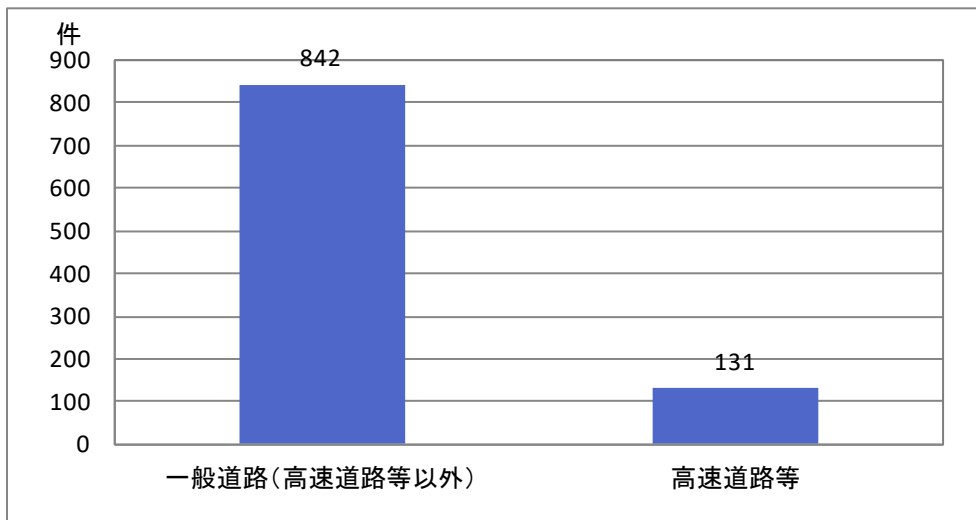
1. 道路区分別
2. 道路区分別の事故類型別
3. 道路区分別の行動類型別
4. 道路区分別の時間帯別
5. 道路区分別の運転者の危険認知速度別
6. 道路区分別の運転者の年齢層別
7. 道路区分別の運転者の免許取得年数別

V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

1. 道路区分別

- ・道路区分別にみると、「一般道路」が最も多く842件（86.5％）と9割近くを占めている。

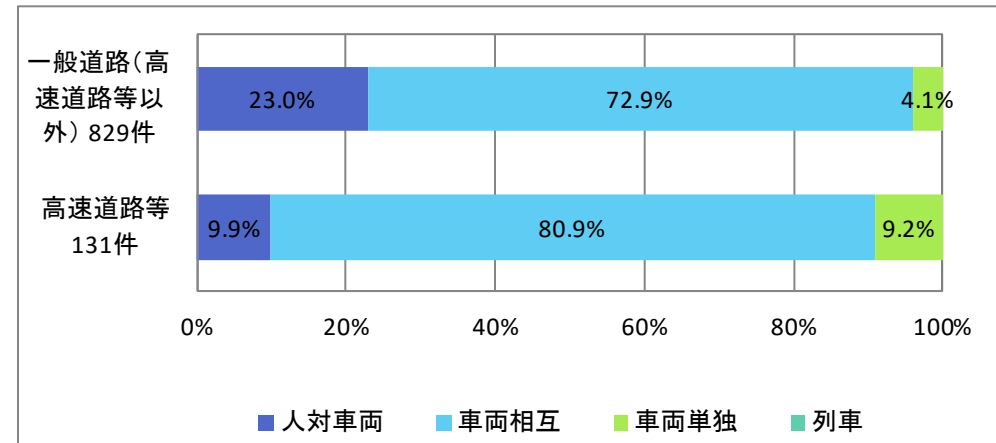
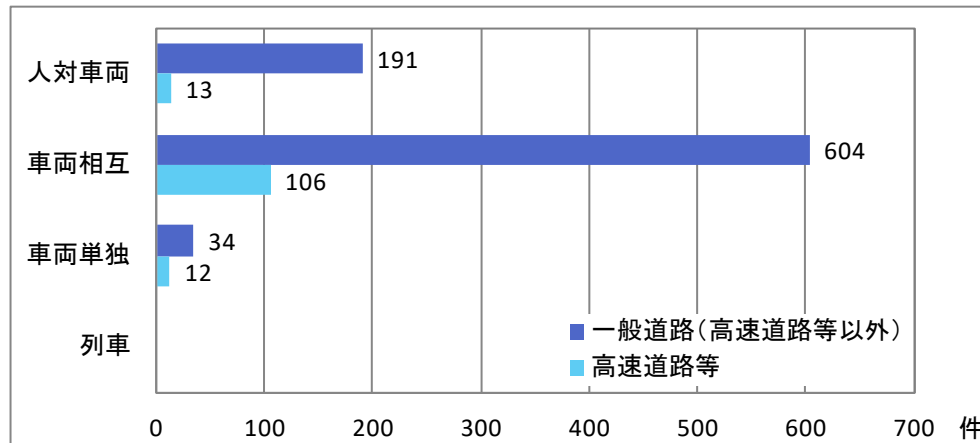
※事故類型別、行動類型別、時間帯別、危険認知速度別、年齢層別、運転免許取得年数別に係る集計については、車籍不明13件を除く960件（2025年）で集計した。以下同じ。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

2. 道路区分の事故類型別

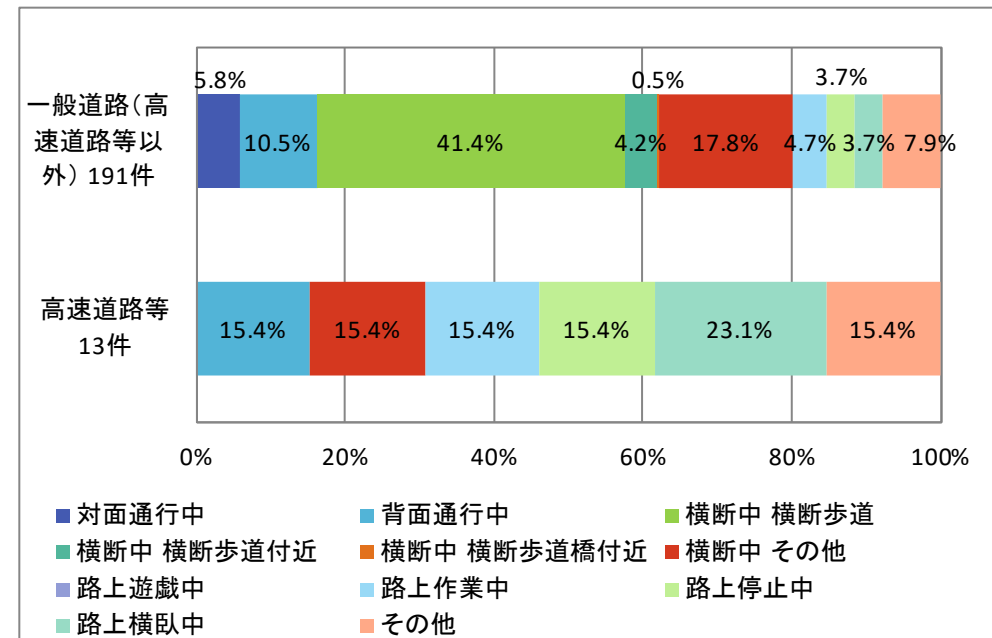
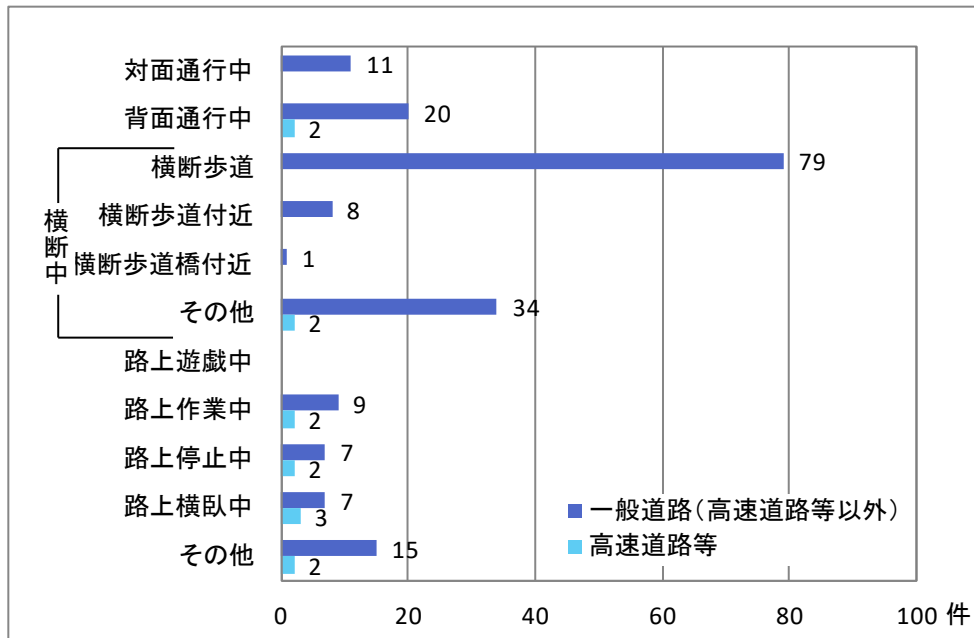
- 道路区分の事故類型別にみると、「一般道路」、「高速道路等」とともに「車両相互」が最も多く、それぞれ604件（72.9%）、106件（80.9%）となっている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

(1)道路区分の事故類型(人対車両)別

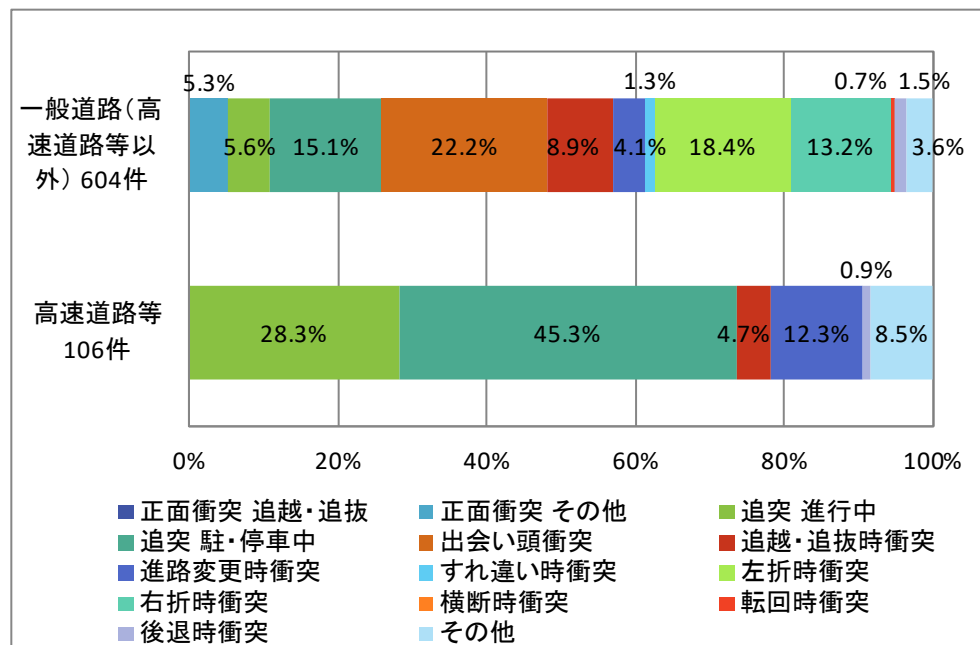
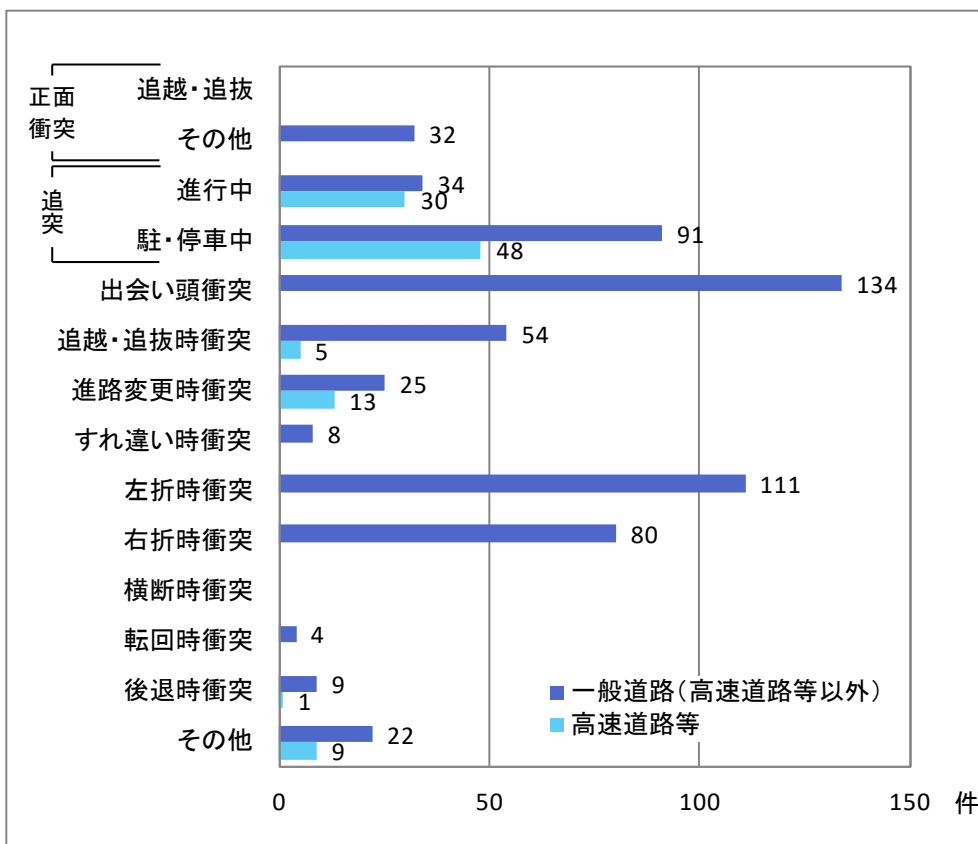
- ・道路区分の事故類型(人対車両)別にみると、「一般道路」では「横断中 横断歩道」が最も多く79件(41.4%)となっている。次いで「横断歩道 その他」34件(17.8%)、「背面通行中」20件(10.5%)と続いている。
- ・「高速道路等」では「路上横臥中」が最も多く3件(23.1%)となっている。次いで「背面通行中」、「横断中 その他」、「路上作業中」、「路上停止中」、「その他」がそれぞれ2件(15.4%)と続いている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

(2) 道路区分の事故類型(車両相互)別

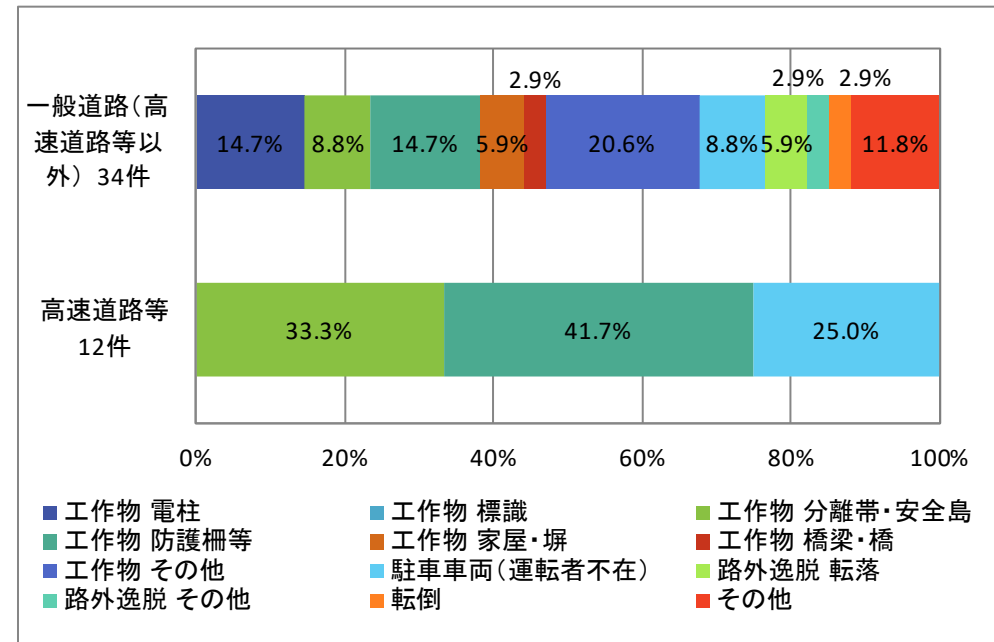
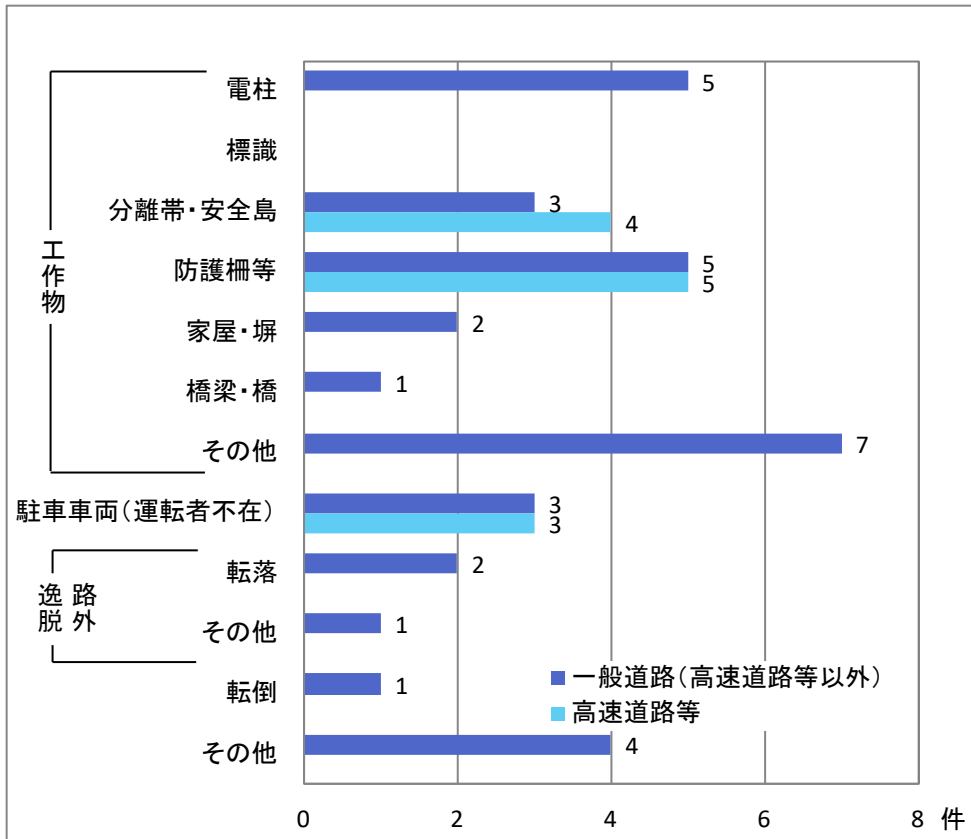
- 道路区分の事故類型(車両相互)別にみると、「一般道路」では「出会い頭衝突」が最も多く134件(22.2%)となっている。次いで「左折時衝突」111件(18.4%)、「追突 駐・停車中」91件(15.1%)、「右折時衝突」80件(13.2%)と続いている。
- 「高速道路等」では「追突 駐・停車中」が最も多く48件(45.3%)、次いで「追突 進行中」30件(28.3%)、「進路変更時衝突」13件(12.3%)と続いている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

(3) 道路区分の事故類型(車両単独)別

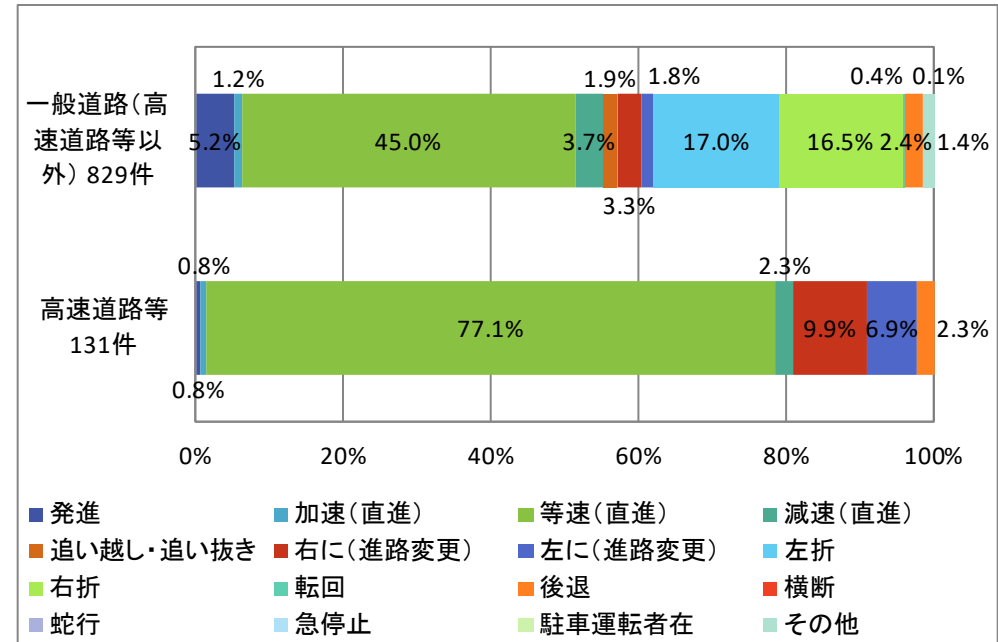
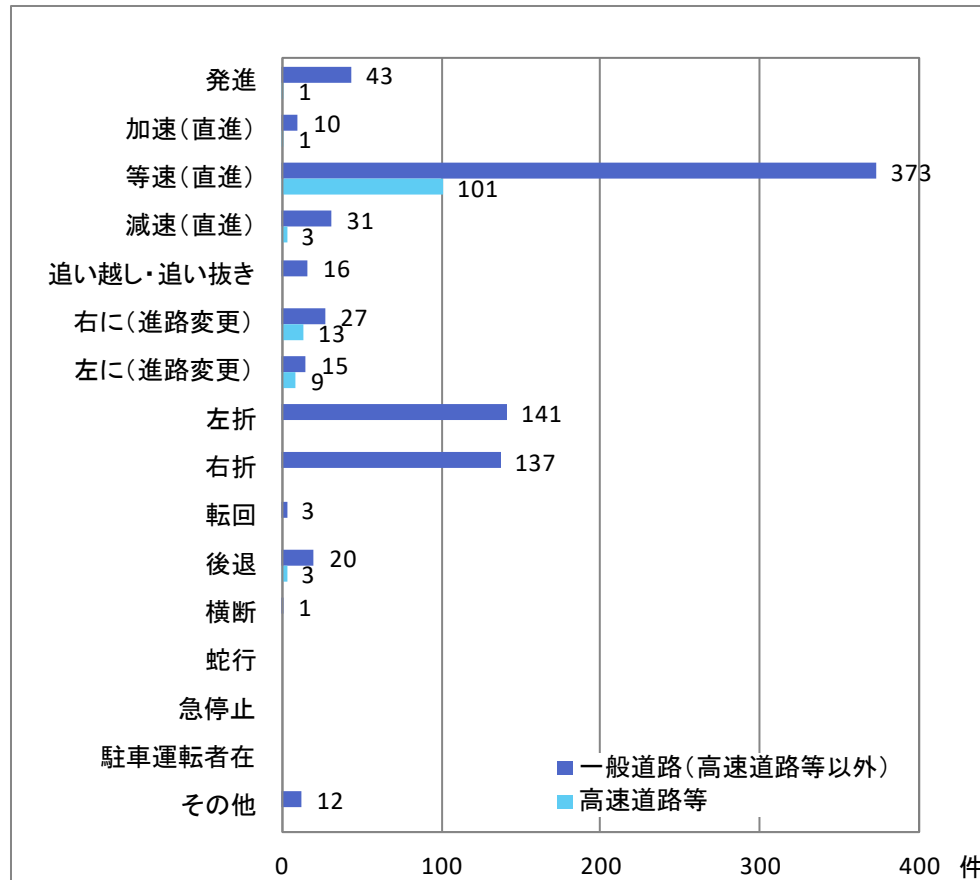
- 道路区分の事故類型(車両単独)別にみると、「一般道路」では「工作物 その他」が最も多く7件(20.6%)となっている。次いで「工作物 電柱」、「工作物 防護柵等」がそれぞれ5件(14.7%)、 「その他」4件(11.8%)と続いている。
- 「高速道路等」では「工作物 防護柵等」が最も多く5件(41.7%)となっている。次いで「工作物 分離帯・安全島」4件(33.3%)、「駐車車両(運転者不在)」3件(25.0%)と続いている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

3. 道路区分別の行動類型別

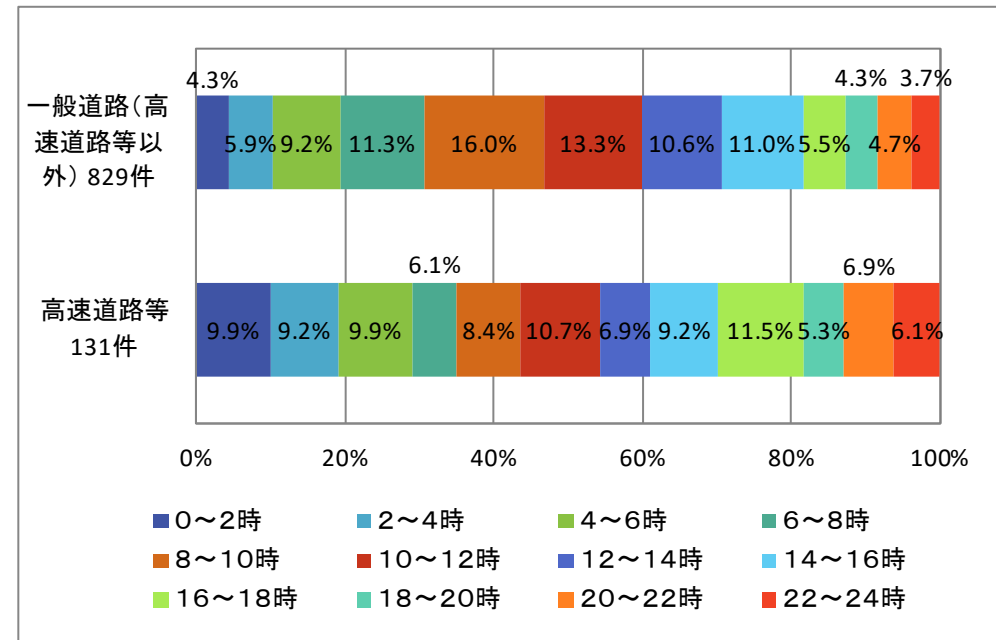
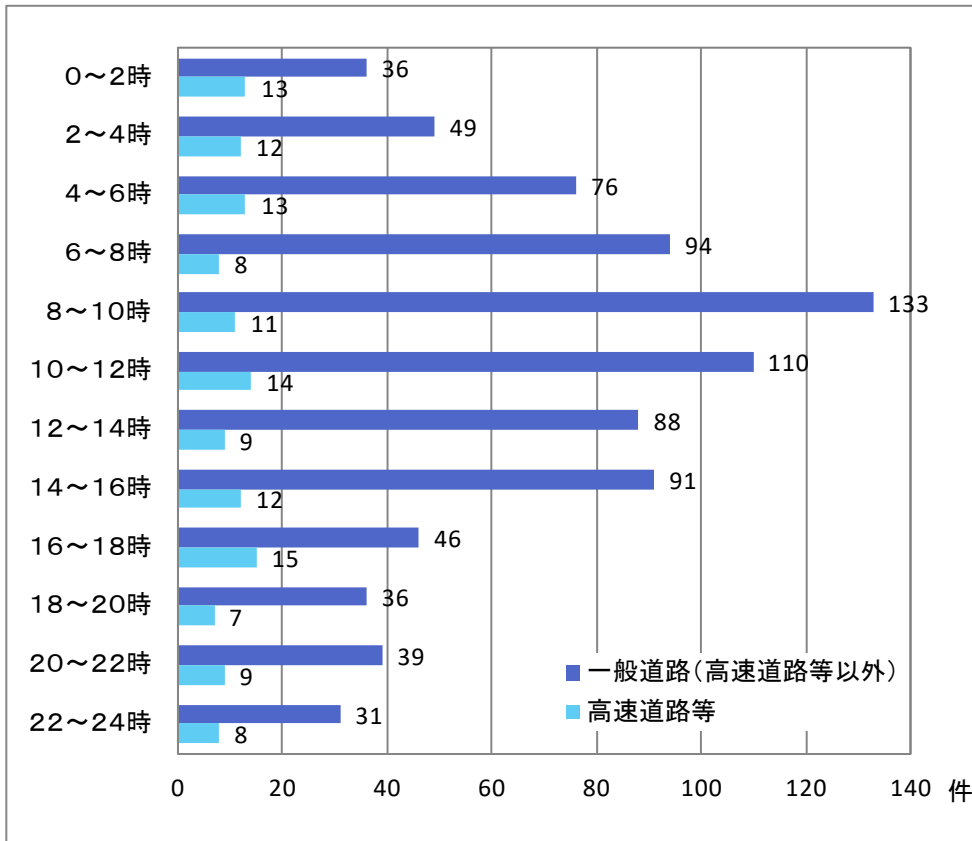
- 道路区分別の行動類型別にみると、「一般道路」及び「高速道路等」のいずれも「等速（直進）」が最も多く、それぞれ373件（45.0%）、101件（77.1%）となっている。
- 次いで「一般道路」は「左折」141件（17.0%）、「右折」137件（16.5%）と続いている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

4. 道路区分別の時間帯別

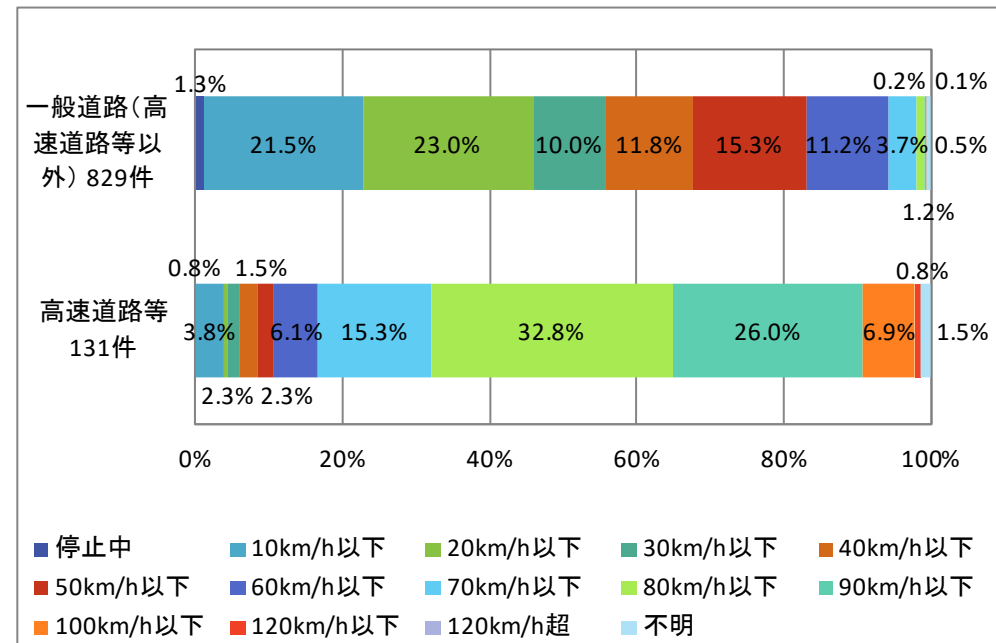
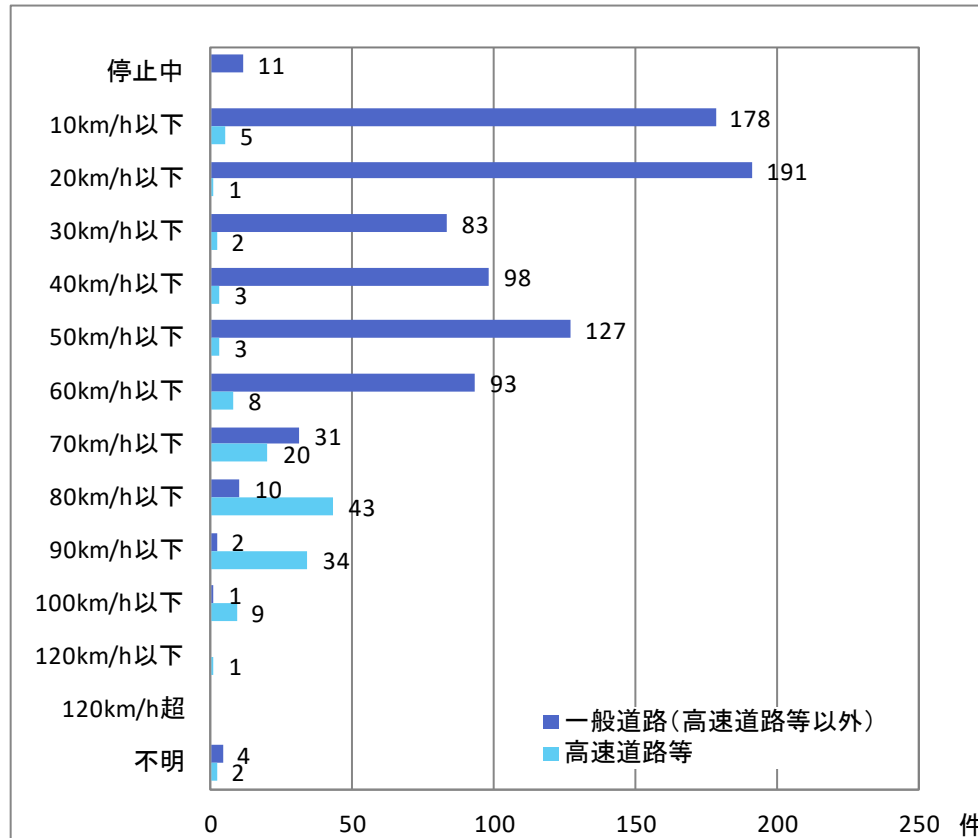
- ・道路区分別の時間帯別にみると、「一般道路」では「8～10時」が最も多く133件（16.0％）となっている。次いで「10～12時」110件（13.3％）、「6～8時」94件（11.3％）、「14～16時」91件（11.0％）、「12～14時」88件（10.6％）と続いている。午前中（6～12時）の時間帯で4割以上を占めている。
- ・「高速道路等」では「16～18時」が最も多く15件（11.5％）となっている。次いで「10～12時」14件（10.7％）、「0～2時」、「4～6時」がそれぞれ13件（9.9％）と続いている。深夜早朝（22時～6時）の時間帯で4割近くを占めている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

5. 道路区分別の運転者の危険認知速度別

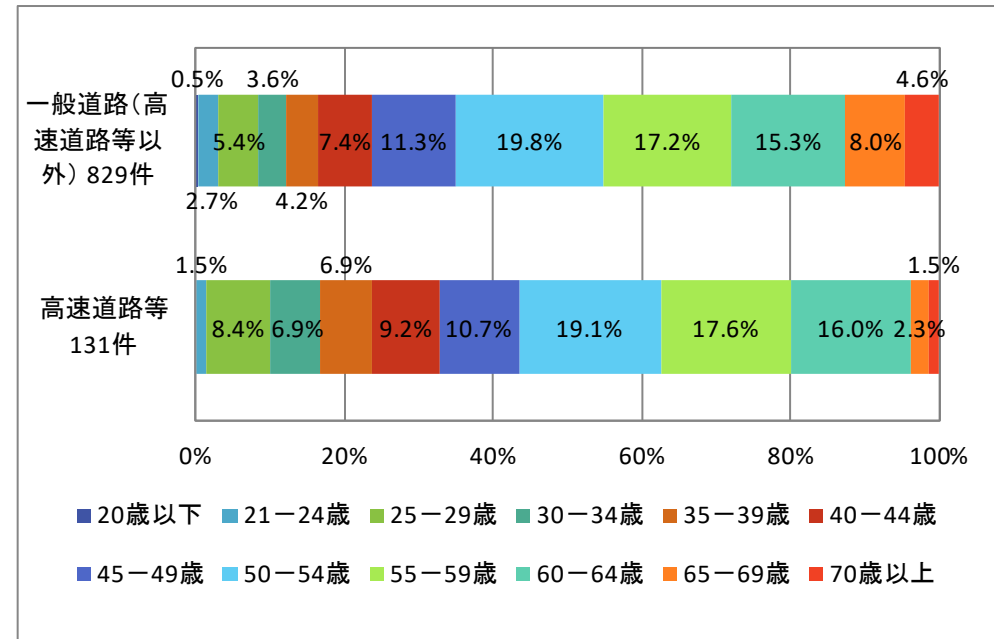
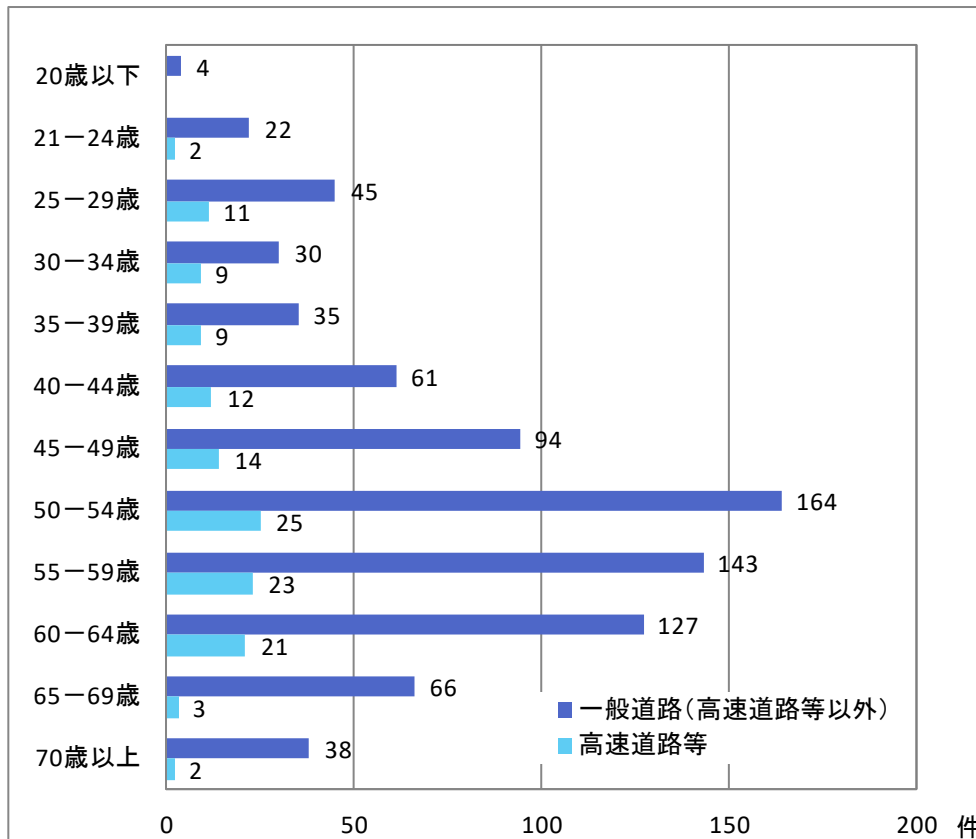
- 道路区分別の危険認知速度別にみると、「一般道路」では「20km/h以下」が最も多く191件（23.0％）となっている。次いで「10km/h以下」178件（21.5％）、「50km/h以下」127件（15.3％）、「40km/h以下」98件（11.8％）、「60km/h以下」93件（11.2％）、「30km/h以下」83件（10.0％）と続いている。市街地の最高速度に近い10～20km/h程度の速度帯と幹線道路の最高速度に近い60km/h程度の速度帯に分布がわかれている。
- 「高速道路等」では「80km/h以下」が最も多く43件（32.8％）となっている。次いで「90km/h以下」34件（26.0％）、「70km/h以下」20件（15.3％）と続いている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

6. 道路区分別の運転者の年齢層別

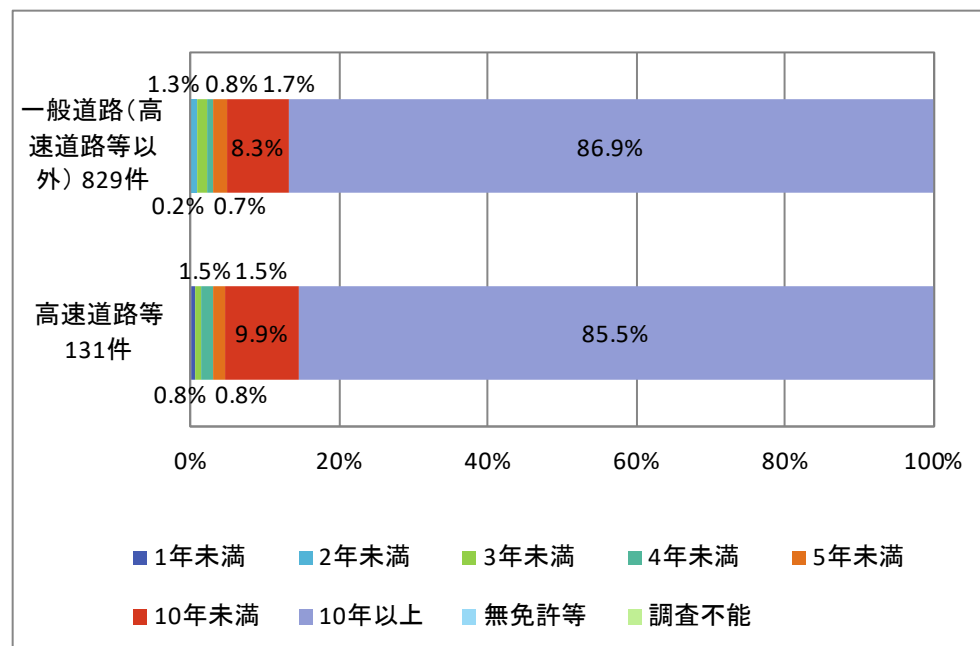
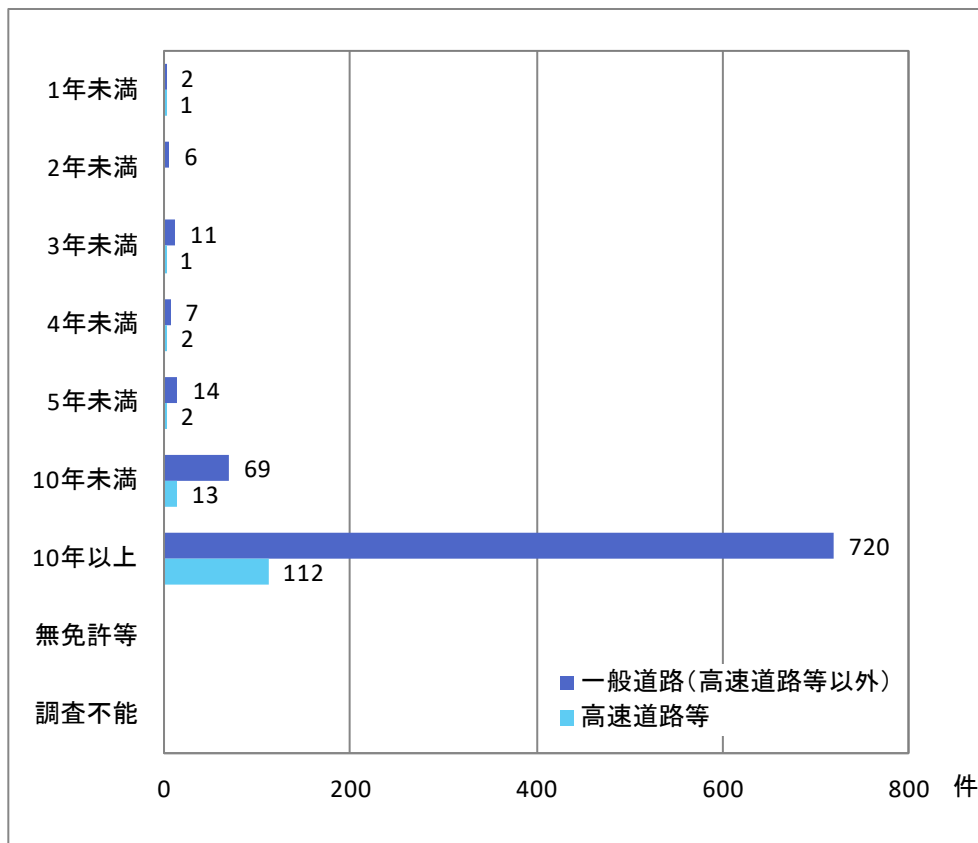
- ・道路区分別の年齢層別にみると、「一般道路」では「50-54歳」が最も多く164件（19.8%）となっている。次いで「55-59歳」143件（17.2%）、「60-64歳」127件（15.3%）、「45-49歳」94件（11.3%）と続いている。
- ・「高速道路等」では「50-54歳」が最も多く25件（19.1%）となっている。次いで「55-59歳」23件（17.6%）、「60-64歳」21件（16.0%）、「45-49歳」14件（10.7%）と続いている。
- ・「一般道路」では60歳以上の死亡・重傷事故割合が全体の3割近くとなっている。



V. 2025年死亡・重傷事故データ(道路区分)

7. 道路区分別の運転者の免許取得年別

- 道路区分別の免許取得年別にみると、「一般道路」及び「高速道路等」のいずれも「10年以上」が最も多く、それぞれ720件（86.9%）、112件（85.5%）と9割近くを占めている。



メ モ

VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

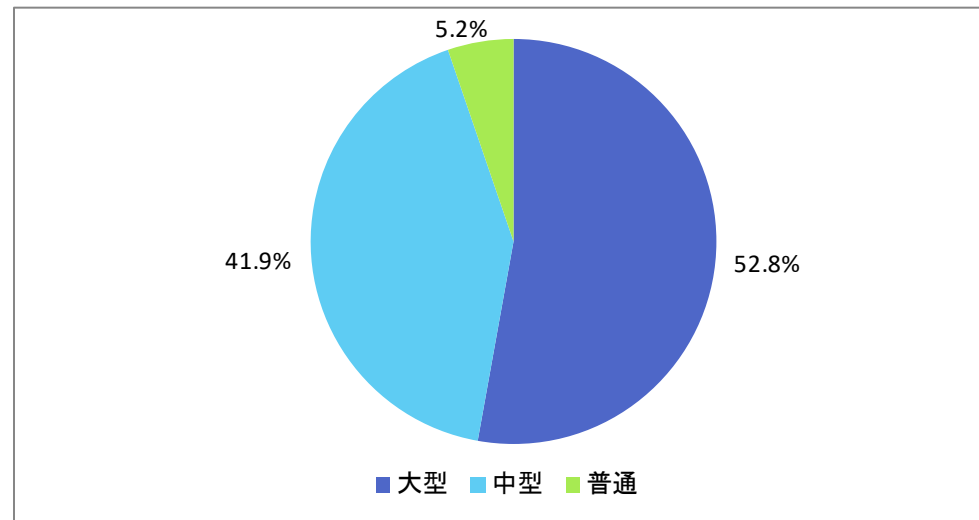
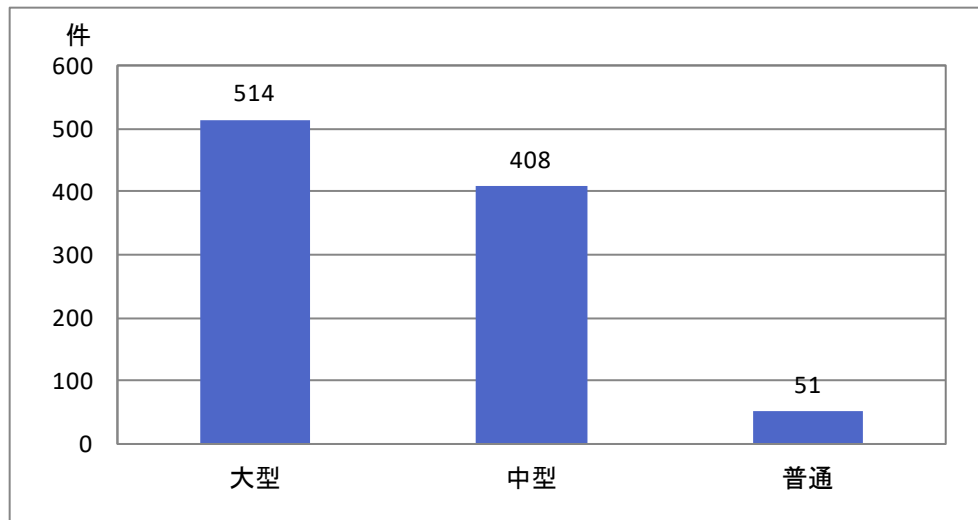
1. 車両区分別
2. 車両区分別の事故類型別
3. 車両区分別の行動類型別
4. 車両区分別の時間帯別
5. 車両区分別の運転者の危険認知速度別
6. 車両区分別の運転者の年齢層別
7. 車両区分別の運転者の免許取得年数別

VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

1. 車両区分別

- ・車両区分別にみると、「大型」が最も多く514件（52.8%）と5割以上を占めている。
- ・次いで「中型」408件（41.9%）、「普通」51件（5.2%）と続いている。

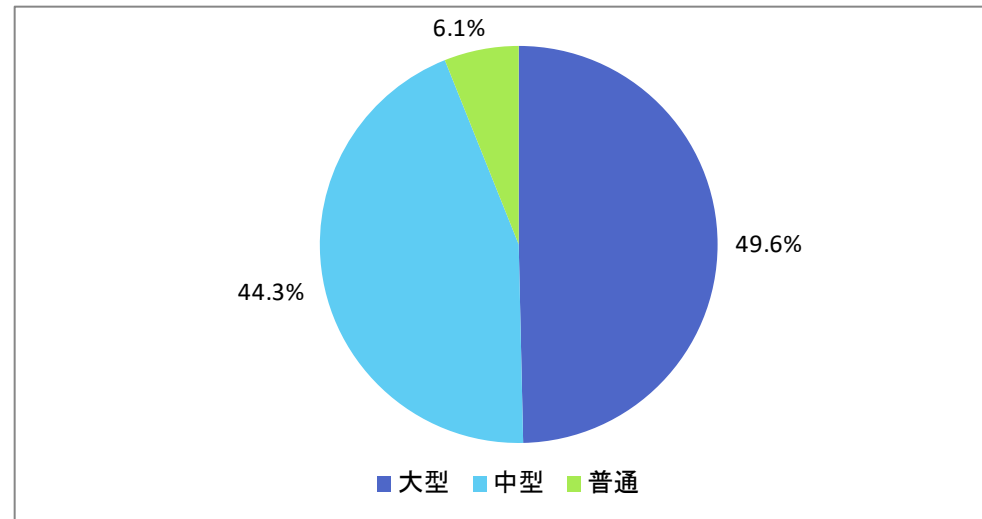
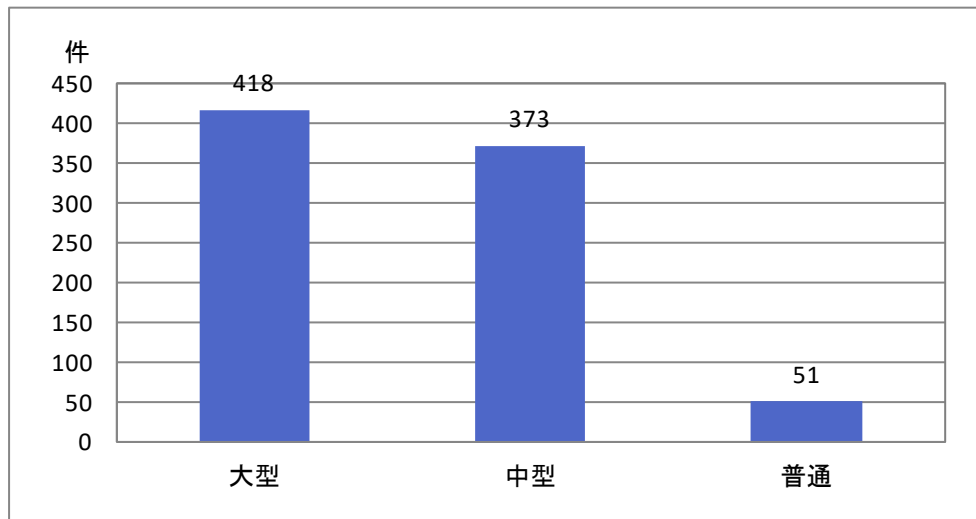
※事故類型別、行動類型別、時間帯別、危険認知速度別、年齢層別、運転免許取得年数別に係る集計については、車籍不明13件を除く960件（2025年）で集計した。以下同じ。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

(1) 一般道路上での車両区分

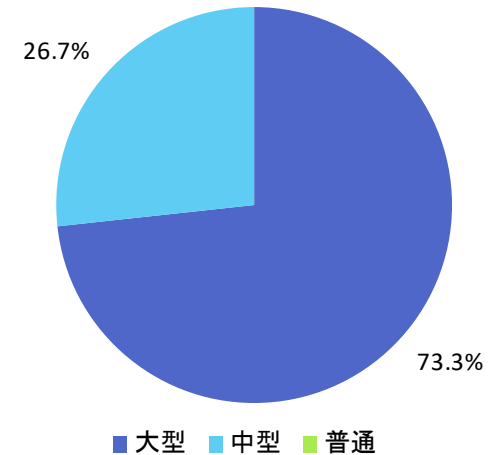
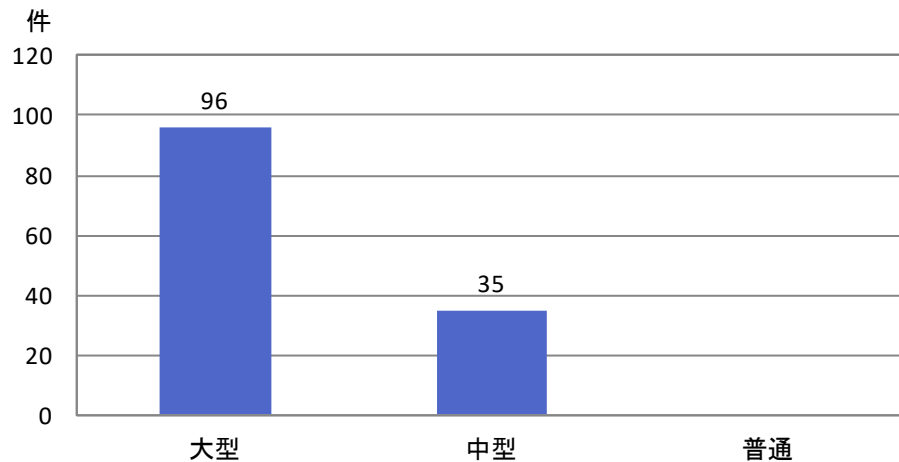
- ・一般道路上での車両区分をみると、「大型」が最も多く418件（49.6%）と5割近くを占めている。
- ・次いで「中型」373件（44.3%）、「普通」51件（6.1%）と続いている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

(2) 高速道路上での車両区分

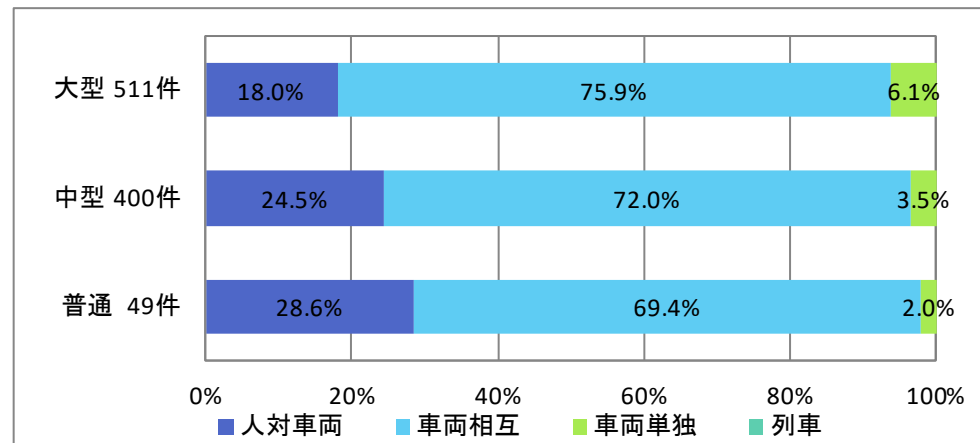
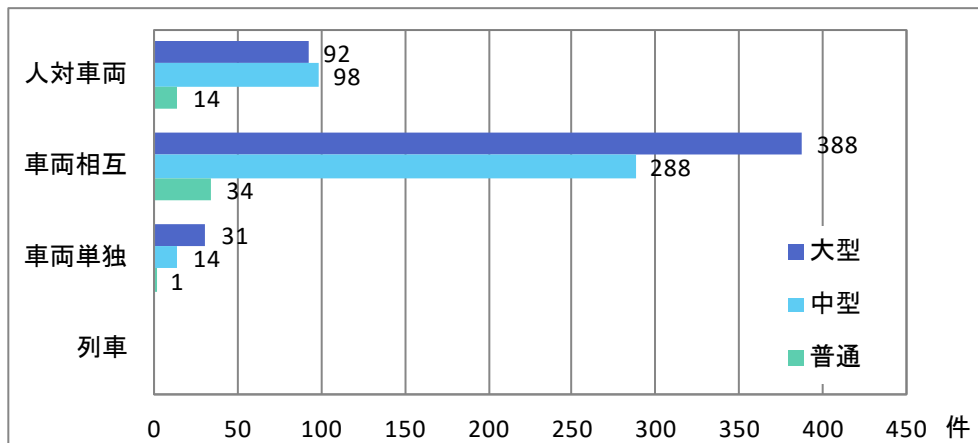
- ・ 高速道路上での車両区分をみると、「大型」が最も多く96件（73.3%）と7割以上を占めている。
- ・ 次いで「中型」35件（26.7%）と続いている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

2. 車両区分の事故類型別

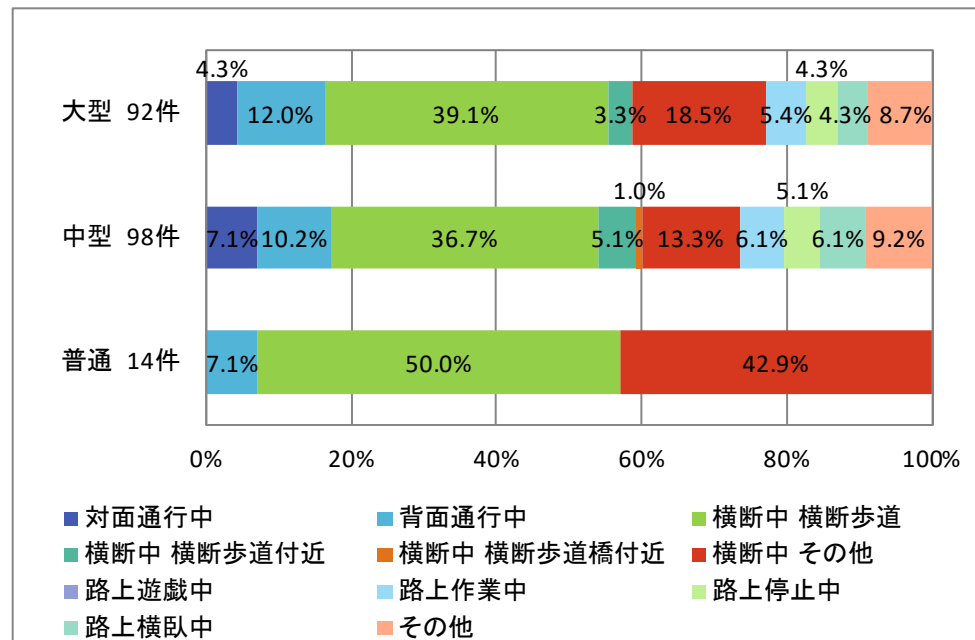
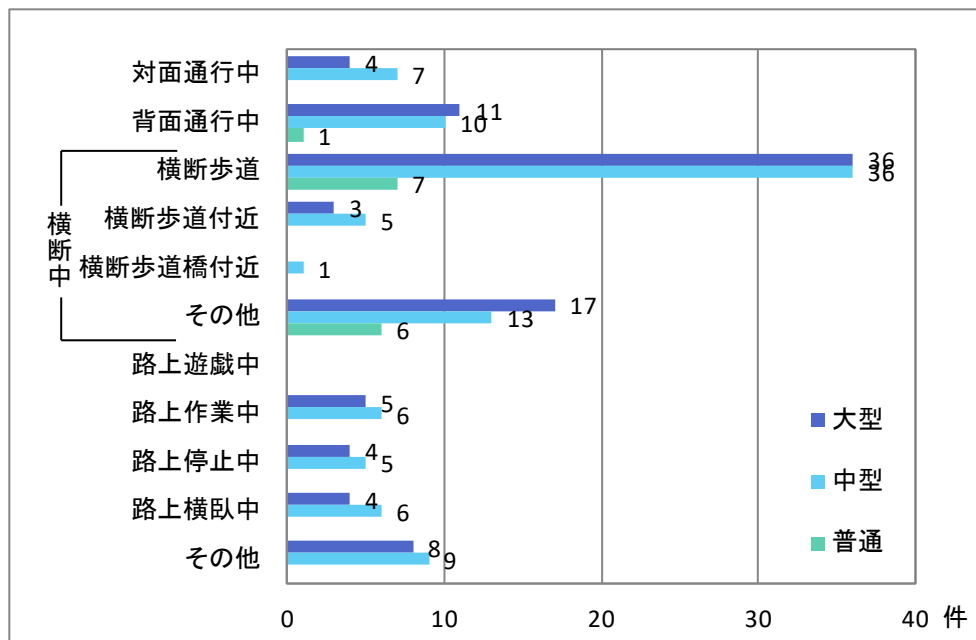
- ・車両区分の事故類型別にみると、「大型」から「普通」までのいずれも「車両相互」が最も多く、それぞれ388件（75.9%）、288件（72.0%）、34件（69.4%）となっている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

(1) 車両区分の事故類型(人対車両)別

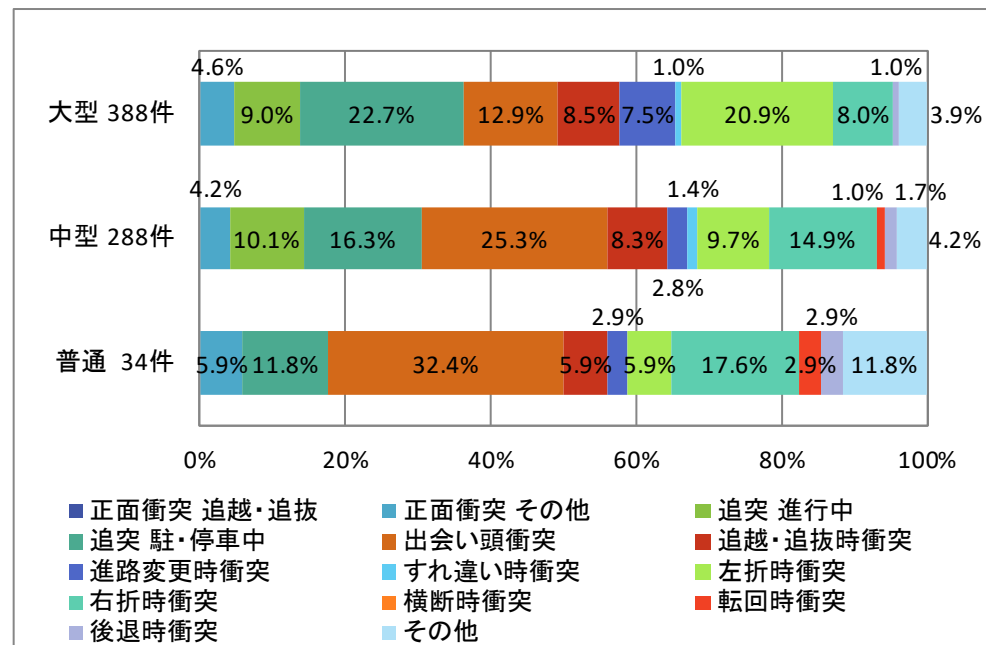
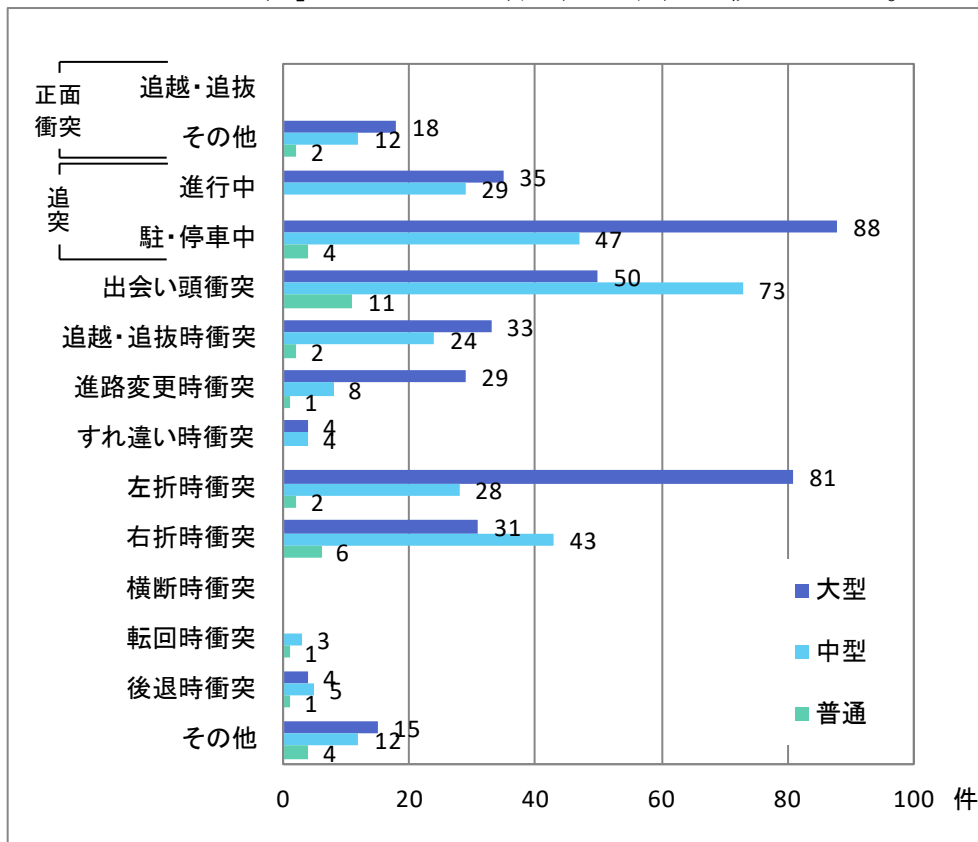
- ・車両区分の事故類型(人対車両)別にみると、「大型」から「普通」まで「横断中 横断歩道」が最も多く、それぞれ36件(39.1%)、36件(36.7%)、7件(50.0%)となっている。
- ・次いで「横断中 その他」が続いている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

(2) 車両区分の事故類型(車両相互)別

- ・車両区分の事故類型(車両相互)別にみると、「大型」は「追突 駐・停車中」が最も多く88件(22.7%)となっている。次いで「左折時衝突」81件(20.9%)、「出会い頭衝突」50件(12.9%)と続いている。
- ・「中型」は「出会い頭衝突」が最も多く73件(25.3%)となっている。次いで「追突 駐・停車中」47件(16.3%)、「右折時衝突」43件(14.9%)、「追突 進行中」29件(10.1%)と続いている。
- ・「普通」は「出会い頭衝突」が11件(32.4%)となっている。次いで「右折時衝突」6件(17.6%)、「追突 駐・停車中」、「その他」がそれぞれ4件(11.8%)と続いている。

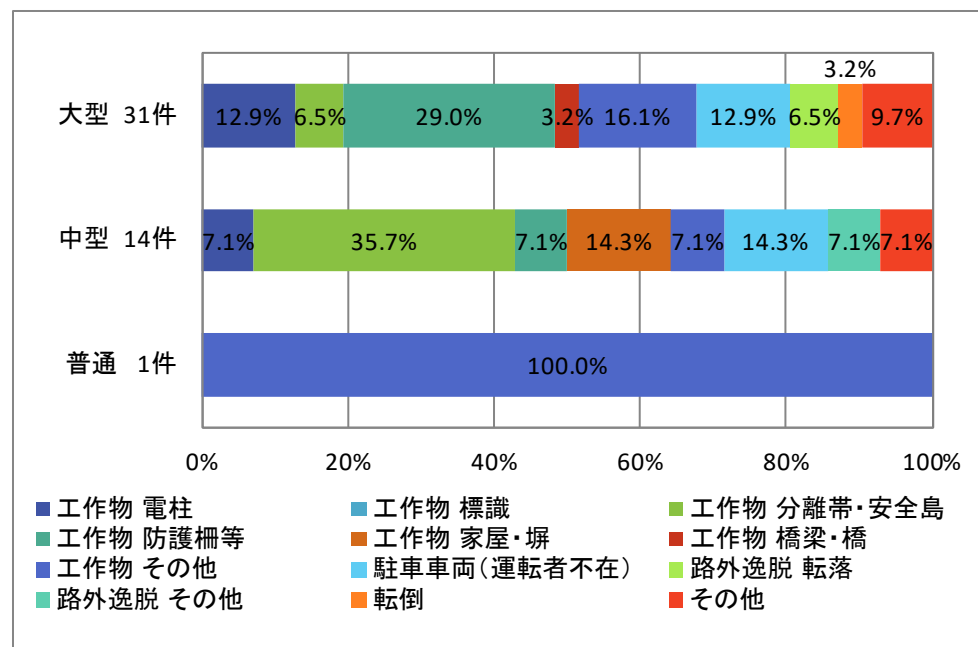
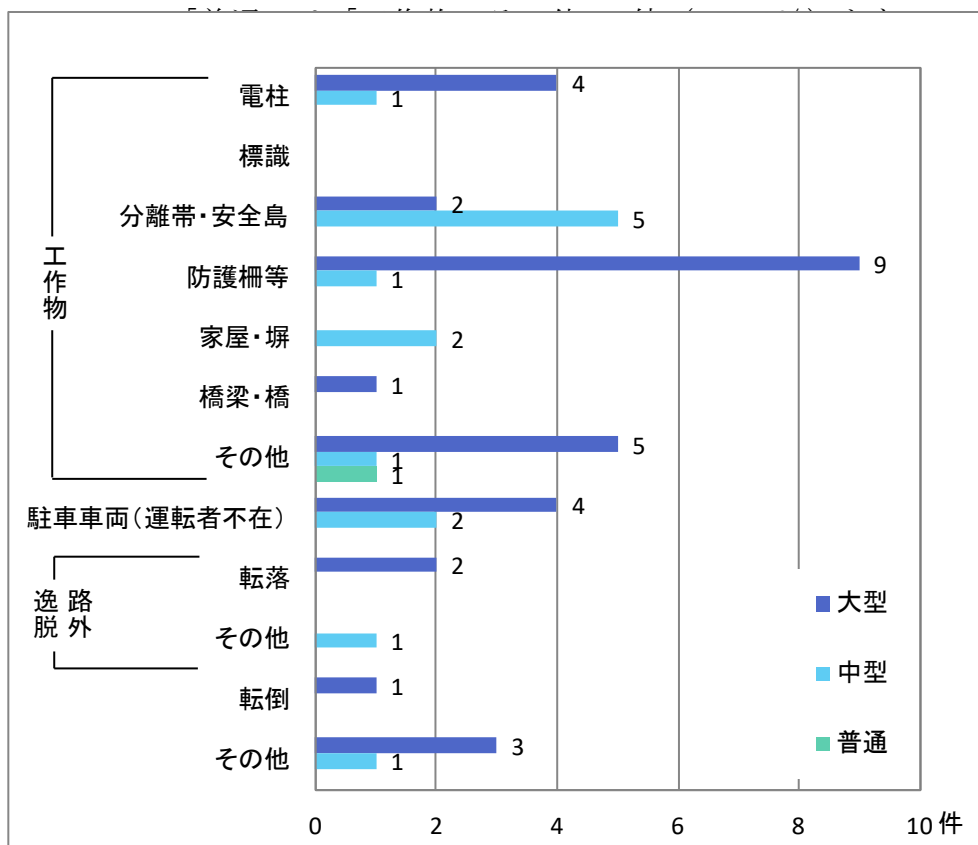


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

(3) 車両区分の事故類型(車両単独)別

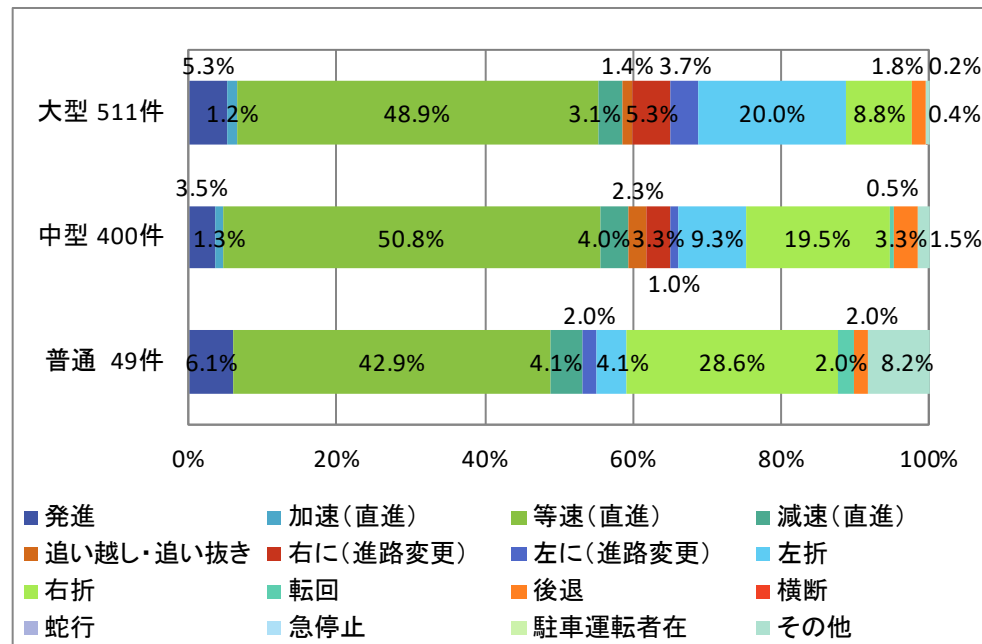
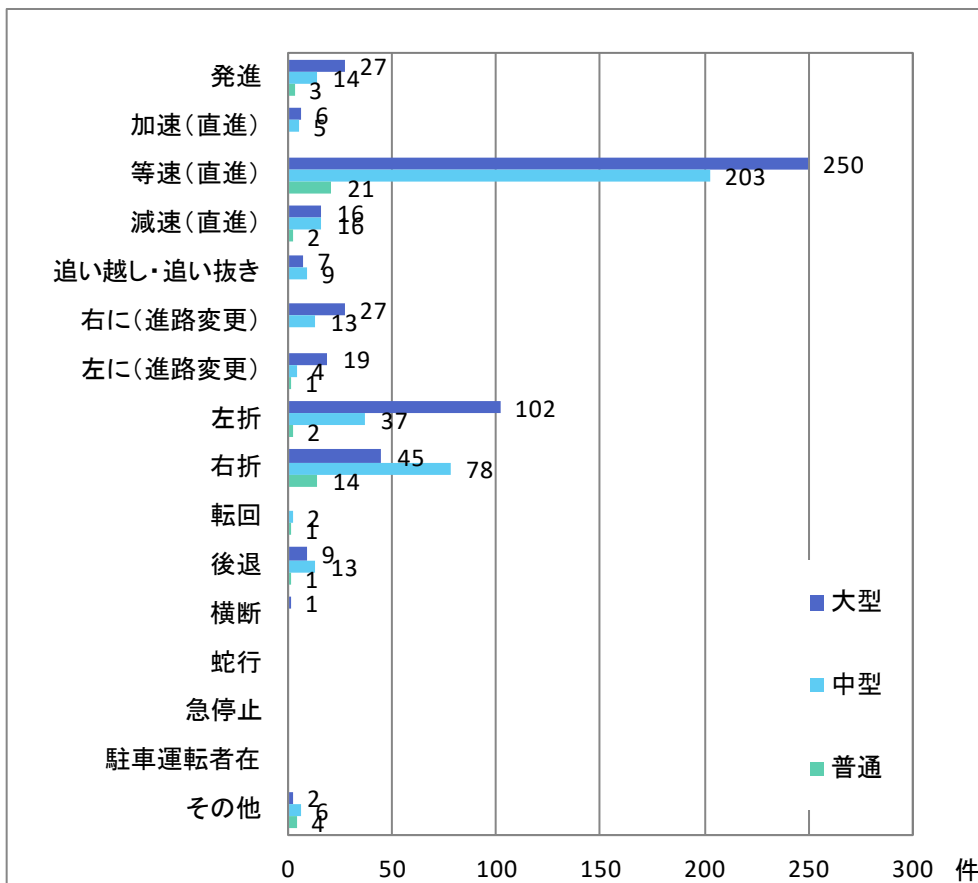
- ・車両区分の事故類型(車両単独)別にみると、「大型」は「工作物 防護柵等」が最も多く9件(29.0%)となっている。次いで「工作物 その他」5件(16.1%)、「工作物 電柱」、「駐車車両(運転者不在)」がそれぞれ4件(12.9%)と続いている。
- ・「中型」は「工作物 分離帯・安全島」が最も多く5件(35.7%)となっている。次いで「工作物 家屋・塀」、「駐車車両(運転者不在)」がそれぞれ2件(14.3%)と続いている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

3. 車両区分別の行動類型別

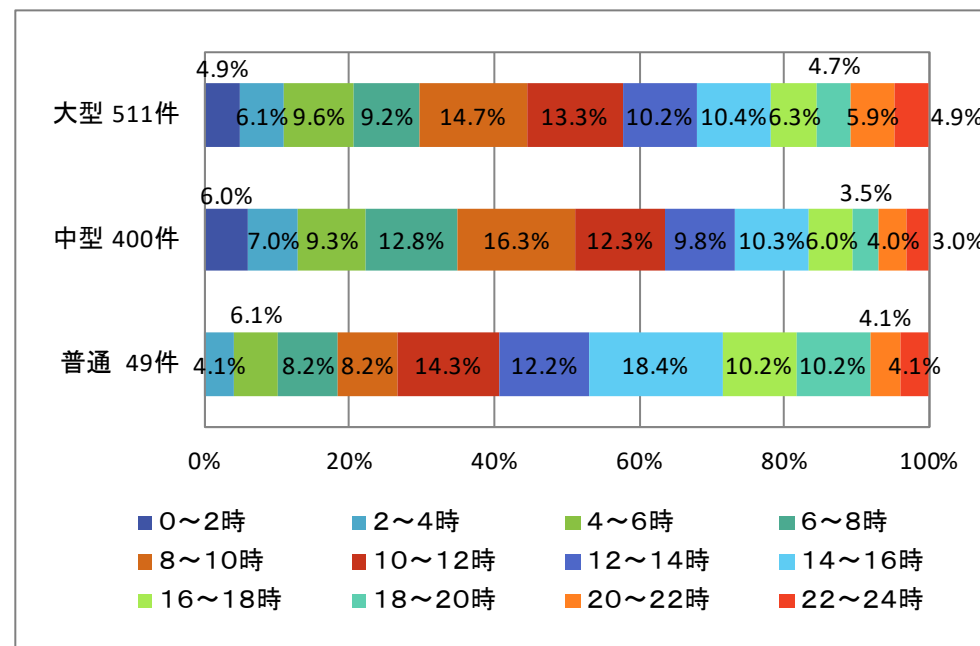
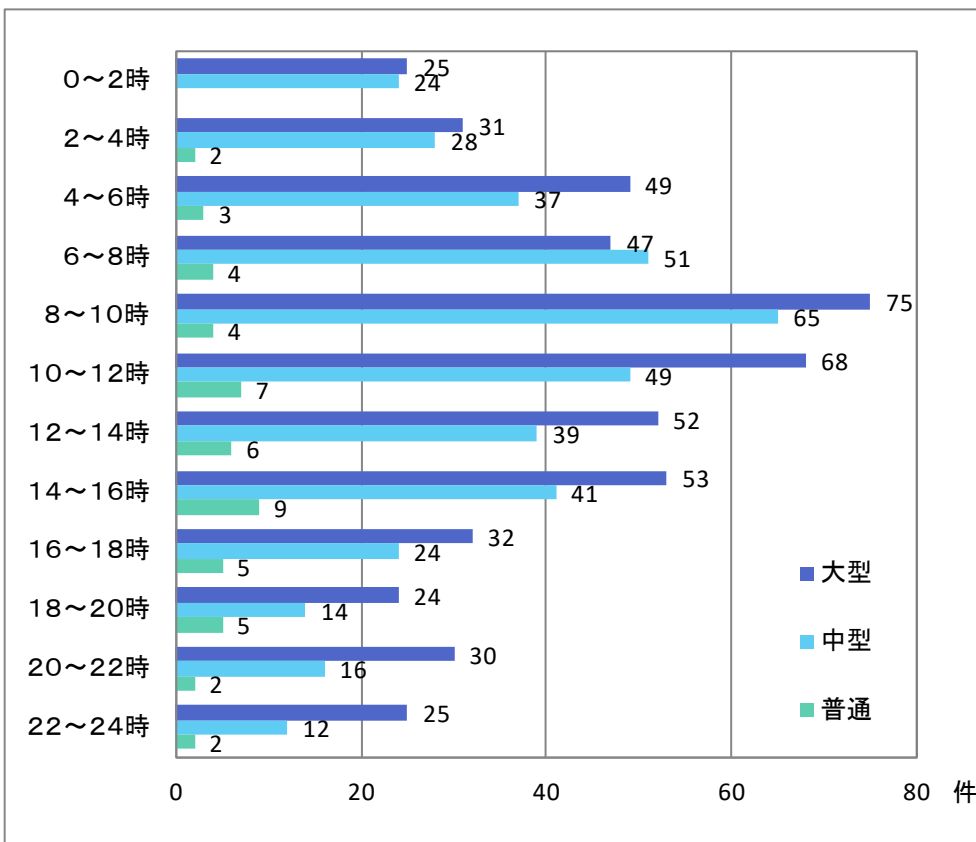
- ・車両区分別の行動類型別にみると、「大型」、「中型」、「普通」のいずれも「等速（直進）」が最も多く、それぞれ250件（48.9%）、203件（50.8%）、21件（42.9%）となっている。
- ・次いで「大型」は「左折」102件（20.0%）となっている。「中型」、「普通」は「右折」がそれぞれ78件（19.5%）、14件（28.6%）となっている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

4. 車両区分別の時間帯別

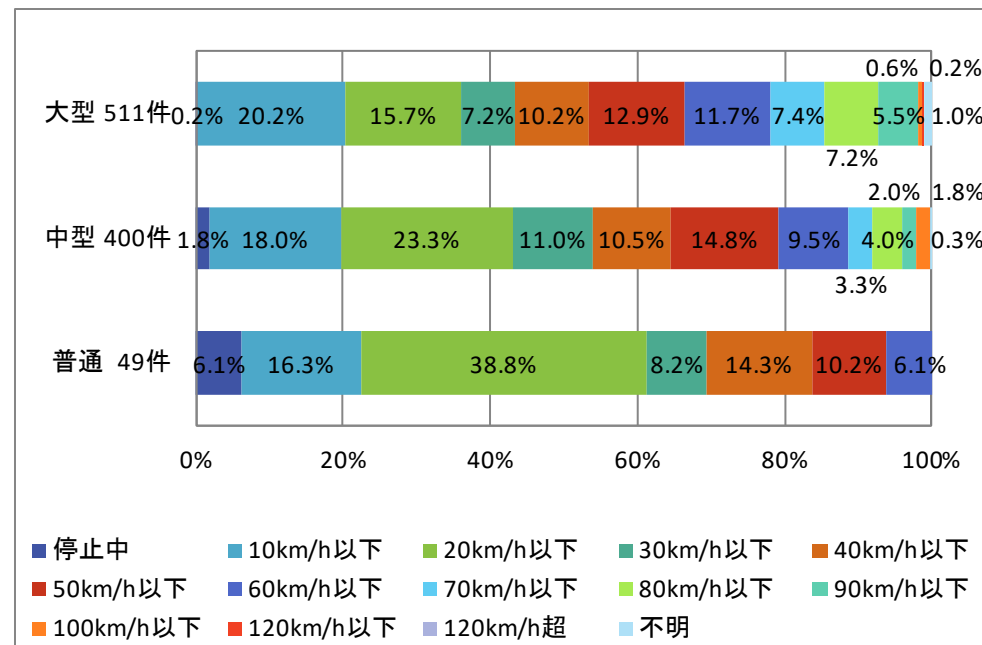
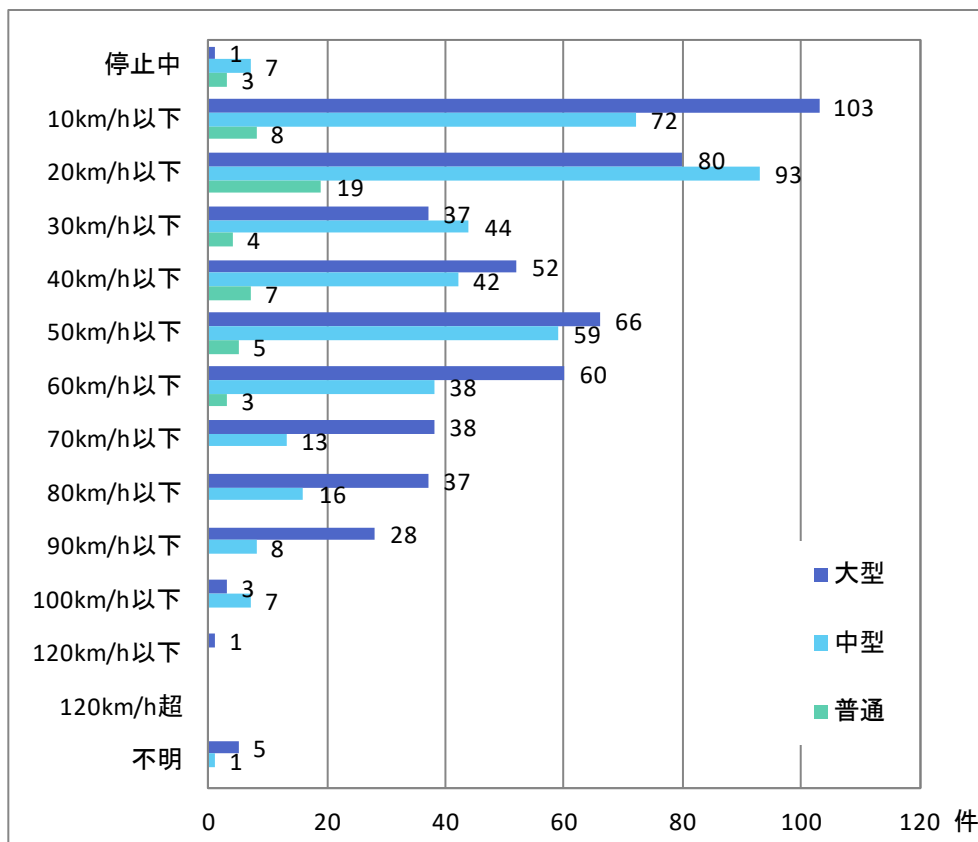
- ・車両区分別の時間帯別にみると、「大型」は「8～10時」が最も多く75件（14.7%）となっている。次いで「10～12時」68件（13.3%）、「14～16時」53件（10.4%）、「12～14時」52件（10.2%）と続いている。午前中（6～12時）の時間帯で4割近くを占めている。
- ・「中型」は「8～10時」が最も多く65件（16.3%）となっている。次いで「6～8時」51件（12.8%）、「10～12時」49件（12.3%）、「14～16時」41件（10.3%）と続いている。午前中（6～12時）の時間帯で4割以上を占めている。
- ・「普通」は「14～16時」が最も多く9件（18.4%）となっている。次いで「10～12時」7件（14.3%）、「12～14時」6件（12.2%）、「16～18時」、「18～20時」がそれぞれ5件（10.2%）と続いている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

5. 車両区分別の運転者の危険認知速度別

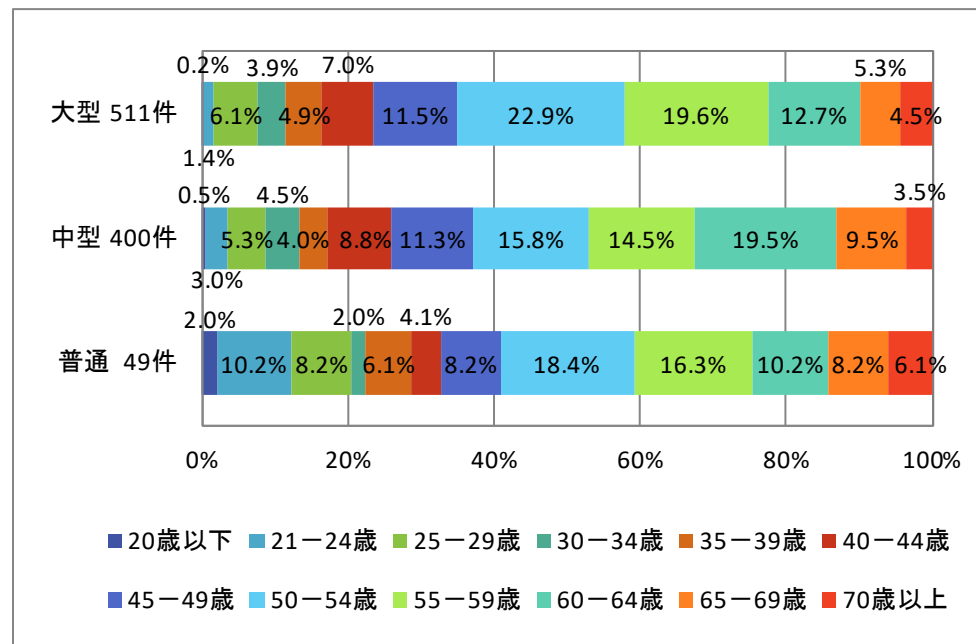
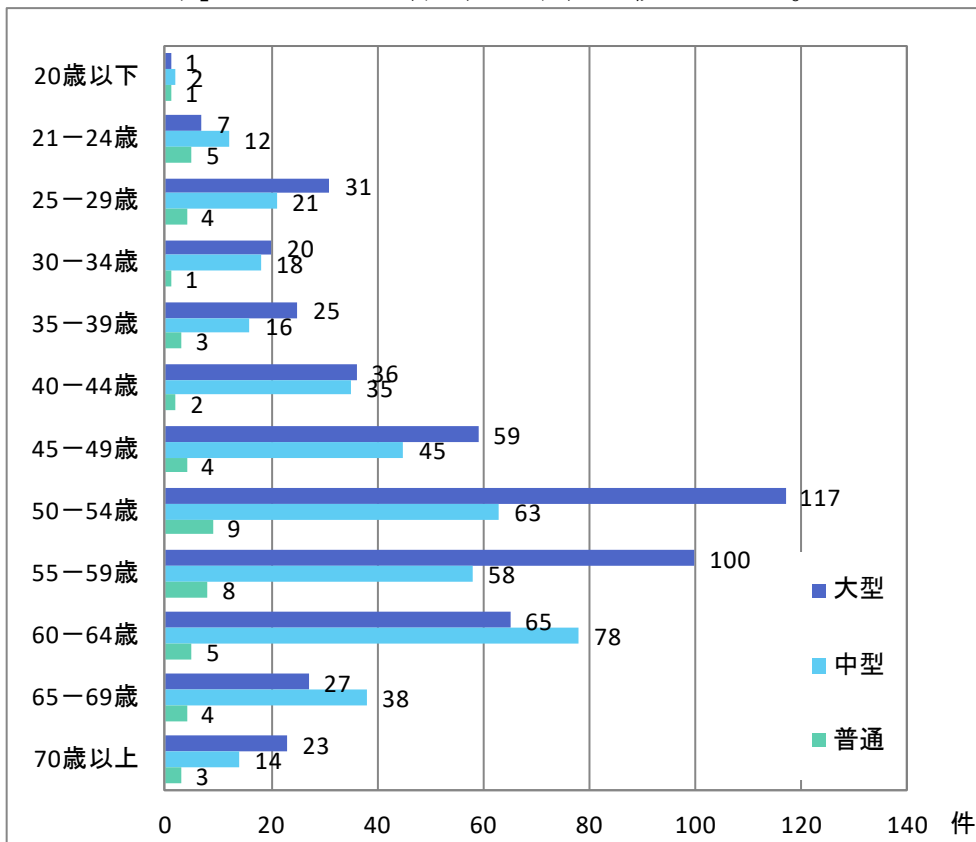
- ・車両区分別の運転者の危険認知速度別にみると、「大型」は「10km/h以下」が最も多く103件（20.2%）となっている。次いで「20km/h以下」80件（15.7%）、「50km/h以下」66件（12.9%）、「60km/h以下」60件（11.7%）、「40km/h以下」52件（10.2%）と続いている。
- ・「中型」は「20km/h以下」が最も多く93件（23.3%）となっている。次いで「10km/h以下」72件（18.0%）、「50km/h以下」59件（14.8%）、「30km/h以下」44件（11.0%）、「40km/h以下」42件（10.5%）と続いている。
- ・「普通」は「20km/h以下」が最も多く19件（38.8%）となっている。次いで「10km/h以下」8件（16.3%）、「40km/h以下」7件（14.3%）、「50km/h以下」5件（10.2%）と続いている。
- ・いずれの車種も、市街地の最高速度に近い20km/h程度までの速度帯が多い。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

6. 車両区分別の運転者の年齢層別

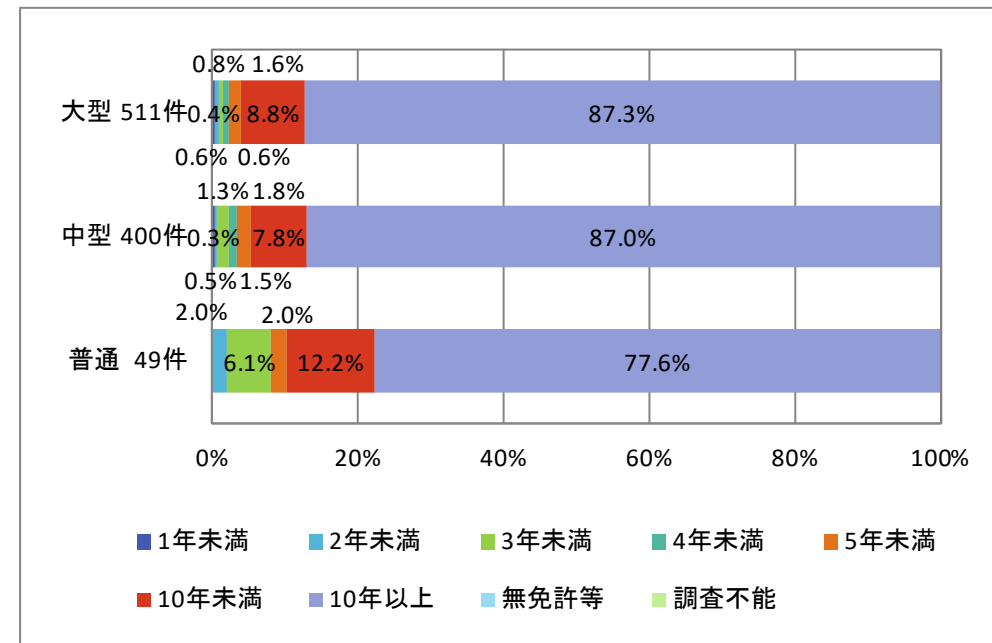
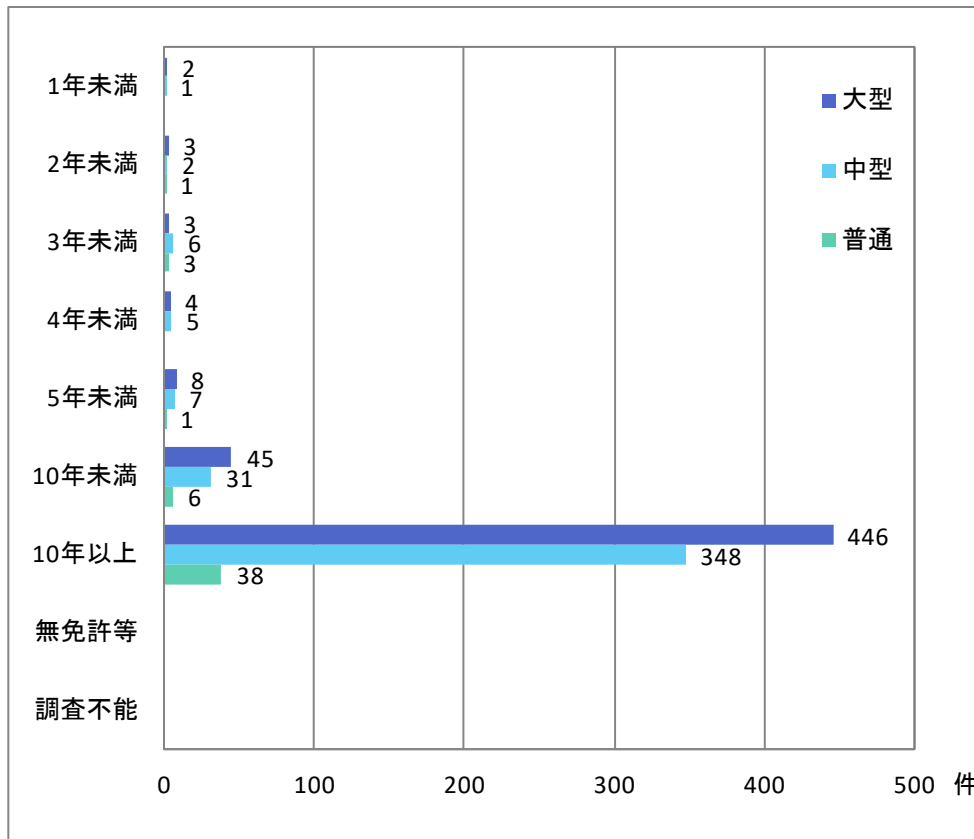
- ・車両区分別の年齢層別にみると、「大型」は「50-54歳」が最も多く117件（22.9%）となっている。次いで「55-59歳」100件（19.6%）、「60-64歳」65件（12.7%）、「45-49歳」59件（11.5%）と続いている。
- ・「中型」は「60-64歳」が最も多く78件（19.5%）となっている。次いで「50-54歳」63件（15.8%）、「55-59歳」58件（14.5%）、「45-49歳」45件（11.3%）と続いている。
- ・「普通」は「50-54歳」が最も多く9件（18.4%）となっている。次いで「55-59歳」8件（16.3%）、「21-24歳」、「60-64歳」がそれぞれ5件（10.2%）と続いている。



VI. 2025年死亡・重傷事故データ(車両区分)

7. 車両区分別の運転者の免許取得年別

- ・道路区分別の免許取得年別にみると、いずれの車両も「10年以上」が最も多くなっている。



メ モ

VII. 2025年死亡・重傷事故データ(車両総重量)

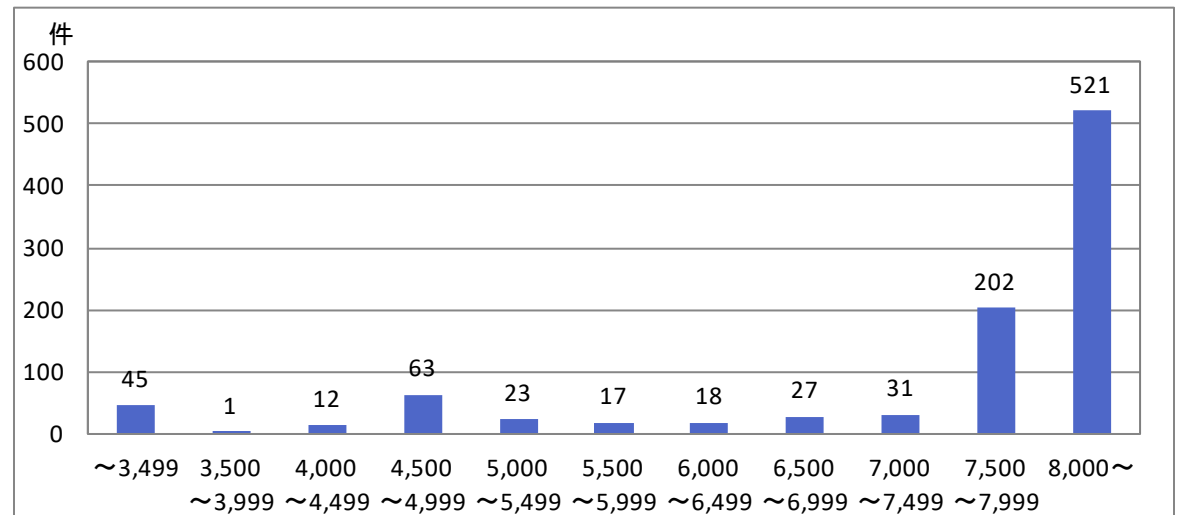
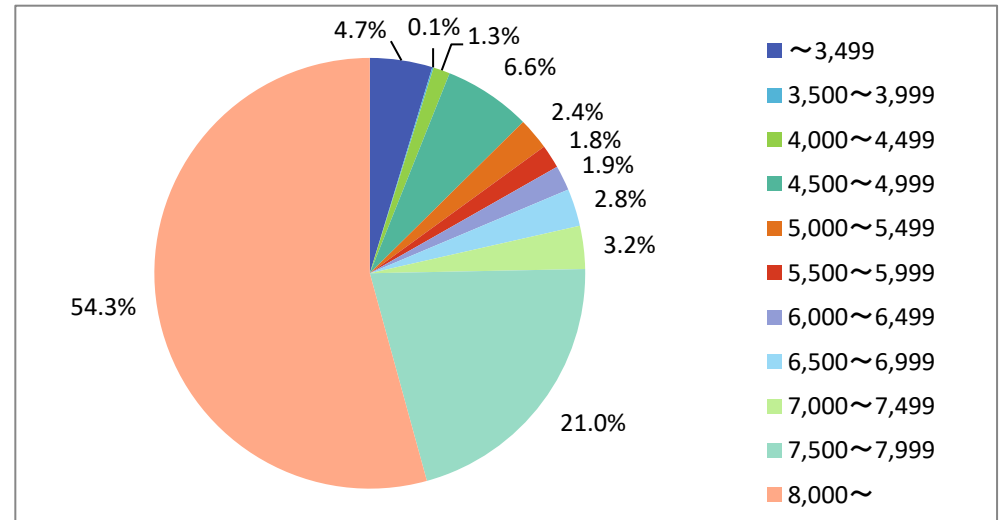
1. 車両総重量別

VII. 2025年死亡・重傷事故データ(車両総重量)

1. 車両総重量別

- ・車両総重量別にみると、「8,000～」が最も多く521件（54.3%）と5割以上を占めている。
- ・次いで「7,500～7,999」202件（21.0%）と続いており、両方で8割近くを占めている。

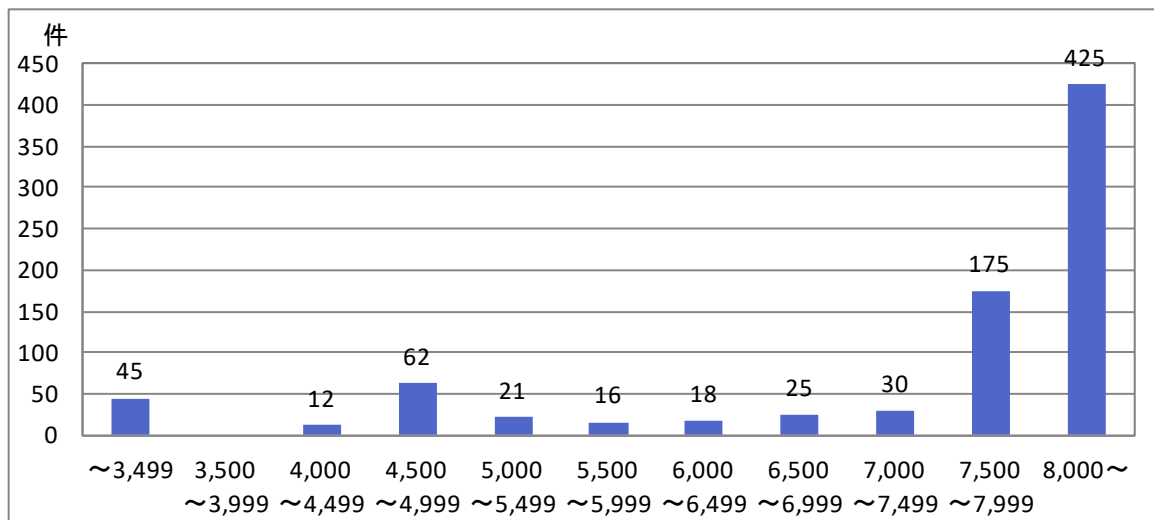
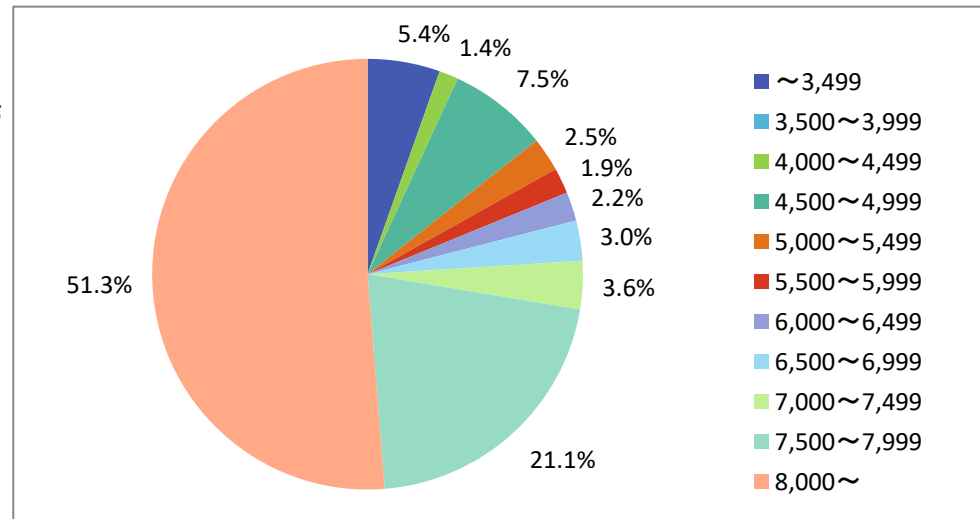
※車両総重量別に係る集計については、軽を含む960件で集計した。以下同じ。



VII. 2025年死亡・重傷事故データ(車両総重量)

(1) 一般道路上での車両総重量別

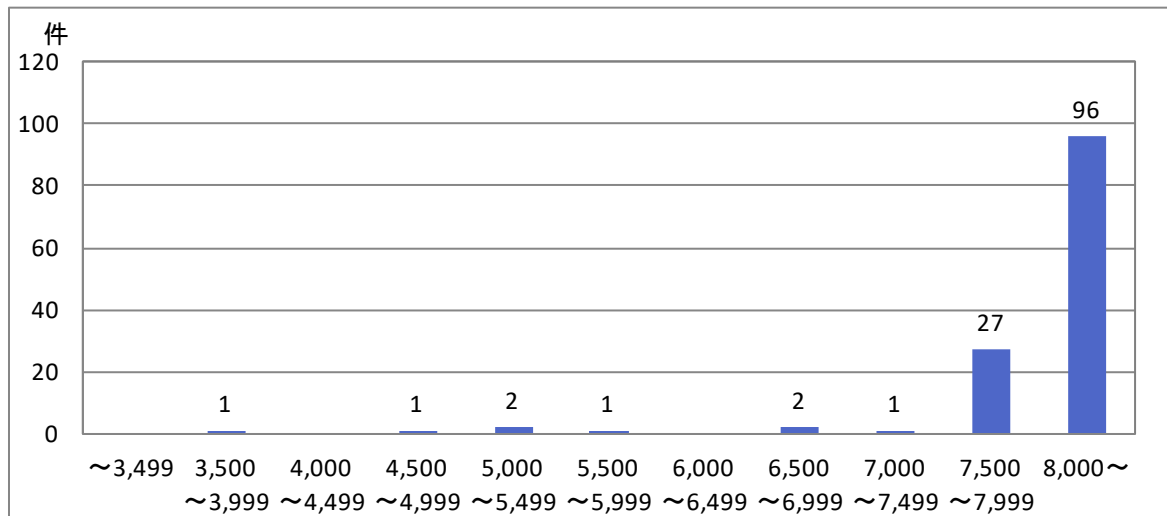
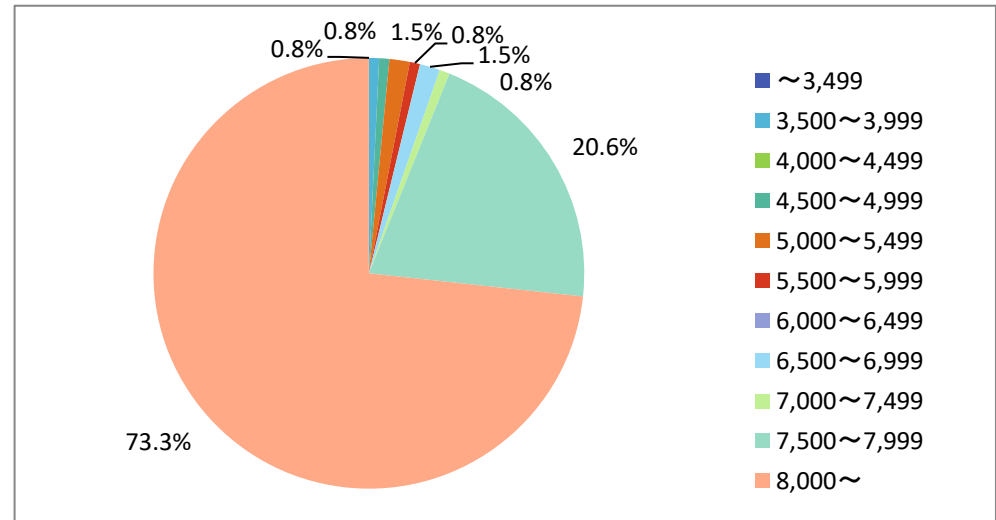
- ・一般道路上での車両総重量別をみると、「8,000～」が最も多く425件（51.3%）と5割以上を占めている。
- ・次いで「7,500～7,999」175件（21.1%）と続いており、両方で7割以上を占めている。



VII. 2025年死亡・重傷事故データ(車両総重量)

(2) 高速道路上での車両総重量別

- ・ 高速道路上での車両総重量別をみると、「8,000～」が最も多く96件（73.3%）と7割以上を占めている。
- ・ 次いで「7,500～7,999」27件（20.6%）と続いており、両者で9割以上を占めている。



VIII. 2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)

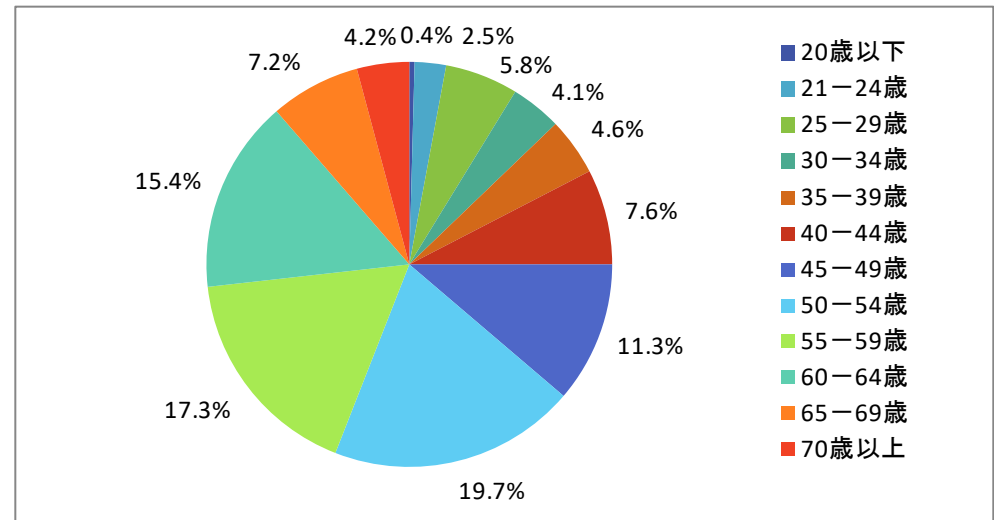
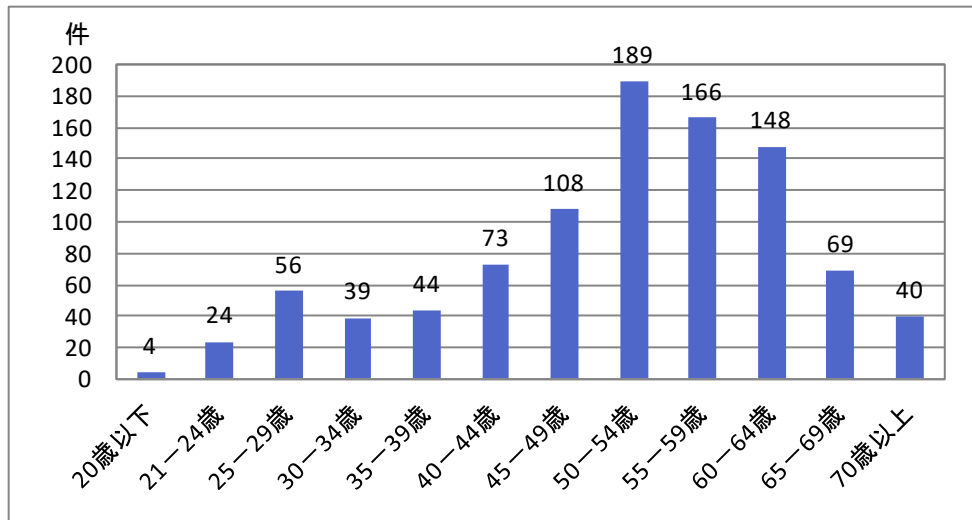
1. 第一当事者の年齢層別
2. 第一当事者の年齢層別の事故類型別

VIII. 2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)

1. 第一当事者の年齢層別

- ・年齢層別にみると、「50-54歳」が最も多く189件（19.7%）となっている。
- ・次いで「55-59歳」166件（17.3%）、「60-64歳」148件（15.4%）、「45-49歳」108件（11.3%）と続いている。

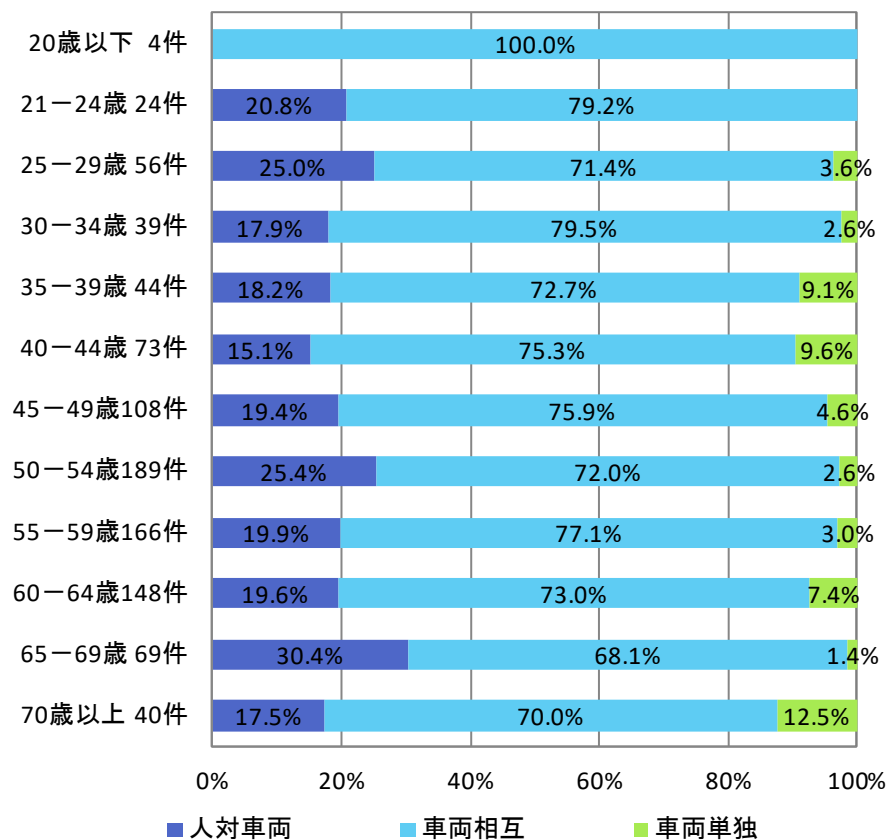
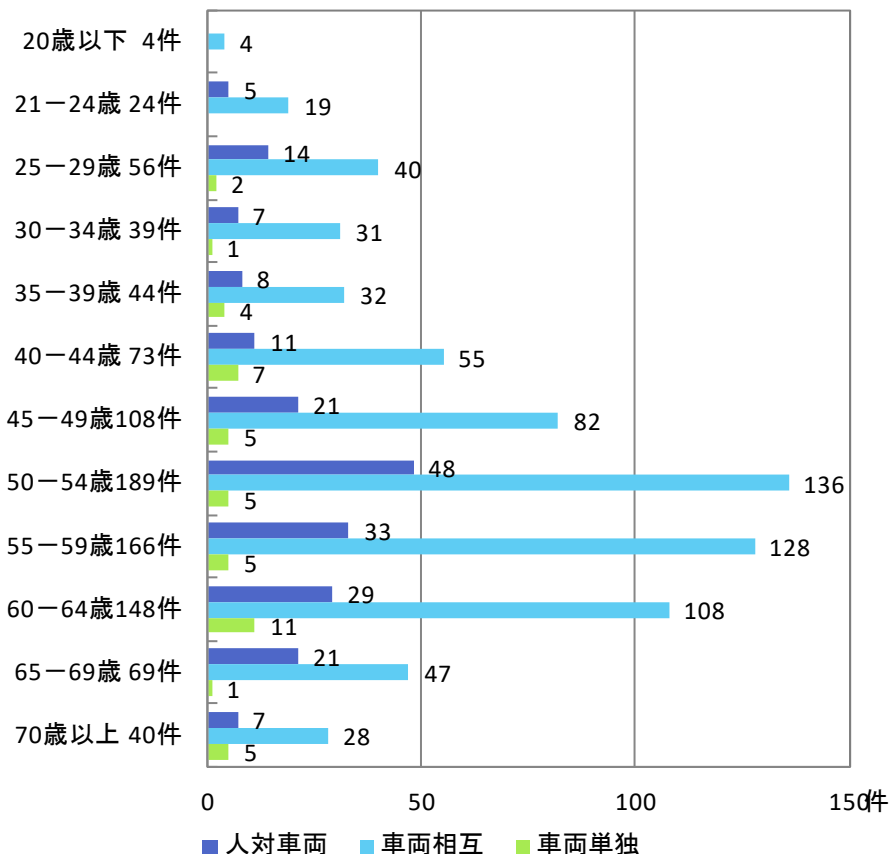
※年齢層別に係る集計については、車籍不明13件を除く960件（2025年）で集計した。以下同じ。



VIII. 2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)

2. 第一当事者の年齢層別の事故類型別

・年齢層別の事故類型別にみると、いずれの年齢層も「車両相互」の割合が多い。

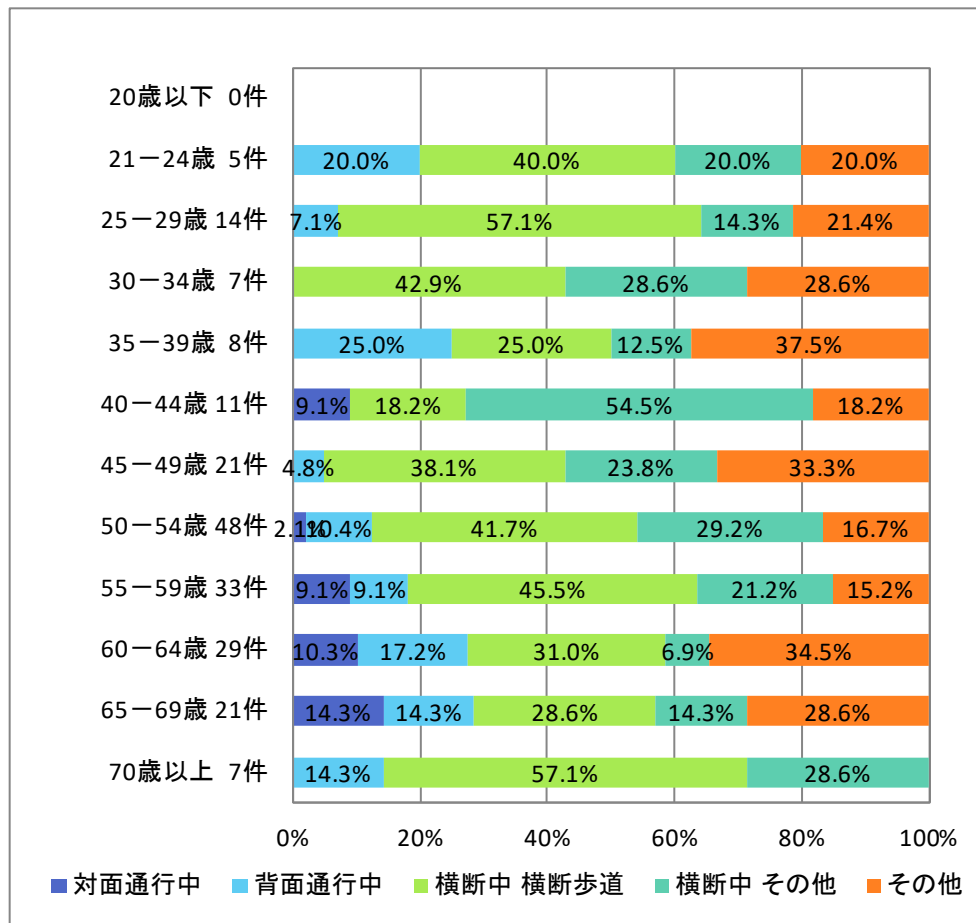
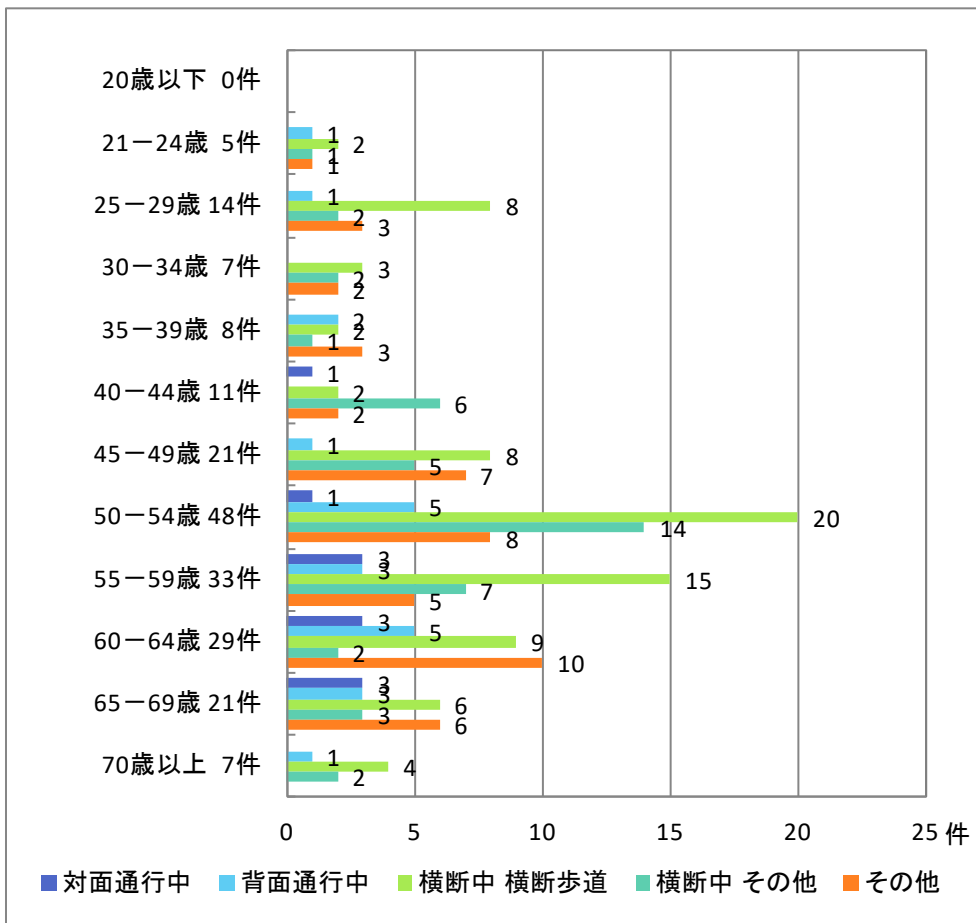


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

VIII. 2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)

(1) 第一当事者の年齢層別の事故類型(人対車両)別

- ・年齢層別の事故類型(人対車両)別にみると、年齢層によって傾向は異なる。
- ・多くの世代で「横断中 横断歩道」の割合が多い傾向にある。

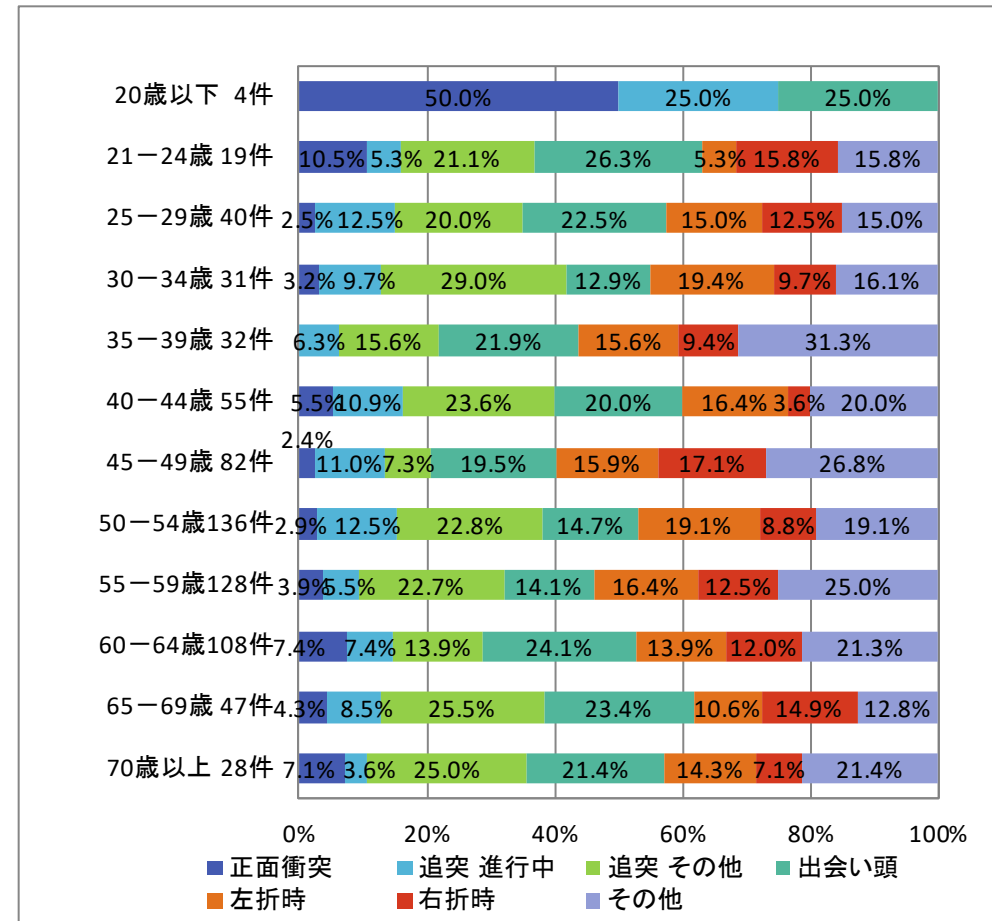
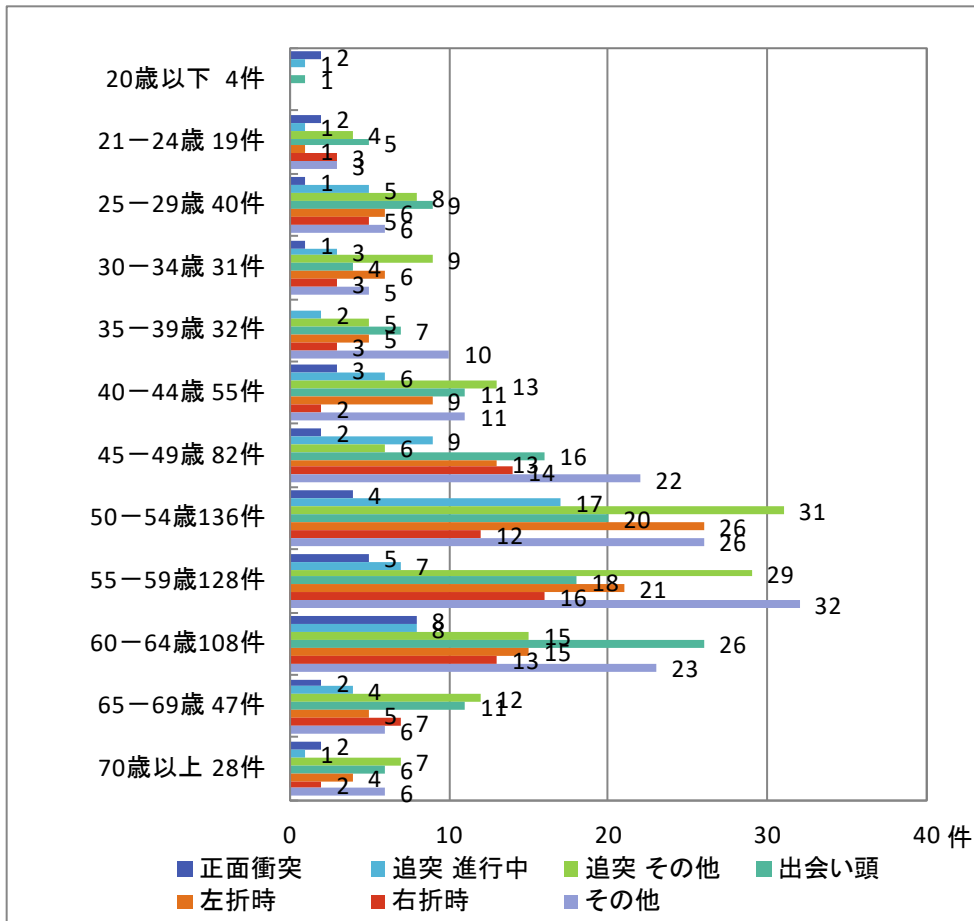


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

VIII. 2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)

(2) 第一当事者の年齢層別の事故類型(車両相互)別

・年齢層別の事故類型(車両相互)別にみると、年齢層によって傾向は異なる。

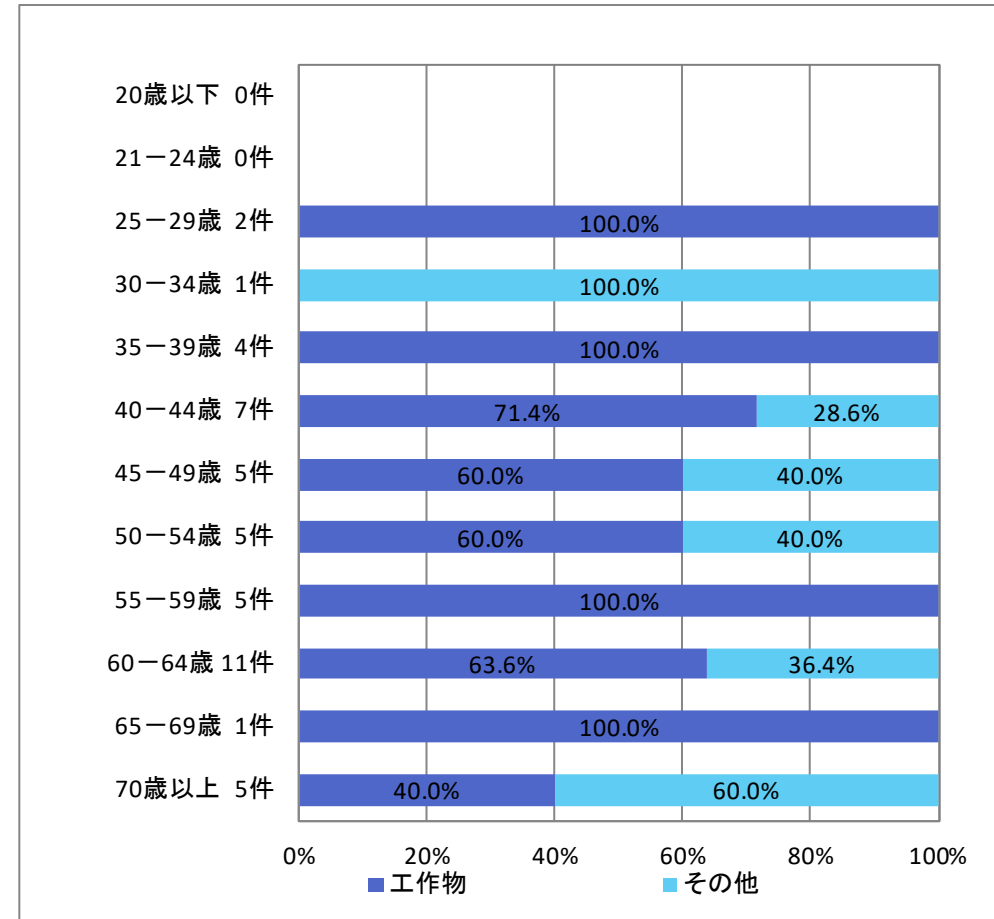
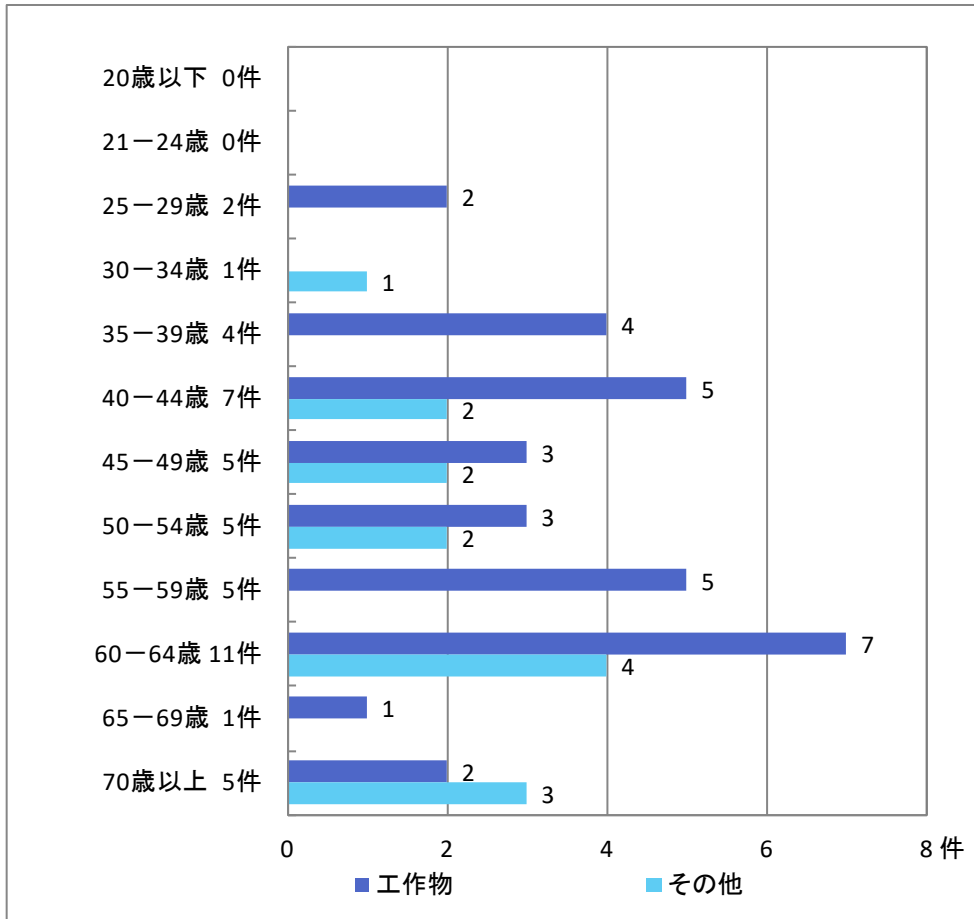


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

VIII. 2025年死亡・重傷事故データ(年齢層別)

(3) 第一当事者の年齢層別の事故類型(車両単独)別

- ・年齢層別の事故類型(車両単独)別にみると、多くの年齢層で「工作物」の割合が多い。



IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

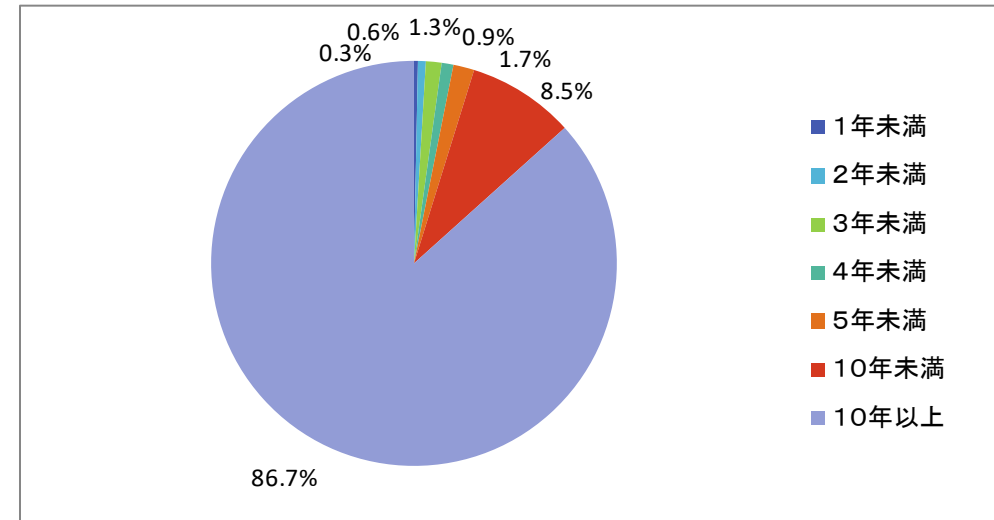
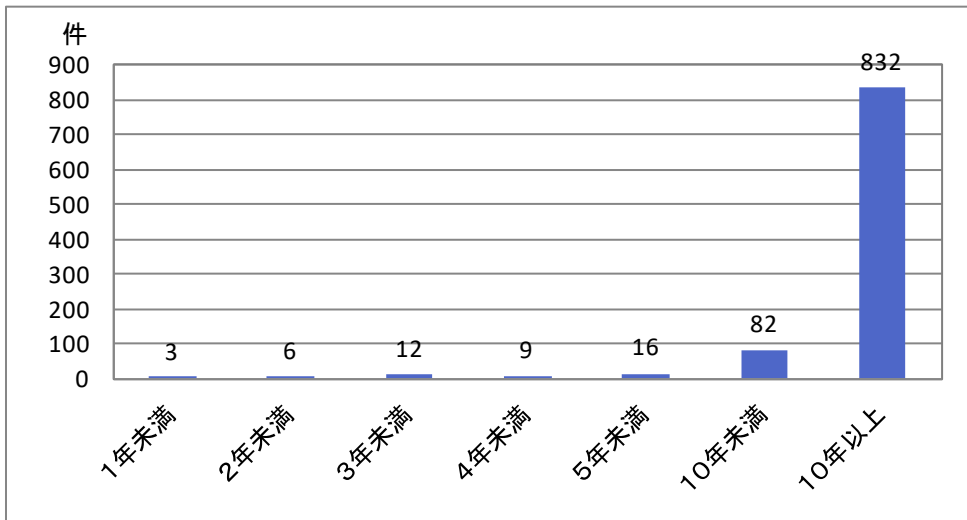
1. 運転者の免許取得年数別
2. 運転者の免許取得年数別の事故類型別

IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

1. 運転者の免許取得年数別

- ・免許取得年数別にみると、「10年以上」が最も多く832件（86.7%）と9割近くを占めている。

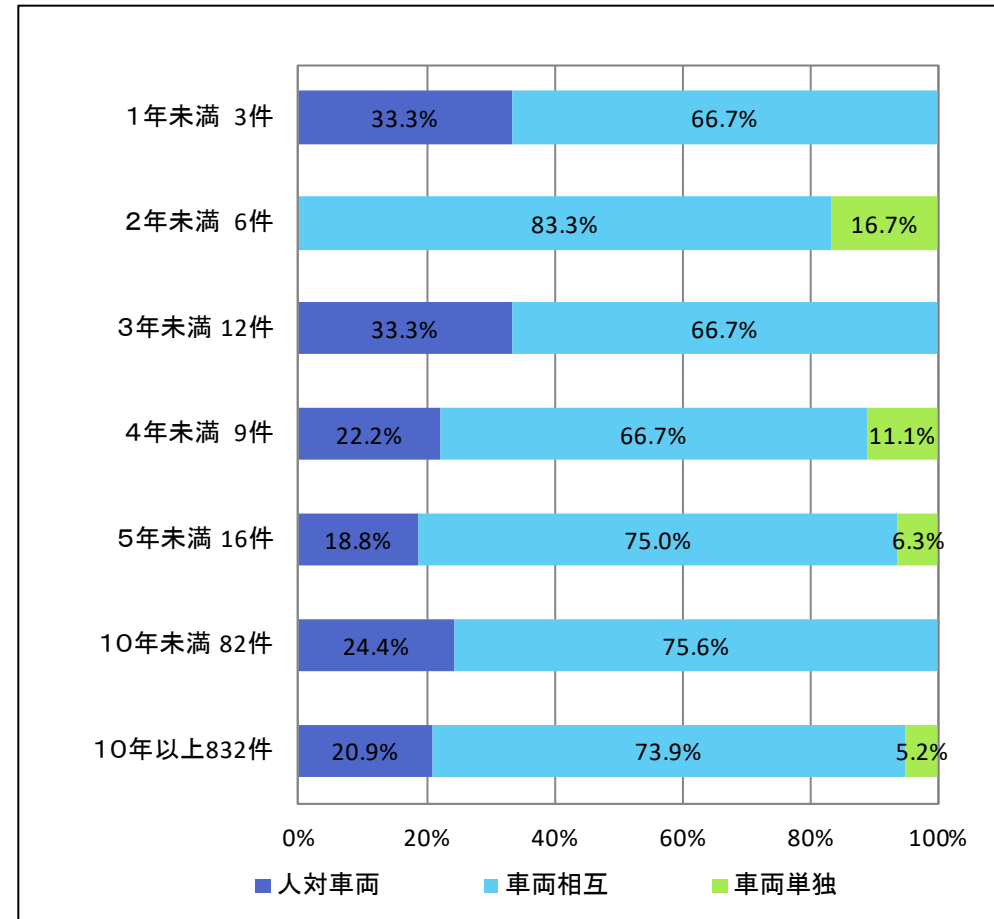
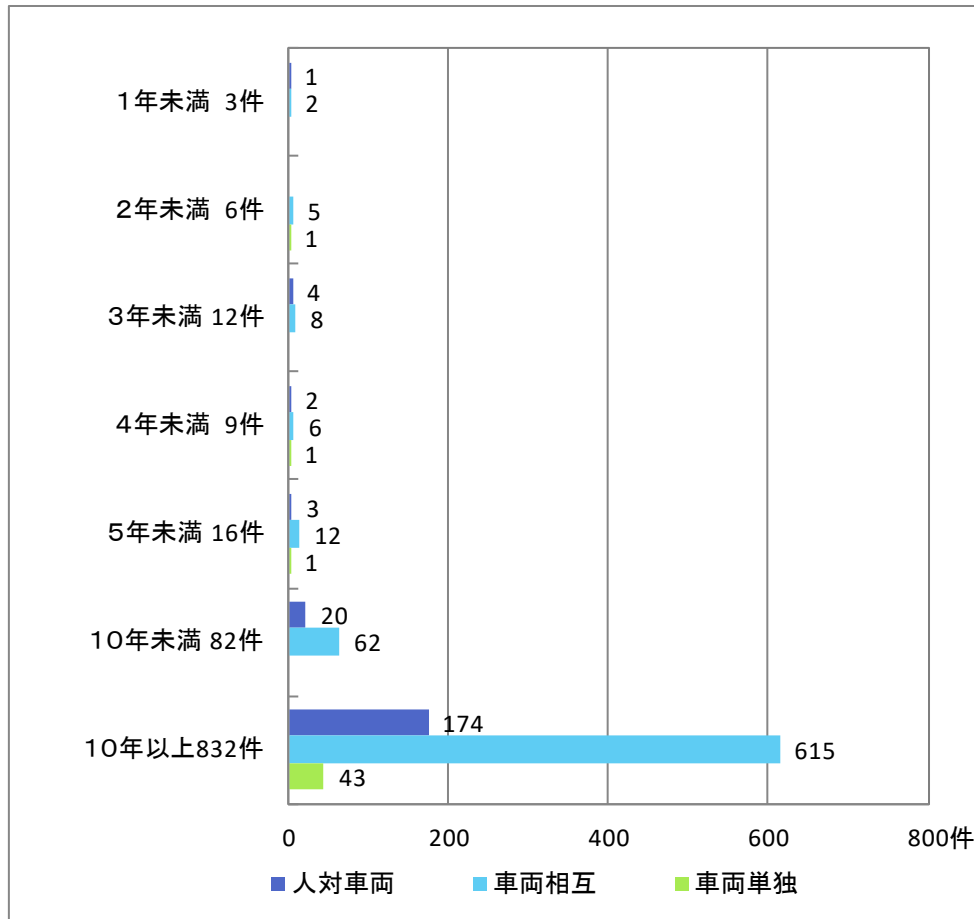
※運転免許取得年数別に係る集計については、車籍不明13件を除く960件（2025年）で集計した。以下同じ。



IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

2. 運転者の免許取得年数別の事故類型別

・免許取得年数別の事故類型別にみると、いずれの層も「車両相互」の割合が多い。

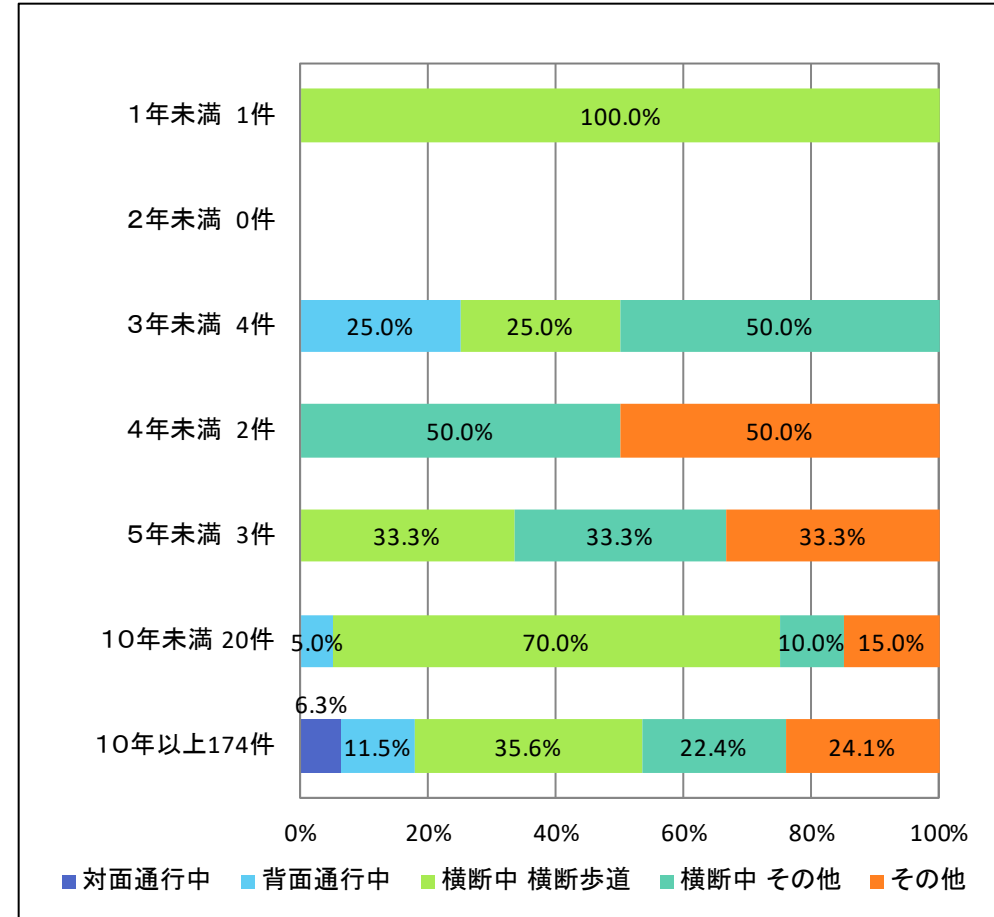
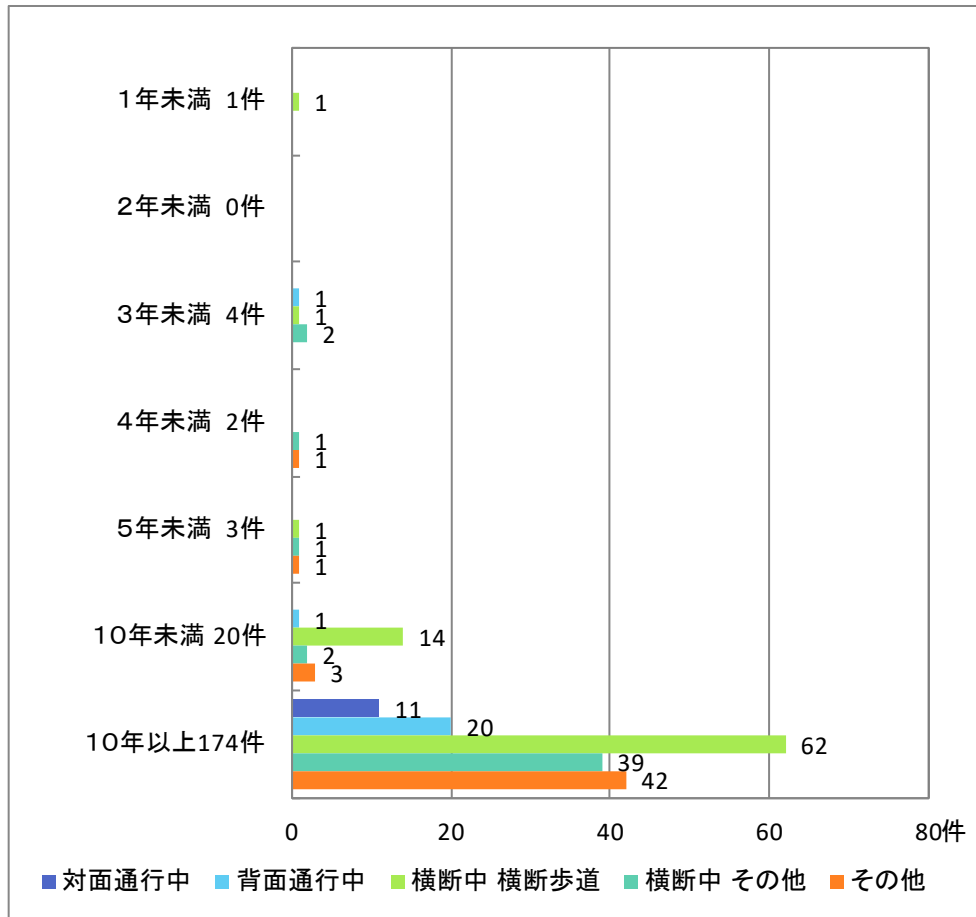


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

(1) 運転者の免許取得年数別の事故類型(人対車両)別

- ・ 免許取得年数別の事故類型(人対車両)別にみると、年数によって傾向は異なる。
- ・ 「10年以上」は「横断中 横断歩道」の割合が多い。

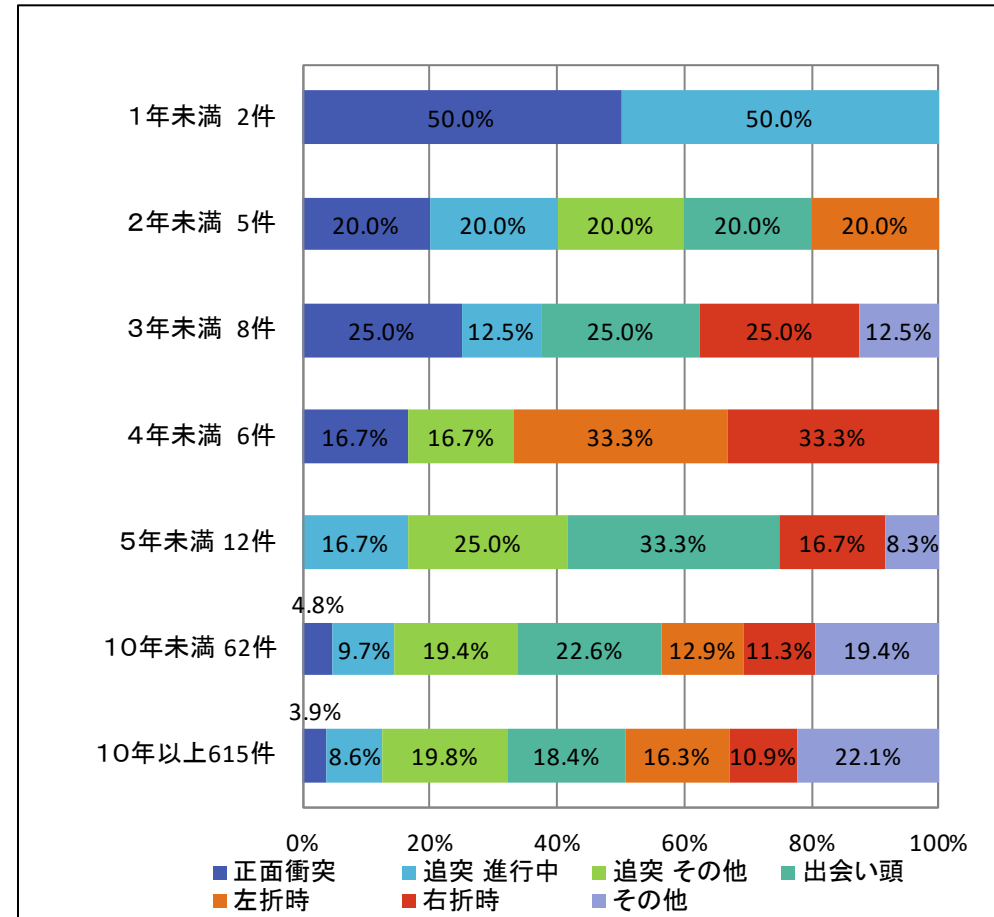
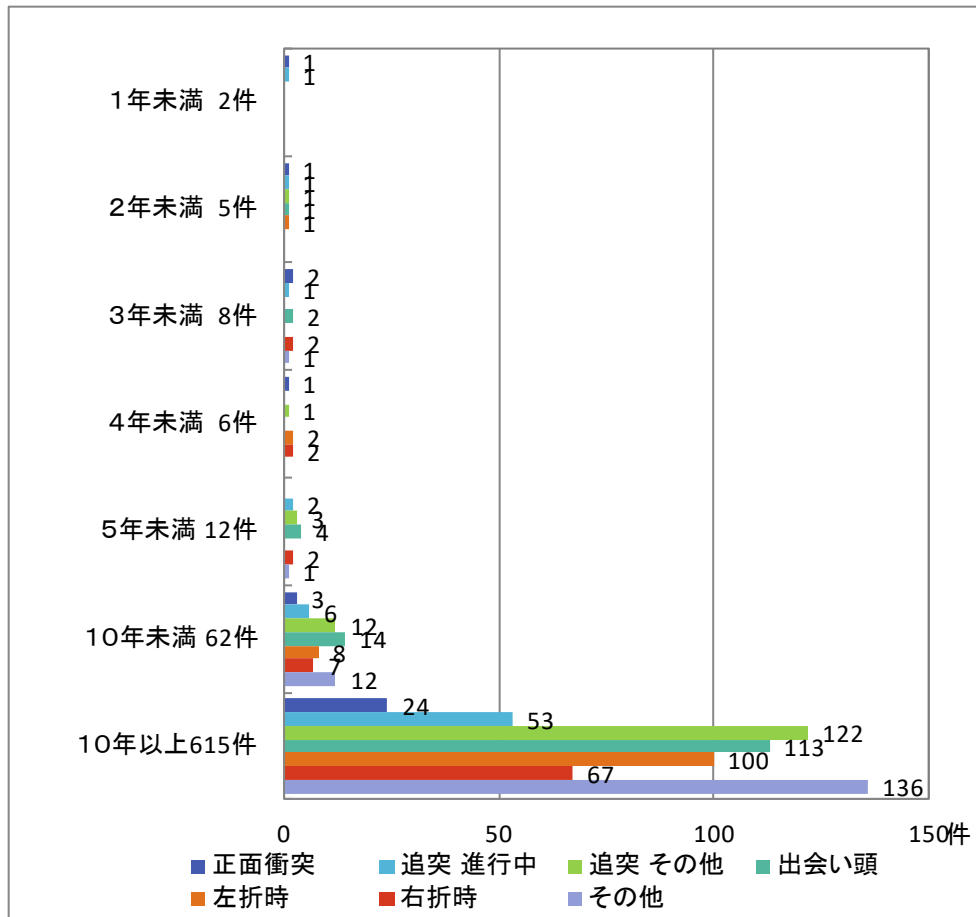


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

(2) 運転者の免許取得年数別の事故類型(車両相互)別

・免許取得年数別の事故類型(車両相互)別にみると、年数によって傾向は異なる。

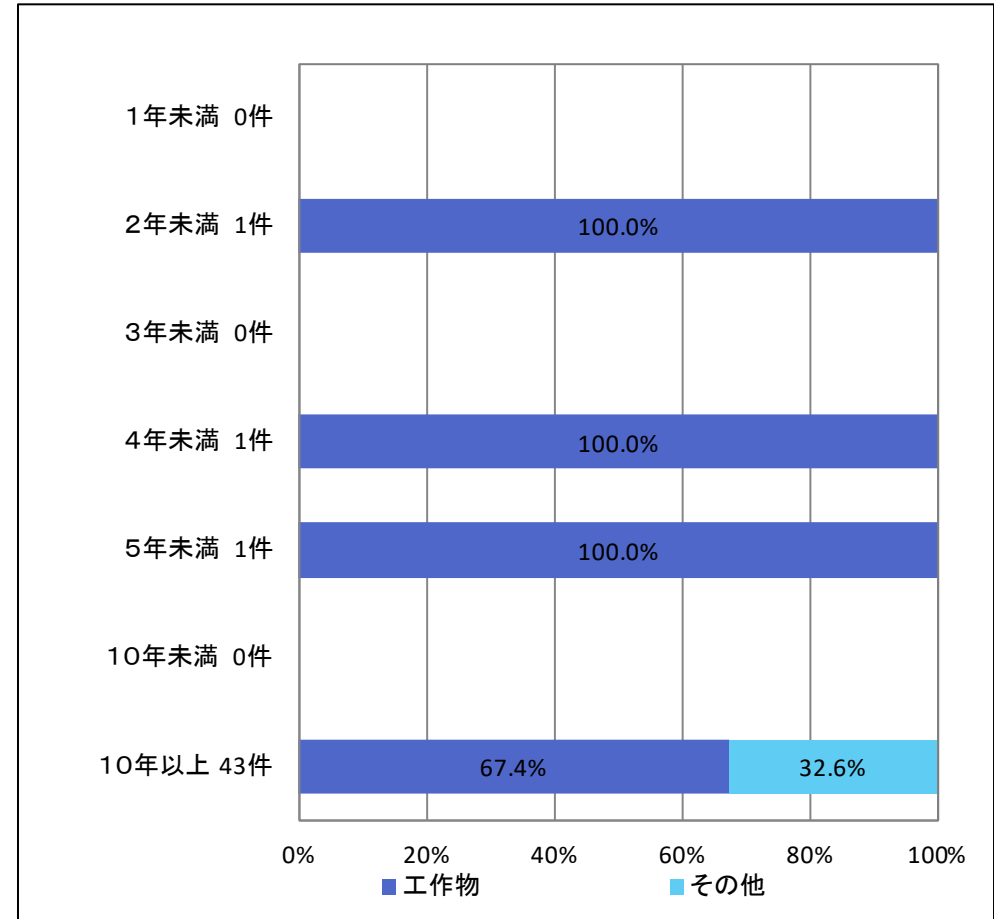
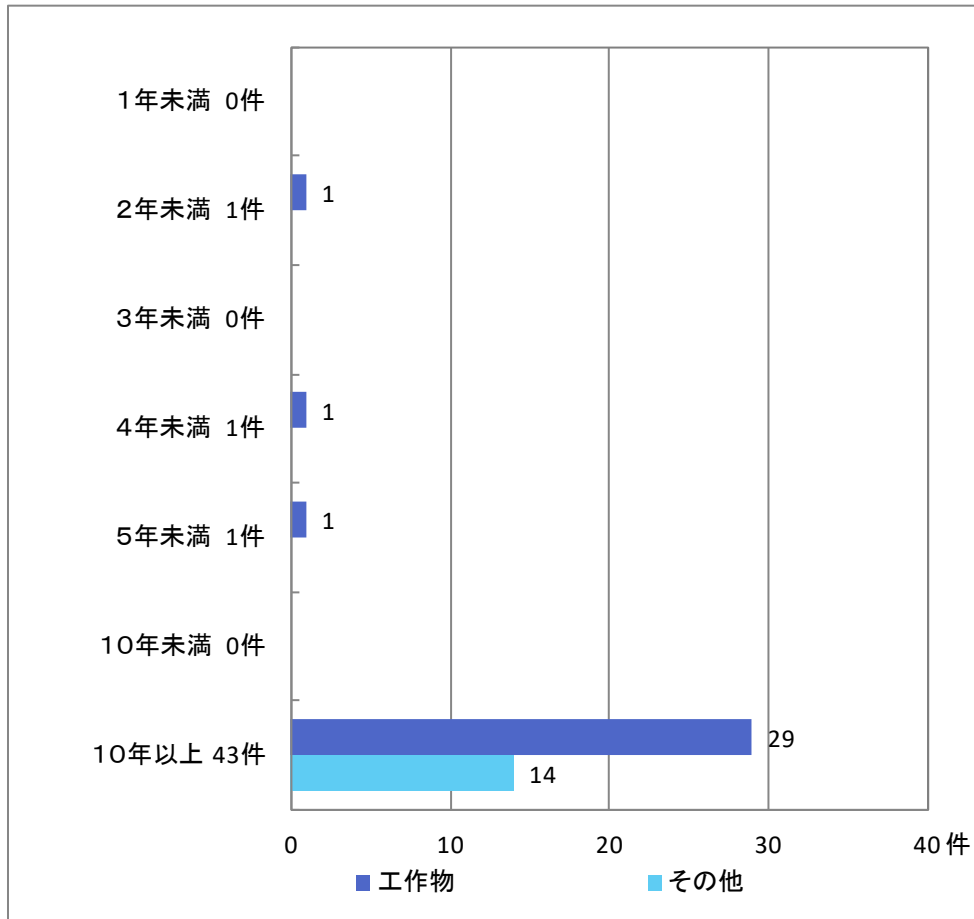


※対自転車事故は、「車両相互」に含まれます。

IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

(3) 運転者の免許取得年数別の事故類型(車両単独)別

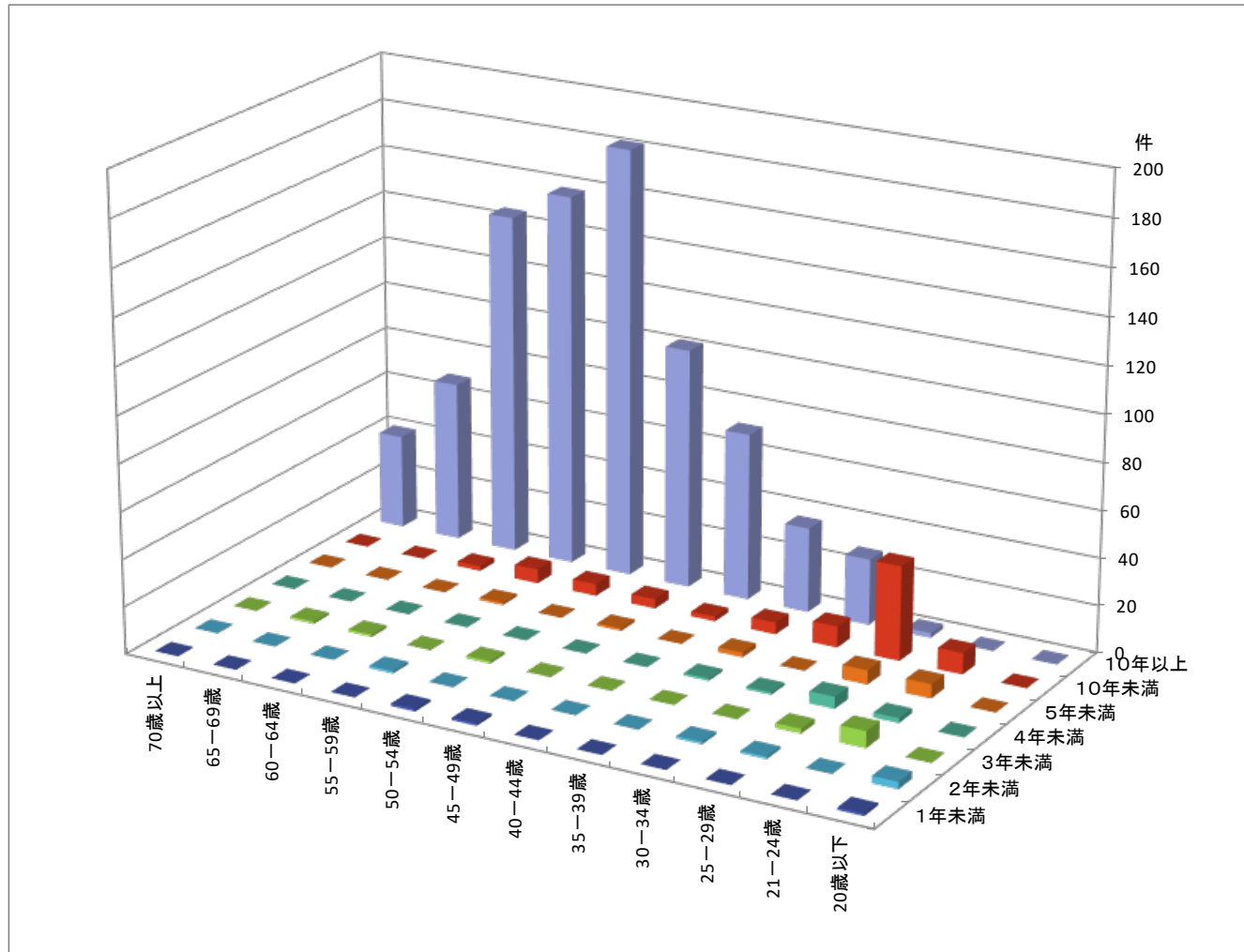
・免許取得年数別の事故類型(車両単独)別にみると、いずれの層も「工作物」の割合が多い。



IX. 2025年死亡・重傷事故データ(運転免許取得年数別)

(4) 運転者の年齢層別の免許取得年数別

- ・30歳以上は免許取得年数「10年以上」の件数が多い。



メ モ

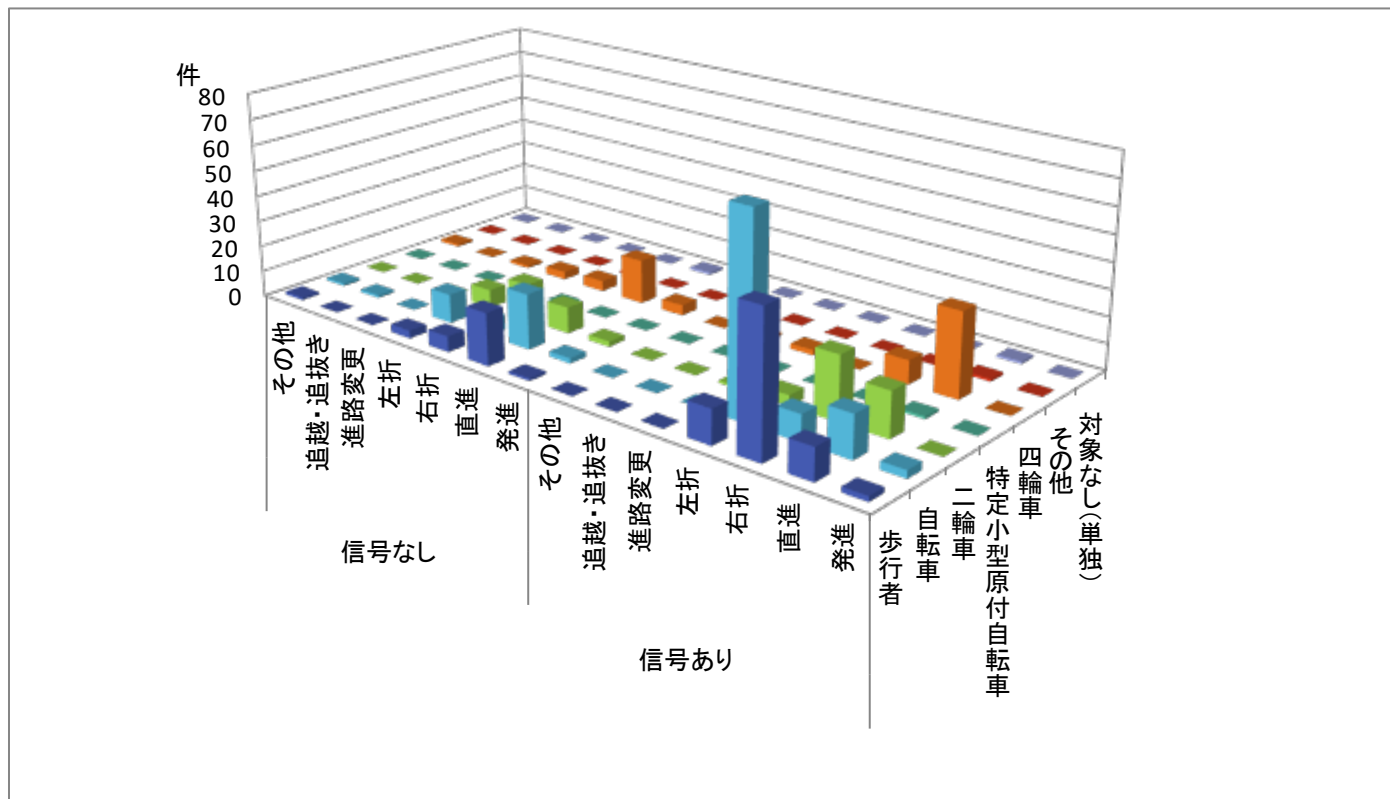
X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

1. 第一当事者行動類型別の第二当事者別
2. 発生地別
3. 車籍別
4. 対歩行者・自転車別
5. 対歩行者・自転車別の年齢層別
6. 右・左折別の第二当事者の年齢別・発生時間別
7. 右・左折時の対歩行者・自転車別の第二当事者の年齢別・発生時間別
8. 右左折死亡・重傷事故の車体形状別第二当事者別

X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

1. 第一当事者行動類型別の第二当事者別

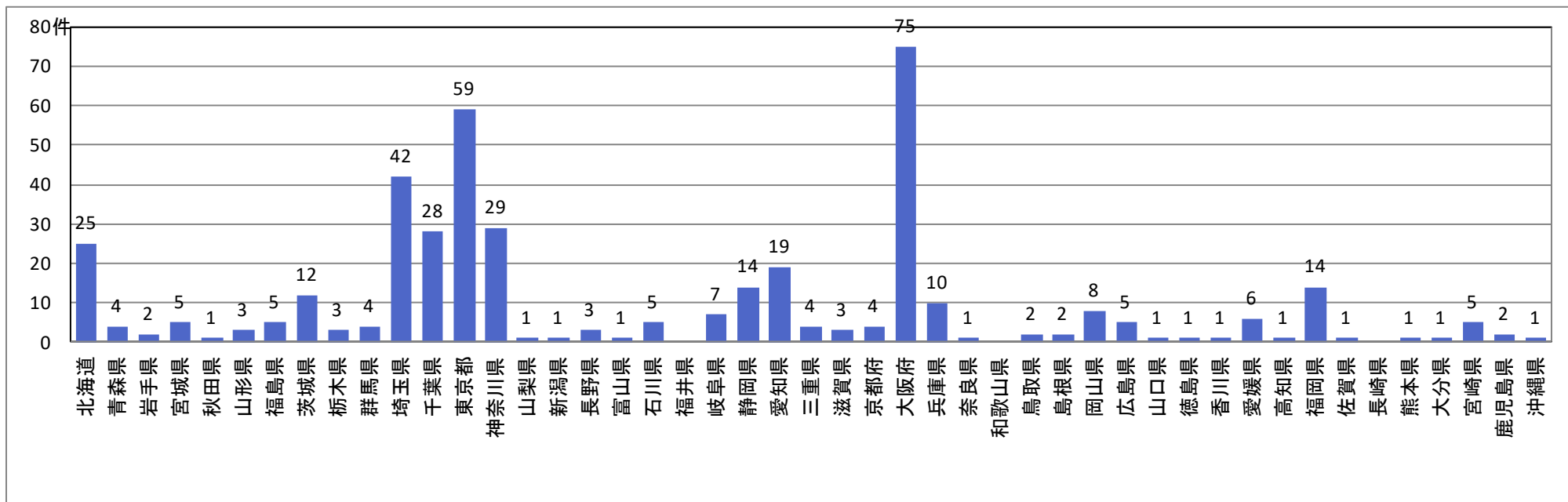
- ・信号機のある交差点での事故が多くなっている。
- ・信号機のある交差点では、左折は「自転車」、右折は「歩行者」、直進は「四輪車」の事故が多い。
- ・信号機のない交差点では、左折は「自転車」、右折は「二輪車」、直進は「自転車」の事故が多い。



X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

2. 発生地別

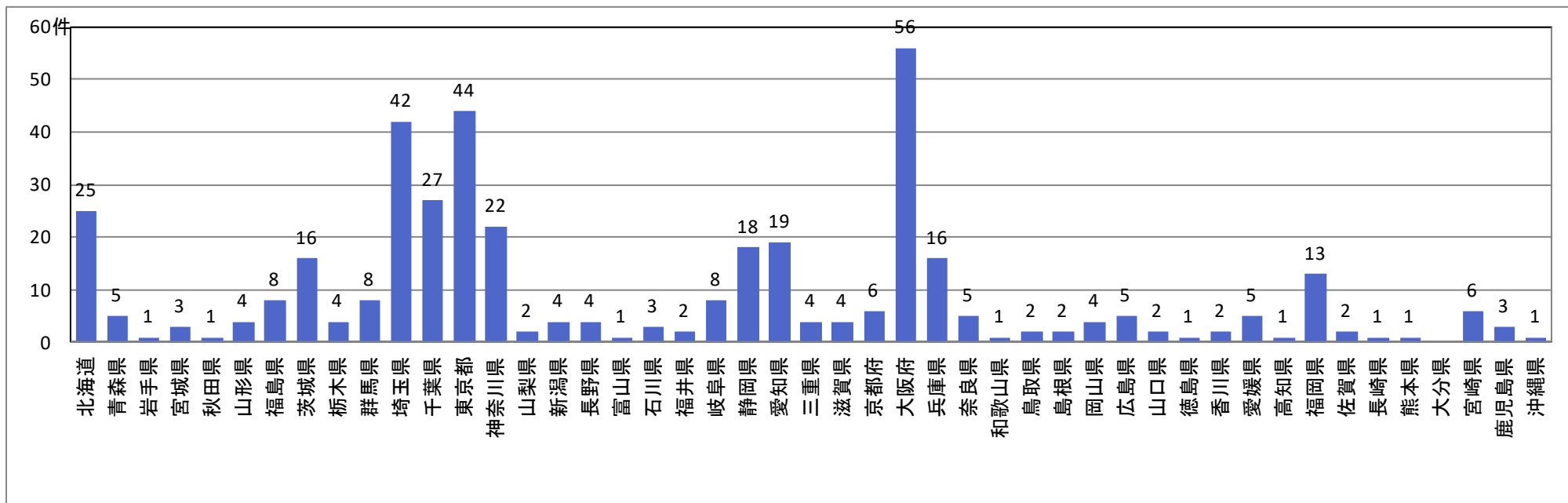
- ・発生地別の交差点事故件数をみると、「大阪府」が最も多く75件、次いで「東京都」59件、「埼玉県」42件、「神奈川県」29件、「千葉県」28件、「北海道」25件と続いている。



X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

3. 車籍別

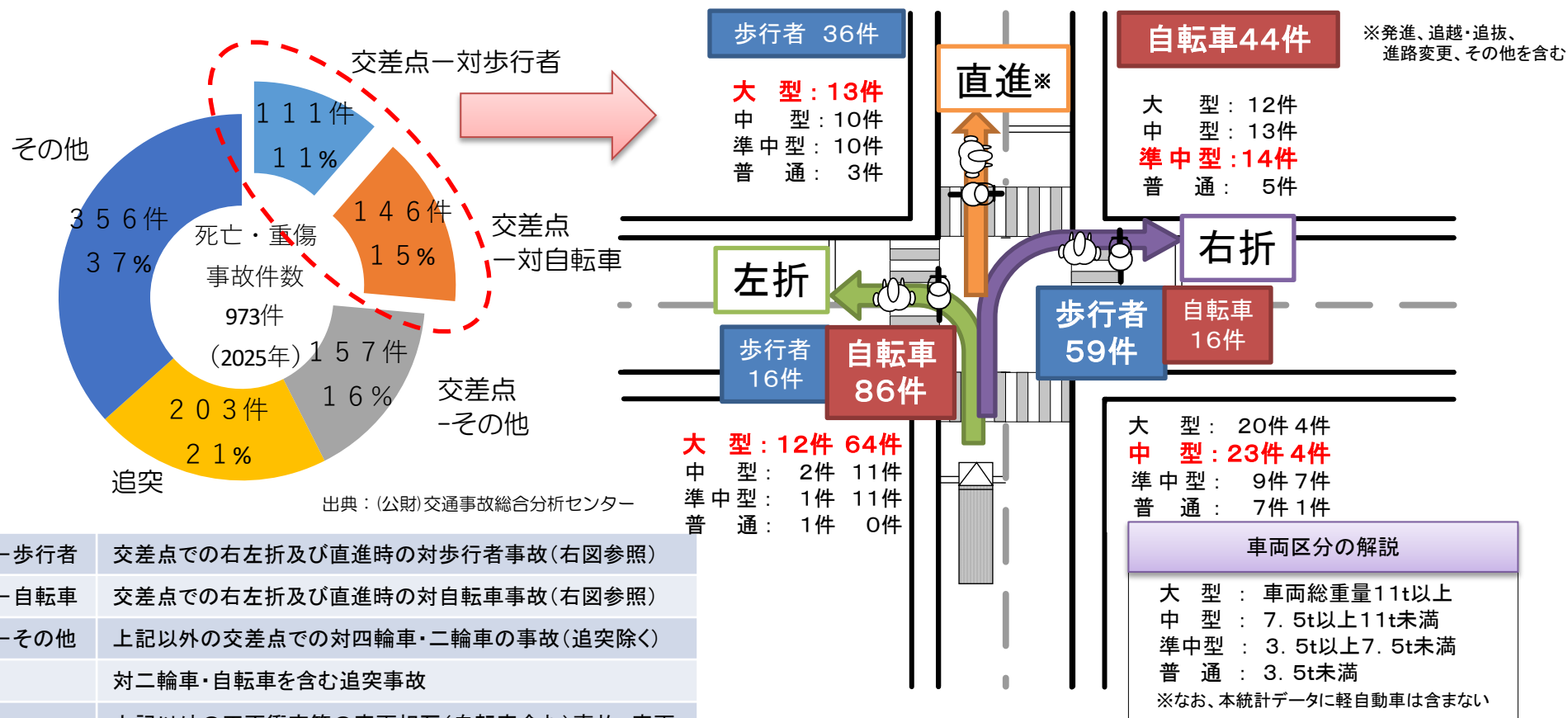
- ・車籍別の交差点事故件数をみると、「大阪府」が最も多く56件、次いで「東京都」44件、「埼玉県」42件、「北海道」25件、「千葉県」27件、「神奈川県」22件と続いている。



X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

4. 対歩行者・自転車別

- ・事業用トラックが第1当事者となる交差点における対歩行者、対自転車の死亡・重傷事故(257件)は、追突事故(203件)の**1.3倍**。
- ・直進死亡・重傷事故は、**5割以上が対自転車(44件)**であり、**対自転車の3割以上が準中型車、3割近くが中型車と大型車**。
- ・左折死亡・重傷事故は、**8割以上が対自転車(86件)**であり、**対自転車の7割以上が大型車**。
- ・右折死亡・重傷事故は、**8割近くが対歩行者(59件)**であり、**対歩行者の4割近くが中型車、3割以上が大型車**。

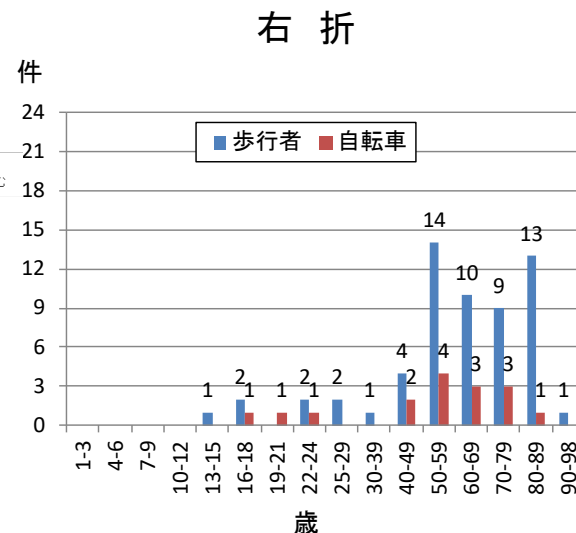
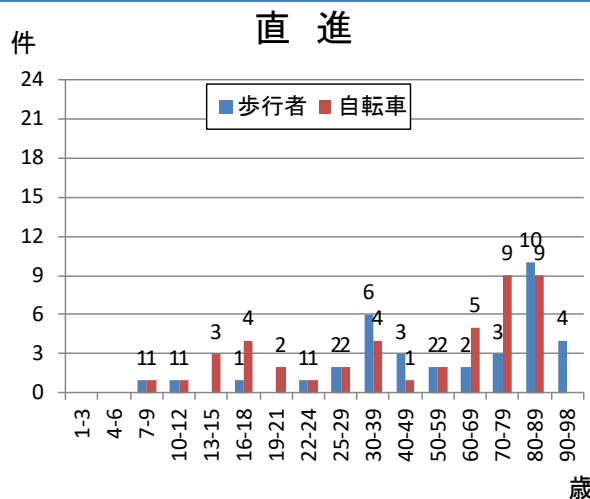
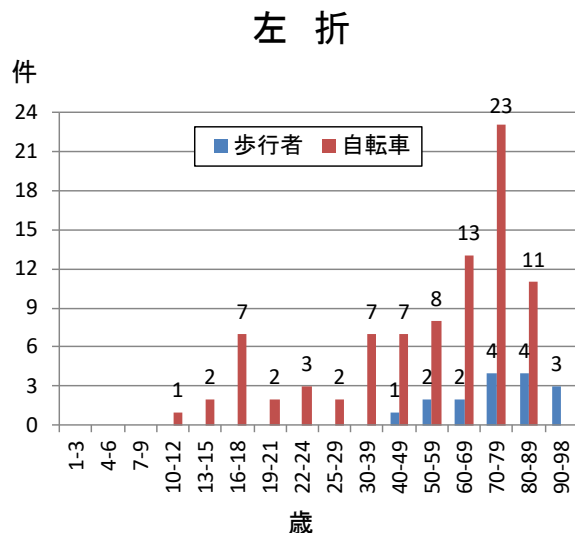


交差点一歩行者	交差点での右左折及び直進時の対歩行者事故(右図参照)
交差点一自転車	交差点での右左折及び直進時の対自転車事故(右図参照)
交差点一その他	上記以外の交差点での対四輪車・二輪車の事故(追突除く)
追 突	対二輪車・自転車を含む追突事故
その他	上記以外の正面衝突等の車両相互(自転車含む)事故、車両単独事故、交差点以外での対人事故

X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

5. 対歩行者・自転車別の第二当事者の年齢別

- ・直進時の死亡・重傷事故: 対歩行者、対自転車ともに**5割以上が60歳以上**。
- ・左折時の死亡・重傷事故: 対歩行者は **8割が60歳以上**、対自転車は**小学校中学年から80歳代**まで幅広い年齢層で、**5割以上が60歳以上**。
- ・右折時の死亡・重傷事故: 対歩行者は**6割近くが60歳以上**、対自転車は **4割以上が60歳以上**。

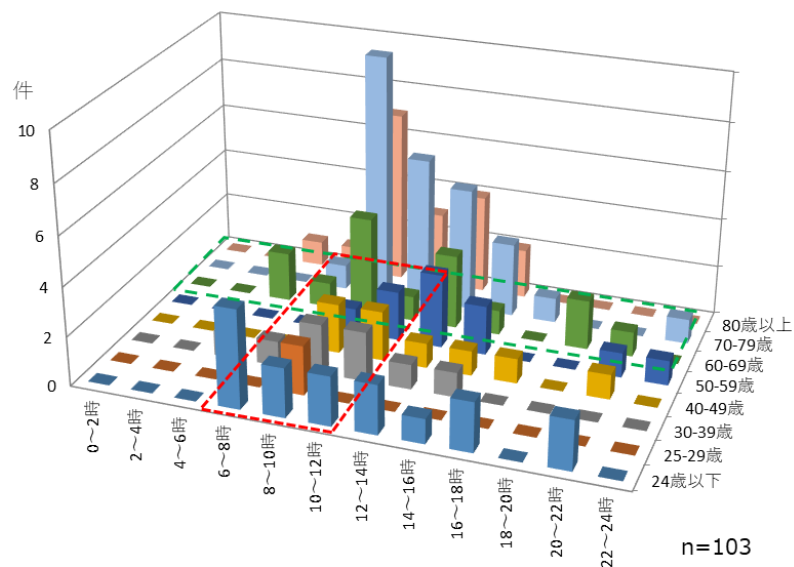


VII. 2025年1～12月死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

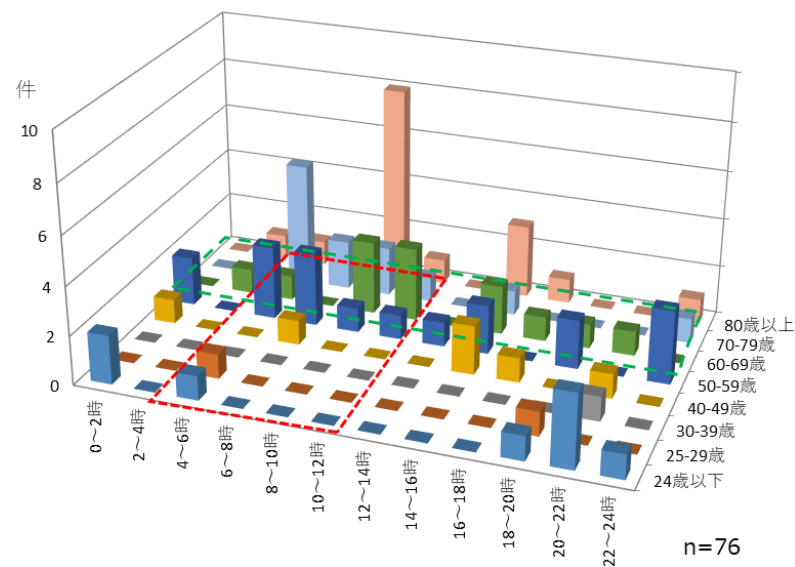
6. 右・左折別の第二当事者の年齢別・発生時間別

- ・左折死亡・重傷事故は、「60歳以上」が60件（58.3%）と6割近くを占めている。また、発生時間帯は日中の時間帯（6時～18時）が90件（87.4%）と9割近くを占めており、そのうち、午前中（6時～12時）が56件（54.4%）と5割以上を占めている。
- ・一方、右折死亡・重傷事故は、「60歳以上」が41件（53.9%）と5割以上を占めている。また、発生時間帯は早朝から午前中の時間帯（4時～12時）が38件（50.0%）と5割を占めている。

【左折】



【右折】

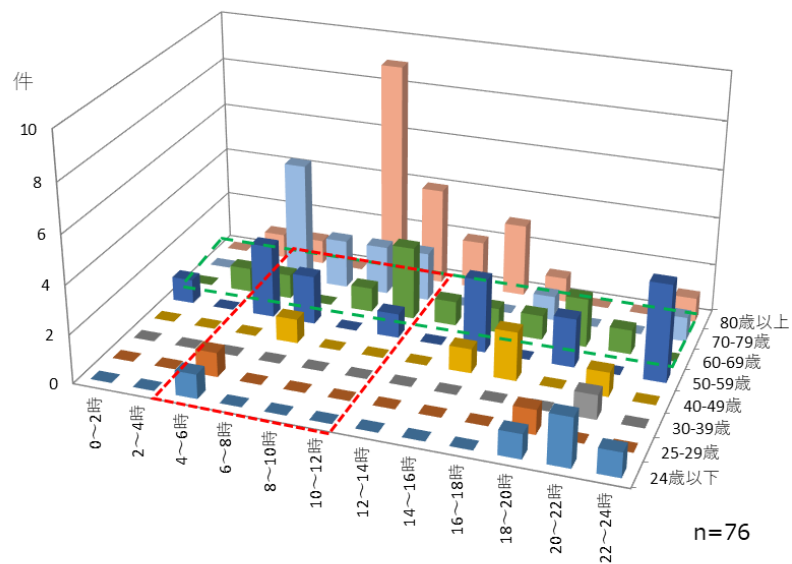


VII. 2025年1～12月死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

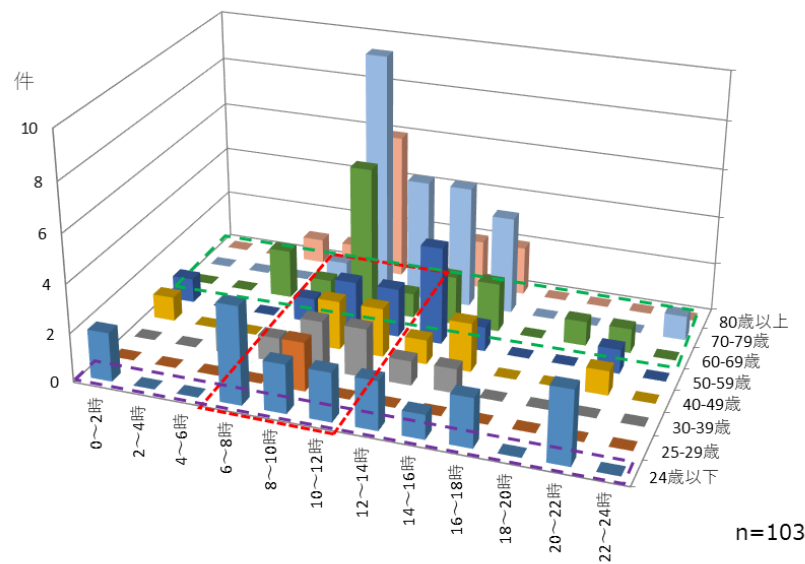
7. 右・左折時の対歩行者・自転車別の第二当事者の年齢別・発生時間別

- ・第二当事者が歩行者の場合、「60歳以上」が47件（61.8%）と6割以上を占めている。また、発生時間帯は早朝から午前中の時間帯（4時～12時）が39件（51.3%）と5割以上を占めている。
- ・一方、第二当事者が自転車の場合、「60歳以上」が54件（52.4%）、「24歳以下」が18件（17.5%）となっている。若年層及び高齢層で全体の7割近くを占めている。また、発生時間帯は日中の時間帯（6時～18時）が87件（84.5%）と8割以上を占めており、そのうち、午前中（6時～12時）が55件（53.4%）と5割以上を占めている。

【対歩行者】



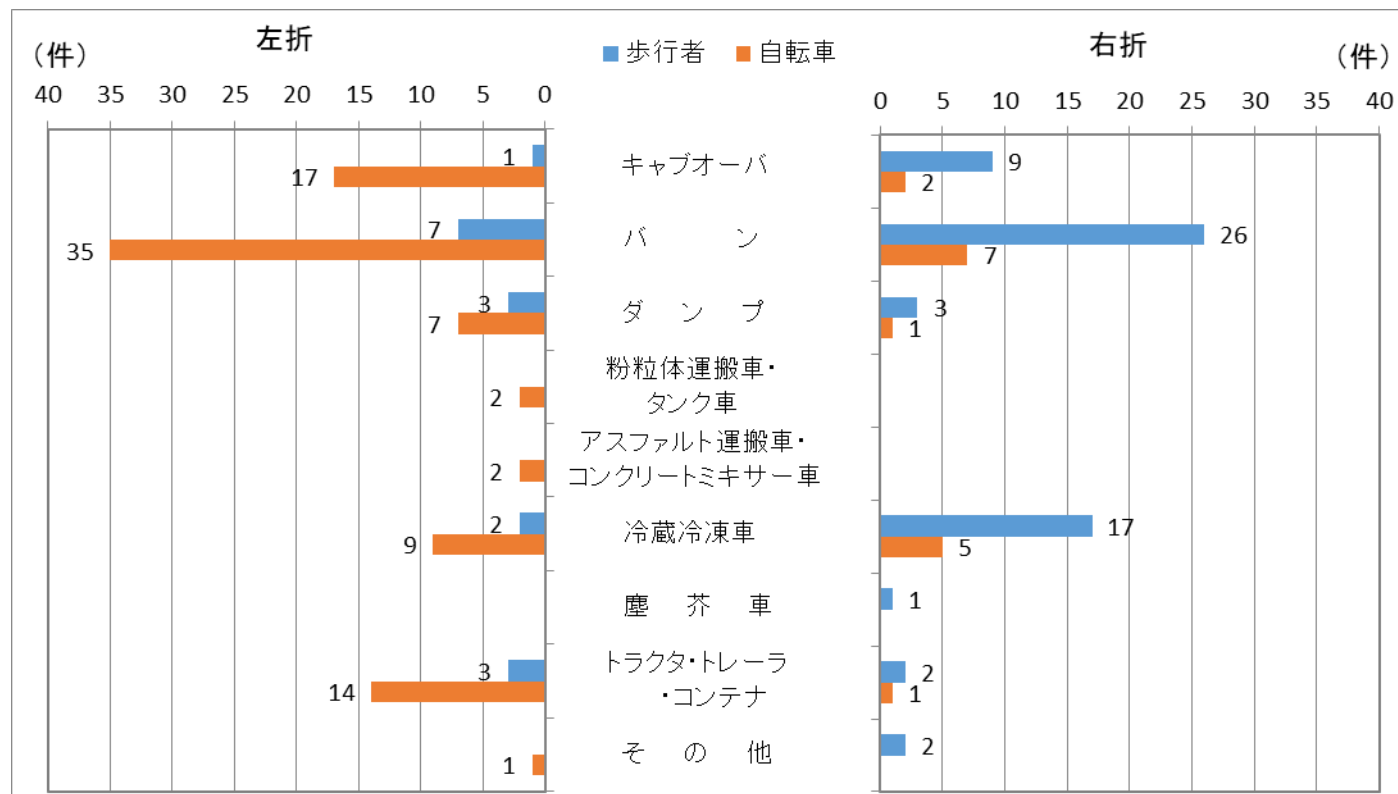
【対自転車】



X. 2025年死亡・重傷事故データ(交差点(追突を除く))

8. 右左折死亡・重傷事故の車体形状別第二当事者別

- ・車体形状別にみると、左折事故で第二当事者が「自転車」の場合は「バン」が最も多く35件、次いで「キャブオーバ」17件、「トラクタ・トレーラ・コンテナ」14件と続いている。
- ・右折事故で第二当事者が「歩行者」の場合は、「バン」が最も多く26件、次いで「冷蔵冷凍車」17件と続いている。



メ モ

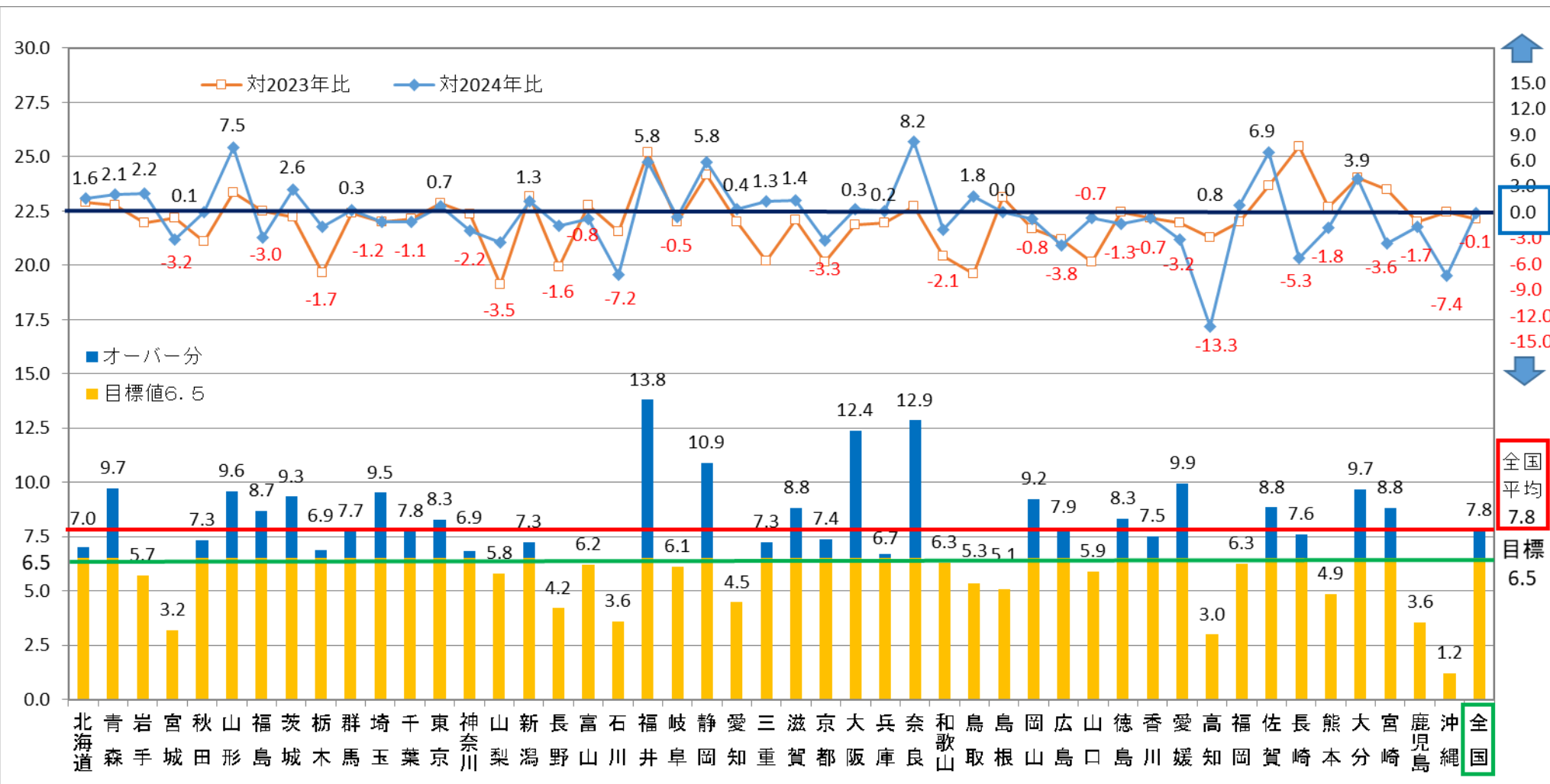
XI. 2025年死亡・重傷事故データ(1万台当たり死者数・重傷者数)

区分	死者数 (人)					重傷者数 (人)					合計 (人)					車両台数 (台)	1万台あたり 死者数+重傷者 数 (人)
	2022	2023	2024	2025	2024比	2022	2023	2024	2025	2024比	2022	2023	2024	2025	2024比		
都道府県																	
北海道	6	11	6	10	4	36	30	32	39	7	42	41	38	49	11	69,715	7.0
宮城	3	2	7	2	△5	16	9	11	7	△4	19	11	18	9	△9	28,161	3.2
福島	5	4	3	1	△2	17	16	24	19	△5	22	20	27	20	△7	23,002	8.7
茨城	2	3	0	3	3	7	7	5	5	0	9	10	5	8	3	13,965	5.7
栃木	0	6	4	3	△1	6	7	7	11	4	6	13	11	14	3	14,385	9.7
群馬	1	1	0	2	2	5	6	2	7	5	6	7	2	9	7	9,374	9.6
山梨	1	1	1	2	2	7	8	5	5	0	8	9	6	6	0	8,171	7.3
長野	3	2	2	7	5	15	11	12	10	△2	18	13	14	17	3	23,439	7.3
新潟	1	2	2	2	0	8	18	9	6	△3	9	20	11	8	△3	19,029	4.2
富山	2	0	5	1	△4	5	8	10	4	△6	7	8	15	5	△10	13,843	3.6
石川	4	1	1	2	1	9	6	8	6	△2	13	7	9	8	△1	12,900	6.2
福井	9	7	9	8	△1	42	61	61	68	7	51	68	70	76	6	91,693	8.3
神奈川	10	9	20	13	△7	41	41	44	36	△8	51	50	64	49	△15	71,525	6.9
千葉	9	9	10	9	△1	53	47	49	43	△6	62	56	59	52	△7	67,000	7.8
埼玉	11	17	20	14	△6	67	80	79	75	△4	78	97	99	89	△10	93,431	9.5
東京	11	8	5	5	0	37	36	25	37	12	48	44	30	42	12	44,945	9.3
茨城	3	7	7	5	△2	10	14	13	16	3	13	21	20	21	1	27,131	7.7
群馬	7	8	2	1	△1	19	26	19	16	△3	26	34	21	17	△4	24,754	6.9
栃木	3	2	2	0	△2	6	10	6	5	△1	9	12	8	5	△3	8,628	5.8
山梨	8	8	9	14	5	31	44	29	28	△1	39	52	38	42	4	93,901	4.5
愛知	4	4	5	8	3	21	24	17	39	22	25	28	22	47	25	43,165	10.9
岐阜	2	4	8	2	△6	10	11	6	11	5	12	15	14	13	△1	21,253	6.1
三重	3	7	5	3	△2	11	23	9	14	5	14	30	14	17	3	23,445	7.3
福井	1	1	2	2	0	2	5	5	10	5	3	6	7	12	5	8,692	13.8
中部																	
大阪	18	23	13	15	2	119	113	106	107	1	137	136	119	122	3	98,417	12.4
京都	1	3	5	2	△3	23	29	21	16	△5	24	32	26	18	△8	24,346	7.4
兵庫	7	7	6	6	0	37	33	27	28	1	44	40	33	34	1	50,822	6.7
滋賀	2	2	0	3	3	13	11	10	9	△1	15	13	10	12	2	13,604	8.8
奈良	0	0	1	2	1	10	13	4	12	8	10	13	5	14	9	10,891	12.9
和歌山	0	2	0	0	0	5	9	8	6	△2	5	11	8	6	△2	9,547	6.3
近畿																	
広島	9	6	8	5	△3	23	29	29	20	△9	32	35	37	25	△12	31,539	7.9
鳥取	0	2	2	0	△2	7	5	0	3	3	7	7	2	3	1	5,623	5.3
岡山	1	0	0	0	0	1	2	3	3	0	2	2	3	3	0	5,902	5.1
山口	0	10	4	5	1	13	20	23	20	△3	13	30	27	25	△2	27,071	9.2
中国	5	3	2	0	△2	3	13	7	8	1	8	16	9	8	△1	13,575	5.9
四国																	
香川	1	2	2	3	1	10	9	9	7	△2	11	11	11	10	△1	13,295	7.5
徳島	0	2	0	0	0	5	4	7	6	△1	5	6	7	6	△1	7,213	8.3
愛媛	3	2	1	3	2	11	15	19	12	△7	14	17	20	15	△5	15,096	9.9
高知	0	2	3	0	△3	3	2	8	2	△6	3	4	11	2	△9	6,679	3.0
福岡	8	10	12	8	△4	27	32	19	28	9	35	42	31	36	5	57,401	6.3
佐賀	0	1	1	4	3	5	5	1	5	4	5	6	2	9	7	10,178	8.8
長崎	0	0	0	1	1	9	0	12	6	△6	9	0	12	7	△5	9,216	7.6
熊本	3	2	1	5	4	15	5	10	3	△7	18	7	11	8	△3	16,442	4.9
大分	1	1	3	3	0	6	5	3	7	4	7	6	6	10	4	10,337	9.7
宮崎	2	0	2	4	2	2	7	12	6	△6	4	7	14	10	△4	11,337	8.8
鹿児島	0	2	3	0	△3	7	6	6	6	0	7	8	9	6	△3	16,884	3.6
沖縄	1	0	1	1	0	4	1	6	0	△6	5	1	7	1	△6	8,299	1.2
不明	3	1	3	3	0	11	14	7	10	3	14	15	10	13	3		
合計	174	207	208	191	△17	850	930	844	847	3	1,024	1,137	1,052	1,038	△14	1,329,261	7.8

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く 出典：(公財) 交通事故総合分析センター

※車両台数(1万台)は軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数 (2025年12月末現在) 出典：(一財) 自動車検査登録情報協会

XI. 2025年死亡・重傷事故データ(1万台当たり死者数・重傷者数)



※死亡・重傷事故件数は事業用貨物自動車が第一当事者となるものであり、軽自動車によるものを除く 出典:(公財)交通事故総合分析センター
 ※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数(2025.12末現在) 出典:(一財)自動車検査登録情報協会

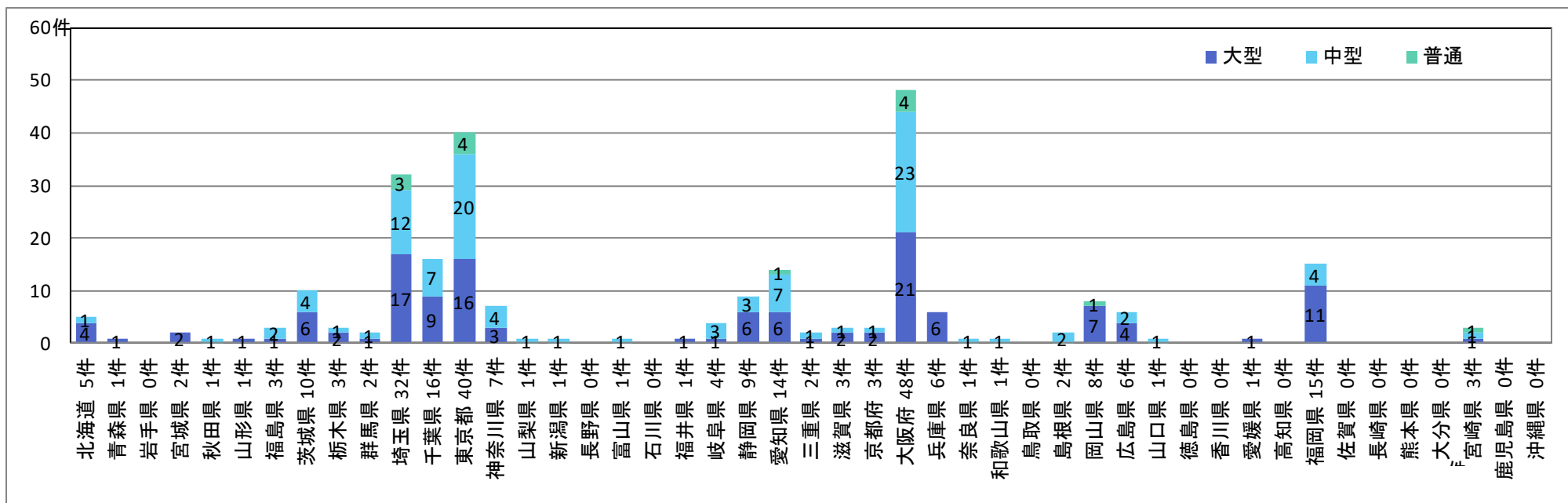
XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

1. 発生地別
2. 車籍別
3. 車種別
4. 事故類型別
5. 自転車運転者の年齢層別
6. 第一当事者事故類型別自転車運転者の年齢層別

XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

1. 発生地別

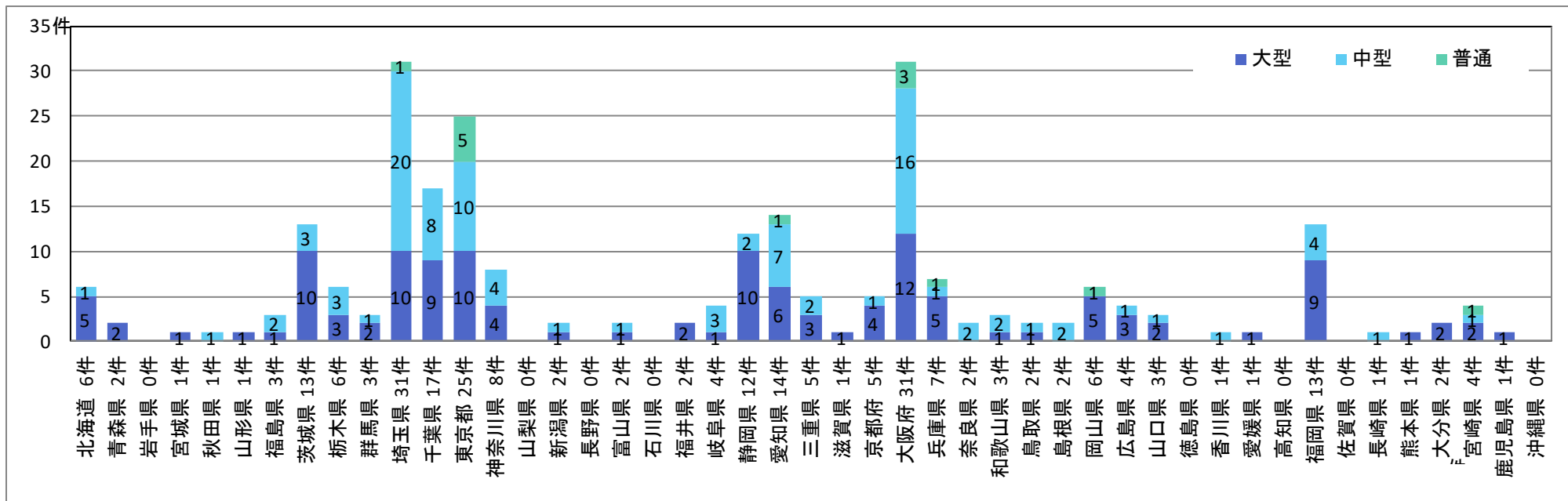
- ・発生地別死亡・重傷事故件数の多い県をみると、「大阪府」が最も多く48件、次いで「東京都」40件、「埼玉県」32件、「千葉県」16件、「福岡県」15件、「愛知県」14件と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

2. 車籍別

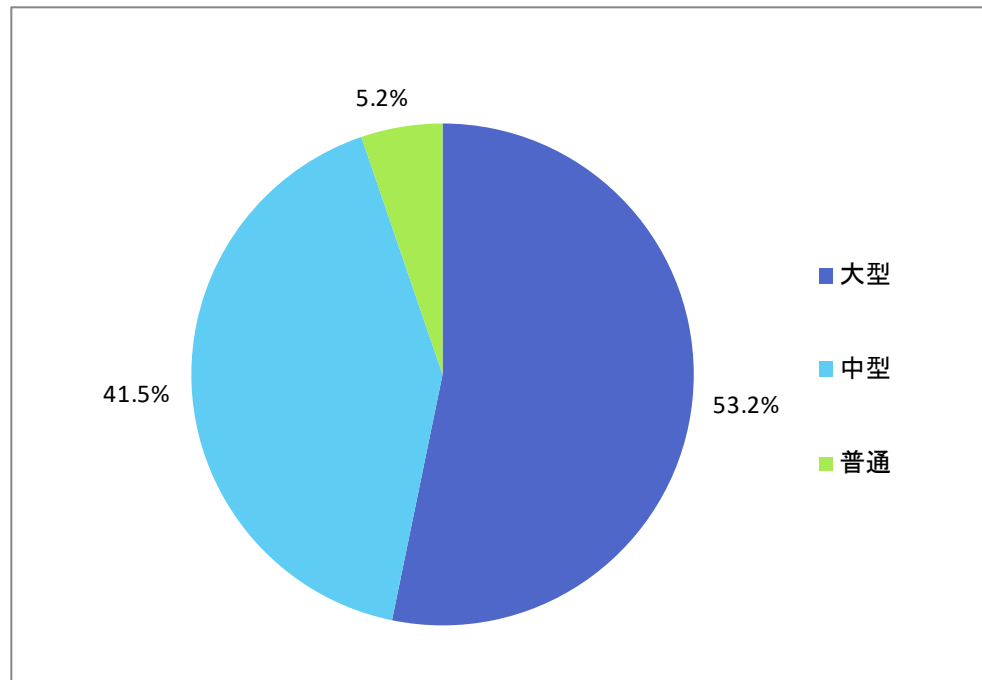
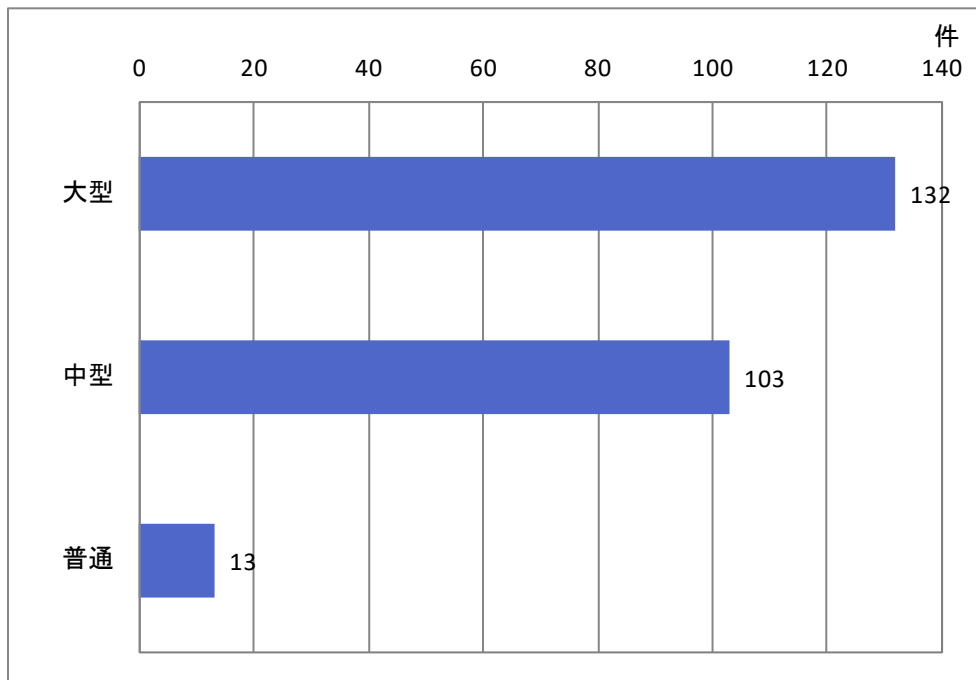
- ・車籍別死亡・重傷事故件数の多い県をみると、「埼玉県」、「大阪府」が最も多く、それぞれ31件、次いで「東京都」25件、「千葉県」17件、「愛知県」14件、「茨城県」、「福岡県」がそれぞれ13件、「静岡県」12件と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

3. 車種別

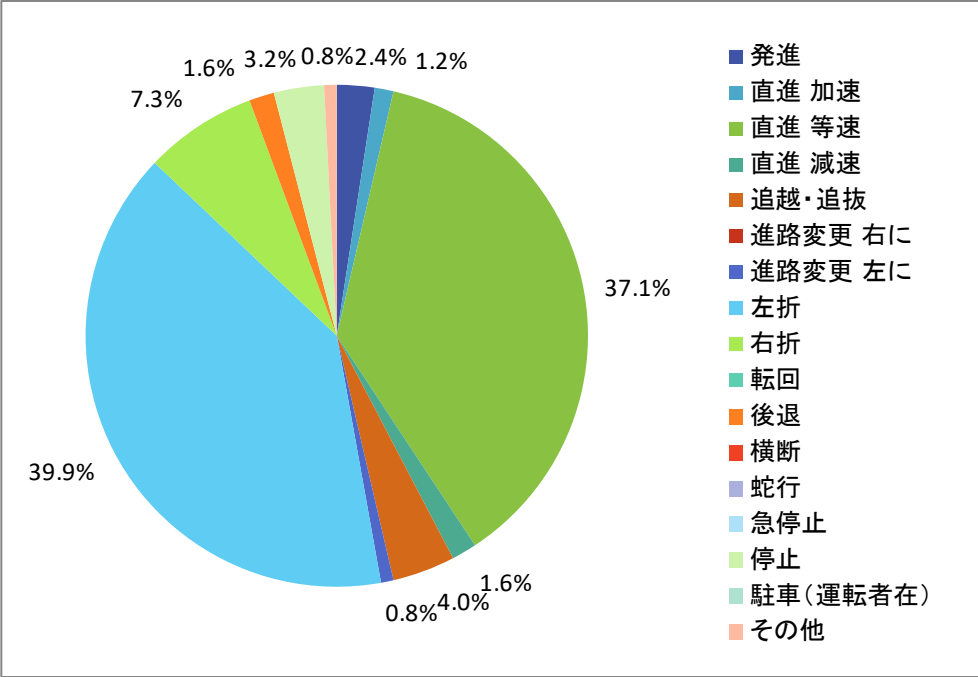
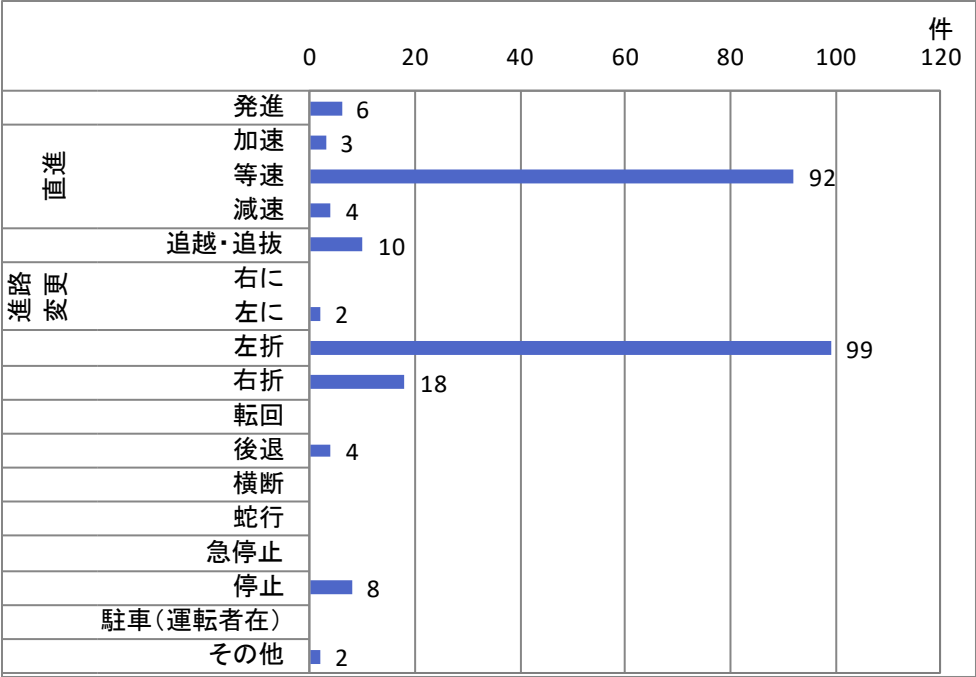
- ・死亡・重傷事故件数を車種別にみると、「大型」が最も多く132件（53.2%）と5割以上を占めている。
- ・次いで「中型」103件（41.5%）、「普通」13件（5.2%）と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

4. 事故類型別

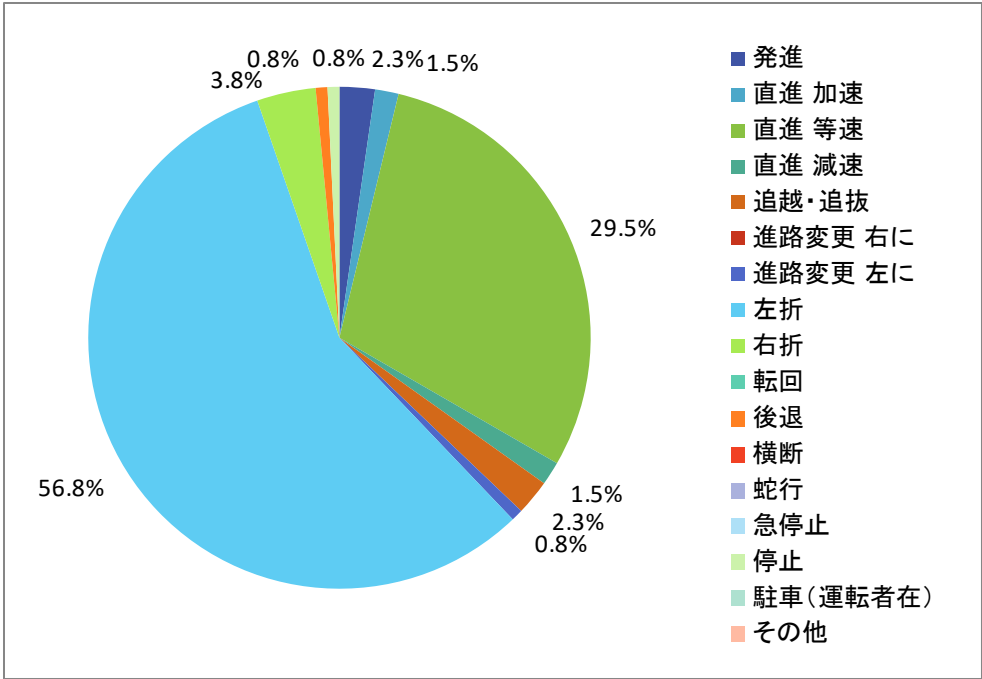
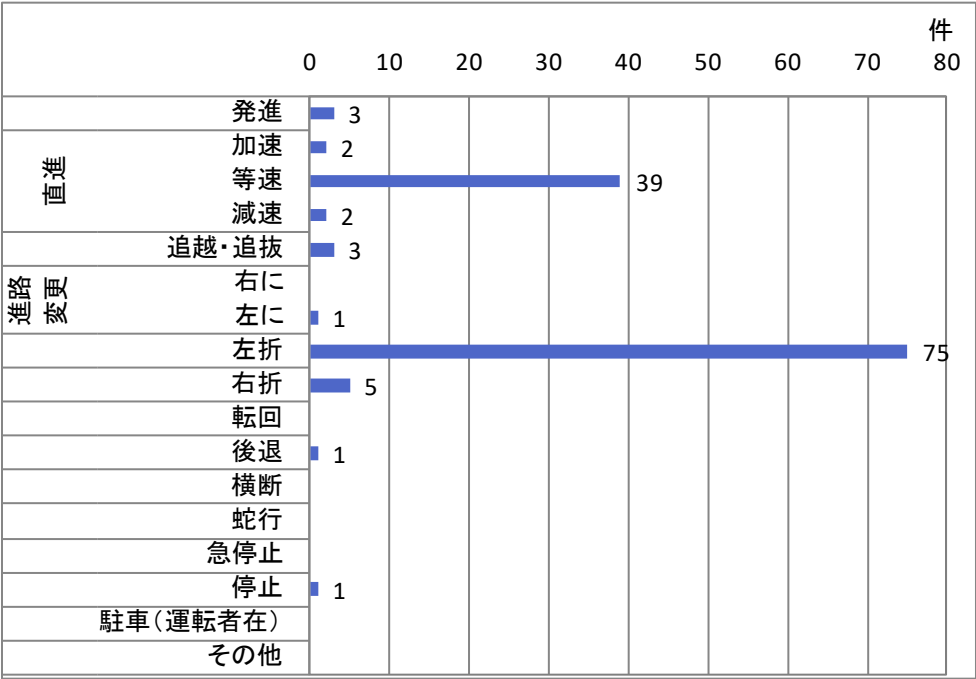
- ・死亡・重傷事故件数を事故類型別にみると、「左折」が最も多く99件（39.9％）となっている。
- ・次いで「直進 等速」92件（37.1％）と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

(1) 大型

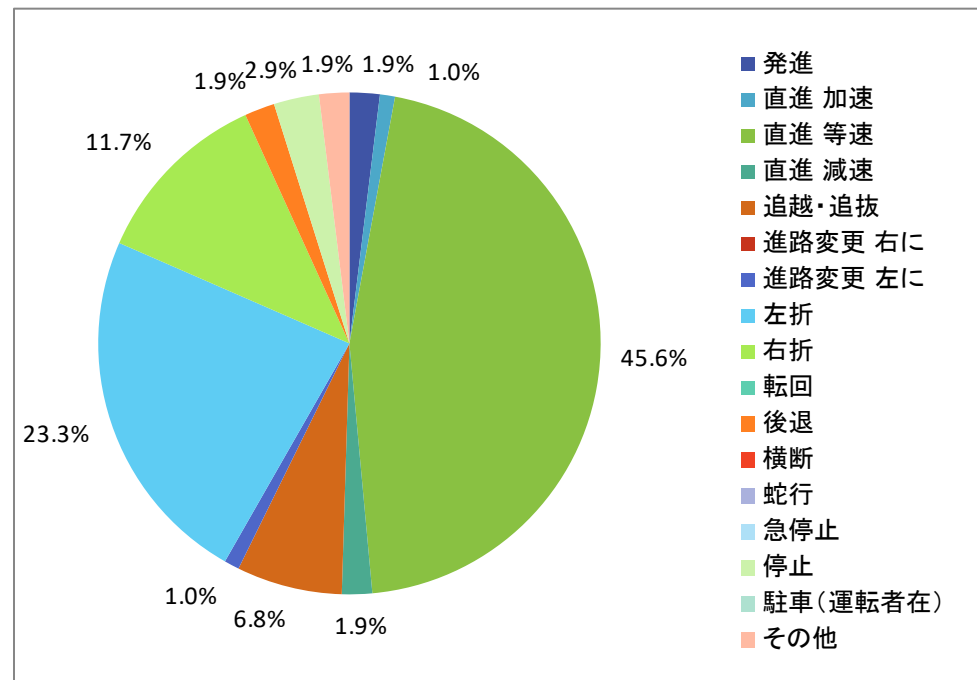
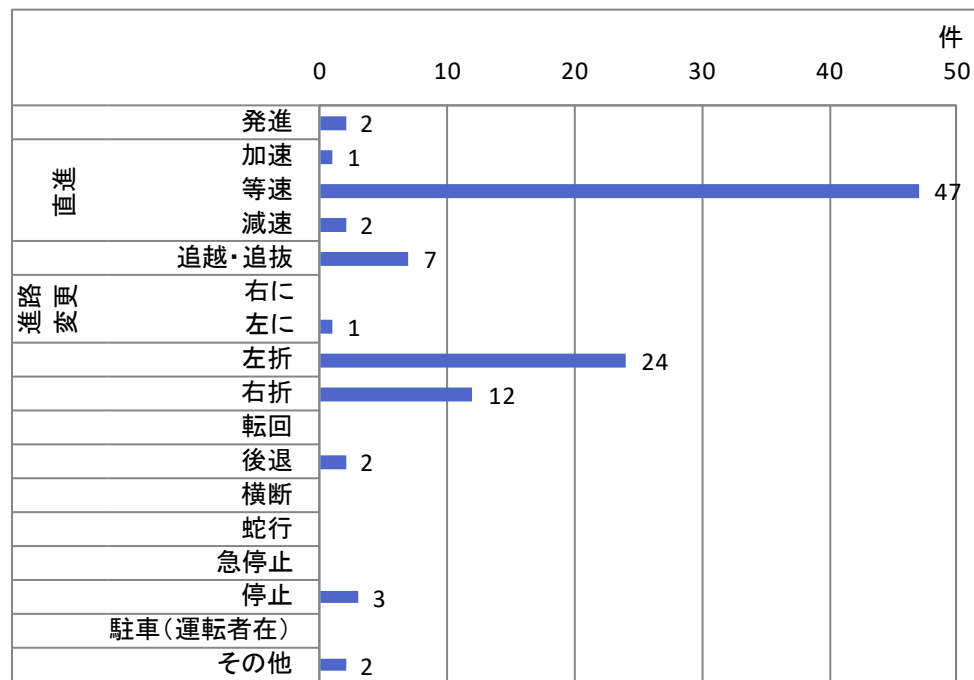
- ・ 死亡・重傷事故件数の事故類型別を車種別にみると、「大型」は「左折」が最も多く75件（56.8％）と6割近くを占めている。
- ・ 次いで「直進 等速」39件（29.5％）と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

(2) 中型

- ・死亡・重傷事故件数の事故類型別を車種別にみると、「中型」は「直進 等速」が最も多く47件（45.6％）となっている。
- ・次いで「左折」24件（23.3％）、「右折」12件（11.7％）と続いている。

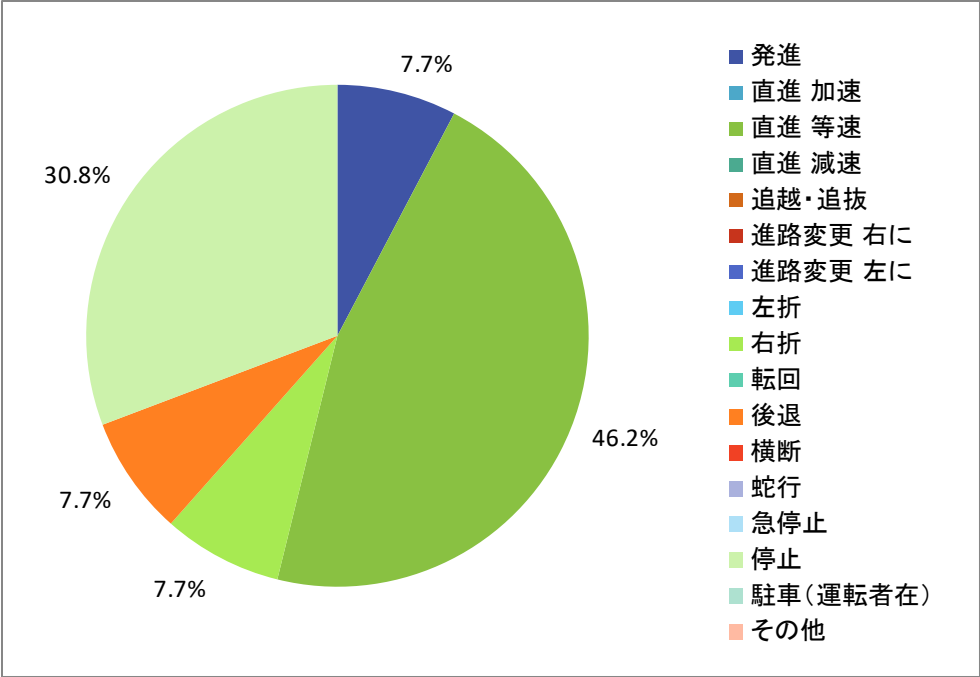


XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

(3) 普通

- ・ 死亡・重傷事故件数の事故類型別を車種別にみると、「普通」は「直進 等速」が最も多く6件（46.2％）となっている。
- ・ 次の「停止」4件（30.8％）と続いている。

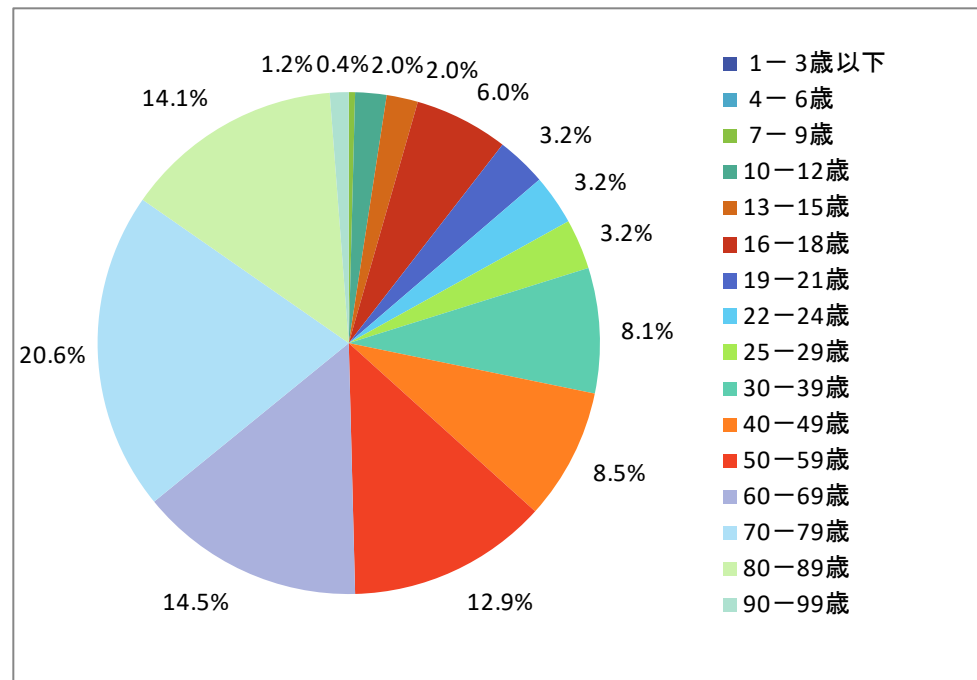
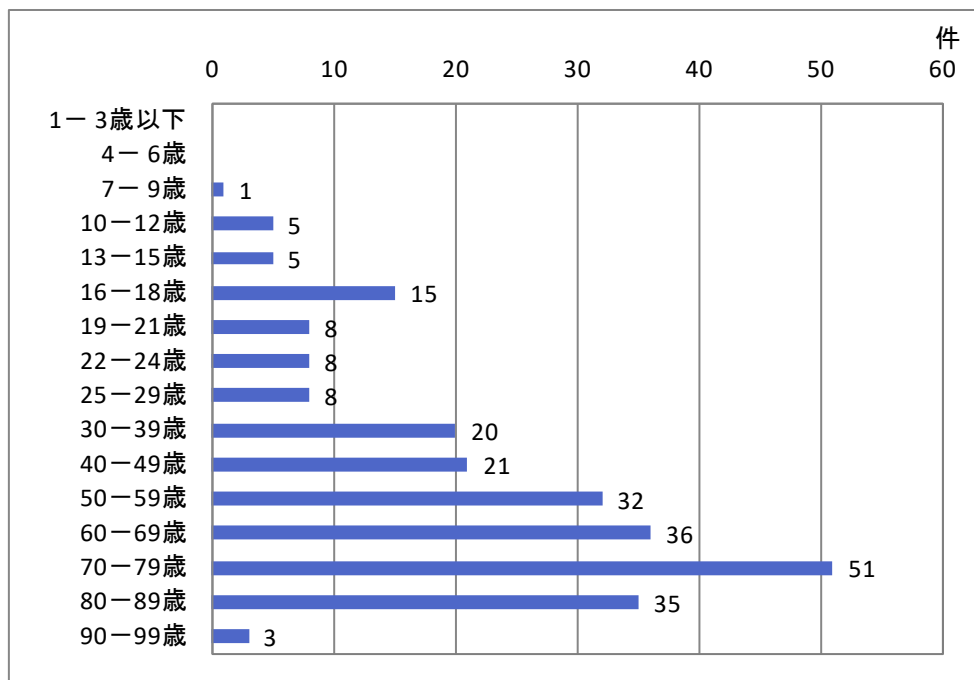
		0	1	2	3	4	5	6	7	件
直進	発進		1							
	加速									
	等速							6		
	減速									
進路変更	追越・追抜									
	右に									
	左に									
	左折									
	右折		1							
	転回									
	後退		1							
	横断									
	蛇行									
	急停止									
	停止					4				
	駐車(運転者在)									
	その他									



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

5. 自転車運転者の年齢層別

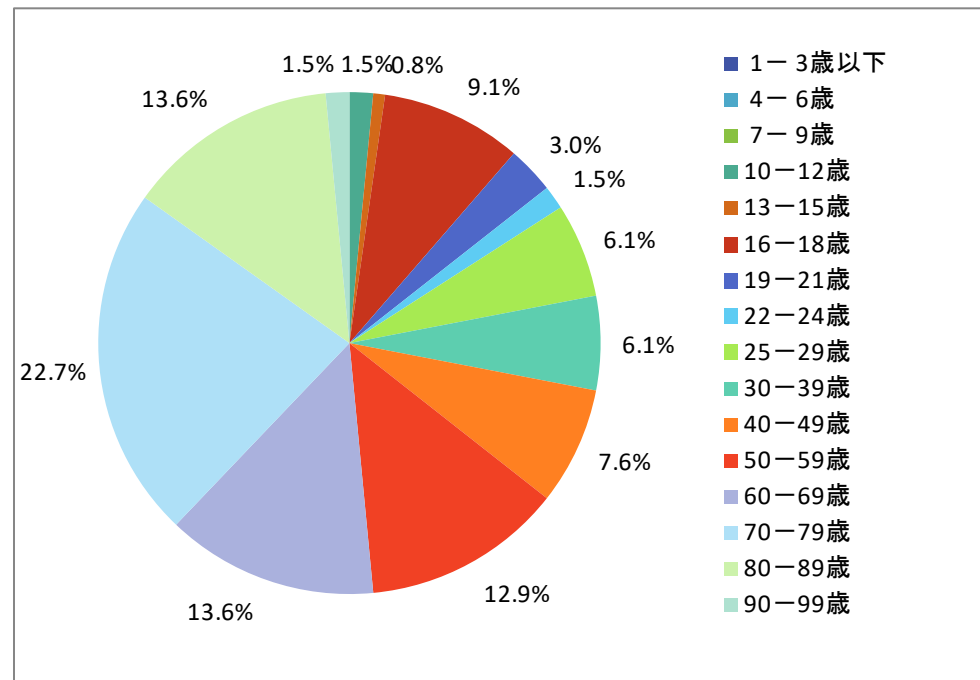
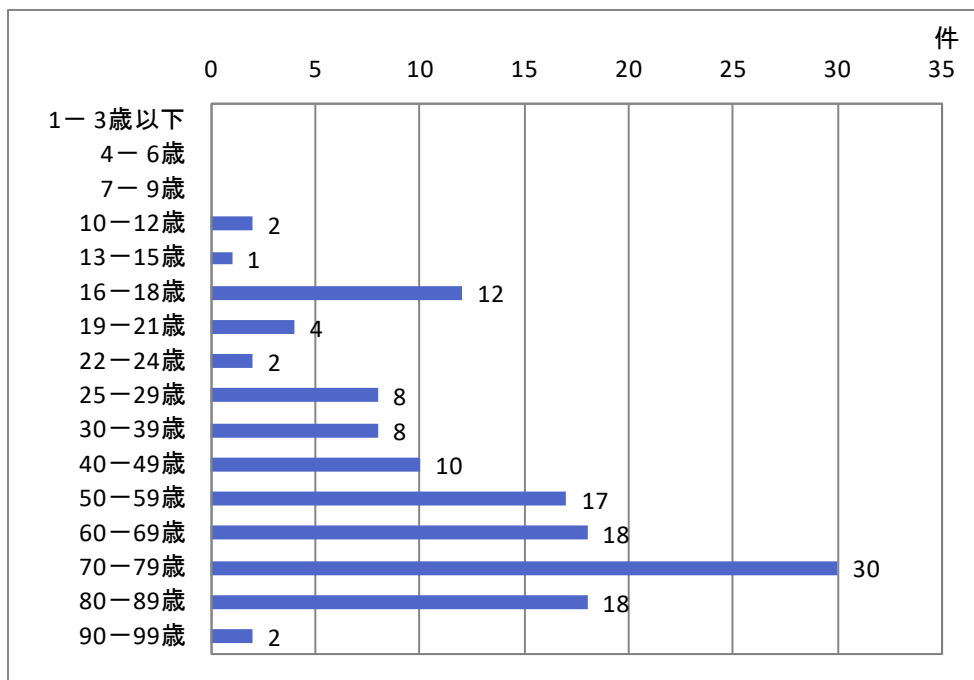
- ・死亡・重傷事故件数を自転車運転者の年齢層別にみると、「70-79歳」が最も多く51件（20.6%）となっている。
- ・次いで「60-69歳」36件（14.5%）、「80-89歳」35件（14.1%）、「50-59歳」32件（12.9%）と続いている。
- ・60歳代以上で5割以上を占めている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

(1) 大型

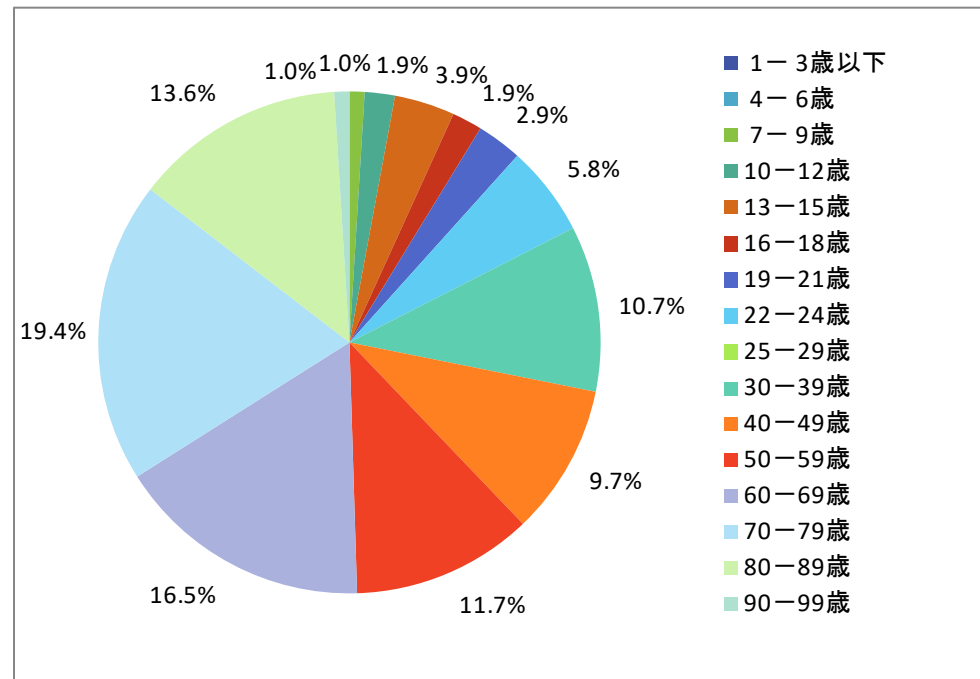
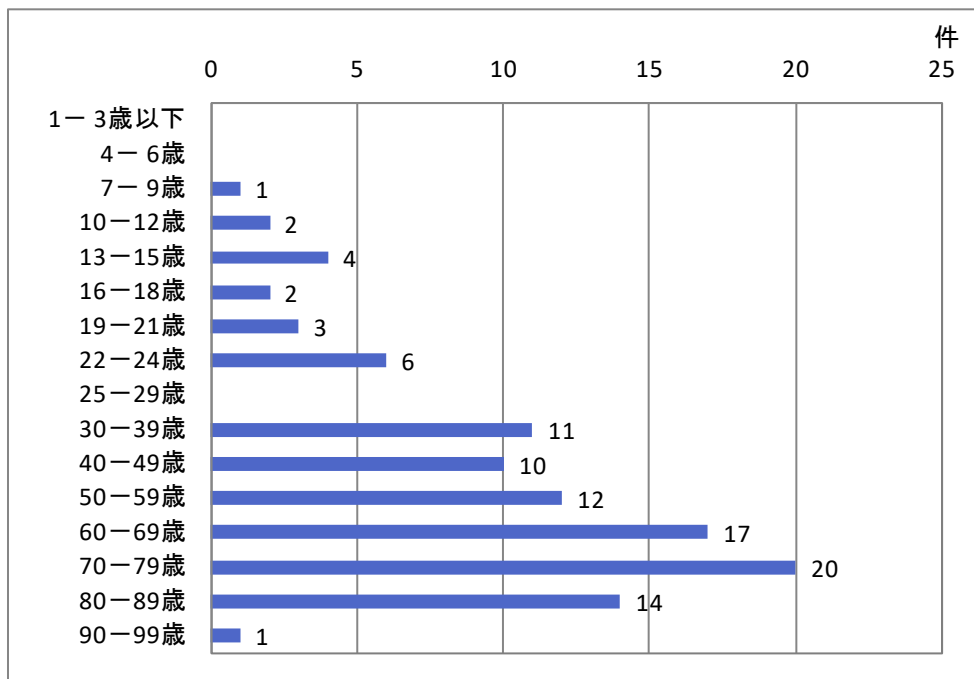
- ・死亡・重傷事故件数の自転車運転者の年齢別を車両区分別にみると、「大型」では「70-79歳」が最も多く30件（22.7％）となっている。
- ・次いで「60-69歳」、「80-89歳」がそれぞれ18件（13.6％）、「50-59歳」17件（12.9％）と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

(2) 中型

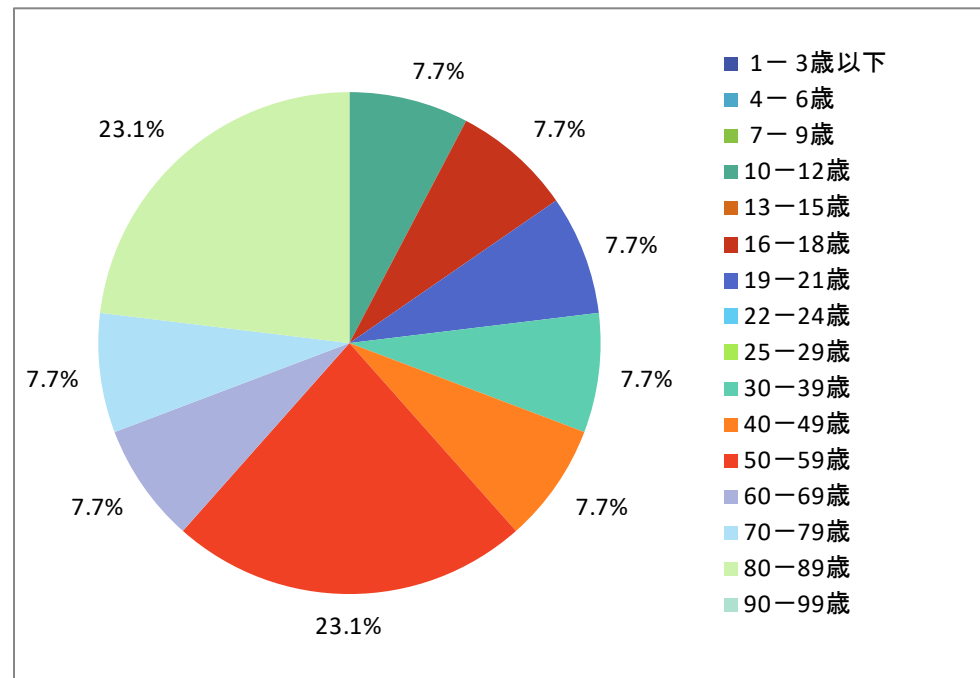
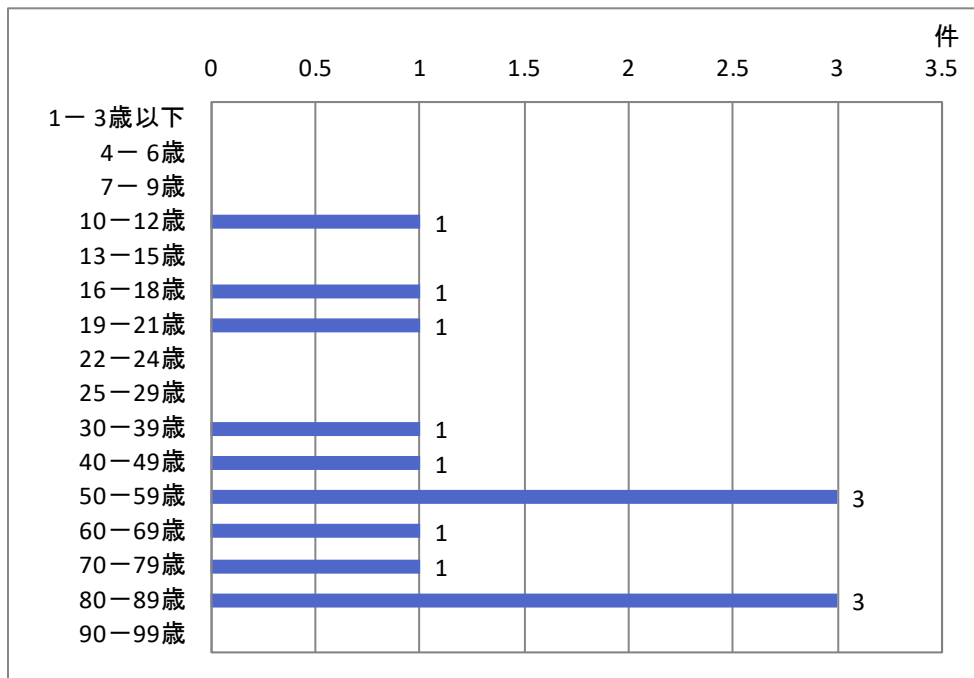
- ・死亡・重傷事故件数の自転車運転者の年齢別を車両区分別にみると、「中型」では「70-79歳」が最も多く20件（19.4%）となっている。
- ・次いで「60-69歳」17件（16.5%）、「80-89歳」14件（13.6%）、「50-59歳」12件（11.7%）、「30-39歳」11件（10.7%）と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

(3) 普通

- ・死亡・重傷事故件数の自転車運転者の年齢別を車両区分別にみると、「普通」では「50-59歳」、「80-89歳」が最も多く、それぞれ3件（23.1%）となっている。
- ・次いで「10-12歳」、「16-18歳」、「19-21歳」、「30-39歳」、「40-49歳」、「60-69歳」、「70-79歳」がそれぞれ1件（7.7%）と続いている。



XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

6. 第一当事者事故類型別自転車運転者の年齢層別

- 死亡・重傷事故件数を事故類型別自転車運転者の年齢層別にみると、

「左折」－「70-79歳」

が最も多く26件となっている。

- 次いで

「直進 等速」－「70-79歳」20件、

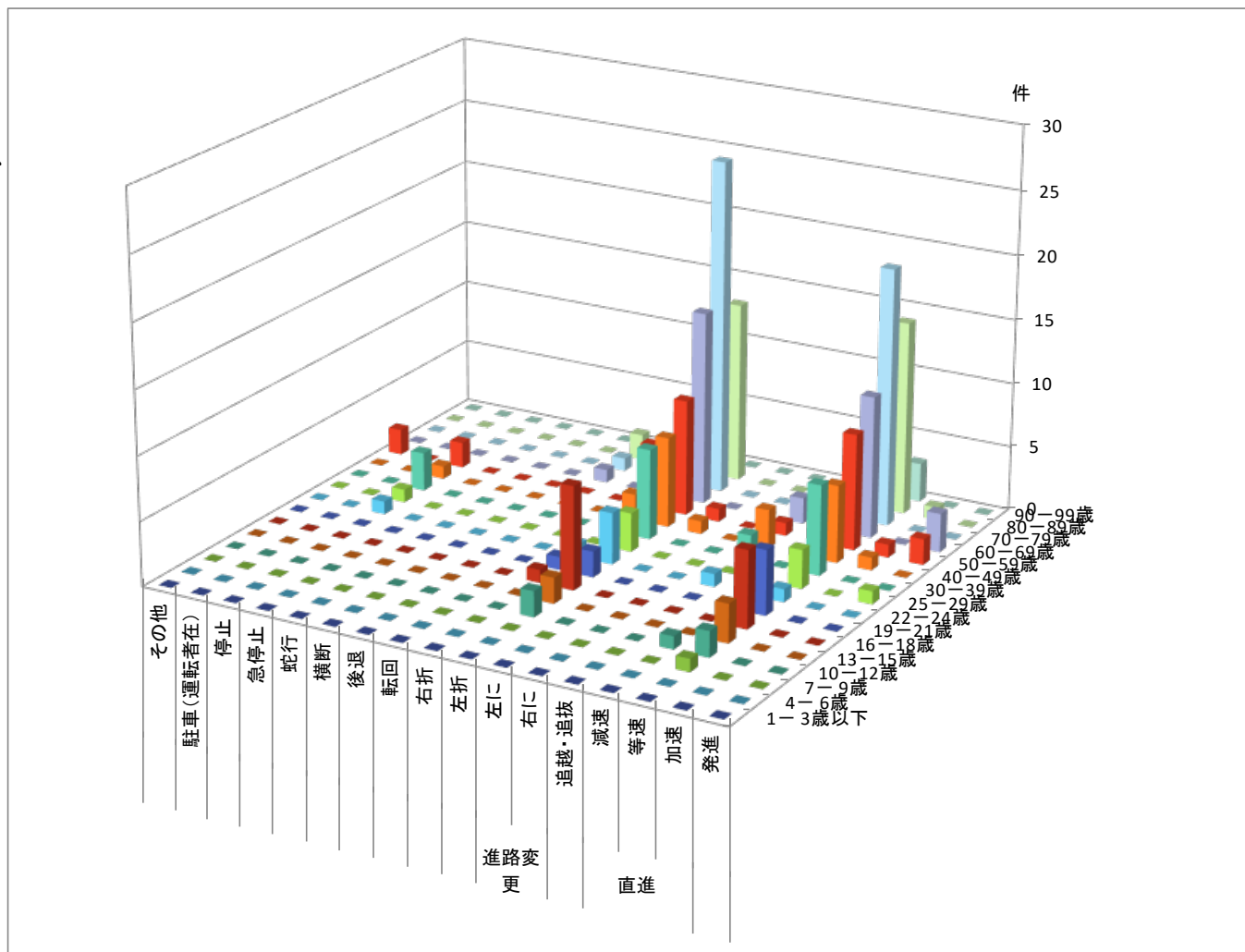
「直進 等速」－「80-89歳」、

「左折」－「60-69歳」が

それぞれ15件、

「左折」－「80-89歳」14件、

「直進 等速」－「60-69歳」11件と続いている。

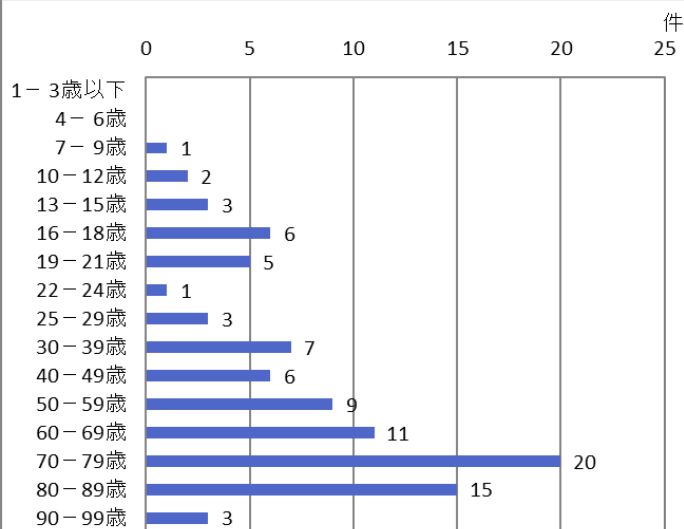


XII. 2025年死亡・重傷事故データ(対自転車死亡・重傷事故(第一当事者))

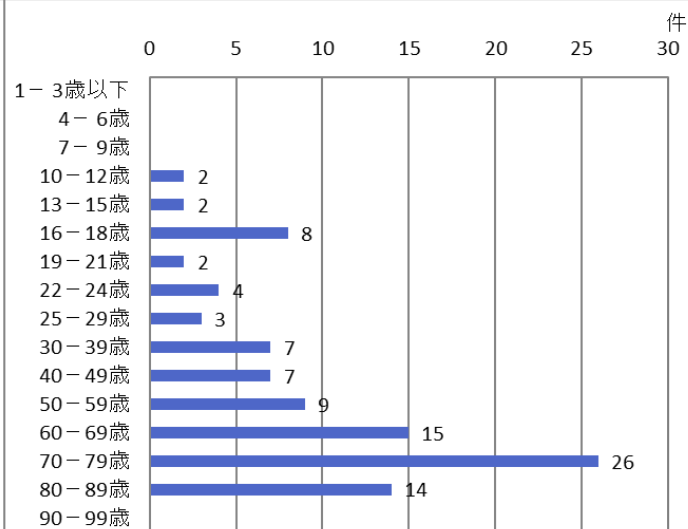
(1)「等速 直進」、「左折」及び「右折」の自転車運転者の年齢層別

- ・死亡・重傷事故件数の「等速 直進」を自転車運転者の年齢層別にみると、「70-79歳」が最も多く20件となっている。次いで「80-89歳」15件、「60-69歳」11件と続いている。
- ・「左折」を自転車運転者の年齢層別にみると、「70-79歳」が最も多く26件となっている。次いで「60-69歳」15件、「80-89歳」14件と続いている。
- ・「右折」を自転車運転者の年齢層別にみると、「50-59歳」が最も多く5件となっている。
- ・「等速 直進」、「左折」は60歳以上の高齢の自転車運転者が多く、5～6割程度を占める。また、「等速 直進」、「左折」は10歳代までの自転車運転者も1割以上を占める。運転者は相手自転車の動静により注意して進行する必要がある。

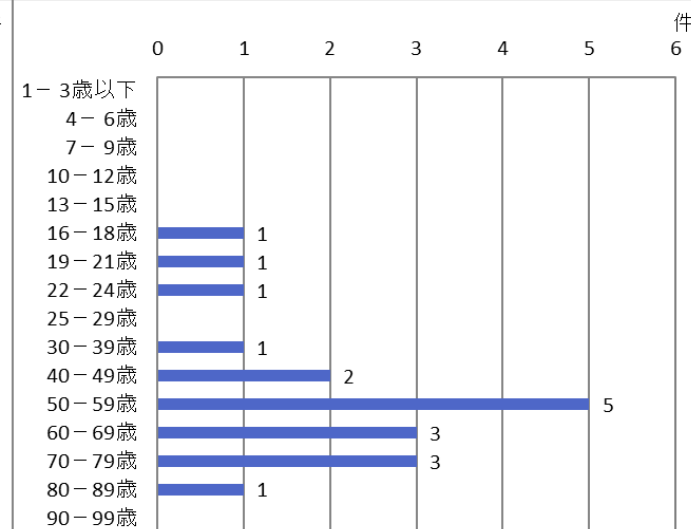
「等速 直進」 n=92



「左折」 n=99



「右折」 n=18



XII. 2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)

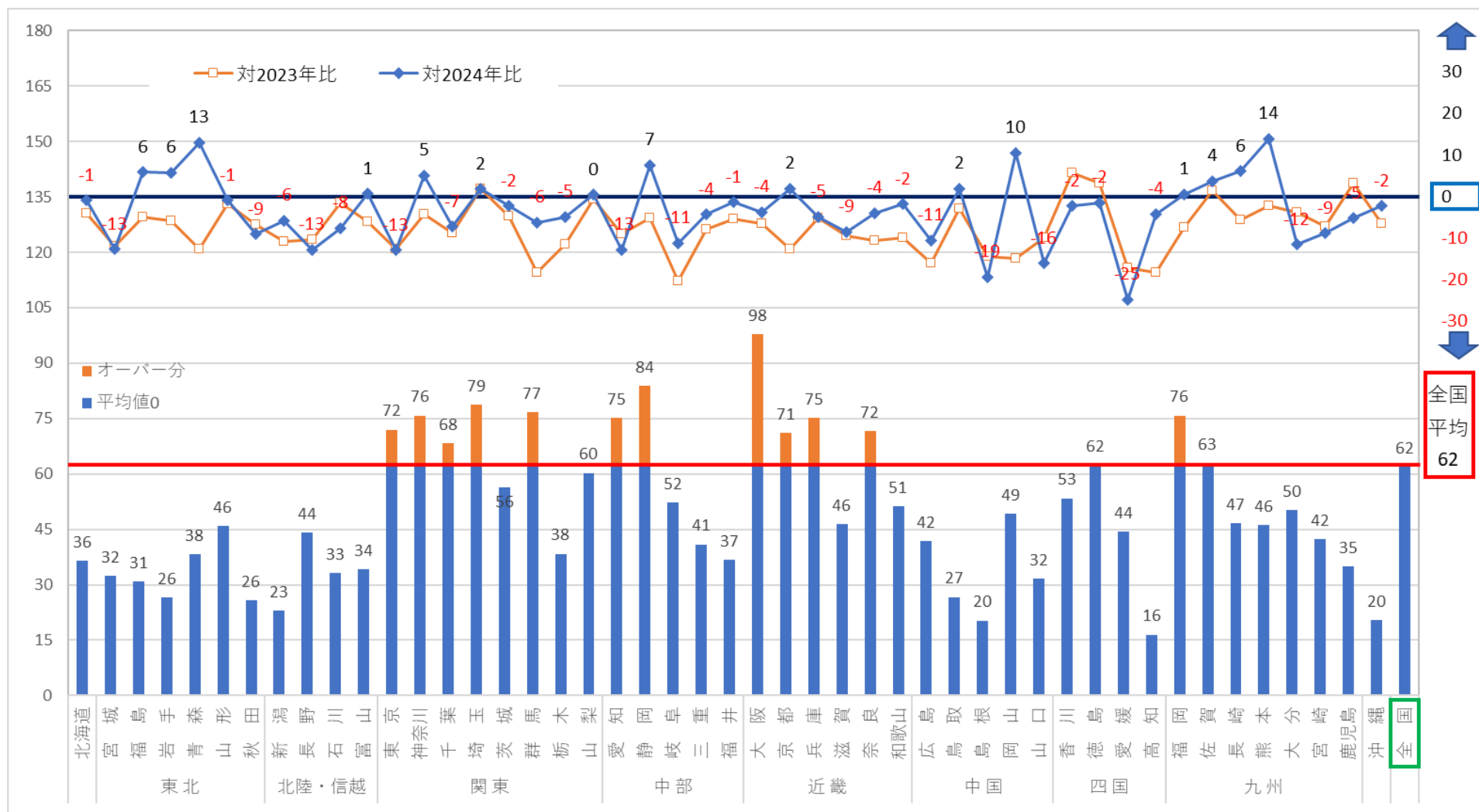
1. 1万台当たり事故件数

2023年										2024年										2025年									
車種	事故件数 (件)				保有台数 (台)	1万台 当たり 事故件数 (件)	事故件数 (件)				保有台数 (台)	1万台 当たり 事故件数 (件)	事故件数 (件)				保有台数 (台)	1万台 当たり 事故件数 (件)											
	死亡	重傷	軽傷	合計			死亡	重傷	軽傷	合計			死亡	重傷	軽傷	合計													
北海道	10	28	231	269	70,115	38.4	6	29	194	229	69,910	32.8	10	38	206	294	69,715	36.4											
宮城	2	8	93	103	28,206	36.5	7	10	77	94	28,212	33.3	2	6	83	91	28,161	32.3											
福島	3	14	83	100	23,297	42.9	3	23	75	101	23,134	43.7	1	18	52	71	23,002	30.9											
茨城	3	7	35	45	14,300	31.5	5	24	29	14,056	20.6	3	4	30	37	13,965	26.5												
栃手	4	6	54	64	14,513	44.1	4	6	37	47	14,446	32.5	3	8	44	55	14,385	38.2											
青森	1	6	49	56	9,564	58.6	2	29	31	9,432	32.9	2	7	34	43	9,374	45.9												
山形	1	8	14	23	8,377	27.5	1	3	18	22	8,254	26.7	1	4	16	21	8,171	25.7											
秋田	2	10	59	71	23,768	29.9	2	12	62	76	23,591	32.2	6	6	42	54	23,439	23.0											
新潟	2	15	87	104	18,901	55.0	2	9	84	95	18,990	50.0	2	6	76	84	19,029	44.1											
長野	2	7	53	60	13,729	43.7	5	8	51	64	13,885	46.1	1	4	41	46	13,843	33.2											
石川	1	6	39	46	12,922	35.6	1	7	46	54	12,928	41.8	2	5	37	44	12,900	34.1											
富山	7	60	663	730	93,363	78.2	9	59	592	660	92,503	71.3	8	67	585	660	91,693	72.0											
東京	9	38	581	628	70,950	88.5	18	42	571	631	71,096	88.8	13	31	498	542	71,525	75.8											
神奈川	9	47	423	479	65,979	72.6	10	46	364	420	66,302	63.3	9	42	407	458	67,000	66.4											
千葉	17	77	708	802	91,628	87.5	19	75	702	796	92,590	86.0	13	71	651	735	93,431	78.7											
埼玉	8	30	205	243	44,658	54.4	5	25	214	244	44,756	54.5	5	32	216	253	44,945	56.3											
茨城	5	14	199	218	26,760	81.5	5	12	195	212	26,831	79.0	5	14	189	208	27,131	76.7											
群馬	8	23	108	139	24,464	56.8	2	18	90	110	24,642	44.6	1	15	79	95	24,754	38.4											
栃木	2	9	50	61	8,500	71.8	2	6	48	56	8,580	65.3	5	47	52	8,628	60.3	47.8											
山梨	8	41	652	701	92,487	75.8	9	28	657	694	92,934	74.7	14	26	665	705	93,901	75.1											
愛知	4	24	372	400	42,986	93.1	5	15	396	416	42,998	96.7	8	36	318	362	43,165	83.9											
静岡	3	8	108	119	20,749	57.4	7	6	81	94	21,007	44.7	2	9	100	111	21,253	52.2											
岐阜	7	18	118	143	23,271	61.4	5	8	109	122	23,369	52.2	3	13	80	96	23,445	40.9											
三重	1	5	33	39	8,723	44.7	2	5	29	36	8,738	41.2	2	8	22	32	8,692	36.8											
福井	23	107	882	1,012	98,059	103.2	13	103	861	977	98,425	99.3	15	100	848	963	98,417	97.8											
大阪	3	26	160	189	24,356	77.6	5	20	157	182	24,323	74.8	2	16	155	173	24,346	71.1											
京都	7	26	412	445	50,684	87.8	6	27	339	372	50,709	73.4	6	28	348	382	50,822	75.2											
兵庫	2	10	57	69	13,386	51.5	9	60	69	13,475	51.2	3	8	52	63	13,604	46.3												
滋賀	13	74	87	107	10,723	81.1	1	4	82	87	10,847	80.2	2	11	65	78	10,891	71.6											
奈良	2	9	49	60	9,684	62.0	8	45	53	9,577	55.3	6	43	49	9,547	51.3	41.9	53.4											
和歌山	6	25	132	163	31,506	51.7	7	22	109	138	31,528	43.8	5	20	107	132	31,539	41.9											
広島	2	5	17	24	5,621	42.7	2	19	21	5,626	37.3	3	3	12	15	5,623	26.7	5.6											
中島	2	12	14	6,015	23.3	3	8	11	5,941	18.5	3	9	12	5,902	20.3	12	5,902	20.3											
島根	9	17	145	171	26,893	63.6	4	22	159	185	26,987	68.6	5	19	109	133	27,071	49.1											
岡山	3	13	48	64	13,697	46.7	2	7	20	29	13,662	21.2	7	36	43	13,575	31.7	13.7											
山口	2	9	74	85	13,410	63.4	2	9	82	93	13,375	69.5	3	6	62	71	13,295	53.4											
香川	2	4	35	41	7,224	56.8	7	40	47	7,257	64.8	4	4	41	45	7,213	62.4	62.4											
徳島	2	15	46	63	15,277	41.2	1	18	51	70	15,244	45.9	3	12	52	67	15,096	44.4											
愛媛	2	19	23	6,813	33.8	2	8	18	28	6,769	41.4	2	9	11	6,679	16.5	16.5	16.5											
高知	10	30	495	535	55,862	94.1	12	18	426	456	56,963	80.1	8	25	402	435	57,401	75.8											
福岡	1	5	67	73	10,357	70.5	1	1	62	64	10,262	62.4	4	5	55	64	10,178	62.9											
佐賀	2	42	42	9,290	45.2	11	29	40	9,301	43.0	1	4	38	43	9,216	46.7	46.7	46.7											
長崎	2	5	78	85	16,347	52.0	1	9	56	66	16,429	40.2	4	3	69	76	16,442	46.2											
熊本	1	5	49	55	10,479	52.5	3	2	33	38	10,422	36.5	3	6	43	52	10,337	50.3											
大分	6	46	52	11,242	46.3	2	9	50	61	11,312	53.9	4	6	38	48	11,337	42.3	42.3											
宮崎	2	64	72	17,030	42.3	3	6	66	75	17,084	43.9	6	53	59	16,884	34.9	34.9	34.9											
鹿児島	1	13	14	8,064	17.4	1	5	15	21	8,161	25.7	1	16	17	8,229	20.5	20.5	20.5											
沖縄	1	13	14	8,064	17.4	1	5	15	21	8,161	25.7	1	16	17	8,229	20.5	20.5	20.5											
不明	1	13	14	8,064	17.4	1	5	15	21	8,161	25.7	1	16	17	8,229	20.5	20.5	20.5											
合計	199	863	8,033	9,095	1,325,229	68.6	200	794	7,532	8,526	1,326,863	64.3	188	785	7,262	8,235	1,329,261	62.0											

※事故件数及び死者数は軽自動車によるものを除く 出典：(公財) 交通事故総合分析センター
※車両台数はトレリア及び軽自動車を除く(営業用貨物車の保有車両台数(2025年12月末現在)) 出典：(一財) 自動車検査登録情報協会

XII. 2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)

1. 1万台当たり事故件数



※事故件数は事業用貨物自動車が第一当事者となるものであり、軽自動車によるものを除く 出典:(公財)交通事故総合分析センター
 ※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数(2025.12末現在) 出典:(一財)自動車検査登録情報協会

XII. 2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)

2. 1万台当たり追突事故件数

2023年												2024年												2025年											
車籍	事故件数 (件)				保有台数 (台)	1万台 当たり 追突事故 件数 (件)	事故件数 (件)				保有台数 (台)	1万台 当たり 追突事故 件数 (件)	事故件数 (件)				保有台数 (台)	1万台 当たり 追突事故 件数 (件)																	
	死亡	重傷	軽傷	合計			死亡	重傷	軽傷	合計			死亡	重傷	軽傷	合計																			
北海道	2	10	102	114	70,115	16.3	1	5	83	89	69,910	12.7	1	7	83	91	69,715	13.1																	
宮城		3	50	53	28,206	18.8		7	43	50	28,212	17.7		3	47	50	28,161	17.8																	
福島		3	45	48	23,297	20.6	1	3	36	40	23,134	17.3		5	26	31	23,002	13.5																	
岩手	1		16	17	14,300	11.9		2	14	16	14,056	11.4	1	1	12	14	13,965	10.0																	
青森		1	26	27	14,513	18.6	1	2	16	19	14,446	13.2			21	21	14,385	14.6																	
山形		1	27	28	9,564	29.3		2	17	19	9,432	20.1	1	1	18	20	9,374	21.3																	
秋田	1	3	4	8	8,377	9.5			10	10	8,254	12.1		2	4	6	8,171	7.3																	
北陸			2	23	23,768	10.5		3	28	31	23,591	13.1	1		14	15	23,439	6.4																	
長野		1	2	55	18,901	30.7	1	1	37	39	18,990	20.5			42	42	19,029	22.1																	
石川			2	31	13,729	24.0	2	1	29	32	13,885	23.0	1		17	18	13,843	13.0																	
福井				23	12,922	17.8		1	19	20	12,928	15.5	1	3	22	26	12,900	20.2																	
東京		9	275	284	93,363	30.4		9	224	233	92,503	25.2		9	225	234	91,693	25.5																	
神奈川		4	252	256	70,950	36.1	4	7	229	240	71,096	33.8	1	6	191	198	71,525	27.7																	
千葉	2	8	186	196	65,979	29.7	1	6	186	193	66,302	29.1	1	11	223	235	67,000	35.1																	
埼玉	3	12	356	371	91,628	40.5	3	15	346	364	92,590	39.3	5	13	294	312	93,431	33.4																	
茨城		7	112	119	44,658	26.6		2	121	123	44,756	27.5		9	101	110	44,945	24.5																	
群馬		6	95	101	26,760	37.7		5	95	100	26,831	37.3		3	93	96	27,131	35.4																	
栃木	1	7	59	67	24,464	27.4	2	2	46	50	24,642	20.3	1	6	44	51	24,754	20.6																	
山梨		2	23	25	8,500	29.4	1		26	27	8,580	31.5		1	18	19	8,628	22.0																	
愛知	2	13	333	348	92,487	37.6	1	9	349	359	92,934	38.6	4	5	352	361	93,901	38.4																	
静岡		3	193	196	42,986	45.6	3	4	195	202	42,998	47.0		11	142	153	43,166	35.4																	
岐阜	1	1	62	64	20,749	30.8	1	2	40	43	21,007	20.5	1	1	51	53	21,253	24.9																	
三重	1	4	66	71	23,271	30.5	3	3	59	65	23,369	27.8	1	5	41	47	23,445	20.0																	
福井		3	14	17	8,723	19.5	1	2	9	12	8,738	13.7	1	2	8	11	8,692	12.7																	
近畿																																			
大阪	8	17	462	487	98,059	49.7	1	22	416	439	98,425	44.6	1	14	444	459	98,417	46.6																	
京都		7	79	86	24,356	35.3		4	74	78	24,323	32.1		4	74	78	24,346	32.0																	
兵庫		6	196	202	50,684	39.9		3	166	169	50,709	33.3	1	3	177	181	50,822	35.6																	
滋賀		1	32	33	13,386	24.7		3	34	37	13,475	27.5		2	24	26	13,604	19.1																	
奈良		4	39	43	10,723	40.1	1		45	46	10,847	42.4	1	4	33	38	10,891	34.9																	
和歌山	1	2	26	29	9,684	29.9		1	26	27	9,577	28.2		3	23	26	9,547	27.2																	
中国																																			
広島	2	9	71	82	31,506	26.0	2	7	62	71	31,528	22.5		5	56	61	31,539	19.3																	
鳥取	1	3	9	13	5,621	23.1			6	6	5,626	10.7			5	5	5,623	8.9																	
島根			5	5	6,015	8.3			4	4	5,941	6.7		1	5	6	5,902	10.2																	
岡山	2	3	72	77	26,893	28.6	2	5	91	98	26,987	36.3		8	62	70	27,071	25.9																	
山口		3	26	29	13,697	21.2	1	2	10	13	13,662	9.5		2	12	14	13,575	10.3																	
四国																																			
香川		5	37	42	13,410	31.3	1	5	31	37	13,375	27.7	1	1	24	26	13,295	19.6																	
徳島		2	23	25	7,224	34.6		2	18	20	7,257	27.6		2	17	19	7,213	26.3																	
愛媛		4	21	25	15,277	16.4		4	27	31	15,244	20.3	1	4	27	32	15,096	21.2																	
高知		1	7	8	6,813	11.7	1		10	11	6,769	16.3			5	5	6,679	7.5																	
九州																																			
福岡		10	261	271	56,862	47.7	1	3	212	216	56,963	37.9	1	6	185	192	57,401	33.4																	
佐賀		2	38	40	10,357	38.6		1	32	33	10,262	32.2	1	1	30	32	10,178	31.4																	
長崎			25	25	9,290	26.9		2	11	13	9,301	14.0	1		16	17	9,216	18.4																	
熊本		4	41	45	16,347	27.5		2	24	26	16,429	15.8	2	3	30	35	16,442	21.3																	
大分		1	30	31	10,479	29.6			6	6	10,422	5.8	1	3	24	28	10,337	27.1																	
宮崎		1	18	19	11,242	16.9		4	20	24	11,312	21.2		1	16	17	11,337	15.0																	
鹿児島	1	2	34	37	17,030	21.7		2	25	27	17,084	15.8			23	23	16,884	13.6																	
沖縄			7	7	8,064	8.7		3	10	13	8,161	15.9			8	8	8,299	9.6																	
不明		1	-	1			2	-	-	2				1	38	39																			
合計	30	194	3,987	4,211	1,325,229	31.8	38	168	3,617	3,823	1,326,863	28.8	32	172	3,447	3,651	1,329,261	27.5																	

※事故件数及び死者数は軽自動車によるものを除く

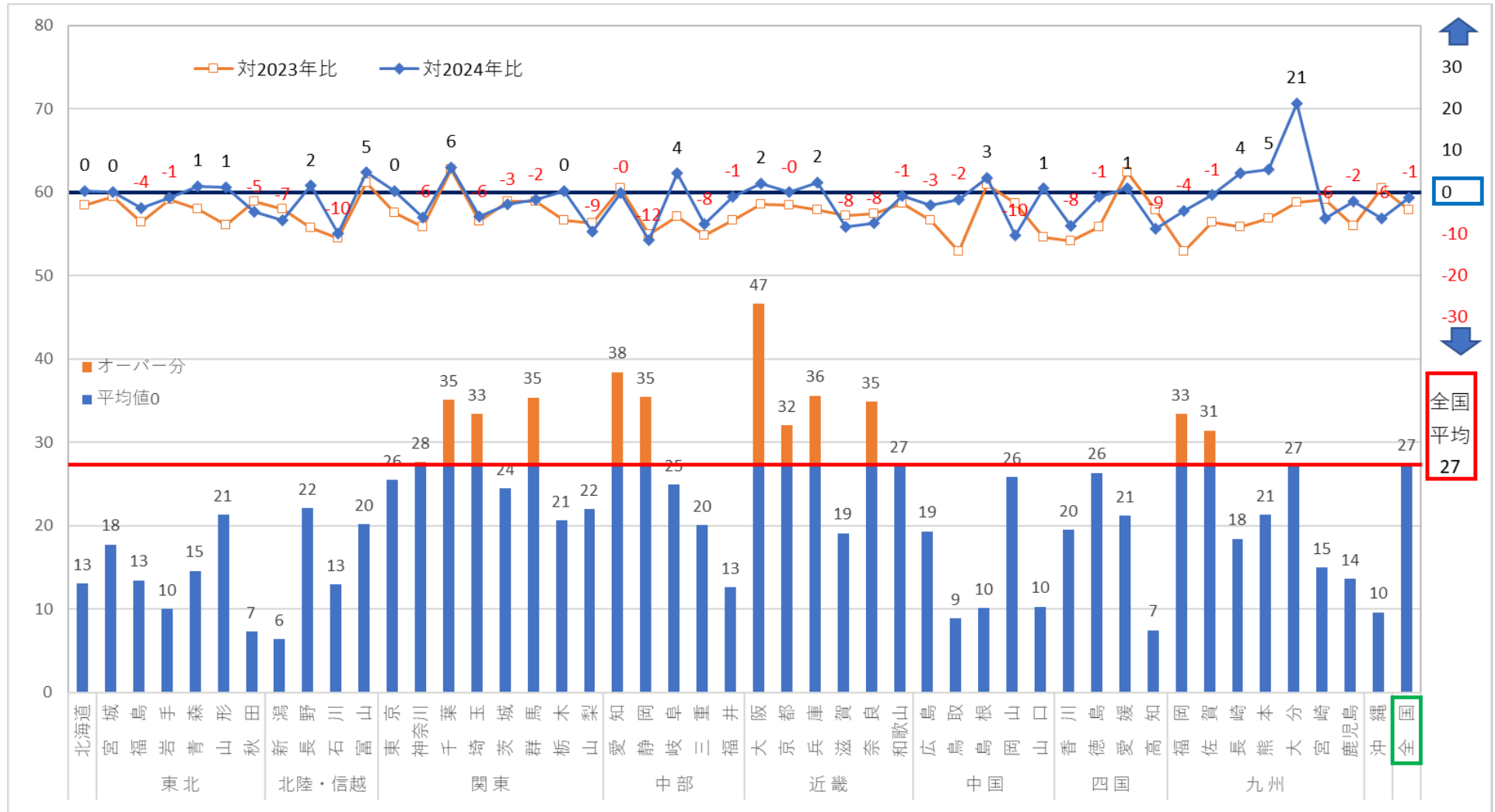
出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はドライバー及び軽自動車を除く営業用貨物車の保有車両台数（2025年12月末現在）

出典：（一財）自動車検査登録情報協会

XII. 2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)

2. 1万台当たり追突事故件数



※追突事故件数は事業用貨物自動車が第一当事者となるものであり、軽自動車によるものを除く 出典:(公財)交通事故総合分析センター
 ※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数(2025.12末現在) 出典:(一財)自動車検査登録情報協会

XII. 2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)

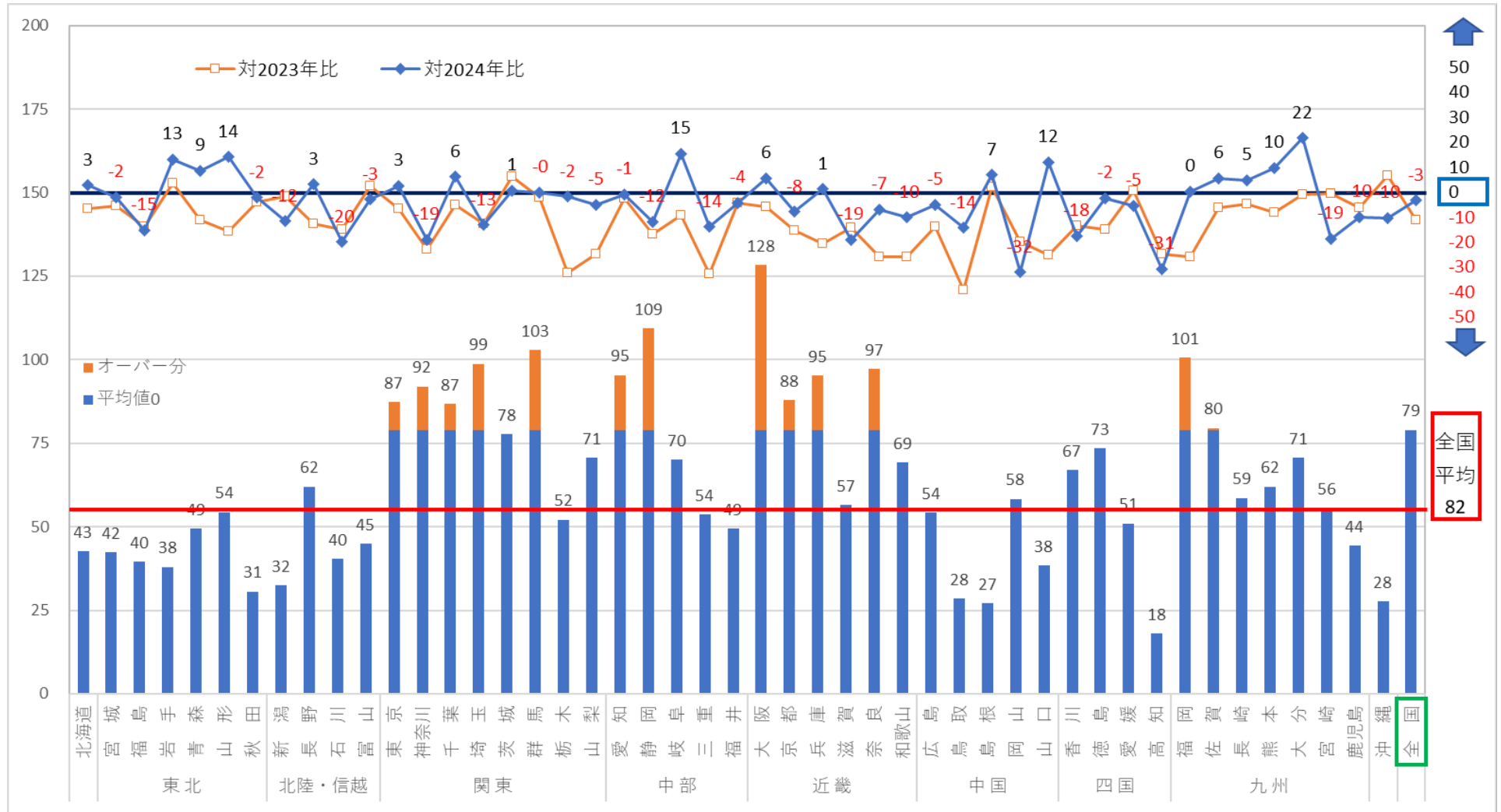
3. 1万台当たり死傷者数

2023年										2024年										2025年									
車種	死傷者数(人)				保有台数 (台)	1万台 当たり 死傷者数 (人)	死傷者数(人)				保有台数 (台)	1万台 当たり 死傷者数 (人)	死傷者数(人)				保有台数 (台)	1万台 当たり 死傷者数 (人)											
	死亡	重傷	軽傷	合計			死亡	重傷	軽傷	合計			死亡	重傷	軽傷	合計													
北海道	11	30	304	345	70,115	49.2	6	32	241	279	69,910	39.9	10	39	248	297	69,715	42.8											
宮城	2	9	124	135	28,206	47.9	7	11	107	125	28,212	44.3	2	7	110	119	28,161	42.3											
福島	4	16	104	124	23,297	53.2	3	24	100	127	23,134	54.9	1	19	71	91	23,002	39.6											
茨城	3	7	39	49	14,300	34.3	5	30	35	14,056	24.9	3	5	45	53	13,965	38.0												
岩手	6	7	75	88	14,513	60.6	4	7	48	59	14,446	40.8	3	11	57	71	14,385	49.4											
青森	6	7	75	88	14,513	60.6	4	7	48	59	14,446	40.8	3	11	57	71	14,385	49.4											
山形	1	6	60	67	9,564	70.1	2	36	38	9,432	40.3	2	7	42	51	9,374	54.4												
秋田	1	8	20	29	8,377	34.6	1	5	21	27	8,254	32.7	1	5	19	25	8,171	30.6											
北陸	2	11	68	81	23,768	34.1	2	12	90	104	23,591	44.1	7	10	59	76	23,439	32.4											
新潟	2	18	121	141	18,901	74.6	2	9	101	112	18,990	59.0	2	6	110	118	19,029	62.0											
長野	2	68	76	13,729	55.4	5	10	69	84	13,885	60.5	1	4	51	56	13,843	40.5												
石川	8	68	76	13,729	55.4	5	10	69	84	13,885	60.5	1	4	51	56	13,843	40.5												
福井	1	6	48	55	12,922	42.6	1	8	53	62	12,928	48.0	2	6	50	58	12,900	45.0											
越前	1	6	48	55	12,922	42.6	1	8	53	62	12,928	48.0	2	6	50	58	12,900	45.0											
東京	7	61	807	875	93,363	93.7	9	61	713	783	92,503	84.6	8	68	724	800	91,693	87.2											
神奈川	9	41	765	815	70,950	114.9	20	44	725	789	71,096	111.0	13	36	609	658	71,525	92.0											
千葉	9	47	551	607	65,979	92.0	10	49	475	534	66,302	80.5	9	43	529	581	67,000	86.7											
埼玉	17	80	924	1,021	91,628	111.4	20	79	937	1,036	92,590	111.9	14	75	834	923	93,431	98.8											
茨城	8	36	275	319	44,658	71.4	5	25	315	345	44,756	77.1	5	37	307	349	44,945	77.7											
群馬	7	14	260	281	26,760	105.0	7	13	266	276	26,831	102.9	5	16	258	279	27,131	102.8											
栃木	8	26	173	207	24,464	84.6	2	19	112	133	24,642	54.0	1	16	112	129	24,754	52.1											
山梨	2	10	69	81	8,500	95.3	2	6	57	65	8,580	75.8	5	5	56	61	8,628	70.7											
東海	8	44	853	905	92,487	97.9	9	29	857	895	92,934	96.3	14	28	854	896	93,901	95.5											
愛知	4	24	514	542	42,986	126.1	5	17	499	521	42,998	121.2	8	39	425	472	43,165	109.3											
静岡	4	11	150	165	20,749	79.5	8	6	101	115	21,007	54.7	2	11	136	149	21,253	70.1											
中部	7	23	171	201	23,271	86.4	5	9	144	158	23,369	67.6	3	14	109	126	23,445	53.7											
三重	1	5	41	47	8,723	53.9	2	5	40	47	8,738	53.8	2	10	31	43	8,692	49.5											
福井	1	5	41	47	8,723	53.9	2	5	40	47	8,738	53.8	2	10	31	43	8,692	49.5											
近畿	23	113	1,180	1,316	98,059	134.2	13	106	1,088	1,207	98,425	122.6	15	107	1,140	1,262	98,417	128.2											
大阪	3	29	219	251	24,356	103.1	5	21	207	233	24,323	95.8	2	16	196	214	24,346	87.9											
京都	7	33	548	588	50,684	116.0	6	27	444	477	50,709	94.1	6	28	450	484	50,822	95.2											
兵庫	2	11	82	95	13,386	71.0	10	92	102	13,475	75.7	3	9	65	77	13,604	56.6												
滋賀	2	13	15	6,015	24.9	3	9	12	5,941	20.2	20.2	3	13	16	5,902	27.1	27.1	58.4											
奈良	13	119	132	10,723	123.1	1	4	108	113	10,847	104.2	2	12	92	106	10,891	97.3												
和歌山	2	9	81	92	9,684	95.0	8	68	76	9,577	79.4	6	6	60	66	9,547	69.1												
中国	6	29	179	214	31,506	67.9	8	29	150	187	31,528	59.3	5	20	146	171	31,539	54.2											
広島	2	5	31	38	5,621	67.6	2	22	24	5,626	42.7	3	3	13	16	5,623	28.5												
島根	2	13	15	6,015	24.9	3	9	12	5,941	20.2	20.2	3	13	16	5,902	27.1	27.1	58.4											
岡山	10	20	180	210	26,893	78.1	4	23	217	244	26,987	90.4	5	20	133	158	27,071	58.4											
山口	3	13	71	87	13,697	63.5	2	7	27	36	13,662	26.4	8	44	52	13,575	38.3												
四国	2	9	97	108	13,410	80.5	2	9	102	113	13,375	84.5	3	7	79	89	13,295	66.6											
徳島	2	4	58	64	7,224	88.6	7	48	55	7,257	75.8	6	6	47	53	7,213	73.5												
愛媛	2	15	60	77	15,277	50.4	1	19	66	86	15,244	56.4	3	12	62	77	15,096	51.0											
高知	2	2	25	29	6,813	42.6	3	8	22	33	6,769	48.8	2	2	10	12	6,679	18.0											
九州	10	32	678	720	56,862	126.6	12	19	541	572	56,963	100.4	8	28	542	578	57,401	100.7											
福岡	1	5	83	89	10,357	85.9	1	1	74	76	10,262	74.1	4	5	72	81	10,178	79.6											
佐賀	59	59	9,290	63.5	12	38	50	9,301	53.8	1	6	47	54	9,216	58.6	49.4	49.4	55.6											
長崎	2	5	108	115	16,347	70.3	1	10	75	86	16,429	52.3	5	3	94	102	16,442	62.0											
熊本	1	5	69	75	10,479	71.6	3	3	45	51	10,422	48.9	3	7	63	73	10,337	70.6											
大分	7	56	63	11,242	56.0	2	12	70	84	11,312	74.3	4	6	53	63	11,337	55.6												
宮崎	2	6	78	86	17,030	50.5	3	6	84	93	17,084	54.4	6	6	69	75	16,884	44.4											
鹿児島	1	16	17	8,064	21.1	1	6	24	31	8,161	38.0	1	3	10	22	23	8,299	27.7											
沖縄	1	14	139	154			3	7	113	123			3	10	100	113													
不明	207	930	10,813	11,950	1,325,229	90.2	208	844	9,861	10,913	1,326,863	82.2	191	847	9,458	10,496	1,329,261	79.0											
合計																													

※事故件数及び死者数は軽自動車によるものを除く 出典：(公財) 交通事故総合分析センター
※車両台数はトローラ及び軽自動車を除く営業用貨物車の保有車両台数(2025年12月末現在) 出典：(一財) 自動車検査登録情報協会

XII. 2025年死亡・重傷・軽傷事故データ(1万台当たり)

3. 1万台当たり死傷者数



※死傷者数は事業用貨物自動車が第一当事者となるものであり、軽自動車によるものを除く 出典:(公財)交通事故総合分析センター
 ※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数(2025.12末現在) 出典:(一財)自動車検査登録情報協会